REGZA Phone T004
by TOSHIBA

取扱説明書 詳細版

READ THIS MANUAL TO MASTER
THE CELLULAR PHONE

www.au.kddi.com

ごあいさつ

このたびは、REGZA Phone T004(以下、「T004」とします)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前にT004に付属する『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

memo

T004に付属する『取扱説明書』では、主な機能の主な操作のみ説明しています。さまざまな機能のより詳しい説明については、本書をご参照ください。

取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』と『取扱説明書詳細版』(本書)のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。
パソコンから:**http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html**

オンラインマニュアル

auホームページでは、本書を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。

- T004からは:待受画面で E →[トップメニュー･検索]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル](通信料無料)
  EZweb版 auオンラインマニュアルは通信料無料でご利用いただけます。
- パソコンからは:**http://www.au.kddi.com/manual/index.html**

■ For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual 英語版･中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書･抜粋(英語版)』をauホームページからダウンロードできます(発売後約1ヶ月後から)。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.
簡易英語版/中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

T004をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

- T004からは→待受画面で E →[トップメニュー･検索]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
- パソコンからは→ **http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html**

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル･地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が本書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- T004は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しておりますEZwebの各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

かんたんガイド

本章で操作を始める前に、

■「安全上のご注意」(▶P.43)

■「取扱上のお願い」(▶P.50)

に書かれた注意事項を必ずお読みのうえ、
正しくお使いください。

ケータイを
使いこなそう!

Open

本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

充電についてのご注意

詳しい注意事項については、「安全上のご注意」（▶P.43）と「取扱上のお願い」（▶P.50）をお読みください。

※卓上ホルダ（別売）のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

電池パックを長持ちさせるには？

充電したばかりなのに、電池切れで困ったことはありませんか？電池パックには寿命があります。充電のしかたによっては、電池パックが劣化して、電池が切れやすくなることがあります。正しい充電方法で、電池パックを長持ちさせましょう。

※電池パックの性能を十分に発揮できる目安はおよそ1年です。電池が切れやすくなったら、指定の新しい電池パックをお買い求めください。

充電は「残量1」になってから

POINT 1

（要充電）になってから充電しましょう。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。

日なたに置かない・落とさない

POINT 2

電池パックは、強い衝撃や暑さが苦手です。本体や電池パックを落とさないようにご注意ください。長時間置いておく場合は、できるだけ涼しい場所に置きましょう。

充電用機器にも気をつけよう

POINT 3

充電用機器は、au指定のものを使用してください。指定外の充電用機器で充電すると、本体が壊れたり、電池パックが劣化することがあります。

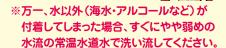
防水ケータイの取扱上のご注意

T004は、IPX5/7（旧JIS保護等級相当）の防水性能を持っていますが、ご利用方法によっては、水濡れや発熱などが故障の原因となる場合があります。「防水性能に関する注意事項」（▶P.56）

●**常温の水道水以外は、かけたり浸けたりしないでください。**

●**カバー類はしっかりと閉じ、電池フタは確実に取り付けてご利用ください。**

よく読んで確認してネ！

※万一、水以外（海水・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐにやや弱めの水流の常温水道水で洗い流してください。

キッチン

●**アルコール・石けん・洗剤など**常温の水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

●**熱湯**をかけたり浸けたりしないでください。耐熱設計ではありません。

砂・泥

●**砂・泥など**にご注意ください。**受話口、スピーカー、ヒンジ部など**から入り故障の原因となります。

温泉・お風呂（シャワー）

●**温泉水や入浴剤の入ったお風呂など**には浸けないでください。

●**長時間の持ち込み**はおやめください。

海・プール

●**海水やプールの水**をかけたり浸けたりしないでください。

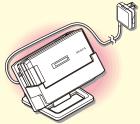
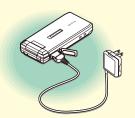
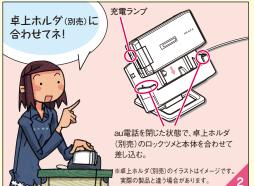
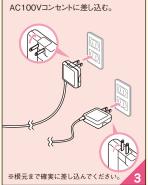
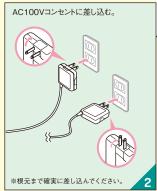
●**海やプールの中**での使用はおやめください。

充電する

お買い上げ時は電池パックは十分に充電されていません。またご使用中にau電話の画面に▭や▭が表示されたときも充電してください。

●卓上ホルダ（別売）で充電する

●指定のACアダプタ（別売）で充電する

外部接続端子カバーを完全に開いて、指定のACアダプタ（別売）をつなぐ。

INFORMATION

- 別途、指定のACアダプタ(別売)や卓上ホルダ(別売)が必要です。
(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。)
- 共通ACアダプタ01(別売)は日本国内家庭用AC100V専用です。共通ACアダプタ02(別売)はAC100Vから240Vまで対応しています。
- T004や卓上ホルダ(別売)の接続端子に対して平行になるように、指定のACアダプタ(別売)のコネクタを抜き差ししてください。
- 卓上ホルダ(別売)に本体を取り付ける際は、外部接続端子カバーがしっかりと閉じていることを確認してください。閉じかたが不十分な場合、充電できないことがあります。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- 外部接続端子カバーは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子カバーを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 卓上ホルダ(別売)は安定した場所に置いてご使用ください。転倒・落下・破損の原因となります。
- 卓上ホルダ(別売)を使った充電方法と、外部接続端子を使った充電方法を同時に行わないでください。

電話をかける

電話は、
■番号を押してかける
■アドレス帳からかける
■履歴からかける
などの方法でかけることができます。

●番号を押してかける

待受画面で[0]～[9]を押し
相手の電話番号を入力して
[通話]を押します。

●アドレス帳からかける

五十音順
アカサタナハマ
東芝三郎
東芝四郎
東芝二郎
東芝太郎
東芝花子
検索 詳細 サブメニュー

待受画面で[帳]を押して、
[方向キー]でかけたい相手を選び
[通話]を押します。

●履歴からかける

着信履歴 発信履歴
01 7/ 7 11:24 東芝花子
02 7/ 7 9:12 東芝太郎
03 7/ 6 16:55 030001XXXX
04 7/ 6 14:13 東芝三郎
05 7/ 5 19:48 留守伝言再生
06 7/ 5 12:30 東芝四郎
メール履歴 詳細 サブメニュー

待受画面で[左右キー]を押すと、発信／着信
履歴が表示されます。[上下キー]でかけたい
相手を選び[通話]を押します。

こんなときは…？

《電話をかける》

海外から電話したいときは

T004で海外からも簡単に日本国内へ電話をかけられます。

1. 電話番号を入力
2. [A]を押す
3. 「国際電話:日本へ」を選び◉を押す
4. [発信]

「T004で海外から日本国内へ電話をかける（グローバルパスポート）」 ▶P.109

海外で携帯電話を使うときは

T004の設定を変えるだけで、いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。特別な申し込み手続きや日額・月額使用料も不要です。

「GLOBAL PASSPORT（グローバルパスポート）について」 ▶P.72

《電話を受ける》

かかってきた電話に出なかった場合は

待受画面に[不在]が表示され、出なかった着信の件数が表示されます。

「電話を受ける」 ▶P.107

かかってきた電話に出たくない場合は

電話に出たくないときは、着信を拒否することができます。

「着信を拒否する」 ▶P.107

通話中の会話を録音したい場合は

通話中の相手の声や自分の声を、メモ代わりに60秒間録音することができます。

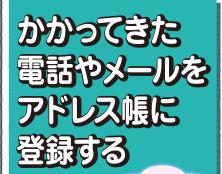
「通話中の相手の声や自分の声を録音する」 ▶P.325

■迷惑電話はシャットアウト!

迷惑電話やいたずら電話がかかってきたら、通話が終わった直後に[1][4][4][2][発信]で登録すると、次回からは、相手側に「お断りガイダンス」を流しシャットアウトできます（迷惑電話撃退サービス）。

※迷惑電話撃退サービスは月額使用料有料のオプションサービスです。ご利用にはお申し込みが必要です。

「迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）」 ▶P.227

●かかってきた電話を登録

待受画面で ◁ を押すと着信履歴一覧画面が表示されます。
◇ で登録したい番号を選びます。

Ａ を押すとサブメニューが表示されます。
「アドレス帳へ登録」を選び ◉ を押します。

1

「新規登録」を選んで ◉ を押して、◇ で番号種別を選び ◉ を押すと…

2

アドレス帳編集画面が表示されます。各項目を入力し、Ａ を押します。

3

Eﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
1 新規作成
2 ﾃﾞｺﾚｰｼｮﾝｱﾆﾒ作成
3 受信ﾎﾞｯｸｽ 1
4 送信ﾎﾞｯｸｽ
5 新着ﾒｰﾙ問合せ
6 なかよしﾎﾞｯｸｽ
7 ｲﾝﾌｫﾎﾞｯｸｽ FREE
8 au oneﾒｰﾙを確認
9 ﾒｰﾙｻｲﾄへ接続
0 Eﾒｰﾙ設定
Cﾒｰﾙ 選択 PCﾒｰﾙ

待受画面で ✉ を押して Eメールメニューから「受信ボックス」を選び ◉ を押します。

◈ でフォルダを選び、Eメールを選んだら、A を押して「アドレス詳細表示」を選び ◉ を押します。

◈ で登録したいアドレスを選び、◉ を押します。「アドレス帳登録」を選び、◉ を押します。

1

「新規登録」を選び ◉ を押し、◈ でEメール種別を選び ◉ を押すと…

2

アドレス帳編集画面が表示されます。
各項目を入力し、A を押します。

3

INFORMATION

●アドレス帳には、最大1,000件までの相手先を登録できます。

●アドレス帳に電話番号を登録する場合は、市外局番から入力します。

●アドレス帳には、画像や住所、血液型や誕生日など、さまざまな情報が登録できます。

こんなときは…？

? 登録したアドレス帳を修正するには

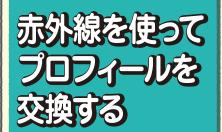
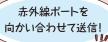
一度登録したアドレス帳は、修正や追加登録などの編集作業ができます。
アドレス帳詳細画面を表示させて、📖 を押すと、アドレス帳編集画面が表示されます。追加したい情報や変更したい情報を入力して、A を押すと、修正された情報がアドレス帳に登録されます。

赤外線を使ってプロフィールを交換する

送るときは

プロフィールが表示されます。

1

2

- 赤外線ポートの間の距離は20cm以内で送受信してください。
- データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
- 赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

3

待受画面で◉を押します。

「Bluetooth／赤外線」を選び◉を押し、「赤外線」を選び◉を押します。

1

「赤外線受信」を選び◉を押します。

2

「はい」を選び◉を押すと、アドレス帳に登録されます。

3

赤外線通信では、次のデータを送受信できます。

- プロフィール
- アドレス帳
- スケジュール
- タスクリスト
- メモ帳
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ
- microSDメモリカード内のデータ

※データの種類、容量によっては保存できない場合があります。

Eメールを送る（文字を送る）

Eメールを送る前に･･･
■初期設定は終わっていますか?
■相手のメールアドレスはアドレス帳に
登録されていますか?

待受画面で
✉ を押すとEメール
メニューが表示され
ます。

1

2

Ⓐ で「件名」を選んで
◉ を押すと
件名入力画面になります。

5

Ⓐ で「本文」を選んで
◉ を押すと
本文入力画面になります。

6

本文を入力して
◉ を押すと
送信画面になります。

7

こんなときは…？

メールを書いているときに電話がかかってきたら?

メール作成中にかかってきた電話に出ても、作成中のメールは消えません。通話が終わった後で、メールの続きを書くことができます。

メールにフォトやムービーを添えたいときは

Eメールには、最大5件(合計2MB以下)のデータが添付できます。
次のようなデータが添付できます。

- データフォルダのデータ
- ラッピングメールデータ
- ムービー撮影データ
- フォト撮影データ
- ボイス録音データ
- プロフィールデータ
- アドレス帳
- スケジュール
- タスクリスト

「Eメールにデータを添付する」▶P.121

Eメールを装飾するには

本文入力中に□を押すと、次のような装飾ができます。

- 本文の文字や背景色を24色の中から選べます。
- 文字の大きさを変更できます。
- 文字の位置を左寄せや右寄せ、センタリングできます。
- 文字を点滅表示させたり、行の間にラインが挿入できます。
- 画像を挿入できます。
- 文字や画像を右から左へ移動させたり、スウィング表示させることができます。

「本文を装飾する」▶P.122

撮ったフォトをメールで送る（メールに添付する）

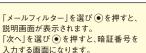
Eメールを読む

迷惑メールはお断り

Eメールメニュー
1 新規作成
2 デコレーションアニメ作成
3 受信ボックス
4 送信ボックス
5 新着メール問合せ
6 なかよしボックス
7 インフォボックス FREE
8 au oneメールを確認
9 メールサイトへ接続
0 Eメール設定
Cメール　選択　PCメール

待受画面で✉を押し、◈で「Eメール設定」を選び◉を押します。

1

「メールフィルター」を選び◉を押すと、説明画面が表示されます。
「次へ」を選び◉を押すと、暗証番号を入力する画面になります。

au電話のご契約時に設定されたお客様の暗証番号を入力してください。
暗証番号の案内
****
送信　リセット
下記の対象サービスで同日内に連続3回間違えると、翌日までご利用できなくなりますのでご注意ください。
<対象サービス>
・auお客さまサポート内のお手続き
・「なるほど！au」の携
戻る　OK　ブラウザメニュー

2

メールフィルター
■カンタン設定
1 サポート設定
2 フィルターレベル（高）
3 フィルターレベル（中）
4 フィルターレベル（低）
※カンタン設定とは？
■個別設定
5 基本設定
6 指定受信リスト設定
7 指定拒否リスト設定
8 その他の設定
■その他
9 設定確認、設定解除
10 PC設定用ワンタイムパスワード発行
11 設定にあたって
戻る
戻る　OK　ブラウザメニュー

「カンタン設定」からフィルターレベルを選び◉を押します。

3

こんなときは…？

? 受信したEメールに返信したいときは

Eメールを送ってくれた相手に、すぐに返事を送ることができます。

1. 受信メールの内容表示画面で、回を押す

   宛先には、自動的に相手のEメールアドレスが入力されます。

   「件名」には、受信したEメールの件名に「Re:」が付けられます。

2. 「本文」を入力し、回を押す

? パソコンで使っているアドレスで、メールを送受信したい

普段パソコンで利用しているメールアドレスを使って、au電話からメールを送受信することができます（ケータイdePCメール）。

※ケータイdePCメールのご利用にあたっては、会員登録が必要です。
会員登録後は、月額使用料がかかります。

「ケータイdePCメールを利用する」
▶P.147

Cメールを送る
au電話同士だったら、Cメールが便利でダンゼンお得！
Cメールメニュー
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 緊急地震速報
5 Cメール設定
Eメール 選択
待受画面で✉を1秒以上長押しすると、Cメールメニューになるのよ！
Cメールメニューで「新規作成」を選び◉を押します。
1
本文
［漢］
句読点
100
文字種 確定 サブメニュー
本文を入力して◉を押します。
全角で50文字、半角で100文字まで入力できます。
2
送信メール作成
［宛先］
帰り遅くなります！
送信 編集 サブメニュー
「宛先」を選び◉を押し、電話番号を入力して◉を押します。
📖を押して、送信！
宛先はアドレス帳や履歴からも選べるし直接、電話番号を入力してもOK！
3

INFORMATION

- Cメールは、Cメールに対応したau電話同士で、電話番号を宛先にしてメールのやりとりができるサービスです。

- 送信したCメールは、最大50件まで保存できます。
  受信したCメールは、最大100件まで保存できます。

こんなときは…？

? 緊急地震速報を受け取ったら

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地付近のau電話に一斉にお知らせするサービスです。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた落ち着きのある行動をお願いします。

「緊急地震速報を利用する」▶P.156

フォトやムービーをもっと楽しむ

フォトモニター画面やムービーモニター画面から、いろいろな設定ができるのよ。

待受画面で［・］を1秒以上長押しします。

もっとキレイに撮る

細部まで鮮明に表現できる、高画質なフォトやムービーも撮影できます。

フォトモニター画面で［A］を押し、「フォト画質」を選び◉を押して

「ファインモード」に！

※フォトサイズが「0.3M」のときは、「フォト画質」を設定できません。

キレイ〜

ムービーモニター画面で［A］を押し、「録画モード」を選び◉を押して

「VGA」に！

大きなサイズで撮る

カメラモードで撮影したフォトを、大きなサイズでキレイにプリントできます。

フォト(カメラモード)

フォトモニター画面で Ⓐ を押し、「フォトサイズ」を選び ◉ を押して「0.3M」「1M」「2M」「フルHD」「3M」「5M」「8M」「9M(フルワイド)」「12M」に!

連写でフォトを撮る

1回の撮影で、連写した4枚／9枚のフォトを撮影できます。

フォト(壁紙モード)

フォトモニター画面で Ⓐ を押し、「特殊撮影」を選び ◉ を押し、「連写設定」を選び ◉ を押して

「連写起動」を選び※ ◉ を押し、「ON(連写モード)」を選び ◉ を押します。

※「カメラ設定」で「手振れ補正」を「オート」から「OFF」に設定すると「連写起動」を選択できます。

INFORMATION

●撮影できるフォトのサイズ

用途に合わせてフォトサイズやフォト画質が選択できます。

フォトサイズ：横×縦(ドット)	フォト画質	容量(目安)	保存可能枚数(目安)
壁紙(標準)：240×320	ノーマルモード固定	25 KB程度	5,000枚
壁紙(ワイド)：480×800		100 KB程度	5,000枚
壁紙(フルワイド)：480×854		120 KB程度	5,000枚
0.3M：640×480		80 KB程度	5,000枚
1M：1,280×960	ファインモード	450 KB程度	1,657枚
	ノーマルモード	225 KB程度	3,315枚
2M：1,600×1,200	ファインモード	700 KB程度	1,205枚
	ノーマルモード	350 KB程度	2,210枚
フルHD：1,920×1,080	ファインモード	800 KB程度	1,020枚
	ノーマルモード	400 KB程度	1,894枚
3M：2,048×1,536	ファインモード	1,200 KB程度	698枚
	ノーマルモード	600 KB程度	1,326枚
5M：2,592×1,944	ファインモード	1,700 KB程度	491枚
	ノーマルモード	850 KB程度	947枚
8M：3,264×2,448	ファインモード	2,800 KB程度	301枚
	ノーマルモード	1,400 KB程度	602枚
9M(フルワイド)：4,000×2,248	ファインモード	3,000 KB程度	282枚
	ノーマルモード	1,500 KB程度	552枚
12M：4,000×3,000	ファインモード	4,000 KB程度	210枚
	ノーマルモード	2,000 KB程度	414枚

●録画できるムービーのサイズ

録画モードによって、ムービーのサイズが選択できます。

録画モード	録画サイズ横×縦(ドット)	録画可能時間
高品質L	176×144	最大15秒
QVGA	320×240	最大約120分
VGA	640×480	最大約90分

市販品のmicroSDメモリカードまたはmicroSDHCメモリカード(512MB～16GB)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、録画条件やmicroSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。

EZwebでできること

EZwebは、au電話でインターネットをカンタンに楽しめる情報サービスです。

Cinema
Music
Ticket
Shopping
Gourmet

※EZwebのご利用は事前のお申し込みが必要です。
※EZwebの接続は、接続時間に関係なく送受信したデータ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。

お天気を調べる

待受画面で◯を押して、◯で待受ウィンドウを選びます。◯で「天気」を選び◯を押します。

「きょうの天気」「あしたの天気」などが表示されます。

「続きを見る」を選び◯を押すと天気の詳細が表示されます。

こんなときは…？

お気に入りを登録したいときは

（ブラウザメニュー～お気に入り）

お気に入りリストに登録したい情報サイトを画面に表示させて

1. Ａ（ブラウザメニュー）を押す
2. 「お気に入り／画面メモ」を選び ◉ を押す
3. 「お気に入り登録」を選び ◉ を押す
4. Ａ（登録）を押す

「お気に入りへ登録しました」と表示されて、登録が完了します。
お気に入りリストは100件まで登録できます。

「お気に入りリストを利用する」 ▶P.169

テレビ(ワンセグ)を見る

※地域によって、設定される放送局が変わります。

待受画面で◉を押し、「TV」を選んで◉を押すとTVメニューが表示されます。

●初めに、受信する放送局を設定!

テレビチャンネル設定画面で(↕)を押して「オート設定(放送波)」を選び◉を押します。

見ている番組を録画する

録画開始！
◉を押す

録画終了！
◉を押す

2

INFORMATION

●次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域や極端に近い地域
- 移動中の電車や車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、高速道路の近く
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

遠隔ロック

T004を紛失した場合に、事前に登録した電話からT004に電話をかけて、設定した回数着信すると、遠隔操作で他人が使えないようにオートロックとFeliCaロック、アドレス帳ロックをかけることができます。

設定画面から遠隔ロックの設定を選択します。

待受画面で
◉ 4 1 4 を押し、ロックNo.を入力して ◉ を押します。

1

遠隔操作をする電話番号を登録します。

「有効番号リスト」を選び
◉ を押し、
「新規登録」を選び
◉ を押します。

「直接入力」を選び
◉ を押し、
電話番号を入力し
◉ を押します。

A を押して、
電話番号を登録します。

2

ロック操作の条件(時間/回数)を設定します。

「指定時間」
最初の着信から設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分で設定

「着信回数」
遠隔ロックが起動するまでの着信回数を3～10回で設定

A を押して終了。

3

ケータイをなくしてしまったら

登録した電話(電話番号)からなくしたケータイに、**設定した条件**で電話をかけます。

例えば:
「10分間に3回」と設定した場合、10分の間に3回、なくしたケータイに電話をかけます。

本体に遠隔ロック設定をしていなかった場合でも、一般電話やパソコンから遠隔ロックをかけることができます。

●auお客様センターに電話する

一般電話や携帯電話からもかけられます。オペレーターが対応してくれるから安心。

■一般電話、au以外の携帯電話から
フリーコール 0077-7-113

■au電話から
局番なしの113

受付は24時間。
無料です。

●auお客さまサポートにアクセスする

インターネットからauお客さまサポートにログインして、画面の指示に従って操作すれば安心ロック完了。

URL▶https://cs.kddi.com/

INFORMATION

●お買い上げ時には、ロックNo.は「1234」に設定されています。
ロックNo.は、変更することもできます。
「ロックNo.を変更する（M44）」▶P.354

●登録した電話からT004に遠隔ロックをかけるときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。

●T004の電源が入っていない場合には、遠隔ロックや安心ロックが起動できません。また、電波の弱い場所にT004がある場合には、遠隔ロックや安心ロックが起動できない場合があります。

こんなときは…？

ケータイの位置を検索するには（ケータイ探せて安心サービス）

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、au電話の置き忘れや紛失時に、パソコンからau電話のおおよその位置を検索できます。
「ケータイ探せて安心サービスを利用する」▶P.187

災害用伝言板サービス

大規模な災害が発生したときに、EZweb上に開設された災害用伝言板に、自分の安否情報を登録できます。

登録された安否情報は、EZwebやインターネットで全国から閲覧できます。また、あらかじめ指定したEメールアドレスに、安否情報を送信することもできます。

詳しくは、auホームページの、「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

着信拒否

着信したくない相手からの電話番号を着信拒否に登録すると、着信を自動的にシャットアウトできます。
特定の電話番号からの着信や、電話番号を通知しない着信、公衆電話からの着信など、着信を拒否する条件を細かく設定できます。

待受画面で ◉ [4] [3] を押し、ロックNo.を入力して ◉ を押します。
着信を拒否したい相手先の種類を選び ◉ を押し、相手の電話番号や「拒否メッセージ1」「OFF」などの内容を設定します。

「着信を拒否する（M43）」▶P.353

オンラインマニュアル

オンラインマニュアルに接続すると、あなたの知らないケータイの操作方法を簡単に探すことができます。
EZweb版 auオンラインマニュアルは、通信料無料でご利用いただけます。

au one トップから接続する

待受画面で [E] を押し、「トップメニュー・検索」を選び ● を押します。
「auお客さまサポート」を選び ● を押し、
「オンラインマニュアル」を選び ● を押します。

QRコードを読み取って接続する

待受画面で [A] を押し、◀▶ で「バーコードリーダー&メーカー」を選び ● を押します。
「バーコード読込み」を選び ● を押します。

左のバーコード(QRコード)にカメラをかざすと、読取結果が表示されます。

URLを選び ● を押し、「URLへジャンプ」を選び ● を押して、● を押します。

M機能から接続する

待受画面で ● [#] [3] を押し、
「はい」を選び ● を押します。

料金照会

EZwebに接続して、今月の概算通話料金や利用内訳が簡単に照会できます。

待受画面で ● [1] [1] を押し、
「はい」を選び ● を押します。
EZwebに接続され、「確認する」メニューが表示されます。
「通話料・通信料照会」を選んで
● を押します。

なるほど！au

みんなでつくる、au Q&Aサイト

auユーザー同士で、気軽に「Q&A」のやりとりができる便利なauオリジナルサイトです。

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。
周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

●こんな場所では、使用禁止!

・自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。
・航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

●使う場所や声の大きさに気をつけて!

・映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
・街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
・新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
・通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
・携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

●周りの人への配慮も大切!

・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
・病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

T004でできること

▶P.103

電話をかける・受ける

着信履歴や発信履歴、アドレス帳の電話番号を利用して電話をかけることもできます。

▶P.95

連絡先をアドレス帳で管理する

最大1,000件の連絡先を登録できます。1件のアドレス帳には、複数の電話番号やEメールアドレスなどを登録できます。

▶P.119

メールを送る・受け取る

EメールやCメールを送受信できます。デコレーションメールや、デコレーションアニメといった、カラフルで楽しいメールも送受信できます。

▶P.162、▶P.206

インターネットを見る

EZwebでは、簡単にインターネットを楽しめます。PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを快適に見ることができます。

▶P.239

写真を撮る

最大12M（4,000×3,000ドット）の静止画（フォト）を撮影できます。最大640×480ドットの動画（ムービー）も撮影できます。

▶P.253

音楽・ビデオ・本を楽しむ

着うたフル®や音楽CDなどの楽曲を聴くことができます。ビデオや電子書籍を再生して楽しむこともできます。

▶P.267

テレビを見る

テレビ(ワンセグ)を見ることができます。番組を録画することもできます。

▶P.190

ゲームで遊ぶ

本格的な3Dゲームから、お手軽なゲームまで、いろいろなジャンルのEZアプリ(BREW®)のゲームをダウンロードして遊べます。

▶P.177

ニュースをチェックする

テレビの速報テロップと同じタイミングで、速報ニュースをチェックできます。

▶P.231

Wi-Fi WINを利用する

au Wi-Fi WINカード(別売)で無線LANを使った快適なインターネットサービス「Wi-Fi WIN」が楽しめます。

他にも便利な機能がいっぱい!

こんなときは…

電話機能

折り返し電話をかける（着信履歴）▶P.110

着信音などを鳴らさないようにする（マナーモード）▶P.322

電話に出られないとき（簡易留守メモ）▶P.323

着信を拒否したい ▶P.353

連絡先をアドレス帳に登録する ▶P.96

通話中の受話音量を調節する ▶P.104

調べる

情報を検索したい（EZweb、検索ウィンドウ）▶P.164、▶P.179

通信料を確認する（auお客さまサポート）▶P.166

ニュースや天気予報をチェックする（EZニュースEX）▶P.177

道順や乗り換えを確認する（EZナビウォーク）▶P.182

テレビの番組表を見たい ▶P.273

操作方法をケータイで調べる（ガイド機能）▶P.364

メール機能

Eメールを送信する ▶P.120

撮影したフォトをEメールで送る ▶P.251

Eメールを受信する ▶P.125

受け取ったメールアドレスを登録する ▶P.131

迷惑メールを防止したい ▶P.142

Cメールを送受信する ▶P.149、▶P.150

映像や音楽を楽しむ

テレビ（ワンセグ）を見る ▶P.270

音楽を聴く、ビデオを見る（LISMO）▶P.255、▶P.262

電子書籍を読む（LISMO）▶P.263

EZムービーを見る ▶P.172

EZチャンネルプラスやEZチャンネルを見る ▶P.173

自分で撮ったフォトやムービーを見る（データフォルダ）▶P.284

映像や音を記録する

機能設定の変更

便利な機能を使う

もしものときに

目次

EZwebやネットワークサービスを利用する 161

au Media Tunerでテレビ(ワンセグ)を見る.......267

データフォルダやmicroSDメモリカードを利用する.......279

他の携帯電話とデータをやりとりする.......309

便利な機能を利用する......321

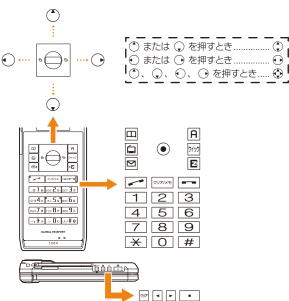
機能設定をする......339

付録・索引 365

安全上のご注意

本書の表記方法について

■掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、 や でメニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどを選択して （OK／選択／設定／決定／確定）を押す操作を、[名称]と省略して表記しています。

例：発信メニューから「特番付加」を選択する場合

1 電話番号を入力する→ （発信）→[特番付加]

「特番付加」を で選択して （OK）を押す操作を表しています。

memo

◎本書では「REGZA Phone T004」を「T004」と表記しています。

◎本書では、キーや画面、アイコンはお買い上げ時の表示を例に説明しておりますが、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

◎画面最下行に表示された内容を ／ ／ を押して実行する場合、 （発信）のようにカッコ内に内容を表記します。

※ただし、 （OK）／ （選択）／ （設定）／ （決定）／ （確定）の場合は省略して のみ表記しています。

◎各機能のお買い上げ時の設定については、「機能リセット（M452）でリセットされる内容」（▶P.378）および「メモリリセット（M453）でリセットされる内容」（▶P.383）をご参照ください。

◎本書では「microSD™メモリカード（市販品）」および「microSDHC™メモリカード（市販品）」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

また、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記します。

◎T004は、着うたフルプラス™に対応しています。本書では、区別する必要がない場合は、着うたフル®と着うたフルプラス™を総称して着うたフル®と表記します。

■ 掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面上部のアイコン類などは、省略されています。

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

この「安全上のご注意」には、au電話をお使いになる方やほかの人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

以下の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

⚠危険	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定されること”を示します。
⚠注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負う可能性が想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定されること”を示します。

※1重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。

※3物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の説明

禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止	“禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止”は、**禁止**(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示 プラグをコンセントから抜く	“指示 プラグをコンセントから抜く”は、**指示**する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

■ 免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意・過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ T004の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ T004の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障がいの原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

■ 共通(au電話本体・au ICカード・電池パック・充電用機器・周辺機器)

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示

専用の周辺機器をご使用ください。指定の機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
・電池パック(TSY01UAA)
・卓上ホルダ(TS004PUA)(別売)
・外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(0201QVA)(別売)
・共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)
・共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)
・AC Adapter MIDORI(0205PGA)(別売)
・AC Adapter AO(0204PLA)(別売)
・AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)
・AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)
・AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)
・AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)
・AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)
・AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)
・共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)
・ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)
・USBケーブルWIN(0201HVA)(別売)
・USBケーブルWIN02(0202HVA)(別売)
・USB充電ケーブル01(0201HAA)(別売)

AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGYは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。
共通ACアダプタ01(別売)は、国内専用となります。海外でのご使用には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。

禁止

高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、充電端子やその他接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください）

指定のACアダプタ（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告　**必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

分解や改造・お客様による修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。
携帯電話の改造は電波法違反になります。

T004は防水機能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバーやmicroSDメモリカードスロットカバー、電池フタなどからau電話本体などに入った場合には、ご使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

ぬれ手禁止

T004本体が濡れている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保証外となり修理が出来ません。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

落下などによって破損し、au電話本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

イヤホンなどをT004本体に装着し、テレビ（ワンセグ）を視聴したりゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

⚠注意　**必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

直射日光のあたる場所や高温になるところ（自動車内など）、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところに保管しないでください。発熱・発火・変形・故障する原因となります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

ペットがau電話本体や電池パックなどに噛みつかないよう注意してください。誤飲や破裂・発熱・発火・漏液・故障などの原因となります。

テレビ(ワンセグ)視聴時以外ではTV用アンテナを収納してください。TV用アンテナを引き出したままで通話などをすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときはすぐに使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器(別売)をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水などにぬれたりして破損した場合もそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

外部から電源が供給されている状態のau電話本体・電池パック・指定の充電用機器(別売)に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

電池フタを外したまま使用しないでください。

コンセントや配線機器の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に指定のACアダプタ(別売)の電源プラグ、卓上ホルダ(別売)や電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

外部接続端子やmicroSDメモリカードスロットに液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようにカバーを閉めてください。また、microSDメモリカードスロットカバーも開けたままにしないでください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

外部接続端子に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01や外部機器などをお使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

イヤホンなどをT004本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

■ au電話本体について

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。
※オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を植込み型心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室(ICU)・冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。
     ※オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くではau電話本体の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

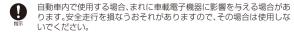
モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていたりすると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。

通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、テレビ視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01や、ハンドストラップ、TV用アンテナなどを持って、au電話本体を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、はさんだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。T004には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

●au電話本体

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(表示側)	PA樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(操作キー側)	PA樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(電池装着側)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
充電LED窓	PC樹脂	なし
ディスプレイパネル、カメラパネル	ガラス	なし
クリアランスキーパ	ポリエステル系エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化処理
外部接続端子コネクタキャップ	PC樹脂＋ポリエステル系エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
モバイルライト部パネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラリング	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラ部シート	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
操作キー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
ソフトキー、MFキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
ネジカバー	ポリウレタンフォーム	なし
充電端子	ステンレス鋼	ニッケルメッキ＋金メッキ
TV用アンテナ	SUS(ステンレス)	なし

通常は外部接続端子のカバー、microSDメモリカードスロットカバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

au電話本体を開くときは、ヒンジ部(つなぎ目)にものや指をはさまないようにご注意ください。また、閉じるときはものや指をはさまないようにご注意ください。けがやディスプレイ(液晶)などの破損の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定にご注意ください。驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。

au電話本体の吸着物にご注意ください。レシーバー･スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン･カッターの刃･ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、レシーバー･スピーカー部に異物がないか確かめてください。

microSDメモリカードの取り付けの際は、カードが飛び出すのを防ぐため、急に指をはなしたりせず、指定の方向にmicroSDメモリカードがロックされるまで押し込んでください。取り外しの際は、同様にロックが解除されるまで押し込んでください。また、顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがや破損の原因となります。

microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、引き抜いたり、au電話の電源を切ったりしないでください。データの消失･故障の原因となります。

ディスプレイに貼られている飛散防止フィルムをはがさないでください。
強化ガラスの飛散防止フィルムをはがして使用した場合、ディスプレイが破損したときに、けがの原因となることがあります。

テレビ(ワンセグ)視聴中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙･布･布団などをかぶせたりしないでください。やけど･故障の原因となります。

■電池パックについて

電池パックはリチウムイオン電池です。

Li-ion 00

⚠危険

誤った取り扱いをすると、発熱･漏液･破裂のおそれがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピンなど)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解･改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、外装シールははがさないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱･発火･破裂の原因となります。

電池パックは防水性能を有しておりません。電池パックはぬらさないでください。電池パックに水、海水、ペットの尿などの液体が入ると発熱･破損･発火･感電･故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、ぬれた電池パックは充電しないでください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火･破裂の原因となります。

電池パックをau電話本体に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱･発火･破裂･漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■充電用機器について

⚠警告 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。共通ACアダプタ02（別売）／AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）／AC Adapter AO（0204PLA）（別売）／AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）／AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）／AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）／AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）／AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）／AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）はAC100Vから240Vまで対応しておりますので、海外での充電も可能です。共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

指示

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。

指示

共通DCアダプタ01（別売）のヒューズが切れたときは、指定（定格250V,1A）のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。

禁止

指定の充電用機器（別売）の電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

指示

指定の充電用機器（別売）のプラグにほこりが付着しているときは、コンセントまたはシガーライタソケットから抜き、ふき取ってください。そのまま放置すると、火災の原因となります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や電子回路のショートの原因となります。

指示

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水ぬれ禁止

充電用機器は防水性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

プラグをコンセントから抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

水ぬれ禁止

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

⚠注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

指示

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。

プラグをコンセントから抜く

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

禁止

共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で指定の充電用機器（別売）を抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。

禁止

au電話本体から電池パックを外した状態で、指定の充電用機器(別売)を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■au ICカードについて

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、内部データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

指示

au電話本体に挿入するときや、取り出すときは手や指を傷つけないようにご注意ください。

禁止

水にぬらしたり、ぬれた手で触ったり、汚したりしないでください。故障・破損の原因となります。au電話本体のau ICカード挿入部の端子にゴミや異物が付着した場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

禁止

au ICカードのIC(金属)部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。

禁止

傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失や故障の原因となります。

禁止

au ICカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

取扱上のお願い

■共通(au電話本体・電池パック・充電用機器・au ICカード・周辺機器)

- T004の防水性能(IPX5、IPX7相当)を発揮するために、外部接続端子カバーやmicroSDメモリカードスロットカバー、電池フタをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。T004内部に浸水させたり、電池パック、卓上ホルダ(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。雨の中や水滴がついたままでの電池パックの取り付け/取り外し、外部接続端子カバーやmicroSDメモリカードスロットカバー、電池フタの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水ぬれによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。特に開いた状態でカバンの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
－充電用機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
－T004本体
－電池パック・au ICカード(T004本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。

- 通話中、テレビ(ワンセグ)視聴中および充電中など、ご使用状況によってはT004が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックを取り外す時は、au電話の電源を切ってください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- au電話本体に電池パックを取り付ける際は、形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って取り付けると、破損・故障の原因となります。うまく取り付けられない場合は、無理に取り付けず、「電池パックを交換する」を確認してから取り付けなおしてください。
- au電話本体に充電用機器を接続する際は、充電用機器のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、「電池パックを充電する」を確認してから接続しなおしてください。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者の方が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■ au電話本体について

- T004(電池パックを取り外した背面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- au電話で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 強く押す・たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。
- ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・テレビ・EZwebを繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- au電話本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部(つなぎ目)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりしてau電話本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となります。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- T004は、盗難、紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用になる方がこのau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。キーなどが押されるなどして誤動作したり、au電話が損傷するおそれがあります。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 照度センサーを指でふさいだり、照度センサーの上にシールなどを貼ると、「ディスプレイ照明(M321)」の「明るさ設定」を「自動調節モード」にした場合や、「キー照明(M322)」を「ON」にしても、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、au電話内部に水滴がつくことがあります(結露といいます)。また、エアコンの吹き出し口などに置くと、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードを安全に正しくご使用していただくために、使用される前にmicroSDメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- フェイスビューで通話することはできません。フェイスビュー中に電話がかかってきた場合は、通常のスタイル(ディスプレイを内側にして開いた状態)に切り替えてから電話を受けてください。また、通話中にフェイスビューに切り替えると、こちらの音声が相手に届かなくなり通話ができません。
- Bluetooth®機能は日本国内で使用してください。au電話のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外で使用すると罰せられることがあります。
- 電池フタ裏に貼ってあるシールは、はがさないでください。シールをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。
- T004は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、au電話本体から取り外して高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックを取り外すときは、必ずタブを利用して持ち上げてください。タブ以外から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体や卓上ホルダ(別売)に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- T004を卓上ホルダ(別売)に取り付ける際は、閉じた状態あるいはフェイスビュースタイルの状態で取り付けてください。開いた状態で取り付けると破損・故障の原因となります。

■ カメラについて

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 著作権について

- 音楽・映像・コンピュータ・プログラム・データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。T004を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者(撮影者)などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。

■肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

■au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- 故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au ICカードを他のICカードリーダーなどに挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。

<本機の記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
  本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。
  ※控え作成の手段
  - アドレス帳や、着メロなどの音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはau one My PageやmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、Eメールに添付して送信したり、LISMO Portを利用することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

■お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用する場合のお願い

T004でWi-Fi WINをご利用いただくには、au Wi-Fi WIN カード（別売）が必要です。

■周波数帯について

au電話のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

2.4FH1/DS4/OF4

- **Bluetooth®機能：2.4FH1**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
- **無線LAN機能：2.4DS/OF4**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

■Bluetooth®についてのお願い

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。au電話のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

● Bluetooth®ご使用上の注意

T004のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. T004を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、T004と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにT004の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 無線LAN機能は日本国内でご使用ください。au電話の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数のアクセスポイント（無線LAN親機）が存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

● 無線LANご使用上の注意

T004の無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. T004を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、T004と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにT004の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

● Wi-Fi WIN通信時のパケット通信料について

Wi-Fi WIN経由での通信時は、パケット通信料がかかりません。
(Wi-Fi WIN接続時には、画面上部にが表示され、通信時は点滅します。)ただし、以下のような場合はパケット通信料がかかりますのでご注意ください。

- Wi-Fiエリア外で通信した場合(CDMA 1X WIN経由で接続します。)
- Wi-Fiエリア内でCDMA 1X WINのネットワークを利用した場合

memo

◎ T004はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときには、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

防水性能に関する注意事項

正しくお使いいただくために、「防水性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

■ 防水性能について

T004は電池フタや外部接続端子カバーとmicroSDメモリカードスロットカバーをしっかりと取り付けた状態でIPX5（旧JIS保護等級5）相当※1、IPX7（旧JIS保護等級7）相当※2の防水性能を有しております（当社試験方法による）。

※1 IPX5（旧JIS保護等級5）相当
内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

※2 IPX7（旧JIS保護等級7）相当
常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、電話機内部に浸水せず、電話機としての機能を保つことを意味します。

memo

◎実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

■ ご使用にあたっての重要事項

- 砂浜などの上に直接置かないでください。レシーバー、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などから本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 外部接続端子カバーやmicroSDメモリカードスロットカバー、電池フタが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。

※外部接続端子カバーとmicroSDメモリカードスロットカバーの閉じ方は「外部接続端子カバー／microSDメモリカードスロットカバーを閉じる」（▶P.367）をご参照ください。
※電池フタの閉じ方は「電池パックを取り付ける」（▶P.368）をご参照ください。

- 接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水中でT004を使用（開閉、キー操作を含む）しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。T004は防湿仕様ではありません。
- T004本体の防水性能は、常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。
  以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。
  また、砂や泥なども付着させないでください。
  例：石けん・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗／砂／泥

■ 利用シーン別注意事項

● 雨の中で

- 雨の中、傘をささずにぬれた手で持って通話できます。
  ※やや強い雨（1時間の雨量が20mm未満）まで
- 雨がかかっている最中、本体に水滴がついているとき、または手がぬれている状態での外部接続端子カバーやmicroSDメモリカードスロットカバー、電池フタの開閉は絶対にしないでください。

● お風呂場で

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- お風呂で使用できます。ぬれた手で持って通話できますが、湯船には浸けないでください。
- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因になります。

- ご使用する場所によっては、電波状態が悪くなることがあります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒いところから暖かいお風呂などにT004を持ち込むときは、T004が常温になってから持ち込んでください。

- 本体内に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
- 浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。
- 卓上ホルダ（別売）をお風呂場へ持ち込まないでください。
- 耐水圧設計ではありませんので、蛇口やシャワーなどで高い水圧をかけないでください。

● キッチンで

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- 高温のお湯や冷水に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- 強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところに置かないでください。

● プールサイドで

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- プールの水がかかった場合は、やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で洗い流してください。洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子カバーとmicroSDメモリカードスロットカバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

- 炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- 外部接続端子カバーやmicroSDメモリカードスロットカバー、電池フタをしっかり閉じた状態で防水性能を保ちます。

● 洗う

- 石けん、洗剤など水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えますが、耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子カバーとmicroSDメモリカードスロットカバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

■ 防水性能を維持するために

● ゴムパッキンについて

外部接続端子カバーやmicroSDメモリカードスロットカバー、電池フタ周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、電池フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水性能を維持できなくなる場合があります。
- 外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、電池フタの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。

- 外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、電池フタの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無に関わらず、2年ごとに交換することをおすすめします。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

● 海水／洗剤／砂／泥などが付着した場合

万一水以外（海水／洗剤／砂／泥など）が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。

- やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温の水道水で洗えます。
- 洗うときは電池フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子カバーとmicroSDメモリカードスロットカバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

● 水でぬれたあとは

- 水でぬれたあとは、水抜きをし、乾いた清潔な布でT004の水滴を拭き取ってください。

※外部接続端子部がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。

※寒冷地ではT004に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。

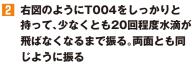
- T004に水滴が付着したまま放置しないでください。キーやヒンジ部分は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分はT004を振るなどして払い落としてください。（この場合、周囲に注意し、T004を振り落とさないよう十分ご注意ください。）残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。
- T004に水や雪がついた場合は、清潔な乾いた布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまった水で衣服やバッグをぬらす場合がありますのでご注意ください。

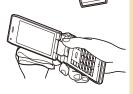
● 水抜きについて

T004に水滴が付着したままご使用になると、スピーカーなどの音量が小さくなったり、衣服やカバンなどをぬらしてしまうことがあります。

また、キーやヒンジ部などの隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、以下の手順でT004の水分を取り除いてください。

1 T004表面の水分を乾いた布などでよく拭き取る

2 右図のようにT004をしっかりと持って、少なくとも20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る。両面とも同じように振る

T004を振り落とさないように、しっかり握ってください。

3 乾いた布などにT004を軽く押し当て、マイク・レシーバー・スピーカー・キーなどの隙間に入った水分を拭き取る

4 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置して乾燥させる（30分程度）

上記手順をおこなったあとでも、T004に水分が残っている場合があります。
ぬれて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やカバンなどをぬらしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■充電に関する注意事項

電池パック、卓上ホルダ（別売）、オプション品は防水性能を有していません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

- ぬれたままT004を充電しないでください。水にぬれたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、卓上ホルダ（別売）に差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子からの浸水を防ぐため、卓上ホルダ（別売）を使用して充電することをおすすめします。
- T004がぬれている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- ぬれた手で卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 卓上ホルダ（別売）および指定の充電用機器（別売）は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- 卓上ホルダ（別売）および指定のACアダプタ（別売）は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■その他の注意事項

- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 手がぬれているときやT004に水滴がついているときには、電池フタの取り付け／取り外し、外部接続端子カバーやmicroSDメモリカードスロットカバーの開閉はしないでください。
- 耐熱性について
  熱湯・サウナ・熱風（ドライヤーなど）などは使用しないでください。本機は耐熱設計ではありません。
- マイク、レシーバー、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水性能が損なわれることがあります。
- T004は水に浮きません。
- 落下させるなどT004に強い衝撃を与えないでください。防水性能が維持できなくなる場合があります。
- 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35％～90％の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水性能が維持できない場合があります。
- 電池フタが破損した場合は、電池フタを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池パックの腐食などの故障の原因となります。
- 外部接続端子カバーやmicroSDメモリカードスロットカバー、電池フタが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態で、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- マイク、レシーバー、スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。
- 砂浜などの上に直接置かないでください。レシーバー、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などから本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

ご利用いただく各種暗証番号について

T004をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
	③ Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロックNo.

使用例	au電話本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

● EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● プレミアムEZパスワード

使用例	① まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
	② まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ナビパスワード

使用例	① 安心ナビの起動
	② いつでも位置確認、au電話からの登録依頼の許可
初期値	安心ナビの初回起動時に設定(4桁)

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、T004には次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
「FeliCaロック(M412)」	設定方法は、「FeliCaロックをかける(M412)」(▶P.203)をご参照ください。
「アドレス帳ロック(M413)」	設定方法は、「アドレス帳の操作を制限する(M413)」(▶P.350)をご参照ください。
「遠隔ロック(M414)」	設定方法は、「遠隔ロックを設定する(M414)」(▶P.350)をご参照ください。
「開閉ロック(M415)」	設定方法は、「本体を閉じたときに携帯電話をロックする(M415)」(▶P.352)をご参照ください。
「シークレット(M427)」	設定方法は、「シークレット情報を表示するかどうかを設定する(M427)」(▶P.353)をご参照ください。
データフォルダの「プライベートフォルダ」	詳しくは、「プライベートフォルダについて」(▶P.283)をご参照ください。

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、PIN1コードを変更したり、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。(▶P.355「PINコードを設定する(M47)」)

- お買い上げ時のPIN1コードは「入力不要」に設定されていますが、「入力要否設定(M472)」で「入力必要」に変更できます。なお、入力要否を設定する場合にもPIN1コードの入力が必要です。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」に設定されていますが、「PINコード変更（M471）」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

■ セキュリティPINコード

EZweb、EZアプリの利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます。（▶P.355「PINコードを設定する（M47）」）

- お買い上げ時のセキュリティPINコードは「入力不要」に設定されていますが、「入力要否設定（M472）」で「入力必要」に変更できます。なお、入力要否を設定する場合にもセキュリティPINコードの入力が必要です。
- お買い上げ時のセキュリティPINコードは「1234」に設定されていますが、「PINコード変更（M471）」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

■ 署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- 署名PINコードは証明書によって異なりますが、「PINコード変更（M471）」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。（▶P.355「PINコードを設定する（M47）」）
- 署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

■ PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、「PINコード変更（M471）」で新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください。（▶P.355「PINコードを設定する（M47）」）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ･PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

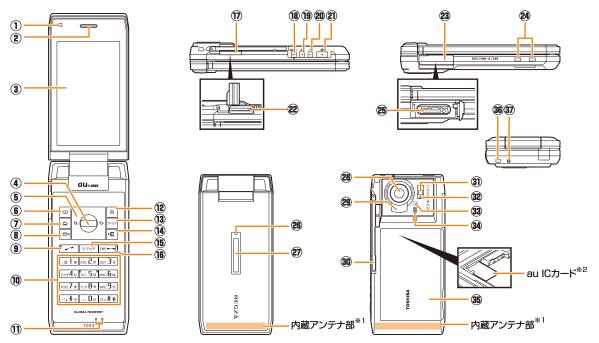
■ PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、「PINコード変更（M471）」で新しく署名PINコードを設定してください。（▶P.355「PINコードを設定する（M47）」）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えると、デジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
- PINロック解除コードは、証明書によって異なります。

◎「PIN1コード」「セキュリティPINコード」「署名PINコード」は「リセット（M45）」（▶P.354）を行ってもリセットされません。

ご利用の準備をする

各部の名称と機能

※1 通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

※2 au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」（▶P.71）をご参照ください。

① **照度センサー**
周囲の明るさを感知するセンサーです。
② **受話口(レシーバー)**
通話中の相手の方の声、簡易留守メモの再生音などがここから聞こえます。
③ **ディスプレイ**
④ **センターキー**
⑤ **カーソルキー**
着信履歴/左キー
発信履歴/右キー
上キー
下キー
⑥ **アドレス帳キー**
⑦ **カスタマイズキー**
au Media Tuner(初期設定時)を起動します。
⑧ **メールキー**
⑨ **発信キー**
⑩ 0～9、*、# **ダイヤルキー**
⑪ **送話口(マイク)**
通話中の相手にこちらの声を伝えます。また、動画などの音声を録音するときにも使用します。
※通話中やムービー録画中は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。
⑫ **アプリキー**
⑬ **クイックキー**
クイックアクセスメニューを呼び出します。
⑭ **EZキー**
⑮ **クリア/メモキー**
⑯ **電源/終了キー**
電源ON/OFFに使用します。操作中は通話や各機能を終了します。
⑰ **microSDメモリカードスロットカバー**
⑱ **サイドクリアキー/マナーキー**
マナーメニューを呼び出します。待受画面で1秒以上長押しすると、マナーを設定/解除します。
⑲ **サイド上キー**
待受画面で1秒以上長押しすると、覗き見防止モードを設定/解除します。
⑳ **サイド下キー**
待受画面で1秒以上長押しすると、モバイルライトを点灯します。
㉑ **カメラキー**
待受画面で1秒以上長押しすると、フォトを起動します。
フォト・ムービーの撮影時はシャッターとして使用します。
㉒ **microSDメモリカードスロット**
microSDメモリカードやau Wi-Fi WIN カード(別売)を挿入します。
㉓ **外部接続端子カバー**
㉔ **充電端子**
卓上ホルダ(別売)を使用して充電するときの端子です。
㉕ **外部接続端子**
指定の充電用機器(別売)、USBケーブルWIN(別売)、USBケーブルWIN02(別売)、USB充電ケーブル01(別売)、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)などの接続に使用します。
㉖ **着信ランプ**
着信時、メール受信時、アラーム時には設定内容に従って点灯、点滅します。
㉗ **サブディスプレイ**
㉘ **カメラ(レンズ部)**
㉙ **赤外線ポート**
赤外線通信中、データの送受信を行います。
㉚ **TV用アンテナ**
テレビ(ワンセグ)を視聴するときに伸ばします。
㉛ **モバイルライト**
モバイルライト使用時に明るく点灯します。

㉜ **カメラ起動ランプ**
フォト･ムービー起動時、セルフタイマー撮影時に赤く点灯、点滅します。

㉝ **FeliCaマーク**
EZ FeliCa利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。

㉞ **スピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。

㉟ **電池パック／フタ**

㊱ **ハンドストラップ取付口**

㊲ **充電ランプ**
充電中に赤く点灯します。

T004のスタイル

T004はディスプレイ部分を内側にして開いたスタイルの他に、フェイスビューや自分撮りスタイルでお使いいただけます。

フェイスビュー／自分撮りスタイルにする

1 ディスプレイ部分を90度の角度に開き、右回りに180度回転させる

■ フェイスビュー

ディスプレイ部分を閉じるとフェイスビューになります。

■ 自分撮りスタイル

ディスプレイ部分を開きレンズ部を自分に向けると、自分撮りスタイルになります。

memo

◎ディスプレイ部分を回転させるときは、先端を持ってイラストの方向に回転させてください。また、180度以上回転させたり、ディスプレイの角をキーや本体に接触させないようご注意ください。無理に力を加えると、故障の原因となります。

◎ディスプレイ部分を回転させるときは、TV用アンテナを収納してください。傷や破損の原因となります。

◎外圧や落下などによるディスプレイの傷や破損の原因となりますので、T004を持ち運ぶときはディスプレイ部分を内側にして本体を閉じてください。

◎スタイルを変更するときは、指などをはさまないようご注意ください。

◎本書では、スタイルを明記していない場合は、ディスプレイ部分を内側にして本体を開いた状態での操作手順を説明しています。

◎フェイスビューでの操作については、「フェイスビューでのサイドキーの操作」(▶P.83)をご参照ください。
◎フェイスビューでは、送話口(マイク)は利用できません。

電話をかけるまでの準備をする

準備1. 電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。

■ ご利用可能時間

連続待受時間	約260時間
連続通話時間	約220分

※日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」(▶P.384)をご参照ください。

memo

◎充電中、T004本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
◎電池パックは、「安全上のご注意」(▶P.41)をよくお読みになってお取り扱いください。
◎次のような場合は充電時間は長くなります。
- T004の電源を入れたままでの充電
- テレビ(ワンセグ)放送を見ながらの充電

◎指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなりますので、電池残量が▭になりましたら充電することをおすすめします。
◎T004の充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

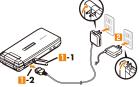
◎共通ACアダプタ01(別売)では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
共通ACアダプタ02(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。
◎充電端子は、ときどき乾いた綿棒などで、充電端子が変形しないように注意して掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。
◎外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
◎連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- 「圏外」が表示される場所での使用が多い場合
- メール機能･EZweb機能･カメラ機能･EZアプリ機能･LISMO機能･au Media Tuner機能などの使用
- 待受画面を常に表示している状態

■ 指定のACアダプタ(別売)を直接T004に接続して充電する

別途、指定のACアダプタ(別売)が必要です。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(▶P.366)をご参照ください。(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。)

充電時間は約140分です

1 T004に指定のACアダプタ(別売)を接続する

外部接続端子カバー(1-1)を開け、コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます(1-2)。

2 AC100Vコンセントに差し込む

T004の充電ランプが赤色に点灯し、充電開始音が鳴り、(充電ピクト)が表示されます。
充電が完了すると、充電完了音が鳴り充電ランプが消灯します。

3 充電が終わったら、指定のACアダプタ(別売)のコネクタの両側面にある取り外しボタンを押しながらまっすぐ引き抜く

4 T004の外部接続端子カバーを閉じる

5 指定のACアダプタ(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

memo

◎充電後は水分やほこりなどの侵入を防ぐために、外部接続端子カバーをしっかり閉じてください。(▶P.367「外部接続端子カバー/microSDメモリカードスロットカバーを閉じる」)

準備2. 電源を入れる/切る

1 [—](1秒以上長押し)

「Now Loading...」と表示された後、しばらくすると「ウェイクアップトーン(M238)」が鳴り、待受状態になります。
電源を切るときは、待受画面で[—]を1秒以上長押ししてください。

memo

◎電源がONになったときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キーが効かなくなることがありますが故障ではありません。
◎複数の機能を同時に使用しているときは[—]を長押しすると、各機能を終了して待受画面を表示します。もう一度[—]を1秒以上長押しして電源をお切りください。

準備3. 画面状態を確認する

画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用できます。

memo

◎海外では、地域によっては電波状態の良い場所でもご利用になれない場合があります。

準備4. Eメール・EZwebの初期設定を行う

Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

1 待受画面で[✉]/[E]/[A]→[●]

初期設定のためサーバに接続します。
しばらくお待ちください。

2 [●]

memo

初期設定が必要なサービス

- Eメール(▶P.120)
- EZムービー(▶P.172)
- EZニュースEX(▶P.177)
- EZナビ(▶P.181)
- EZ FeliCa(▶P.200)
- EZ待ちうた(▶P.226)
- au Media Tuner(▶P.268)
- EZweb(▶P.162)
- EZチャンネルプラス(▶P.173)
- au one My Page(▶P.179)
- EZアプリ(▶P.190)
- PCサイトビューアー(▶P.206)
- LISMO(▶P.254)

◎お買い上げ時に、待受画面で[M]/[E]/[A]を押した場合、または上記のサービスをご利用になる場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定することを促すメッセージが表示されることがあります。

◎初期設定は、「エリア設定」を「日本」に設定し、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。

◎時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒~3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

画面にこんな表示が出たら

■「圏外」が表示された場合

サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」が消える所まで移動してください。

■「充電してください」が表示された場合

電池残量がほとんどないときに表示されます。充電するか、充電された電池パックと交換してください。

■「電話が規制されています」が表示された場合

回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。
しばらくたってからおかけ直しください。

■「FeliCaロック」が表示された場合

「FeliCaロック(M412)」が設定されているためEZ FeliCa対応機能が利用できません。
FeliCaロックを解除してください。

■「au ICカード(UIM)エラー」が表示された場合

- 「カードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用できません(0051)」または「このカードではご利用できません(XXXX)」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

■「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」が表示された場合

auICカード(UIM) アクセスエラーが 発生しました OKを押してください 電源が 自動的に切れます	・落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。 ・◉を押すと、T004の電源が自動的にOFFになります。 ・繰り返し「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」と表示された場合は、正しくau ICカードが取り付けられているかどうかご確認ください。 au ICカードの取り付けかたについては、「au ICカードを取り付ける」(▶P.72)をご参照ください。

時刻が表示されなくなったら

T004本体の時刻は、基地局から通知される時刻に同期させて、正確な時刻を表示しています。
圏外であったり、「電波OFFモード(M52)」が「ON」に設定されている場合は、電波によって時刻を取得できないため、日付、曜日、時刻の代わりに一時的に「－」(ハイフン)が表示されることがあります。電波が届く場所に移動し、「電波OFFモード(M52)」を「OFF」に設定すると、基地局から時刻が取得されて、正しい時刻が表示されます。

■「自動時刻補正(M551)」を「手動設定」に設定している場合

「自動時刻補正(M551)」を「手動設定」に設定している場合、電池パックを取り外したり、電池残量が完全になくなると、電波が届く場所に移動しても自動的に時刻が補正されない場合があります。その場合は、日付、曜日、時刻の代わりに「－」(ハイフン)が表示されたままとなります。時刻を表示するには、「自動時刻補正(M551)」の「手動設定」で時刻を再設定するか、「自動補正」に設定を変更します。

■時刻が表示されていない場合の影響

時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。
- すべてのアラームは、起動しません。
- 「オートパワーオン(M552)」「オートパワーオフ(M553)」は動作しません。
- au Media Tunerの「視聴予約」「録画予約」は起動せず、録画されません。
- データを保存する際、タイトル名に年月日と時刻を含む場合は、現在の時刻で保存されません。
- データを保存する際、詳細情報の保存日時は現在の時刻で保存されません。

■基地局から電波によって時刻を取得していない場合の影響

基地局から時刻を取得していないため、時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。
- 著作権保護が設定されているデータの操作は、制限されます。
- データフォルダ内の著作権保護が設定されているデータは、microSDメモリカードへの移動ができません。
- 再生可能期限制限／再生可能期間制限の制限付きデータは、再生できません。
- 有効期限付きのケータイアレンジファイルの内容は、表示されません。

memo

◎「自動時刻補正(M551)」の「手動設定」で時刻を設定することによって、画面には時刻が表示されていても、基地局から時刻を取得していない場合は、同様の影響があります。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

memo

◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分や、T004本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカード着脱時は、必ずACアダプタ(別売)などのプラグをT004本体から抜いてください。
◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

■au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されると…

au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、受信電界アイコン 📶 が表示されません。

- 電話をかける／受ける※1
- メールの送受信
- EZweb契約が必要な機能
- プロフィールの利用
- 著作権保護が設定されているデータの利用※2
- 遠隔ロックの起動／解除
- PINコード設定(M47)
- 証明書設定(M48)
- 料金照会
- 各種申込
- EZアプリの利用※3
- LISMOの利用
- au Media Tunerの利用※4
- GPS情報の取得※5

※1 110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送で取得したデータなどは利用できます。それ以外のデータも削除や並び替えは行うことができます。待受画面やアドレス帳などに著作権保護が設定されているデータを設定している場合は、お買い上げ時の状態で動作します。
※3 EZアプリによっては一部起動できるものもあります。
※4 データフォルダに保存した番組は、au Media Tunerで再生できます。
※5 機能によっては一部取得できるものもあります。

■PINコードによる制限設定

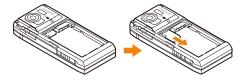
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限できます。(▶P.355「PINコードを設定する(M47)」)

au ICカードを取り外す

au ICカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り外し・取り付けを行います。

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

(▶P.367「電池パックを交換する」)

2 au ICカードをスライドさせながら取り出す

memo

◎無理に挿入しようとしたり、無理に取り出そうとすると、au ICカードが故障・破損することがありますのでご注意ください。

au ICカードを取り付ける

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

（▶P.367「電池パックを交換する」）

2 IC部分を下にしてau ICカードをまっすぐ差し込む

3 au ICカードが固定されるように奥まで押し込む

au ICカードの押し込みが不十分な場合は、正常に動作しません。

GLOBAL PASSPORT（グローバルパスポート）について

グローバルパスポートとは、日本国内でご使用のT004をそのまま海外でご利用いただける国際ローミングサービスです。T004は渡航先に合わせてGSMネットワークとCDMAネットワークのどちらでもご利用いただけます。

- いつもの電話番号のまま、世界のGSMネットワークとCDMAネットワークで話せます。
- 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。グローバルパスポートGSM／グローバルパスポートCDMAのご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページもしくは、auお客様センターにてご確認ください。

memo

◎GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

◎国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ご利用イメージ

1 国内では、auのネットワークでご利用になれます。

2 T004の「エリア設定(▶P.117)」を行います。

3 世界のGSM/CDMAネットワークでいつもの番号で話せます。

4 帰国したら「エリア設定(▶P.117)」を「日本」へ戻します。

海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSM/グローバルパスポートCDMAをご利用になるときは、「グローバル機能を設定する」(▶P.114)に従い、各種設定を行ってください。

memo

◎ 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
◎ 海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
◎ グローバルパスポートGSM/グローバルパスポートCDMAは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
◎ au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。(▶P.355「PINコードを設定する(M47)」)

基本的な操作を覚える

待受画面とメインメニューを利用する

待受画面の見かた

待受画面では、T004の状態や現在の設定を確認できます。

《待受画面》

番号	アイコン	概要	ページ
①		電波の強さ（受信電界） 強／中／弱／微弱 圏外	―
②		電池レベル状態 十分／中位／要充電 残量なし／充電中	―
③		Wi-Fi WINの電波の強さ（点滅は通信中） 強／中／弱／微弱 未接続 ・未接続は、「自動接続設定」を「ON」に設定している場合にのみ表示されます。	P.231
	GSM CDMA P	ローミング情報 GSM 海外（GSM）利用中 CDMA 海外（CDMA）利用中 P ローミング先でパケット通信が可能な状態 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合に表示されます。	P.117
④		microSDメモリカード状態 挿入あり／挿入あり（カメラ撮影保存先は本体）／アクセス中／au Wi-Fi WIN カード（別売）挿入あり／識別不能なカード	P.298
⑤		通話中	P.104
		（緑）LISMO起動中 （グレー）LISMO（音楽＆ビデオ）サスペンド中	P.253
		au Media Tuner起動中	P.267
⑥		EZアプリ起動中（点滅は通信中）	P.190

番号	アイコン	概要	ページ
⑦		セキュリティ(SSL)で通信中	P.162
⑧		EZweb使用中(点滅は通信中)	P.162
		PCサイトビューアー使用中(点滅は通信中)	P.206
⑨		マルチキャスト通信中	P.173
		覗き見防止モード中	P.348
⑩		Bluetooth®接続状態 待機中 接続中(点滅は復旧中) 接続中(SCMS-T非対応)	P.314
⑪		不在着信	P.107
⑫		メール 未受信Eメール／未読Eメール 未読Cメール バックグラウンド受信中 緊急地震速報	P.120 P.149
⑬	7/ 7Wed 12:00	日付･曜日･時刻	P.70 P.358
⑭	—	壁紙	P.347
⑮		FeliCa状態 ロック中 一時解除(クイック解除)中	P.203
⑯		キー操作無効／オートロック／遠隔ロック／シークレット キー操作無効中 オートロック中･遠隔ロック中 シークレット情報表示中 シークレット情報一時表示中	P.322 P.349 P.350 P.352 P.353
⑰		複数タスク起動中	P.83
⑱		アラーム設定あり	P.332

番号	アイコン	概要	ページ
⑲		スケジュール／タスクアラーム スケジュールアラーム設定あり タスクアラーム設定あり スケジュールアラームとタスクアラーム設定あり	P.329 P.330
⑳		EZチャンネルプラス 登録番組あり(自動更新ON) 登録番組あり(自動更新OFF) 未再生番組あり	P.173
㉑		USB接続状態	P.359
㉒		マナーモード状態 通常マナー／ドライブ サイレントマナー オリジナルマナー	P.322
㉓		着信音量OFF(サイレント)中	P.323 P.342
㉔		バイブレータ バイブレータON バイブレータ(メロディ連動)ON	
㉕		簡易留守メモ設定中 ※簡易留守メモは、通話音声メモと合わせて最大10件まで録音でき、10件で色が変わります。10件になった場合は、簡易留守メモを解除してもアイコンは非表示になりません。数字は未確認件数です。	P.323
㉖	など	通知アイコン	P.78
㉗	など	ユーザー設定(ショートカット)アイコン	
㉘	—	EZニュースEXの待受テロップ	P.177
㉙	—	検索ウィンドウ	P.179
㉚	—	EZニュースEXの待受ウィンドウ	P.177
㉛	TOFF	電波OFFモード設定中	P.357

サブディスプレイの見かた

番号	アイコン	概要	ページ
①		電波の強さ(受信電界) 強／中／弱／ 微弱　圏外	—
②		電池レベル状態 十分／中位／ 要充電／充電中	—
③	1/ 1 12:00	日付･時刻	P.70 P.358

memo

◎サブディスプレイの表示時間は状態によりますが基本的に約5秒です。表示させたいときはサイドキーを押してください。なお、表示時間の設定変更はできませんので、あらかじめご了承ください。

◎お知らせ表示があるときは、「着信あり」や「お知らせ」が表示されます。◂／▸を押すと、お知らせ表示と通常表示を切り替えることができます。

待受ショートカットを利用する

通知アイコンとユーザー設定アイコンは、待受ショートカットとして利用できます。

通知アイコンは、お知らせがあると表示されます。通知アイコンに割り当てられた機能を簡単に呼び出すことができます。

ユーザー設定アイコンは、個別に機能登録できます。

着信あり　1件　ポップアップ表示
通知アイコン
ユーザー設定アイコン
戻る　選択　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

1 待受画面で◯→◯でアイコンを選択

お知らせやアイコンの説明のポップアップ情報が表示されます。

2 ◉

アイコンに登録してある機能が起動します。

ユーザー設定アイコンを登録／1件削除する

待受ショートカットとして利用できるユーザー設定アイコンを、最大9件登録できます。

1 待受画面で◯

2 A（サブメニュー）

3

編集	新しくショートカットを登録、または登録した機能を削除します。 **ショートカットメニュー項目を選択→◉→[機能登録]／[削除]** ・「機能登録」を選択すると、登録可能な機能の一覧が表示されます。
ショートカットメニューリセット	ユーザー設定アイコンをお買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューを利用する

お買い上げ時に設定されているメインメニューのデザインは「Sky」です。

メインメニューに表示される項目は、メインメニューのデザインによって異なります。

Sky	Sea	Plants
PCサイトビューアー	TV	PCサイトビューアー
カメラ	フォトビューアー	カメラ
microSD	Bluetooth／赤外線	microSD
Bluetooth／赤外線	カメラ	Bluetooth／赤外線
データフォルダ	データフォルダ	データフォルダ
ツール	LISMO	ツール
電子辞書	ツール	電子辞書
LISMO	電子辞書	LISMO
TV	microSD	TV
EZ FeliCa	PCサイトビューアー	EZ FeliCa
フォトビューアー	機能	フォトビューアー
機能	EZ FeliCa	機能

memo

◎ メインメニューのデザインは、「メインメニュー設定」または「ケータイアレンジ設定」で変更できます。（▶P.80「メインメニューを変更する」、▶P.81「T004をアレンジする」）

◎ メインメニューのデザインによって表示される項目が異なるため、メインメニューからの操作方法も異なります。

■ツールメニューについて

項目	説明
時計／カレンダー	▶P.327「カレンダー／スケジュール／タスクリストを利用する」 ▶P.332「au one カレンダーを利用する」 ▶P.332「アラームで指定した時刻をお知らせする」 ▶P.334「カウントダウンタイマーで時間を計る」 ▶P.334「ストップウォッチで時間を計る」
電卓	▶P.334「電卓で計算する」
グローバル機能	▶P.114「グローバル機能を設定する」
Wi-Fi WIN	▶P.237「Wi-Fi WINメニューを利用する」
じぶん銀行	▶P.194「じぶん通帳を利用する」
au oneアドレス帳	▶P.101「au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける」
メモ帳	▶P.326「メモ帳を利用する」
ボイスレコーダ	▶P.326「ボイスレコーダを利用する」
ケータイアレンジ設定	▶P.81「T004をアレンジする」

メインメニューを表示する

1 待受画面で◉

メインメニューが表示されます。

メインメニューのサブメニューを利用する

1 待受画面で◉→🅰(サブメニュー)

2

メインメニュー設定	▶P.80「メインメニューを変更する」
ケータイアレンジ設定	▶P.81「T004をアレンジする」

メインメニューを変更する

1 待受画面で◉→🅰(サブメニュー)→[メインメニュー設定]

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されているメニューから選択します。 ・メニューデータは、選択中に回(再生)で確認できます。
データフォルダ	データフォルダ内のメニューデータから選択します。 ・メニューデータは、選択中に回(再生)で確認できます。
EZwebで探す	Flash®ページからメニューデータをダウンロードします。 ▶P.164「EZweb上の音や画像を利用する」
初期値に戻す	お買い上げ時の状態に戻します。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジファイルの設定に従います。 ▶P.81「T004をアレンジする」

ビジュアルランチャーを表示する

1 待受画面表示中にフェイスビューに切り替える

《ビジュアルランチャー》

2

ワンセグ録画データ	▶P.275「録画した番組を再生する」
外部録画データ	
フォトビューアー	▶P.336「フォトビューアーを利用する」
テレビ(ワンセグ)	▶P.267「au Media Tunerでテレビ(ワンセグ)を見る」
フォト(カメラモード)	▶P.239「カメラで撮影する」
ムービーフォルダ	▶P.280「データフォルダを利用する」
LISMOビデオフォルダ	▶P.262「LISMOでビデオを楽しむ」

memo

◎ビジュアルランチャーのムービーフォルダからムービーを再生した場合、サブメニューは表示されません。また、回 Ⓔによる次/前データ操作など一部使用できない操作があります。

基本操作

T004をアレンジする

画面デザインや着信音のデータをパッケージにしたケータイアレンジファイルを選択して、T004の次の各設定を一括変更します。
ケータイアレンジファイルによって、一括変更できる機能は異なります。

- メインメニュー
- EZサービスメニュー
- 待受画面(M311)
- ピクトアイコン
- メニュー(背景画像)
- クイックアクセスメニュー
- ポップアップ
- 音声着信音(M211)
- 音声着信画像(M211)
- Eメール受信音(M212)
- Eメール受信画像(M212)
- Cメール受信音(M215)
- Cメール受信画像(M215)
- メール送信中画像(M313)
- メール受信中画像(M314)
- アラーム音
- アラーム画像
- ダイヤル入力画面
- メモメニュー
- Eメールメニュー
- Cメールメニュー
- マナーメニュー
- microSDメニュー
- ツールメニュー
- カメラメニュー
- TVメニュー
- 機能メニュー

1 待受画面で◉→Ⓐ(サブメニュー)→[ケータイアレンジ設定]

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されているケータイアレンジファイルから選択します。 ・ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に回(再生)で確認できます。
データフォルダ	「ケータイアレンジ」フォルダ内から選択します。 ・ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に回(再生)で確認できます。
EZwebで探す	EZケータイアレンジページからケータイアレンジファイルをダウンロードし、「ケータイアレンジ」フォルダに保存します。 ▶P.164「EZweb上の音や画像を利用する」
東芝サイトで探す	EZwebで専用サイトに接続して、ケータイアレンジファイルをダウンロードします。 ▶P.164「EZweb上の音や画像を利用する」

memo

◎「メモリリセット(M453)」「オールリセット(M455)」を行うと、データフォルダの「ケータイアレンジ」フォルダにあるケータイアレンジファイルは削除されます。
◎ケータイアレンジファイルを登録すると、そのケータイアレンジファイルに含まれるすべての設定が有効になり、一部のみを設定することはできません。ただし、一括登録後にメインメニューなどの部分変更を可能にするケータイアレンジファイルもあります。
◎ケータイアレンジファイルによっては部分変更できないものがありますので、データフォルダの「データの詳細情報を表示する」(▶P.295)をご参照ください。ただし、アラーム画面やアラーム音については部分変更ができないファイルでも変更できます。
◎ケータイアレンジの設定には時間がかかります。「データの名前(データ名)設定中」とメッセージが表示されているときに、着信/アラームなどの割り込みが入った場合は、ケータイアレンジの設定が取り消され、初期値である「Sky」に戻ります。設定が中断された場合は、もう一度、ケータイアレンジの設定を行ってください。
◎お買い上げ時に設定されているケータイアレンジファイルを設定しても、お客様が部分変更している設定についてはお買い上げ時の状態に戻らず、そのままの設定内容が引き継がれます。

■ケータイアレンジファイルの有効期限について

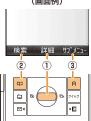
- ケータイアレンジファイルの有効期限を確認するには、「データの詳細情報を表示する」(▶P.295)をご参照ください。
- 有効期限を持つケータイアレンジファイルには、「有効年月日」と「有効日数」の2つのタイプがあります。
- 有効期限が満了になると、設定したケータイアレンジファイルは待受画面にて自動的に「Sky」になります。ただし、お客様が部分変更している設定については、そのままの設定内容が引き継がれます。

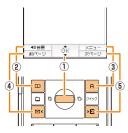
共通の操作を覚える

基本的なキー操作を覚えよう

■画面の最下行に表示された内容を実行するには

画面の最下行に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。

（画面例）

① **「詳細」**は、◉センターキーを押します。
② **「検索」**は、📖アドレス帳キーを押します。
③ **「サブメニュー」**は、Ⓐアプリキーを押します。

画面の最下行が2段で表示されたときは、対応するキーは次のようになります。

① **「OK」**は、◉センターキーを押します。
② **「音量」**は、📖アドレス帳キーを押します。
③ **「メニュー」**は、Ⓐアプリキーを押します。
④ **「前ページ」**は、✉メールキーを押します。
⑤ **「次ページ」**は、EZEZキーを押します。

■項目を選択するには

表示された項目を選択するには、⇕や✥で項目を選択して◉を押します。

メニューに1～#などが表示されている場合は、そのキーを押しても選択できます。

- ▶を押しても、項目を選択できる場合があります。

■1つ前の画面に戻るには

クリア/メモを押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

- ◀を押しても、戻ることができる場合があります。

■待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、終話キーを長押しします。

- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
- 通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れる場合があります。

■ 数字を入力するには

［0］～［9］を押すと、数字を入力できます。
数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、を押すことで、数を増減できます。

■ 前後のデータへ移動するには

データの表示／再生中、メール表示中などにを押すと、次のデータへ、を押すと前のデータへ移動できます。

■ キー操作のガイドを表示するには

カメラの操作中やデータの再生中など、5Guide（キー操作ガイドアイコン）が表示されている画面で［5］を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。もう一度［5］を押すと、ガイドが非表示になります。

■ 確認のため再生／表示するには

音やメロディ、画像の設定中にを押すと、確認のため再生／表示できます。［クリア/メモ］を押すと、元の画面に戻ります。

■ ページスクロールするには

EZwebでのブラウジング中や、メール一覧画面、メール内容表示画面、データ一覧画面などでは、を押すと上に、を押すと下にページスクロールできる場合があります。

■ フェイスビューでのサイドキーの操作

サイドキー	待受画面表示中	待受画面以外
［クリア］	マナーメニューを呼び出します。1秒以上長押しすると、マナーを設定／解除します。	1つ前の画面に戻ります。着信時に押すと簡易留守メモを起動します。
◂	カーソルを移動します。1秒以上長押しすると、覗き見防止モードを設定／解除します。	カーソルを移動します。
▸	カーソルを移動します。1秒以上長押しすると、モバイルライトを点灯します。	カーソルを移動します。
・	項目を選択します。1秒以上長押しすると、フォトを起動します。	項目を選択します。

memo

◎フェイスビューでは本体側面のサイドキーだけで操作するため、文字入力などができません。必要に応じて本体を開いて操作してください。
◎サイドキーの操作方法は機能によって異なります。各機能の説明をご参照ください。

クイックアクセスメニューを利用する

T004では複数の機能を同時に起動して、切り替えながら操作できます。

memo

◎複数の機能を起動するには、［クイック］を押してよく使うメニューまたは固定メニューから起動します。
　よく使うメニューと固定メニューを切り替える方法については、「クイックアクセスメニューを設定する」（▶P.84）をご参照ください。
◎初めてクイックアクセスメニューを表示したときは、初回ガイドが表示されます。
◎次のような場合は、［クイック］を押してもクイックアクセスメニューは表示されません。
・横画面表示中　・ケータイアップデート中
・各種機能制限設定時のロックNo.入力画面
・データ通信中　・リセット実行中　・ムービー録画中
・ボイスレコーダなどの録音中　・フェイク着信起動中
※上記以外の場合でも、操作状況によっては動作しないことがあります。

よく使うメニューから他の機能を起動する

よく使うメニューには、普段よく使う機能やお気に入りサイトのアイコンが、左上から順に最大12個表示されます。

1 待受画面や機能の操作中に クイック

タスク切替メニューとよく使うメニューが表示されます。

2 よく使うメニューのアイコンを選択→◉

memo

◎よく使うメニューの先頭には、常に（メインメニューアイコン）が表示されます。
（メインメニューアイコン）を選択すると、メインメニューを表示することができます。

固定メニューから他の機能を起動する

固定メニューには、いつでも同じ位置にアイコンが表示されます。

1 待受画面や機能の操作中に クイック

タスク切替メニューと固定メニューが表示されます。

2 固定メニューのアイコンを選択→◉

クイックアクセスメニューを設定する

よく使うメニューと固定メニューを切り替えたり、よく使うメニューからアイコンを削除することができます。

1 よく使うメニュー／固定メニューのアイコンを選択→ 📖（サブメニュー）

2

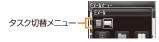
項目	説明
固定メニュー※1	固定メニューに切り替えます。
よく使うメニュー※2	よく使うメニューに切り替えます。
削除※1	よく使うメニューから選択中のアイコンを削除します。 • （メインメニューアイコン）は、削除できません。
ガイド表示	クイックアクセスメニューの説明が表示されます。

※1 よく使うメニューの場合のみ表示されます。
※2 固定メニューの場合のみ表示されます。

操作する機能を切り替える

タスク切替メニューには、起動中の機能のアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、操作する機能を切り替えることができます。

1 待受画面や機能の操作中に クイック

2 タスク切替メニューのアイコンを選択→◉

タスク切替メニュー

memo

◎タスク切替メニューの先頭には、常に（待受画面アイコン）が表示されます。
（待受画面アイコン）を選択すると、待受画面に切り替えることができます。

起動中の機能を終了する

■操作中の機能を終了する場合

1 機能の操作中に ━

■タスク切替メニューから起動中の機能を選択して終了する場合

1 待受画面や機能の利用中に クイック

2 タスク切替メニューのアイコンを選択→ 📖（終了）

■起動中のすべての機能を一括して終了する

1 機能の操作中に ━（1秒以上長押し）

機能によっては編集中のデータがあっても保存されません。

ロックNo.を入力する

「各機能の利用を制限する（M42）」（▶P.352）で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するとき、データにシークレットを設定するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。（▶P.60「ご利用いただく各種暗証番号について」）

1 ロックNo.を入力→◉

間違ったロックNo.を入力した場合には、エラーメッセージが表示されます。正しいロックNo.を再入力してください。

データを複数選択する

データを移動／コピー／保存／削除などする際に、「選択移動」や「選択コピー」「選択保存」「選択削除」などを選択すると、複数のデータを選択できます。

1 ◇または◇でデータを選択→◉

選択したデータには☑が表示されます。
別のデータを選択して◉を押すと、複数のデータを選択できます。
選択済みのデータを選択して◉（解除）を押すと、解除できます。

《データ選択例
（選択削除画面）》

基本操作

データを削除する

memo

◎データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。
◎保護されたデータを含んでいた場合、確認メッセージが表示されます。

1件／選択／全件削除する

1 **各機能の画面で[A]（サブメニュー）→[削除]**

2

1件削除	選択した1件のデータを削除します。
選択削除	データを選択して削除します。 **データを選択→◉→[A]（実行）／[四]（確定）→[はい]**
全件削除	一覧表示中の全件を削除します。 **ロックNo.を入力→◉→[はい]** • シークレットが設定されているデータも、すべて削除されます。 • 発信履歴／着信履歴など、全件削除でロックNo.入力画面が表示されないものもあります。

期限切れデータを削除する

データフォルダ内のデータの中から、再生可能回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限、有効期限が設定されているデータのうち、制限を超えて再生できなくなったデータを一括して全件削除します。

1 **待受画面で◉→[データフォルダ]→フォルダを選択→◉→[A]（サブメニュー）**

2 **[削除]→[期限切れ削除]**

文字入力の方法を覚える

■文字入力時の各キーの割り当て一覧

文字種	漢（漢字）	A（全角英数字）／AB（半角英数字）	1（全角数字）／12（半角数字）
[1]	あいうえおぁぃぅぇぉ	全角 .@ー＿／:〜？，’！1 半角 .@-_/:~?,'!1	1
	カ（全角カナ）／ｶﾅ（半角カナ）		ダイヤル入力
	アイウエオァィゥェォ		1
文字種	漢（漢字）	A（全角英数字）／AB（半角英数字）	1（全角数字）／12（半角数字）
[2]	かきくけこ	abcABC2	2
	カ（全角カナ）／ｶﾅ（半角カナ）		ダイヤル入力
	カキクケコ		2
文字種	漢（漢字）	A（全角英数字）／AB（半角英数字）	1（全角数字）／12（半角数字）
[3]	さしすせそ	defDEF3	3
	カ（全角カナ）／ｶﾅ（半角カナ）		ダイヤル入力
	サシスセソ		3
文字種	漢（漢字）	A（全角英数字）／AB（半角英数字）	1（全角数字）／12（半角数字）
[4]	たちつてとっ	ghiGHI4	4
	カ（全角カナ）／ｶﾅ（半角カナ）		ダイヤル入力
	タチツテトッ		4

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
5	→なにぬねの	→jklJKL5	5
	カ(全角カナ)/ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	→ナニヌネノ		5

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
6	→はひふへほ	→mnoMNO6	6
	カ(全角カナ)/ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	→ハヒフヘホ		6

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
7	→まみむめも	→pqrsPQRS7	7
	カ(全角カナ)/ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	→マミムメモ		7

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
8	→やゆよゃゅょ	→tuvTUV8	8
	カ(全角カナ)/ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	→ヤユヨャュョ		8

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
9	→らりるれろ	→wxyzWXYZ9	9
	カ(全角カナ)/ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	→ラリルレロ		9

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
0	→わをんゎ、。ー・～ ！ ？ ． 空白(ｽﾍﾟｰｽ)	全角 ０ 空白(ｽﾍﾟｰｽ) ！ ？ ・ ， ’ ” ＿ ． ー	0
	カ(全角カナ)/ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	全角 →ワヲンヮ 、。ー・ ～ ！ ？ ． 空白(ｽﾍﾟｰｽ) 半角 →ﾜｦﾝ､｡ｰ･ ~!?. 空白(ｽﾍﾟｰｽ)	半角 0 空白(ｽﾍﾟｰｽ) ! ”#$%&’ () * +,- ./:;<=>?@[¥]^_ `{|}~	0

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)/ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
＊	小文字と大文字を切り替え(可能な文字のみ) ゛(濁点)や゜(半濁点)を付加 変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合……、。ー・～!?空白(ｽﾍﾟｰｽ) 半角の場合……､｡-･~!?空白(ｽﾍﾟｰｽ)		英字の小文字と大文字を切り替え 変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合…….,ー!? 半角の場合…….,-!?	(小数点)
				ダイヤル入力
				＊

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)/ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)/AB(半角英数字)	1(全角数字)/12(半角数字)
＃	文字入力時は、1つ前の文字を表示(バック機能) 文字確定後は、改行			(改行)
				ダイヤル入力
				＃

文字種	漢	カ/ｶﾅ	A/AB	1/12	ダイヤル入力
A	サブメニューからデータ引用、定型文などを呼び出し				サブメニューからアドレス帳などを呼び出し

文字種	漢	カ/ｶﾅ	A/AB	1/12	ダイヤル入力
📖	文字種の切り替え				※

文字種	漢	カ/ｶﾅ	A/AB	1/12	ダイヤル入力
E	文字入力時に、お好みパレット→絵文字→デコレーション絵文字(Eメールのみ)→全角記号(半角記号)→顔文字の一覧を表示				―

文字種	漢	カ／ｶﾅ	A／AB	1／12	ダイヤル入力
◀	カーソルの左移動				―

文字種	漢	カ／ｶﾅ	A／AB	1／12	ダイヤル入力
▶	カーソルの右移動 文字確定後は、文字の一番後ろで右にカーソルを移動すると、半角の空白（スペース）を入力				―

文字種	漢	カ／ｶﾅ	A／AB	1／12	ダイヤル入力
▲▼	カーソルの上下移動 変換候補の選択 文字確定後は、文字の一番後ろで下にカーソルを移動すると、改行				―

文字種	漢	カ／ｶﾅ	A／AB	1／12	ダイヤル入力
	「戻す」が表示されたときに、直前に行った操作を元の状態に戻す				―

文字種	漢	カ／ｶﾅ	A／AB	1／12	ダイヤル入力
ｸﾘｱ/ﾒﾓ	短く押す……………カーソル上の文字を1文字削除 カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除 変換の中止（文字入力画面に戻ります）				短く押す …………1桁削除
	1秒以上長押し……カーソル以後の文字をすべて削除 カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除				1秒以上長押し ……すべて削除

※アドレス帳／プロフィールの電話番号入力時は、2文字目以降に「－」「P」を入力できます。

文字入力の方法

《Eメールの本文入力画面》 《文字種一覧画面》

memo

◎選択できる文字種は、文字を入力している画面によって異なります。
◎他機種やパソコンから、Eメールや赤外線通信、ケーブル接続で受信したテキストデータの場合、T004にない文字（一部の漢字など）があると、その箇所が空白（スペース）に置き換えられるなど、正しく表示されないことがあります。

ひらがな／漢字／カタカナ／英数字の入力

■かな入力と2タッチ入力について

入力方式には、「かな方式」と「2タッチ方式」の2種類があります。設定方法については、「その他の文字入力サブメニュー」（▶P.92）の「入力方式」をご参照ください。

memo

◎「入力方式」を「かな方式」に設定した場合、各キーに割り当てられた文字を入力できます。
各キーの割り当てについては、「文字入力時の各キーの割り当て一覧」（▶P.86）をご参照ください。

◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、2桁の数字で文字を入力できます。(▶P.90「2タッチ入力」)

■ 英数カナ変換について

ひらがなを入力して[E]で「英数カナ」タブを選択すると、入力時に押したダイヤルキーに対応した英字/数字/カタカナ/記号の変換候補一覧が表示されます。日時や電話番号を入力することもできます。

■ 漢字変換について

かな漢予測を「ON」に設定している場合は、ひらがなの入力時に予測変換候補が表示されます。変換候補表示中に[✉][E]で予測変換候補と通常変換候補の一覧を切り替えることができます。かな漢予測を「OFF」に設定している場合は、ひらがなを入力して[↕]を押して通常変換候補を表示します。

[クリア/メモ]:確定する前に押すと、変換を解除

◎変換候補を選択して、[四](意味)を押すと、辞書機能を利用して変換候補の意味を調べることができます。

文字の修正

■ バック機能について

「[#]バック」が表示されているときに[#]を押すと、文字入力時にキーを押しすぎて入力したい文字を行きすぎた場合でも、前の文字に戻すことができます。

例:「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、[#]を押すと、「き」に戻ります。

◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、この機能は利用できません。

■ [↩]戻す機能について

「[↩]戻す」が表示されているときに[↩]を押すと、直前に行った操作を元の状態に戻すことができます。

予測変換機能(かな漢予測/英語予測)

予測変換機能(かな漢予測/英語予測)を利用すると、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力しただけで変換できます。

例:「か」と入力するだけで、「彼」などの予測変換の候補が表示され、[↕]→[✥]を押すと選択できます。また、確定した文に続くことが予想される予測変換の候補も表示されます。

例:「私」と入力すると、予測変換の候補に「は」「の」「が」などが表示されます。[↕]→[✥]を押すと選択できます。

◎表示される予測変換の候補は、過去に変換・確定を行った状況によって、異なります。

◎文字入力サブメニューで「予測変換」(▶P.93)の「かな漢予測」や「英語予測」を「OFF」に設定すると、予測変換の候補が表示されなくなります。

◎漢字変換中に入力したい文字が予測変換候補にない場合は、[✉]で「変換」タブを選択して変換してください。

◎ダウンロード辞書を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。

◎予測変換候補を選択して、[四](意味)を押すと、辞書機能を利用して予測変換候補の意味を調べることができます。

◎予測変換候補を選択して、[A](削除)→[はい]と操作すると予測変換候補を削除できます。ただし、お買い上げ時に登録されている予測変換候補は削除できません。

◎英語予測は半角英数字入力中にのみ有効な機能です。漢字変換中に「英数カナ」タブで入力した語句は、半角英数字入力中の予測変換候補には表示されません。また、半角英数字入力で入力した語句は漢字変換中の予測変換候補には表示されません。

2タッチ入力

「入力方式」(▶P.93)を「2タッチ方式」にすると、2桁の数字で文字を入力できます。
1桁目を入力すると数字が表示され、2桁目を入力すると対象の文字が入力されます。

■2タッチ入力時の各キーの割り当て一覧

■「漢」「カ」「A」(全角)の場合

※「カ」「A」の場合は、ひらがなの代わりに全角のカタカナが入力されます。

2桁目に押すキー(横)／1桁目に押すキー(縦)

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	a A	b B	c C	d D	e E
2	か	き	く	け	こ	f F	g G	h H	i I	j J
3	さ	し	す	せ	そ	k K	l L	m M	n N	o O
4	た	ち	つ っ	て	と	p P	q Q	r R	s S	t T
5	な	に	ぬ	ね	の	u U	v V	w W	x X	y Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	z Z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&			
8	や ゃ	(	ゆ ゅ	)	よ ょ	＊	#	改行		␣ (スペース)
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ ゎ	を	ん	゛ 、	゜ 。	6	7	8	9	0

[＊]を押すと、上段と下段が切り替わります。

■「ｶﾅ」「AB」(半角)の場合

2桁目に押すキー(横)／1桁目に押すキー(縦)

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	a A	b B	c C	d D	e E
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	f F	g G	h H	i I	j J
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	k K	l L	m M	n N	o O
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ	ﾄ	p P	q Q	r R	s S	t T
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	u U	v V	w W	x X	y Y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	z Z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&			
8	ﾔ ｬ	(	ﾕ ｭ	)	ﾖ ｮ	*	#			␣ (スペース)
9	ﾗ※ @	ﾘ※ /	ﾙ※ -	ﾚ※ _	ﾛ※ :	1 .ne.jp	2 .co.jp	3 .ac.jp	4 @ezweb.ne.jp	5
0	ﾜ※ ~	ｦ※ '	ﾝ	ﾞ ,	ﾟ .	6 www.	7 .com	8 .html	9 http://	0 https://

[＊]を押すと、上段と下段が切り替わります。

※[＊]を1回押すと濁点が付加され、[＊]を2回押すと下段の文字に切り替わります。

memo

◎2タッチ入力中でも、[＊]を押すと、小文字と大文字を切り替えたり、゛(濁点)／゜(半濁点)を付加できます(可能な文字のみ)。

区点コードでの入力

JIS区点コードを利用して、文字や記号の入力ができます。
文字入力画面で[A](サブメニュー)→[区点コード]と操作して、4桁の数字の入力により文字入力します。

memo

◎4桁の数字を入力すると、対応文字が表示され、(↕)で文字を変更することもできます。[A](連続)を押すと、連続して文字を入力できます。
◎区点コード表については、本書の巻末をご参照ください。
auホームページから:http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字の入力

お好みパレット／絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字の一覧を表示して入力できます。
一覧は文字入力画面に変換対象がないときに[絵]を押すと表示されます。
一覧を表示中に[✉]／[絵]を押すと、お好みパレット／絵文字／デコレーション絵文字／記号(全角／半角)／顔文字の一覧が切り替わります。

memo

◎文字入力画面で、[田](文字種)→[A](一覧)→(↔)で文字種を選択→(●)と操作しても、お好みパレット／絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字の一覧を表示できます。
◎デコレーション絵文字は、Eメールの本文入力画面、冒頭文入力画面、署名入力画面でのみ表示されます。ただし、データフォルダの「デコレーションエモジ」フォルダにデコレーション絵文字データがない場合や、転送メールでは表示できません。
◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。

◎Eメールの件名／本文／冒頭文／署名入力時は、絵文字カテゴリー「他社変換可能」が表示されます。このカテゴリーは、他社携帯電話に絵文字を利用したEメールを送信したときに自動変換される絵文字を集めたカテゴリーです。
◎データフォルダ内のデータのタイトルには、記号（半角）の『. / : ? ＊ , ; < > ￥ | "』は入力できません。
◎記号（全角）の↵は改行できない箇所では表示されません。
◎お好みパレット以外の一覧を表示中に回（カテゴリー）／回（全角／半角）／［＊］［＃］を押すとカテゴリーを切り替えます。
◎◉の代わりにＡ（連続）を押すと、絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字を連続して入力できます。

文字入力のサブメニューを利用する

memo

◎文字数制限を超えて入力しようとした場合は、入力可能な文字数までが入力されます。ただし、入力画面によっては貼り付けられない場合があります。
◎機能によって、文字入力サブメニューに表示される項目は異なります。

文字をコピー／カットする

範囲指定した文字のコピー／カットなどの操作が行えます。

1 文字入力画面→Ａ（サブメニュー）→[コピー／カット]

2 ✥で開始位置にカーソルを移動→◉（始点）→✥で範囲を指定→◉（終点）

3

コピー	文字をコピーします。
カット	文字をカットします。
電子辞書呼出	文字の意味を調べます。
削除	文字を削除します。
単語登録	単語を登録します。
再変換	確定したひらがなを漢字に変換します。

memo

◎コピー／カットできる文字数は、全角256／半角512文字以内です。
◎コピー／カットした文は最大12件まで貼り付けデータに記憶されます。12件を超えた場合は、最も古い文から削除されます。
◎Eメールの本文入力時は、文字装飾データを含めた装飾付きコピー／カット／貼り付けができます。ただし、「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」による装飾情報は、貼り付けたときに反映されません。
◎装飾付きコピー／カットを行った場合は、貼り付けデータには記憶されません。

文字を貼り付ける

コピー／カットした文を貼り付けることができます。

1 文字入力画面→✥で貼り付ける位置へカーソルを移動→Ａ（サブメニュー）→[貼り付け]

貼り付けデータが表示されます。

2 貼り付ける文字を選択→◉

◎貼り付けデータ画面でＡ（サブメニュー）を押すと、貼り付けデータの全文を表示したり削除できます。

その他の文字入力サブメニュー

1 **文字入力画面→[A]（サブメニュー）**

2

デコレーション		Eメール本文入力時に、文字に色を付けたり、画像を文中に挿入するなど本文を装飾します。
データ引用	アドレス帳	アドレス帳の登録内容を入力します。 「名前」「電話番号1～5」「Eメールアドレス1～5」「GPS情報」「誕生日」「住所」「メモ」
	プロフィール	プロフィールの登録内容を入力します。 「名前」「自局電話番号」「マイアドレス」「電話番号1～4」「Eメールアドレス1～4」「住所」「GPS情報」「誕生日」「メモ」
	GPS情報	Eメール本文入力時にGPS情報を呼び出して、文字列として入力します。 ▶P.189「他の機能でGPS情報を付加するには」
	お気に入り	お気に入りリストに登録されているURLを入力します。
	メモ帳	メモ帳に登録されている内容を入力します。 • メモ帳を選択→◉（詳細）と操作すると、メモ帳の全文を確認できます。
履歴引用		送信メール履歴／受信メール履歴のEメールアドレスや電話番号、発信履歴／着信履歴の電話番号を入力します。
特番付加／解除		アドレス帳などの電話番号入力時に、サービス特番などを入力します。 「184特番」「186特番」「ぷりペイド特番」「ボイスメール特番」「分計特番」「割込禁止特番」「プレフィックス付加」「国際電話：日本へ」「国際電話」
定型文		定型文を入力します。 • 定型文をカテゴリーで選択する場合、[四]（カテゴリー）／[＊]／[＃]を押してカテゴリーを切り替えて定型文を表示できます。
冒頭文／署名	冒頭文	Eメールの「冒頭文」に登録した内容を入力します。 ▶P.140「送信・作成に関する設定をする」
	署名	Eメールの本文入力時は、Eメールの「署名」に登録した内容を入力します。 ▶P.140「送信・作成に関する設定をする」 Cメールの本文入力時は、Cメールの「署名」に登録した内容を入力します。 ▶P.158「Cメールを設定する」
コピー／カット		▶P.91「文字をコピー／カットする」
貼り付け		▶P.91「文字を貼り付ける」
装飾付きコピー／カット		Eメールの本文入力時に、文字装飾データを含めた装飾付きコピー／カットを行います。ただし、「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」による装飾情報は、貼り付けたときに反映されません。

項目		説明
装飾付き貼り付け		メールの本文入力時に、文字装飾データを含めた装飾付き貼り付けを行います。ただし、「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」による装飾情報は、貼り付けたときに反映されません。
編集キャンセル		編集した内容を登録せずに文字入力を終了します。
電子辞書		電子辞書(▶P.335)を呼び出します。
区点コード		▶P.90「区点コードでの入力」
ユーザー設定	お好みパレット	▶P.357「お好みパレットに関する設定をする(M516)」
	予測変換※1	文字入力時に予測変換機能(かな漢予測/英語予測)を利用するかどうかを設定します。 **[かな漢予測]**/**[英語予測]** →**[ON]**/**[OFF]**
	入力方式※1	入力方式を設定します。 「かな方式」「2タッチ方式」
	文字サイズ※2	文字入力時に表示する文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
	クリップボードリセット	貼り付けデータに記憶されている内容を削除します。
	パレット学習リセット	記号/絵文字/デコレーション絵文字/顔文字パレットで使用した内容を削除します。

※1 「文字入力に関する設定をする(M514)」でも設定できます。
※2 「各画面の文字サイズを設定する(M33)」でも設定できます。

アドレス帳で連絡先を管理する

アドレス帳に登録する

アドレス帳には、最大1,000件まで登録できます。

memo

◎アドレス帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因でアドレス帳が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

1 待受画面で 📖（1秒以上長押し）

アドレス帳編集画面が表示されます。⊕を押して「基本」「設定」「その他」タブを切り替え、編集項目を選択します。必要な項目だけ設定できます。

2 項目を選択して編集

基本	メモリNo.	000～999の数字
	名前	全角12／半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	電話番号1～5	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス1～5	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	グループNo.	20グループ ・指定しない場合は「グループ0」に登録されます。
	画像	「オリジナル」（お買い上げ時のデータ）「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」
	着信画像表示	「ON」（登録した画像を表示）「OFF」
	GPS情報	・GPS情報未取得の場合 「現在地」「新規スポットの検索」「データフォルダから」 ・GPS情報がある場合 「更新」（「現在地」「新規スポットの検索」「データフォルダから」「地図で修正する」）「GPS情報詳細」「削除」 ▶P.189「他の機能でGPS情報を付加するには」
設定	個別音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、着信音やランプの点滅パターンなどを設定します。 ▶P.342「音やランプの設定を変える（M2）」
	個別Eメール受信	
	個別Cメール受信	
	シークレット設定	登録・編集中のアドレス帳の内容を表示しないように設定します。 ・「ON」に設定すると、「シークレット（M427）」を「表示する」に設定したときに表示できます。
その他	血液型	「A型」「B型」「O型」「AB型」「設定なし」
	誕生日	1800年1月1日～2099年12月31日
	星座	13星座と「設定なし」
	住所	全角40／半角80文字以内
	メモ	全角40／半角80文字以内

3 A（登録）

アドレス帳

memo

◎アドレス帳一覧画面（▶P.98）で A（サブメニュー）→［新規登録］と操作してもアドレス帳編集画面が表示されます。
◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎新規登録のメモリNo.には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に入力されますが、「000〜999」のうち空いているお好きなNo.に変更できます。
◎相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳の個別着信画像、着信音の設定は有効になりません。

アドレス帳を編集するには

◎アドレス帳を編集するには、アドレス帳詳細画面（▶P.98）で 📖（編集）→登録内容を編集→ A（登録）→［上書き登録］と操作します。
◎アドレス帳の登録内容を利用して新規のアドレス帳を登録するには、アドレス帳詳細画面で 📖（編集）→登録内容を編集→ A（登録）→［空きNo.へ登録］と操作します。

他の機能からアドレス帳に登録する

他の機能で表示した電話番号／Eメールアドレス／GPS情報／画像などを利用します。

1 他の機能でアドレス帳に登録する操作を行う

2

新規登録	選択した登録項目が設定された状態でアドレス帳編集画面を表示します。 ▶P.96「アドレス帳に登録する」
追加登録	選択した登録項目で上書きするアドレス帳編集画面を表示します。 **上書きするアドレス帳を選択→◉（詳細）→◉** ▶P.96「アドレス帳に登録する」

3 A（登録）

memo

追加登録先のアドレス帳に電話番号またはEメールアドレスが登録されている場合

◎✥で登録先のアドレス帳を選択→◉（詳細）→◉→番号種別／Eメール種別を選択→◉→通常使用に設定する電話番号またはEメールアドレスを選択→◉と操作します。

グループを編集する

アドレス帳には20件のグループが用意されています。グループごとにグループ名やグループアイコン、グループ音声着信、グループEメール受信、グループCメール受信を設定できます。

1 待受画面で 📖 → A（サブメニュー）→［グループ編集］

グループの一覧画面が表示されます。

2 グループを選択→◉

3

Icon グループアイコン	59種類
名 グループ名	全角6／半角12文字以内
グループ音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、音量や着信音などを設定します。 ▶P.342「音やランプの設定を変える（M2）」
グループEメール受信	
グループCメール受信	

4 A（保存）

memo

◎ 相手の方がアドレス帳に登録してある電話番号から番号通知で電話をかけていない場合は、アドレス帳のグループ音声着信音の設定は有効になりません。
◎ 個別のアドレス帳に着信設定が設定されている場合は、そちらが優先されます。

グループ並び替え

◎ グループの一覧画面で、[A]（サブメニュー）→［グループ並び替え］→グループを選択→◉→◇で移動→◉→[A]（保存）と操作すると並び順を変更できます。

アドレス帳の登録内容を利用する

アドレス帳の登録内容を利用して、簡単に電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で[📖]

アドレス帳一覧画面が表示されます。

《アドレス帳一覧画面》

2 ◇でアドレス帳を選択→◉（詳細）

選択したアドレス帳詳細画面が表示されます。

《アドレス帳詳細画面》

memo

◎ 待受画面でダイヤルキーを1秒以上長押ししても、アドレス帳の一覧画面を呼び出すことができます。
ダイヤルキーに割り当てられた検索行は以下の通りです。
[1]…あ行 [2]…か行 [3]…さ行
[4]…た行 [5]…な行 [6]…は行
[7]…ま行 [8]…や行 [9]…ら行
[0]…わ行

登録した電話番号を利用する

1 待受画面で[📖]→アドレス帳を選択→◉（詳細）

2 電話番号を選択→◉

電話番号メニューが表示されます。（▶P.106「発信メニューを利用する」）

memo

◎ 操作2で◉の代わりに[発信]を押しても電話をかけることができます。
◎ アドレス帳一覧画面でアドレス帳を選択して[発信]を押しても電話をかけることができます。選択しているアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合、「通常使用」に設定された電話番号に電話がかかります。

登録したEメールアドレスにEメールを送る

1 待受画面で[📖]→アドレス帳を選択→◉（詳細）

2 Eメールアドレスを選択→◉

3

Eメール作成	▶P.120「Eメールを送る」
デコレーションアニメ作成	▶P.123「デコレーションアニメを送る」

コピー	Eメールアドレスを貼り付けデータに追加します。貼り付けデータを利用する操作については、「文字を貼り付ける」(▶P.91)をご参照ください。

memo

◎アドレス帳一覧画面でアドレス帳を選択して✉を押すと、Eメール作成画面が表示されます。Eメールアドレスが複数登録されているアドレス帳の場合の宛先は、「通常使用」で選択したEメールアドレスになります。

登録した住所／GPS情報を利用する

1 待受画面で📖→アドレス帳を選択→◉(詳細)

2 「住所」「GPS情報あり」を選択→◉

「住所」を選択した場合、住所の登録内容をEZナビウォークで利用できます。

「GPS情報あり」を選択した場合、次のGPS情報メニューが表示されます。

GPSメール作成	GPS情報をメール本文に添付して、Eメール／デコレーションメールを作成します。
EZナビウォーク	GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。▶P.182「EZナビウォークを利用する」
GPS情報詳細	登録されているGPS情報の詳細を表示します。

※「メモ」に登録したURLを選択して◉を押すと、「EZwebで接続」「PCサイトビューアー接続」「お気に入りへ登録」「コピー」を選択できます。

登録した誕生日をスケジュールに登録する

1 待受画面で📖→アドレス帳を選択→◉(詳細)

2 A(サブメニュー)→[スケジュールへ登録]

スケジュールの新規登録画面が表示されます。

3 項目を編集してA(登録)

(▶P.329「スケジュールを新規登録する」)

メモリNo.を利用する

メモリNo.000～099に登録した相手の方には、メモリNo.の下1桁または下2桁の入力だけで電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面でメモリNo.(00～99)を入力

メモリNo.の下1桁(0～9)または下2桁(00～99)を入力します。

2 📞／◉(発信)／✉／✉(1秒以上長押し)

📞を押すと、電話がかかります。

◉(発信)を押すと、発信メニューが表示されます。(▶P.106「発信メニューを利用する」)

✉を押すとEメール作成画面が、✉を1秒以上長押しするとCメール作成画面が表示され、メールを作成できます。(▶P.120「Eメールを送る」、▶P.149「Cメールを送る」)

memo

◎メモリNo.の利用では、「通常使用」に設定した電話番号、Eメールアドレスになります。

アドレス帳を検索する

名前の読みがな、メモリNo.、グループの並び順画面を表示して呼び出したいアドレス帳を検索します。

1 待受画面で📖→📖(検索)

2		
	ヨミ検索	検索したい名前の読みがなを入力して検索します。 ・半角カタカナ／半角英数記号7文字まで入力できます。 ・ヨミの五十音順でアドレス帳が表示されます。該当するアドレス帳がない場合は、検索文字列に続く候補が表示されます。
	メモリNo.検索	メモリNo.順のタブで検索します。 ・ 1 を押して検索するとNo.100～No.199まで、1 2 と押して検索するとNo.120～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されます。
	グループ検索	アドレス帳が登録されているグループの一覧から検索します。

アドレス帳のサブメニューを利用する

アドレス帳一覧画面／詳細画面から呼び出せるサブメニューには、次の機能があります。

1 アドレス帳一覧画面／詳細画面（▶P.98）→ A（サブメニュー）

2

項目	説明
新規登録	アドレス帳を新規登録します。 ▶P.96「アドレス帳に登録する」
削除	アドレス帳を削除します。 ▶P.86「データを削除する」
データコピー	アドレス帳をvCard形式でデータフォルダに保存します。 「1件コピー」「選択コピー」「全件コピー」 ▶P.297「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付 / デコレーションアニメ添付	アドレス帳の内容を添付データにしてEメール／デコレーションアニメを作成します。 ▶P.120「Eメールを送る」 ▶P.123「デコレーションアニメを送る」
赤外線送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.319「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.316「Bluetooth®でデータを送信する」
au one アドレス帳	▶P.101「au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける」 ・アドレス帳一覧画面からのみ選択できます。
並び順設定	アドレス帳一覧画面（▶P.98）のタブ表示を切り替えます。 「五十音順」「メモリNo.順」（100の位ごとのタブ）「グループ順」
グループ編集	▶P.97「グループを編集する」
文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
フォト表示ON／OFF	アドレス帳一覧画面での画像表示をON／OFFで設定します。 ・「フォト表示ON」の場合、画像が登録されていないアドレス帳には、NO IMAGEが表示されます。
メモリ登録件数	アドレス帳の登録件数を表示します。 ・シークレットが設定されているアドレス帳の件数は、「シークレット（M427）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。
シークレット一時表示	すべてのシークレット登録のアドレス帳を一時的に表示します。
スケジュールへ登録	▶P.99「登録した誕生日をスケジュールに登録する」

memo

◎サブメニューの中には通話中に選択できない項目もあります。
◎アドレス帳一覧画面とアドレス帳詳細画面のサブメニューでは選択できる項目が異なります。

au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける

au one アドレス帳は、携帯電話のアドレス帳の全データをサーバに預け、アドレス帳データの保存･復元･閲覧を行うことができます。
au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからも預けたデータの参照や編集ができます。

1 待受画面で 🄼 → 🄰（サブメニュー）→[au oneアドレス帳]→ロックNo.を入力→◉

2

保存	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバ上のアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを戻す	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバのデータでT004のアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを見る	サーバに保存したアドレス帳を閲覧します。
自動保存設定	T004のアドレス帳データをサーバに自動保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・「ON」を選択すると、サーバ接続後ONに設定されます。

※各項目選択時にサーバ接続確認画面が表示されますので、「はい」を選択します。

memo

◎携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
◎登録不要の無料サービスですが、通信料がかかります。データを初めて保存するときや機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。
◎追加／変更／削除する場合、差分のみのデータがやりとりされます。
◎「EZweb制限（M422）」が設定されている状態ではEZweb制限がかかります。EZweb制限を解除しないと保存はできません。
◎シークレット設定しているアドレス帳データも保存されます。
◎アドレス帳に設定されている画像データおよび着信音などは保存できません。
◎アドレス帳に設定されているグループ名については機種により保存できない場合があります。またグループ名についてはサーバから携帯電話に戻すことはできません。
◎サーバに保存したアドレス帳に接続する場合に、プレミアムEZパスワードのロックをかけることができます。
◎データフォルダやmicroSDメモリカードに保存してあるアドレス帳情報は保存の対象外となります。
◎登録件数、登録項目の最大入力可能文字数などにサーバとT004で差異があった場合は、T004側の登録可能件数などに従ってデータのやりとりが行われます。超えた分のアドレス帳に関しては、T004とサーバ間でのデータのやりとりは行われず、T004のアドレス帳に上書きされることはありません。また、最大入力可能文字数については、サーバ側の超えた部分の内容は削除されT004のアドレス帳への反映もされませんのでご注意ください。
◎au one アドレス帳に保存したデータをT004に戻しているときに、電池残量がなくなったり電池パックを取り外すと、登録済みのアドレス帳の画像、着信設定などの設定が解除される場合があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、自動保存設定はご利用になれません。手動での操作で保存してください。
◎海外でのご利用は、データ量が多くなると通信料が高額となる可能性があります。

電話をかける・受ける

電話をかける・受ける

電話をかける

1 電話番号を入力

◎:入力済みの数字を選択
[クリア/メモ]:数字を選択しているときはその数字を削除、選択していないときは最終桁の数字を1桁削除
[クリア/メモ](1秒以上長押し):数字を選択しているときは、選択数字とその右側を削除、選択していないときはすべて削除

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

2 [発信]→通話→[終話]

通話中に◎を押すと、受話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。
本体を閉じても通話を終了できます。

memo

◎フェイスビューで通話することはできません。通話中にフェイスビューに切り替えると、相手の方にこちらの音が聞こえなくなり、通話ができません。
◎「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
◎送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
◎通話中にダイヤルキーを押すと、入力した番号のプッシュ信号を送信できます。
※送信するプッシュ信号の音は、T004の側では鳴りません。

マイクをOFFにするには

◎通話中に[クリア]を1秒以上長押しすると、相手の方にこちらの声が聞こえないようになります。もう一度[クリア]を1秒以上長押しすると、元に戻ります。

ハンズフリーで通話するには

◎通話中に[A]((スピーカー))を押すと、スピーカーから相手の方の声が聞こえるようになり、ハンズフリーで通話できます。もう一度[A]((スピーカー))を押すと、元に戻ります。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 001(001国際電話サービス:お申し込みは不要です)
- 171(災害対策用ボイスメール)
- 177(天気予報:市外局番が必要です)
- 117(時報)
- 104(電話番号案内)
- 115(電報の発信)
- 110(警察への緊急通報)★
- 119(消防機関への緊急通報)★
- 118(海上保安本部への緊急通報)★
- 船舶電話

※★は緊急通報番号です。
※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116(NTT営業案内)

■緊急通報位置通知について

T004は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

例:お客様が警察「110」に緊急通報した場合の画面

電話番号を入力　通話中(現在地確認中)　通話中(現在地通知完了)

memo

◎警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。ただし、「184」を付加して電話した場合でも、通話中に[━]を押すと現在地を通知することができます。
◎「発信者番号通知(M46)」を「OFF」に設定して発信した場合でも、電話番号を通知して、お客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせます。
◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、現在地は通知されません。
◎警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
◎通知した位置情報の履歴は、「緊急用位置確認の履歴を確認する(M49)」(▶P.356)で確認できます。

■電話番号入力時のサブメニュー

特番などを付加して電話をかける場合は、番号を入力してから[A](サブメニュー)を押すと、アドレス帳や履歴から電話番号を引用して電話をかけることができます。

アドレス帳引用		アドレス帳の電話番号に電話をかけます。 **[◎]でアドレス帳を選択→●(詳細)→電話番号を選択→●→●(発信)→[音声電話]**
履歴引用	発信履歴 着信履歴	発信履歴/着信履歴を呼び出して電話をかけます。 ▶P.110「発信履歴/着信履歴を利用して電話をかける」
	送信メール履歴 受信メール履歴	送信メール履歴/受信メール履歴の一覧画面を呼び出して電話をかけます。
国際電話:日本へ		渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加します。 ▶P.109「T004で海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポート)」
国際電話		渡航先の国際アクセス番号または国際コード(+)と、一覧から選択した発信先の国番号を付加します。 ▶P.109「T004で海外から日本以外の国へ電話をかける(グローバルパスポート)」

P(ポーズ)ダイヤルで電話をかける

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に[━]を押すと、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例:「03−0001−XXXX(銀行の電話番号)」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号を入力→●(発信)→[特番付加]→「P」を選択→●(付加)

P(ポーズ)を入力できます。P(ポーズ)を含めて32桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

店番号		P(ポーズ)		口座番号
22X	➡	●(発信)→[特番付加]→「P」→●(付加)	➡	123XX

※P(ポーズ)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

3 [icon]

電話番号「030001XXXX」が点滅して電話がかかり、最初のP(店番号の前)が点滅します。

4 [icon]

店番号「22X」が点滅して、プッシュ信号が送信され、2番目のP(口座番号の前)が点滅します。

5 [icon]

口座番号「123XX」が点滅して、プッシュ信号が送信されます。

memo

◎電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

発信メニューを利用する

1 電話番号を入力→◉(発信)

2

音声電話	音声電話をかけます。 **日本へ発信**:電話番号の前に渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加して発信 ▶P.109「T004で海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポート)」 **そのまま発信**:入力した番号に発信
Cメール作成	▶P.149「Cメールを送る」
特番付加	電話番号に特番を付加します。 **184**:「184(発信者番号非通知)」を付加 **186**:「186(発信者番号通知)」を付加 **ボイスメール**:「1612」を付加 ▶P.217「ボイスメールを録音する」 **分計**:「131」を付加 ▶P.228「通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)」 **ぷりペイド**:「1401(ぷりペイド特番)」を付加 **割込禁止**:「1452」を付加 ▶P.223「割り込みされたくないときは」 **プレフィックス付加**:プレフィックス付加番号を選択して付加 ▶P.358「プレフィックス付加番号を登録する(M561)」 **P**:P(ポーズ)を付加 **ー**:「ー」を付加 **国際電話:日本へ**:渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加 ▶P.109「T004で海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポート)」 **国際電話**:渡航先の国際アクセス番号または国際コード(+)と、一覧から選択した発信先の国番号を付加 ▶P.109「T004で海外から日本以外の国へ電話をかける(グローバルパスポート)」 ・「1612」「131」「1401」「1452」のいずれかが付加されている場合は、「プレフィックス付加」は選択できません。
プッシュ信号送信	プッシュ信号を送信します。 ※通話中のみ利用できます。また送信するプッシュ信号の音は、T004の側では鳴りません。

memo

◎アドレス帳から電話番号メニューを利用した場合には「コピー」が表示され、電話番号のコピーをすることができます。

◎電話番号には、同時に複数の特番を付加できます。ただし、次の番号は、同時に付加できません。
「184」と「186」、「1401」と「131」、「1401」と「1612」、「131」と「1612」

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「184」「186」「1612」「131」「1401」「1452」は付加できません。

電話

電話を受ける

1 着信中に［終話］

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。
- 電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。着信画像表示が「ON」に設定されているときは、画像がディスプレイに表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、理由が表示されます。
  「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
  ※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

◎フェイスビュー中に電話がかかってきた場合は、ディスプレイ部分を内側にして開いてから電話を受けてください。
◎「アドレス帳ロック（M413）」が「表示しない」に設定されているときは、着信したときにアドレス帳の名前などの情報は表示されません。
◎着信から約3秒以上経過すると、［0］〜［9］、［＊］、［＃］、［メール］、［EZ］、［左右］のキーを押しても通話状態になります。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎待受画面に［不在］と「着信ありX件」が表示されます。

着信時に着信音量を調節するには

◎着信中に［上下］を押すと、一時的に着信音量を調節できます。「音声着信（M211）」の音量設定は変わりません。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎アドレス帳など他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。
◎ムービーを録画していた場合は、録画が中断され、録画終了後の画面（ムービープレビュー画面）になります。
◎ボイスレコーダなどで録音していた場合は、録音が中断されて録音していたデータは保存されます。

応答を保留する

1 着信中に［－］

保留状態になり、約30秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。

2 ［通話］

保留が解除され、電話がつながります。

memo

◎着信中に●（メニュー）→［応答保留］と操作しても応答を保留できます。
◎保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。
◎保留中に［－］を押すと、保留されていた電話を終了します。
◎一度保留を解除すると、もう一度保留にはできません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、応答を保留できません。［－］を押すと着信を拒否します。

簡易留守メモのメッセージで応答する

「簡易留守メモ設定」のON／OFF設定、「マナーモード」のON／OFF設定にかかわらず、音声着信時には簡易留守メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音できます。

1 着信中に［クリア/メモ］

着信を拒否する

1 着信中に［田］（拒否）

呼出音が止まって電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

memo

◎着信中に◉(メニュー)→[着信拒否]と操作しても着信を拒否できます。
◎「お留守番サービスを開始する(M532/M533)」(▶P.215)、「応答できない電話を転送する(無応答転送)」(▶P.220)を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

着信を転送する

かかってきた電話に出ずに、「手動で転送する(選択転送)」(▶P.221)で登録した転送先の電話番号へ転送します。

1 着信中に[A](転送)

◎着信中に◉(メニュー)→[着信転送]と操作しても転送できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、選択転送はできません。
◎転送先が登録されていない場合はお留守番サービスに転送されます。

国際電話を利用する

◎国際アクセス番号は国によって異なります。

au電話から海外へかける(001国際電話サービス)

T004からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:au電話からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→[発信]

※1 [✱]を1秒以上長押しすると、「+」が入力され、発信時に「001010」が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

◎001国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、001国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより001国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
001国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)**157**番(通話料無料)
一般電話から**0077-7-111**(通話料無料)
受付時間 毎日9:00～20:00
◎海外へ電話を転送できます。(▶P.221「海外の電話へ転送する」)

T004で海外から日本国内へ電話をかける（グローバルパスポート）

渡航先の国際アクセス番号と、日本の国番号を付加して電話をかけることができます。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ操作できます。

1 電話番号を入力→A（サブメニュー）→[国際電話：日本へ]→発信

memo

◎T004を海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。（▶P.114「グローバル機能を設定する」）

◎次のいずれかの操作でもかけられます。

- 電話番号を入力→◉（発信）→[特番付加]→[国際電話：日本へ]→発信
- 電話番号を入力→◉（発信）→[音声電話]→[日本へ発信]→発信

◎渡航先が不明な場合は、「国際電話：日本へ」「日本へ発信」を選択できません。渡航先のエリアを設定してください。（▶P.117「エリアを設定する」）

T004で海外から日本以外の国へ電話をかける（グローバルパスポート）

例：韓国からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号を入力→発信

韓国の国際アクセス番号※1	➡	国番号（アメリカ）	➡	市外局番※2	➡	相手の電話番号
002		1		212		123XXXX

※1 ＊を1秒以上長押しすると、「＋」が入力され、CDMAネットワークをご利用中は発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。

※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください（イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります）。

memo

◎T004を海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ使用できます。（▶P.114「グローバル機能を設定する」）

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここで説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。

例：アメリカから日本国内のau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

1 国際アクセス番号、日本の国番号、au電話の電話番号を入力→発信

国際アクセス番号（アメリカ）	➡	日本の国番号	➡	au電話の電話番号（最初の0は省略する）
011		81		901234XXXX

発信履歴／着信履歴を利用して電話をかける

待受画面から発信履歴／着信履歴を呼び出して利用できます。

1 待受画面で ◯(発信履歴)／◯(着信履歴)

《発信履歴一覧画面》 《着信履歴一覧画面》

① などː発信種別／着信種別アイコン
② 電話番号
③ ネットワークサービスのサービス内容
④ 名前
⑤ 非通知着信の理由
⑥ auお留守番センター：伝言お知らせ時
⑦ ：拒否アイコン
⑧ ：不在アイコン
3秒以下、赤色
⑨ ：「auで着信確認」アイコン
⑩ ：伝言お知らせ／着信お知らせアイコン
⑪ ：未確認の着信履歴
⑫ 着信時刻

2 履歴を選択→◉(詳細)

発信履歴詳細画面／着信履歴詳細画面が表示されます。

3

◎発信履歴／着信履歴および送信メール履歴／受信メール履歴はそれぞれ最大50件まで保存され、50件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。

◎「シークレット(M427)」が「表示しない」に設定されている場合、「シークレット設定」が「ON」に設定されているアドレス帳に登録されている名前などの情報は表示されません。電話番号が表示されます。

◎発信履歴／着信履歴一覧画面で履歴を選択して[発信キー]を押しても、電話をかけることができます。

◎発信履歴／着信履歴詳細画面で電話番号を選択して◉(発信)を押すと、「発信メニューを利用する」(▶P.106)を利用して電話をかけたり、Cメールを作成できます。

■「auで着信確認」の通知について

「auで着信確認」とは、KDDI(株)提供の固定電話に着信があったことをau電話に通知するサービスです。

《「auで着信確認」の詳細画面》

memo

◎KDDI(株)提供の固定電話ご利用の方は、待受画面で[E]→[トップメニュー･検索]→[auお客さまサポート]→[申し込む／変更する]→[「auで着信確認」サービス]からお申し込みいただけます。
◎「auで着信確認」の通知を受けたときは、次のいずれかで固定電話にかけてきた相手先か、着信元(固定電話)を選択して電話をかけることができます。
- 着信履歴一覧画面／詳細画面で[発信キー]
- 詳細画面で●→●(発信)→[音声電話]

■ メール履歴について

発信履歴／着信履歴から[メールキー](メール履歴)を押すと、それぞれ送信メール履歴／受信メール履歴が表示されます。

《送信メール履歴画面》

《受信メール履歴画面》

◎送信メール履歴では、宛先が複数ある場合、宛先ごとの履歴が表示されます。

■ お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、携帯電話の電源がOFFだったり、電波OFFモード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせには、「お留守番サービス」(▶P.214)で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」があります。

◎伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言･ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。
ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内(▶P.215)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。
◎ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.215)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。

《伝言お知らせ（発番情報あり）の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、名前（通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合）または伝言を録音された方の電話番号、伝言が録音された日時が表示されます。

《伝言お知らせ（発番情報なし）の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、伝言の未聴／総数が表示されます。

《着信お知らせの場合の着信履歴詳細画面》

電話番号通知があり、お留守番サービスに伝言が録音されなかった場合、名前（通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合）または電話番号、電話があった日時が表示されます。

※「メッセージ確認」が選択された状態で◉→[発信]を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。

発信履歴／着信履歴のサブメニューを利用する

1 発信履歴／着信履歴一覧画面または履歴の詳細画面→[A]（サブメニュー）

2

発信	▶P.106「発信メニューを利用する」 ・送信メール履歴／受信メール履歴のサブメニューから呼び出した発信メニューでも「Eメール作成」が利用できます。
アドレス帳へ登録	「新規登録」「追加登録」 ▶P.97「他の機能からアドレス帳に登録する」
アドレス帳検索	発信履歴／着信履歴の電話番号が登録されているアドレス帳を検索します。
着信拒否登録	着信拒否番号リストに着信履歴の電話番号を登録します。 ▶P.353「着信を拒否する（M43）」
削除	履歴を1件削除／選択削除／全件削除します。 ▶P.86「データを削除する」
文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
フォト表示OFF／フォト表示ON	履歴一覧画面の表示方法を切り替えます。

※画面によって表示されるサブメニューは異なります。

T004の電話番号をプロフィールで確認する

あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録して、Eメールへの添付などに利用できます。

1 待受画面で◉→[0]

プロフィールを確認できます。

《プロフィール画面》

2 [A]（サブメニュー）

3

Eメール添付	プロフィールの内容を添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.121「Eメールにデータを添付する」

電話

デコレーションアニメ添付	プロフィールの内容を添付データにしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.123「デコレーションアニメを送る」
赤外線送信	▶P.319「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.316「Bluetooth®でデータを送信する」

memo

◎au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合にプロフィール確認操作を行うと、au ICカード(UIM)エラーと表示されます。◉を押すとプロフィール画面が表示されます。ただし、自局電話番号、マイアドレス、ICCIDは表示されません。また、プロフィール内容のEメールへの添付やGPS情報の取得など一部操作できない項目もあります。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

自分のプロフィールを編集する(M0)

1 待受画面で◉→0

2 ◈で自局／連絡先／情報の画面を選択→(編集)

3 項目を選択して入力

	項目	内容
自局	自局電話番号※	お使いのT004の電話番号
	マイアドレス※	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録します。
	名前	全角12／半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	画像	「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」
	ICCID※	au ICカード番号
連絡先	電話番号1	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス1	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	電話番号2	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス2	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	電話番号3	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス3	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	電話番号4	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス4	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	住所	全角40／半角80文字以内
情報	GPS情報	GPS情報を取得して位置情報を登録・編集します。 ▶P.189「他の機能でGPS情報を付加するには」
	血液型	「A型」「B型」「O型」「AB型」「設定なし」
	誕生日	1800年1月1日～2099年12月31日
	星座	13星座と「設定なし」
	メモ	全角40／半角80文字以内

※プロフィール編集画面に表示されますが、編集できません。

4 (登録)

memo

◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎通話中は画像、GPS情報の編集はできません。

グローバル機能を設定する

T004は、「グローバルパスポートGSM」「グローバルパスポートCDMA」に対応していますので、特別な手続きなしで海外の対応エリアでそのままご利用になれます。
ただし、一部の機能についてはご利用になれません。また、海外でのご利用はパケット通信料定額サービスの対象外となるため、通信料が高額となる可能性があります。

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
グローバル機能		可	－	あり	－	P.114
PCサイトビューアー		可	－	あり	－	P.206
安心ロックサービス		可	－	なし	－	P.351
Eメール		可	－	あり	• 「添付自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。（ただし、手動で「自動受信する」に切り替えることは可能です。） • 「メール自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。 • 「メール受信方法」の設定が「全受信」になります。 • 「エリア設定」を「日本」に戻した場合は、自動的に元の設定に戻ります。	P.120
Cメール		可	－	なし	• T004がEZ初期設定前、またはEZwebを解約している場合は、Cメールの送信ができません。 • ぷりペイド送信ができません。 • 緊急地震速報が受信できません。	P.149
EZweb	EZサービスメニュー表示	可	－	あり	－	P.163
	データサイズが100KB以上のダウンロード	可	－	あり	－	P.164
	ストリーミング再生	可	－	あり	－	P.172
	最新テレビ番組情報	可	－	なし	－	－
	一発ジャンプ	可	－	あり	－	P.171
	au証明書のダウンロード	不可	なし	－	－	P.356
ダウンロード予約		不可※1	あり	－	• ダウンロード予約通知が非表示となります。	P.165

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
EZチャンネルプラス		不可※1	あり	－	• 更新番組通知、EZチャンネルお知らせ通知／EZチャンネルプラスお知らせ通知が非表示となります。 • 待受画面のEZチャンネルプラスのピクトは非表示となります。	P.173
EZニュースEX		不可	なし	－	• 待受テロップ／待受ウィンドウが非表示となります。	P.177
検索ウィンドウ		可	－	なし	－	P.179
EZナビ		可	なし	なし	• 「エリア設定」を「海外（GSM）」に設定すると、GPSサービスをご利用になれません。	P.181
LISMO	うたともコミュニティ	不可	なし	－	－	P.259
	楽曲検索	不可	なし	－	－	P.260
	情報ウィンドウ	不可	なし	－	－	P.262
	電子書籍の再生	可	－	なし	－	P.263
	電子書籍の検索／ダウンロード	可	－	なし	－	P.265
au Media Tuner	テレビ（ワンセグ）	不可	あり	－	• ワンセグ視聴予約／録画予約通知は非表示となります。	P.267
	EZチャンネルプラス	不可	あり	－	－	P.273
	テレビリンク	可	－	あり	－	P.272
	データフォルダ／microSDメモリカードからワンセグ録画データ選択	可	－	あり	－	P.275 P.305
	microSDメモリカードから外部録画データ選択	可	－	－	－	P.305
	録画予約アラームからの起動	不可	あり	－	－	P.274
au one My Page		可	－	－	• My Page更新通知が非表示となります。	P.179
au one アドレス帳	保存	可	－	あり※2	－	P.101
	データを戻す	可	－	あり※2	－	P.101
	自動保存設定	不可	なし	－	• 自動保存設定の変更ができなくなります。 • 自動保存を設定「ON」時も自動的には保存されません。	P.101

電話

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
EZアプリ		可	－	あり	• 通信を行うEZアプリはご利用になれません。 • EZアプリのダウンロードはできません。	P.190
PacketWIN		不可	あり	－	－	P.229
Wi-Fi WIN		不可	あり	－	－	P.231
時間／料金／申込		不可	あり	－	• 「通話料金表示」「通話料金レート」は選択できません。	P.340
着信拒否		不可	あり	－	• 「指定番号」「非通知」「公衆電話」「通知不可能」「アドレス帳登録外」は選択できません。	P.353
発信者番号通知		不可	あり	－	－	P.225
ネットワーク		不可	あり	－	• 「留守番開始2」「応答内容変更」「英語ガイダンス」「日本語ガイダンス」「割込通話開始」「割込通話停止」は選択できません。	P.214
番号付加設定		不可	あり	－	• 「市外局番メモリ」は選択できません。	P.358
データ通信／USB		不可	あり	－	• 「通信環境確認」は選択できません。	P.230
メンテナンス		不可	あり	－	• 「ケータイアップデート」「統計データ送信機能」は選択できません。	P.360 P.363
データフォルダ	ライセンス未取得データの再生	不可	あり	－	－	P.286

※1 ダウンロード済みコンテンツについては、「エリア設定」を「日本」にすることにより再生することができます。
※2 データの保存／データを戻すときに100件を超える更新データがある場合。

エリアを設定する

T004を使用するエリアを設定します。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[エリア設定]

■ 日本国内で使用する場合／海外で使用する場合(自動設定)

2

日本		日本国内でご利用になる場合
海外(自動)		海外でご利用になる場合(CDMAネットワーク／GSMネットワークから自動設定)
海外(CDMA)		海外でCDMAネットワークをご利用になる場合
海外(GSM)	自動／手動	海外でGSMネットワークをご利用になる場合

■ 海外(GSM)からネットワークを手動で設定する場合

2 [海外(GSM)]→[手動]→[はい]

3 ネットワーク名を選択→◉

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、待受画面にローミング先が表示され、通話可能な状態のときはネットワーク名が表示されます。圏外のときは待受画面に「ネットワーク検索中」と表示されます。
◎着信拒否の「海外ローミング中全拒否」を「ON」に設定している場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定すると着信が自動的に拒否されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選択してください。
◎ケータイアップデートの予約更新(▶P.360)を設定している場合、エリア設定を変更しようとするとケータイアップデートの予約が設定されている旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択して予約更新の設定を解除すると「エリア設定」が変更されます。
◎「エリア設定」を「海外(自動)」「海外(GSM)」に設定すると、GPSサービスの制限に関するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると「エリア設定」が変更されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、「911」「112」が緊急通報番号となります(国・地域により、ご利用になれない場合があります)。
◎複数の機能を起動しているときは、設定の変更ができません。他の機能を終了してから設定してください。

PRL(ローミングエリア情報)の取得方法を設定する

PRL(ローミングエリア情報)とは、KDDI(au)と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。CDMAネットワークエリアでT004を使用する場合に設定が必要です。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[PRL設定]

2

PRL自動取得	PRLを自動で取得・更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
PRL手動更新	PRLを手動で更新します。 • 画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。
バージョン情報	現在取得しているPRLのバージョンを表示します。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「PRL自動取得」が「ON」の場合でもPRLデータは自動取得されません。
◎PRLデータを取得またはダウンロードするには、EZwebご利用のお申し込みが必要です。また、Eメール･EZwebの初期設定(▶P.68)は日本国内で行ってください。
◎お買い上げ時には、あらかじめPRLを自動で取得･更新できるよう設定されています。
◎PRL自動取得設定時、自動受信中には が点滅して表示されます。
◎海外渡航時には、最新のPRLを取得するため、手動で更新･設定してから渡航先でお使いください。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

航空機モードを設定する

電源を切っているときに、「オートパワーオン(M552)」やアラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、ケータイアップデートなど、自動的に電源が入る機能を動作させないように設定します。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[航空機モード]

2 [ON]

航空機モードを解除する場合は、「OFF」を選択します。

memo

◎航空機モードを設定すると、電源を切るたびに航空機モードが有効になるので、アラームなどの設定時刻になっても自動的に電源が入りません。

時計／カレンダーの表示を設定する

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[時計／カレンダー設定]

2

項目	説明
デジタル時計 アナログ時計	「エリア設定」で設定しているエリアの時刻を表示します。 **デジタル時計**:「時計1」〜「時計3」 **アナログ時計**:「アナログ時計1」「アナログ時計2」
カレンダー	カレンダーを表示します。 「1ヶ月カレンダー」「1ヶ月カレンダー(小)」「2ヶ月カレンダー」「3ヶ月カレンダー」「6ヶ月カレンダー」
日本時計	「エリア設定」で設定しているエリアの時刻と、日本時間を表示します。
世界時計1 世界時計2	「エリア設定」で設定しているエリアの時刻と、指定した都市の時刻を表示します。
OFF	時計／カレンダーを表示しません。

memo

◎選択したデータによっては で表示位置を調節できます。
◎GSMネットワークをご利用中は、指定した都市の時刻や日本時間が正しく表示されない場合があります。
◎世界時計の都市選択画面で Ⓐ(サブメニュー)を押すと、次の操作ができます。

項目	説明
サマータイムON／OFF	選択した都市がサマータイムを実施している場合に、サマータイムを考慮した時刻を表示するかどうかを設定します。
一覧表示切替／地図表示切替	都市選択画面の表示形式を設定します。 ・「サマータイムON」に設定している場合は、サマータイムを実施している都市に が表示されます。

電話

メール を送る・受け取る

Eメールを利用する

EメールはEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章のほか、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。

memo

◎Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎Eメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールを送る

《Eメール作成画面》

1 **待受画面で ✉ →[新規作成]**
Eメール作成画面が表示されます。

2 **[To 宛先]**
宛先一覧画面が表示されます。

3 ◉

4

アドレス帳引用	アドレス帳のEメールアドレスを宛先に入力します。
送信メール履歴引用／受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴を選択してEメールアドレスを宛先に入力します。 ・Eメールを送受信したEメールアドレスは、それぞれ最大50件まで送信メール履歴／受信メール履歴として記録されます。
アドレス帳グループ引用	アドレス帳のグループを選択してEメールアドレスを一括入力します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されているEメールアドレスを選択して宛先に入力します。
直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 ・Eメールアドレスの"@"より前の部分のみを入力して送信すると、送信時に自動的に「@ezweb.ne.jp」が付加されます。

5 **📖（確定）**

6 **[Sb 件名]→件名を入力→◉**
件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

7 **[✎ 本文]→本文を入力→◉**
本文は、全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。

8 **📖（送信）／ ⌐**

memo

◎件名や本文には、半角カナおよび半角記号『-（長音）゛（濁点）゜（半濁点）､｡･「」』は入力できません。
◎1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
◎一度に送信できるEメールの宛先の件数は、最大30件（To／Cc／Bccを含む。1件につき半角64文字以内）までです。
◎auの絵文字を他社の携帯電話に送信すると、他社の絵文字に変換されて届きます。
※絵文字によっては変換されない場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

宛先の種類を変更する・宛先を削除する

宛先の種類（To／Cc／Bcc）を変更したり、入力済みの宛先を削除できます。

1 Eメール作成画面→[To 宛先]

宛先一覧画面が表示されます。

2 宛先を選択→A（サブメニュー）

3

Toへ変更	選択した宛先の種類を「To」に変更します。	
Ccへ変更	選択した宛先の種類を「Cc」に変更します。	
Bccへ変更	選択した宛先の種類を「Bcc」に変更します。	
宛先削除	1件削除	選択している宛先を削除します。
	全件削除	宛先をすべて削除します。

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件（合計2MB以下）のデータを添付できます。

1 Eメール作成画面→[添付／ラッピング]

添付データ一覧画面が表示されます。

2 ◉（追加）

3

データフォルダ	データフォルダのデータを添付します。
ラッピング	データフォルダのラッピングメールデータを添付します。
ムービー撮影	ムービーを撮影して添付します。
フォト撮影	フォトを撮影して添付します。
ボイス録音	ボイス録音で録音したボイスデータを添付します。
プロフィール	プロフィールをvCardデータとして添付します。
アドレス帳／スケジュール／タスクリスト	アドレス帳をvCardデータとして、スケジュール／タスクリストをvCalendarデータとして添付します。

memo

◎画像データ(.jpg)は、1データあたり2MBまでのデータを添付できます。
◎選択したデータの名称と添付されたファイルの名称は、異なる場合があります。
◎Eメール作成画面では添付データを送信用に符合化したサイズで表示するため、添付一覧画面よりも大きなデータサイズが表示されます。

■ラッピングメールについて

Eメールにラッピングメールデータを添付すると、送信相手側での受信時にラッピングメールデータが再生され、Eメールを開封する前に気持ちを伝えることができます。

- ラッピングメール非対応機種に送信した場合は、本文は通常のEメールとして受信されます。ラッピングメールデータは受信されません。
- パソコンへ送信した場合は、通常のEメールとして受信され、ラッピングメールデータは添付データとして受信されます。パソコンで受信したラッピングメールデータを再生することはできません。
- ラッピングメールと通常のEメールを同時に受信した場合は、最後に受信したEメールがラッピングメールであった場合のみ、ラッピングメールデータを再生します。

添付データを変更・解除する

1 Eメール作成画面→[添付／ラッピング]

添付データ一覧画面が表示されます。
添付済みのデータを選択して◉（再生）を押すと、添付データを再生できます。

2 添付データを選択→A（サブメニュー）

3		
	変更	添付データを変更します。
	1件解除	選択している添付データを解除します。
	全件解除	添付データをすべて解除します。

本文を装飾する

本文を装飾したEメールを送付できます(デコレーションメール)。

1 Eメール作成画面(▶P.120)→[本文]→本文を入力

2 (デコレーション)

デコレーションメニューが表示されます。

：文字の点滅
／／：文字の位置
：テロップ表示
：スウィング表示
／／：文字の大きさ
：文字の色

3

範囲を指定	装飾を設定／解除する範囲を指定します。 **1. で装飾の開始位置を選択→●** **2. で終了位置を選択→●** ・範囲を指定した後は、デコレーションメニューで「文字の色を変更」「文字の大きさを変更」「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」「文字を点滅表示」を選択して装飾を設定／解除できます。 ・設定の最後に[A](連続)を押すと、連続して範囲を指定できます。
文字の色を変更	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
文字の大きさを変更	入力する文字の大きさを変更します。 「文字を大きく表示」「文字を標準表示」「文字を小さく表示」
文字の位置を変更	文字の位置を変更します。 「文字を左寄せして表示」「文字をセンタリングして表示」「文字を右寄せして表示」
画像を文中に挿入	データフォルダに保存された画像を挿入します。 **フォルダ／サブフォルダを選択→●→画像を選択→●**
本文背景の色を変更※	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
右→左に動作	文字や画像を右から左に移動させます。 「テロップ表示を開始」「テロップ表示を終了」
左右に動作	文字や画像をスウィング表示させます。 「スウィング表示を開始」「スウィング表示を終了」
テンプレートを適用※	データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが適用されます。
文字を点滅表示	文字を点滅表示させます。 「点滅表示を開始」「点滅表示を終了」
ラインを挿入	行と行の間にラインを挿入します。
装飾情報を解除	すべての装飾を解除します。

※「冒頭文」「署名」編集時は選択できません。

4 ●→(送信)／

memo

◎本文を装飾すると、本文入力画面の上部に デコレーション が表示されます。
◎デコレーション絵文字を挿入する方法については、「絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字の入力」（▶P.90）をご参照ください。
◎本文を装飾中に [クリア] を押すと、装飾を1つ前の状態に戻すことができます。
◎本文を装飾する場合は、装飾情報を含めて約10KB（全角2,482文字）の文字を入力できます。本文入力画面に表示される残り入力可能文字数（バイト数）には、装飾情報のデータ量も入力バイト数としてカウントされています。
◎本文には、最大20件（合計100KB以下）の画像／デコレーション絵文字／Flash®を挿入できます。本文入力画面には、残り挿入可能画像（バイト数）が表示されます。
※一度挿入した画像／デコレーション絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。
※Flash®は20件のうち最大2件まで挿入できます。ただし、同一のFlash®は挿入できません。
※挿入できる画像／デコレーション絵文字／Flash®は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。
◎「Eメールにデータを添付する」（▶P.121）の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像／デコレーション絵文字を合計して2MBまで添付できます。
◎装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
◎デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信･表示される場合があります。
◎Eメールの「転送」では、本文を装飾できません。

デコレーションアニメを送る

デコレーションアニメは、テンプレートにメッセージや画像を挿入することで、簡単に表現豊かな装飾メールを作成して送信することができるメール機能です。

《デコレーションアニメ作成画面》

1 **待受画面で [メール]→[デコレーションアニメ作成]**
デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

2 **[To 宛先]**
宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」（▶P.120）の操作 3 ～ 5 をご参照ください。

3 **[Sb 件名]→件名を入力→●**
件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

4 **[添付／ラッピング]**
データを添付する方法については、「Eメールにデータを添付する」（▶P.121）をご参照ください。

5 **[本文]→[はい]**
データフォルダに保存されたデコレーションアニメ用のテンプレートの一覧が表示されます。

6 **テンプレートを選択→●**
デコレーションアニメ編集画面が表示されます。
[メール]：デコレーションアニメの再生を一時停止／再開
[E]：デコレーションアニメを先頭から再生

7 **◀▶で文字ボックスを選択→●→テキストを入力→●**
文字ボックスの数だけ、操作 7 を繰り返します。

8 **◀▶で画像ボックスを選択→●**

9 フォルダ／サブフォルダを選択→◉→画像を選択→◉

画像ボックスの数だけ、操作 8 ～ 9 を繰り返します。

10 [🕮]（確定）→[🕮]（送信）／[✉]

memo

◎送信できるデコレーションアニメ本文のサイズは、約90KBまでです。
◎画像ボックスに挿入できる画像は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。
※データの容量やサイズによっては、挿入できない場合があります。
◎デコレーションアニメを非対応端末で受信すると、一部の機種を除き、テキストの本文のみが表示されます。
◎文字を編集する際、改行することはできません。また、デコレーションすることはできません。
◎受信したデコレーションアニメを編集することはできません。
◎デコレーションアニメ編集画面では、キー操作や音の再生はできません。送信プレビューでご確認ください。
◎入力した文字がデコレーションアニメ再生時にすべて反映されない場合があるため、送信前に送信プレビューでご確認ください。

デコレーションアニメ編集画面のサブメニューを利用する

1 デコレーションアニメ編集画面→◎で文字ボックス／画像ボックスを選択→[A]（サブメニュー）

2

テンプレート		データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが読み込まれます。
送信プレビュー		デコレーションアニメを全画面で再生します。 • [A]（サブメニュー）を押すと、「音量変更」「再生クオリティ変更」「再開」を選択できます。（▶P.287「データを管理する」）
挿入データ削除	1箇所削除	選択しているボックス内のデータを削除します。
	全部削除	すべてのボックス内のデータを削除します。
テンプレートに戻す	1箇所戻す	選択しているボックスを初期の状態に戻します。
	全部戻す	すべてのボックスを初期の状態に戻します。
元に戻す		1つ前の状態に戻します。
文字色を選択		文字の色を24色のカラーパレットから選択します。
表示モード切替		画像ボックスを3個／1個に切り替えます。

※選択できる項目は、場合により異なります。

Eメール作成画面でできること

1 Eメール作成画面（▶P.120）／デコレーションアニメ作成画面（▶P.123）で[A]（サブメニュー）

2

アドレス帳引用／送信メール履歴引用／受信メール履歴引用／アドレス帳グループ引用／プロフィール引用	宛先を入力します。 宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」（▶P.120）の操作 4 をご参照ください。
テンプレート読み込み	データフォルダに保存されたデコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択して読み込みます。
上書き保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに上書きして保存します。
新規保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに保存します。

テンプレート保存	編集中のデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「テンプレート」フォルダに保存します。
文字サイズ	Eメール作成画面を表示する際の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」
非対応機向け送信	ラッピングメール／デコレーションアニメ／デコレーションメールを非対応のau電話や他社の携帯電話で見ることができるようにアドレスを変換して送信します。
デコレ&絵文字送信	テキストメールのauの絵文字を他社の携帯電話でそのまま見ることができるようにアドレスを変換して送信します。 • 「デコレ&絵文字送信」のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが別途必要です。
一時停止／再開	デコレーションアニメの再生を一時停止／再開します。

※サブメニューで選択できる項目は、Eメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面で選択している項目によって異なります。

Eメールを受け取る

1 待受画面でEメールを受信すると

Eメールの受信が終了すると、Eメール受信画面が表示されます。

画面最上段に✉が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。

Eメール受信音が鳴り終わると、待受画面にEメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

• Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、Eメール受信音が鳴っている間、アドレス帳に登録されているEメールアドレス、名前、件名が表示されます。アドレス帳に画像が登録されている場合は、画像も表示されます。

《受信完了画面》

2 ◉

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 受信したEメールを選択→◉

受信メール内容表示画面が表示されます。

回（返信）：返信のEメールを作成

回（返信）（1秒以上長押し）：本文を定型文から選択して、返信のEメールを作成（クイック返信）

✉：前のEメールを表示

Ⓔ：次のEメールを表示

メール

memo

◎Eメールを受信した場合は、が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。
操作中にEメールを受信した場合は、（受信中は）が点灯し、新着通知でお知らせします。新着通知については、「新着通知の表示を設定する（M54）」（▶P.358）をご参照ください。
◎「メール自動受信」（▶P.139）が「自動受信しない」に設定されている場合や、受信に失敗した場合は、お知らせ受信音が鳴りが点灯します。「新着メールを問い合わせて受信する」（▶P.127）の操作を行い、Eメールを受信してください。
◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。
◎受信できる本文の最大データ量は、1件につき全角約5,000文字／半角約10,000文字（約10KB）までです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
なお、デコレーションアニメの場合は、約90KBまで受信可能です。
◎受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
◎受信完了画面で◉を押したり、サブディスプレイに受信のお知らせが表示されているときに本体を開くと、受信したEメール／メッセージが表示されます※（ジャンプメール）。なお、この場合、ラッピングメールデータは再生されません。
※未読のEメールが2件以上になった場合など、受信ボックスフォルダ一覧画面や受信メール一覧画面が表示される場合があります。

■ラッピングメールを受信すると

ラッピングメールを受信すると、Eメール受信完了画面では添付されたラッピングメールデータに含まれているアニメーションが再生されます。通知アイコンのポップアップ表示には、ラッピングメールの絵文字が表示されます。
Eメール一覧画面でラッピングメールを選択すると、ラッピングメールデータが再生されます。

- Eメール受信時に、ラッピングメールと通常のEメールを同時に受信した場合は、最後に受信したEメールがラッピングメールであった場合のみラッピングメールデータが再生されます。
- 「添付自動受信」（▶P.140）の設定によって、Eメールと同時にラッピングメールデータを受信しなかった場合は、通常のEメールとして受信されます。
- 添付データアイコンとしてラッピングメールの絵文字が表示されます。絵文字がないラッピングメールデータの場合や、ラッピングメールデータが未受信の場合は、通常の添付アイコンが表示されます。
- アドレス帳に着信画像を設定している場合でも、ラッピングメールの受信時は、受信完了画面にラッピングメールデータに含まれているアニメーションが再生されます。

■デコレーションアニメを受信すると

デコレーションアニメを受信して、受信メール一覧画面でデコレーションアニメを選択→◉と操作すると、デコレーションアニメが全画面で再生されます。

- 全画面で再生中に🄰（サブメニュー）を押すと、次の項目を選択できます。

音量変更	音量を変更します。
再生クオリティ変更	デコレーションアニメの再生品質を切り替えます。 **high**：画質が美しく、動きは緩やか **medium**：標準 **low**：画質が粗く、動きは速い
再開	デコレーションアニメの再生を再開します。

- 表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を選択→◉と操作すると、電話をかけたり、Eメールアドレスに Eメールを送信したり、サイトへジャンプできる場合があります。
- 回（戻る）を押すと、受信メール内容表示画面が表示されます。受信メール内容表示画面で本文を選択→◉（再生）と操作すると、デコレーションアニメを全画面で再生できます。
- 受信メール内容表示画面でもデコレーションアニメは再生されますが、音は鳴りません。

添付データを受信・再生する

1 受信メール内容表示画面で添付データを選択→◉

添付詳細表示画面が表示されます。
添付データを選択してⒶ（情報）を押すと、ファイル名とサイズが表示されます。

■ 受信済みの添付データを再生する場合

2 添付データを選択→◉（再生）

■ 未受信の添付データを受信して再生する場合

2 未受信の添付データを選択→◉（受信）

3 ◉（再生）

memo

◎受信した添付データは、データフォルダに保存されます。ただし、デコレーションメールの本文内に挿入されている画像はデータフォルダに保存されません。受信メール内容表示画面でⒶ（サブメニュー）→［デコレーション画像保存］→画像を選択→◉（保存）と操作すると、手動でデータフォルダに保存できます。
◎「添付自動受信」（▶P.140）の設定にかかわらず、クーポン情報データ／ライセンス未取得データは自動受信しません。
◎通常のEメール（テキストメール）では、添付データがメール内容表示画面にインライン再生される場合があります。再生される画像や音声データの種類は、拡張子が「.png」「.jpg」「.gif（アニメーションを含む）」「.mmf」「.qcp」「.hvs」のファイルです。
※データによっては、インライン再生されない場合があります。
◎デコレーションメールの本文内に挿入されている画像は最大150KBまで受信できます。
◎添付詳細表示画面では、添付データアイコン（▶P.129）が表示されます。ただし、添付データの状態によって以下のアイコンが表示される場合があります。
：添付データが未受信の場合
：添付データがサーバになく受信できない場合
：受信できない添付データの場合
：添付データがデータフォルダから削除されている場合

新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」（▶P.139）を「自動受信しない」に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 待受画面で✉→［新着メール問合せ］

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

受信ボックス／送信ボックスのEメールを確認する

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールや送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で✉

Eメールメニューが表示されます。
- 受信ボックスに未読メール（本文未受信メールを含む）がある場合は、件数が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール（送信失敗メールを含む）がある場合は、件数が表示されます。
- インフォボックスに未読メッセージ（本文未受信メッセージを含む）がある場合は、件数が表示されます。

《Eメールメニュー》

メール

■ 受信ボックスのEメールを確認する場合

2 [受信ボックス]

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→◉

受信メール内容表示画面が表示されます。

田(返信):返信のEメールを作成

✉:前のEメールを表示

🄴:次のEメールを表示

■ 送信ボックスのEメールを確認する場合

2 [送信ボックス]

送信メール一覧画面が表示されます。

3 Eメールを選択→◉

送信メール内容表示画面が表示されます。

田(送信):表示中のEメールを送信

✉:前のEメールを表示

🄴:次のEメールを表示

◎Eメールメニューで「au oneメールを確認」を選択すると、EZwebでau one メールの受信トレイが表示されます。(▶P.146「au one メールを利用する」)

◎Eメールメニューで「メールサイトへ接続」を選択すると、EZwebでメールに関連した情報サイトが表示されます。

◎受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。

◎送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。

◎受信ボックス/送信ボックスの最大容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶P.386)をご参照ください。

■ 受信ボックスフォルダ一覧画面の見かた

受信ボックスには「メインフォルダ」と、サブフォルダとして「フォルダ1～18」が用意されています。サブフォルダは、Eメールが保存されていたり、振分け登録されていると表示されます。

《受信ボックスフォルダ一覧画面》

① :**メインフォルダ**

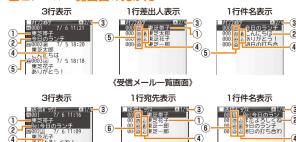
② :**サブフォルダ**

③ 受信ボックスのメール件数「(未読・本文未受信メール件数)/(受信ボックス内のメール件数)」

④ :**新着メールあり**

 :**未読メールあり**

⑤ 受信ボックスのフォルダに未読メールや本文未受信メールがある場合は、フォルダ名の右に合計の件数が表示されます。

■Eメール一覧画面の見かた

《受信メール一覧画面》

《送信メール一覧画面》

① **宛先／差出人の名前またはEメールアドレス**

Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。

受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。

アドレス帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。

※アドレス帳にEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が優先して表示されます。

② **件名**

③ **受信ボックスのメール件数**

「(未読·本文未受信メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」

送信ボックスのメール件数

「(未送信·送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール件数)」

④ **添付データアイコン**

- :動画データ(ムービー、EZムービーなど)
- :音声データ(ボイス、メロディなど)
- :静止画データ(フォト、ピクチャー、Flash®など)
- :プレイリスト
- :文字装飾データ
- :クーポン情報データ
- など:ラッピングメールデータ
- :ライセンス未取得データ／その他の添付データ／未受信の添付データ／データフォルダから削除されている添付データ

※ラッピングメールデータの場合、添付データアイコンとしてラッピングメールデータで指定された絵文字が表示されます。

※添付データがサーバになく受信できない場合は、が表示されます。

※受信できない添付データの場合は、が表示されます。

⑤ **受信メールの状態アイコン**

- :未読のEメール
- :本文を未受信のEメール
- :既読のEメール
- :サーバにメールがなく本文を受信できないEメール(添付データも含まれます)
- :返信を行ったEメール
- :転送を行ったEメール
- :返信と転送を行ったEメール

※保護されているEメールは、のように鍵が表示されます。

⑥ **送信メールの状態アイコン**

- :送信済みのEメール
- :未送信のEメール
- :送信に失敗したEメール

※保護されているEメールは、のように鍵が表示されます。

⑦ **返信／転送アイコン**

- :返信を行ったEメール
- :転送を行ったEメール

■Eメール内容表示画面の見かた

《受信メール内容表示画面》

《送信メール内容表示画面》

① **送信メール**
To／Cc／Bcc：宛先の名前またはEメールアドレス
受信メール
Frm：差出人の名前またはEメールアドレス

② **本文**

③ **など**
（メール状態アイコン）

④ **など**
（添付データアイコン）

⑤ **など**
（保護アイコン）
保護されている場合に表示されます。

⑥ Sb **件名**

⑦ **など**
（添付データアイコン）
データサイズなどを表示します。
※デコレーションメールにデータが添付されている場合は「（添付あり）」が表示されます。

⑧ **など**
（To／Ccアイコン）

Eメール一覧画面でできること

1 **受信メール一覧画面（▶P.129）／送信メール一覧画面（▶P.129）でEメールを選択→A（サブメニュー）**

2

選択受信		本文が未受信のEメールの本文を受信します。 **Eメールを選択→●→田（確定）** ・最大10件まで選択できます。
編集		未送信のEメールや送信に失敗したEメールを編集して送信します。
コピーして編集		送信済みのEメールや保護されているEメールをコピーし、編集して送信します。
選択保護／解除		Eメールが自動的に削除されないように保護したり、保護を解除します。 **Eメールを選択→●（保護）／●（解除）→田（確定）** ・保護するEメールには、☑が表示されます。 ・受信ボックスの容量の50％または500件まで保護できます。 ・送信ボックスの容量の50％または250件まで保護できます。
全件保護解除		一覧表示しているEメールの保護をすべて解除します。
削除	1件削除	選択しているEメールを削除します。
	選択削除	Eメールを選択して削除します。 **Eメールを選択→●→田（確定）→[はい]**
	全件削除	一覧表示しているEメールをすべて削除します。
ソート	受信順	新着メール順に並べ替えます。
	未読／未受信順	本文未受信メール、未読メール、既読メール、サーバメールなしの順に並べ替えます。

メール

ソート	差出人名順	差出人の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
	日付順	送信日付順に並べ替えます。
	未送信順	未送信メール、送信失敗メール、サーバメールなし、送信済みメールの順に並べ替えます。
	宛先名順	宛先の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
	件名順	件名を0～9、A～Z、a～z、五十音の順(Fw:、Re:は無視されます)に並べ替えます。
	保護順	保護されているEメール、保護されていないEメールの順に並べ替えます。
フォルダ移動	1件移動	選択しているEメールを移動します。
	選択移動	Eメールを選択して移動します。 1. **Eメールを選択→◉→回(確定)** 2. **移動先のフォルダを選択→◉→[はい]**
	全件移動	一覧表示しているEメールをすべて移動します。
アドレス詳細表示	▶P.131「アドレス詳細表示を利用する」	
検索	Eメールアドレス／件名／本文／差出人名／宛先／日時の一部を入力すると、該当する受信メールまたは送信メールを検索して一覧表示できます。 **検索する文字を入力→◉→◉(検索)** • 全角13／半角26文字まで入力できます。 • デコレーションアニメ／デコレーションメールでは、正しく検索できない場合があります。	
差出人件名詳細	受信日時、差出人の名前、Eメールアドレス、件名の全文を表示します。	
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示にします。 • 受信ボックスを一覧表示にしているときのみ選択できます。	
表示切替	受信メール一覧画面／送信メール一覧画面の表示を切り替えます。 • 受信メール一覧画面では、「3行表示」「1行差出人表示」「1行件名表示」を選択できます。 • 送信メール一覧画面では、「3行表示」「1行宛先表示」「1行件名表示」を選択できます。	
SDカードへ保存／データフォルダへ保存	▶P.132「Eメールをmicro SDメモリカード／データフォルダへ保存する」	

※画面により選択できる項目は異なります。

アドレス詳細表示を利用する

1 受信メール一覧画面(▶P.129)／送信メール一覧画面(▶P.129)でEメールを選択→A(サブメニュー)→[アドレス詳細表示]

受信メールの場合は、差出人(From)、宛先(To／Cc)、返信先アドレス(Reply to)がある場合は返信先のEメールアドレスが表示されます。送信メールの場合は、宛先(To／Cc／Bcc)のEメールアドレスが表示されます。

2 Eメールアドレスを選択→◉

選択メニューが表示されます。

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します。 ▶P.120「Eメールを送る」
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先としたデコレーションアニメを作成します。 ▶P.123「デコレーションアニメを送る」

アドレス帳登録	▶P.97「他の機能からアドレス帳に登録する」
振分登録	選択したEメールアドレスを「振分け登録」(▶P.136)に登録します。
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを「メールフィルター」(▶P.142)の「指定拒否リスト設定」に登録します。
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
コピー	表示されている差出人名称/アドレス帳の名前/Eメールアドレスのいずれかをコピーします。

memo

◎受信メール内容表示画面で差出人を選択しても、選択メニューが表示されます。

Eメールを microSDメモリカード/データフォルダへ保存する

EメールをmicroSDメモリカード/データフォルダに保存できます。

1 受信メール一覧画面(▶P.129)/送信メール一覧画面(▶P.129)でEメールを選択→Ａ(サブメニュー)

2 [SDカードへ保存]/[データフォルダへ保存]

3

1件保存	選択しているEメールをmicroSDメモリカード/データフォルダ内のフォルダに保存します。
選択保存	Eメールを選択して保存します。 **Eメールを選択→◉→㊥(確定)**
全件保存	一覧表示しているEメールをmicroSDメモリカード/データフォルダ内のフォルダにすべて保存します。

■ microSDメモリカードに保存する場合

4 サブフォルダを選択→◉→[はい]

■ データフォルダに保存する場合

4 [はい]

memo

◎本文/添付データ未受信のメールをmicroSDメモリカード/データフォルダに保存すると、microSDメモリカード/データフォルダからは本文/添付データを受信できません。
◎microSDメモリカード/データフォルダ内から、保存元にEメールの移動やコピーをすることはできません。
◎microSDメモリカードの「メールフォルダ」、データフォルダの「Eメールフォルダ」からEメールを送信することはできません。
◎デコレーションアニメをmicroSDメモリカード/データフォルダ内のフォルダに保存すると、デコレーションアニメは削除され、本文がテキストのEメールとなります。
◎デコレーションメール/パステルメールをmicroSDメモリカード/データフォルダ内のフォルダに保存すると、すべての文字装飾が解除され、通常のEメールとなります。
◎Eメールをデータフォルダに保存すると、添付データはすべて解除されます。
◎ラッピングメールをデータフォルダに保存すると、ラッピングメールデータの添付は解除されます。
◎受信済みの添付データのある受信メール/データを添付した送信メールをmicroSDメモリカードに保存すると、添付されているデータはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

Eメール内容表示画面でできること

1 **受信メール内容表示画面（▶P.130）／送信メール内容表示画面（▶P.130）で[A]（サブメニュー）**

2

返信	通常のEメールで返信します。 ・件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 ・宛先には、選択した差出人／返信先のEメールアドレスが入力されます。
クイック返信	本文を定型文から選択して、返信のEメールを作成します。
Dアニメ返信	デコレーションアニメで返信します。
全員へ返信	同報されている全員に返信します。
Dアニメ全員返信	同報されている全員にデコレーションアニメで返信します。
PCメールで返信	ケータイdePCメールで返信します。 ・Eメール設定の「返信メール引用」（▶P.141）が「引用する」に設定されていて、ケータイdePCメールの「返信時の本文引用」が「使用する」に設定されている場合は、本文を引用します。ただし、件名・本文がケータイdePCメールの最大サイズを超えた場合は、超えた部分の文字列を切り捨てます。 ・Eメールで設定した冒頭文、署名は付与されず、ケータイdePCメールで設定した署名が付与されます。
本文転送	本文を転送するEメールを作成します。 ・Eメール／デコレーションメールを本文転送する場合は、Eメール作成画面（▶P.120）、デコレーションアニメを本文転送する場合はデコレーションアニメ作成画面（▶P.123）が表示されます。 ・件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
転送	サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 ・Eメール作成画面（▶P.120）が表示されます。 ・件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 ・サーバにある元のEメール（受信メール）を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 ・デコレーションアニメ／デコレーションメールは転送できません。
編集	未送信のEメールや、送信に失敗したEメールを編集して送信します。 ・Eメール／デコレーションメールを編集する場合は、Eメール作成画面（▶P.120）、デコレーションアニメを編集する場合はデコレーションアニメ作成画面（▶P.123）が表示されます。
コピーして編集	送信済みのEメールや、保護されているEメールをコピーし、編集して送信します。
保護／保護解除	表示しているEメールを保護します。 ・保護されているEメールを表示中にサブメニューを表示すると、「保護解除」と表示され、選択すると保護を解除できます。

デコレーション画像保存	デコレーションメールの本文内に挿入されている画像をデータフォルダに保存します。 **保存する画像を選択→◉(保存)** • デコレーション絵文字の場合は、「Eメール装飾データ」フォルダ内の「デコレーションエモジ」の「その他」サブフォルダに、デコレーション絵文字以外は、「グラフィック」フォルダに保存されます。
一時停止／再開	デコレーションアニメの再生を一時停止／再開します。
削除	表示しているEメールを削除します。
装飾データ削除	デコレーションアニメが削除され、本文がテキストのEメールになります。 • パステルメールの場合は、装飾データが削除されます。
フォルダ移動	表示しているEメールを移動します。 **移動先のフォルダを選択→◉→[はい]**
アドレス詳細表示	▶P.131「アドレス詳細表示を利用する」
本文指定コピー	本文の一部をコピーします。 **1. ✥でコピー開始位置を選択→◉** **2. ✥でコピー終了位置を選択→◉** • 全角256／半角512文字まで選択できます。 • デコレーションメールの装飾情報／挿入されていた画像はコピーされません。
テンプレート保存	作成したデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダに保存します。

文字サイズ	メールの内容表示画面／内容確認画面を表示する際の文字サイズを一時的に切り替えます。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」 • デコレーションアニメ／インフォメッセージを除くEメール内容表示画面で、[O]を押しても文字サイズを切り替えることができます(ワンタッチ文字サイズ切替)。 • 設定した文字サイズは、デコレーションアニメ再生中は適用されません。
ファイル情報表示	インライン再生されたデータのファイル名とサイズを表示します。 • インライン再生されたデータを選択しているときのみ選択できます。
テキスト表示／装飾表示	デコレーションアニメ／パステルメールをテキスト表示に切り替えます。 • テキスト表示中にサブメニューを表示すると、「装飾表示」と表示され、選択するとデコレーションアニメ／文字装飾を表示できます。

※画面により選択できる項目は異なります。

差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する

1 受信メール内容表示画面(▶P.130)／送信メール内容表示画面(▶P.130)を表示

■差出人／宛先を利用する場合

2 差出人／宛先を選択→◉

選択メニューが表示されます。(▶P.131「アドレス詳細表示を利用する」)

■ 件名をコピーする場合

2 件名を選択→◉(コピー)

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→◉

3

電話発信／Cメール	選択した電話番号に電話をかけます。Cメールを作成することもできます。
アドレス帳登録	▶P.97「他の機能からアドレス帳に登録する」
受信フィルター登録	この項目は選択できません。
電話番号コピー／コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→◉

3

EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアーで接続	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.169「お気に入りリストを利用する」
URLコピー／コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のGPS情報を利用する場合

2 本文中のGPS情報を選択→◉

3

EZナビウォーク	GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。▶P.182「EZナビウォークを利用する」
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.169「お気に入りリストを利用する」
アドレス帳登録	▶P.97「他の機能からアドレス帳に登録する」
URLコピー／コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のFeliCa対応EZアプリ情報を利用する場合

2 FeliCa対応EZアプリ情報を選択→◉→◉(はい)

FeliCa対応EZアプリ情報に含まれるURLへジャンプします。

memo

◎電話番号として認識されるのは、TEL、Tel、tel:(大文字、小文字、全角、半角の混在可)、✆、☎に続く電話番号および、0から始まる9～11桁の数字です。
◎「TEL(03)0001-XXXX」のように「()」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「＊」「＃」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。
◎URLとして認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる256文字までの半角英数字・記号です。
◎GPS情報として認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角英数字・記号のURLにGPS情報(datum=英数字記号)が含まれている場合です。
◎FeliCa対応EZアプリ情報として認識されるのは、「file://localhost」で始まる半角英数字、記号が含まれている場合です。
◎デコレーションメールでは、FeliCa対応EZアプリ情報を認識できません。
◎デコレーションアニメでは、本文中の情報は利用できません。

受信ボックスフォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.128)でフォルダを選択→Ⓐ(サブメニュー)

2

振分け登録	▶P.136「振分け登録する」	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール再振分け	現在、振分け登録されている内容で、Eメールの再振分けを行います。	
削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス内のEメールをすべて削除します。
フォルダ設定リセット	選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。	
一覧表示	受信ボックスを一覧表示にします。	

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、Eメールアドレスやアドレス帳グループを登録できます。登録したEメールアドレスや、アドレス帳グループに含まれるEメールアドレスからEメールを受信すると、自動的に登録したサブフォルダにEメールが振り分けられます。

1 **受信ボックスフォルダ一覧画面（▶P.128）→A（サブメニュー）→[振分け登録]**

2 **フォルダを選択→◉→◉**

3

アドレス帳引用	アドレス帳のEメールアドレスを登録します。
送信メール履歴引用／受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴に記録されたEメールアドレスを登録します。
アドレス帳グループ引用	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されているEメールアドレスを登録します。
直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 ・Eメールアドレスの“@”の左側の部分のみ、または“@”以降のドメインのみを登録することもできます。ただし、完全に一致するEメールアドレスが登録されている場合は、そちらが優先されます。

memo

◎ドメインのみを登録する場合は、ドメインの先頭に“@”を入力してください。
◎振分け登録は、合計で最大200件登録できます。
◎振り分け時に対象となるEメールアドレスは、差出人のみです。
◎振分け登録の一覧画面で登録済みのEメールアドレスやアドレス帳グループを選択してA（サブメニュー）→[削除]→[はい]と操作すると、削除できます。

なかよしボックスを利用する

特定のEメールアドレスを「なかよし登録」することで、そのEメールアドレスから受信したEメールと、そのEメールアドレスへ送信したEメールを1つのフォルダにまとめて表示できます。

1 **待受画面で✉→[なかよしボックス]**

なかよしボックスフォルダ一覧画面が表示されます。
なかよしボックス内には、10個のフォルダが用意されています。

2 **フォルダを選択→◉→Eメールを選択→◉**

memo

◎なかよしボックスに表示されたEメールは、同時に受信ボックス／送信ボックスにも表示されます。削除した場合は、どちらも削除されます。
◎なかよしボックス内のEメール一覧画面のサブメニューでは、「選択受信」「編集」「コピーして編集」「選択保護／解除」「全件保護解除」「削除」「アドレス詳細表示」「検索」「差出人件名詳細」を選択できます。詳細については、「Eメール一覧画面でできること」(▶P.130)をご参照ください。
◎なかよしボックス内のEメール内容表示画面のサブメニューについては、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.133)をご参照ください。

なかよしボックスフォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 なかよしボックスフォルダ一覧画面でフォルダを選択→[A](サブメニュー)

2

なかよし登録	フォルダ内に表示するEメールのEメールアドレスを登録します。 ・◉を押すと、「アドレス帳引用」「送信メール履歴引用」「受信メール履歴引用」「プロフィール引用」「直接入力」を選択できます。Eメールアドレスの入力方法については、「振分け登録する」(▶P.136)の操作 3 をご参照ください。 ・1つのフォルダに登録できるEメールアドレスは、1件のみです。	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	なかよしボックス内のEメールをすべて削除します。
フォルダ設定リセット	フォルダ名をお買い上げ時に戻し、「なかよし登録」で登録したEメールアドレスを削除します。	

インフォボックスを利用する

インフォボックスには、auから送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やauからの重要なお知らせをお伝えするメールなど、通信料無料で配信されるメッセージが保存されます。

1 待受画面で✉→[インフォボックス]

インフォメッセージの一覧が表示されます。

2 メッセージを選択→◉

インフォメッセージの内容が表示されます。

memo

◎インフォメッセージの一覧で[A](削除)を押すと、メッセージを1件削除／選択削除／全件削除できます。
◎インフォメッセージの内容を表示して[A](サブメニュー)を押すと、「削除」「本文指定コピー」を選択できます。詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.133)をご参照ください。

データフォルダのEメールを利用する

1 待受画面で◉→[データフォルダ]→[Eメールフォルダ]

2 [受信ボックス]／[送信ボックス]

Eメール一覧画面が表示されます。

3 Eメールを選択→◉(表示)

Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面で[A](サブメニュー)を押すと、「データお預り」(▶P.291)、「削除」(▶P.86)、「赤外線送信」(▶P.319)、「Bluetooth送信」(▶P.316)、「アドレス詳細表示」(▶P.131)を選択できます。
◎Eメール内容表示画面で[A](サブメニュー)を押すと、「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」を選択できます。詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.133)をご参照ください。

microSDメモリカードのEメールを利用する

1 待受画面で◉→[microSD]→[メールフォルダ]

2 [Eメール受信ボックス]/[Eメール送信ボックス]

フォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

Eメール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→◉(表示)

Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面で[A](サブメニュー)を押すと、「削除」「ソート」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」を選択できます。受信メールの場合は、「本文転送」も選択できます。詳細については、「Eメール一覧画面でできること」(▶P.130)をご参照ください。
◎受信メール内容表示画面で[A](サブメニュー)を押すと、「返信」「全員へ返信」「本文転送」「削除」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」を選択できます。
送信メール内容表示画面で[A](サブメニュー)を押すと、「コピーして編集」「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」を選択できます。
詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.133)をご参照ください。

フォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 フォルダ一覧画面でフォルダを選択→[A](サブメニュー)

2

フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8/半角16文字まで入力できます。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	全フォルダ内のEメールをすべて削除します。
フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 ・microSDメモリカードへの初回アクセス時は、「フォルダ1～10」が用意されています。 ・microSDメモリカード内のEメール受信ボックス/Eメール送信ボックスには、最大100個のフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のEメールをすべて削除します。	
表示件数切替え	フォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「メール件数」「件数表示なし」 ・フォルダ一覧画面で[#]を押しても、切り替えることができます。	

メール

Eメールを設定する

1 待受画面で✉→[Eメール設定]

Eメール設定メニューが表示されます。

2

項目	内容
受信・表示設定	▶P.139「受信・表示に関する設定をする」
送信・作成設定	▶P.140「送信・作成に関する設定をする」
3Dメール設定	▶P.142「3Dメールに関する設定をする」
メールフィルター	▶P.142「メールフィルターを設定する」
その他の設定	▶P.145「その他の設定をする」
Eメール設定確認	「受信・表示設定」、「送信・作成設定」(「アドレス変換送信」を除く)、「3Dメール設定」(「キャラクター設定／解除」を除く)の現在の設定を一覧で確認できます。

受信・表示に関する設定をする

1 Eメール設定メニュー→[受信・表示設定]

2

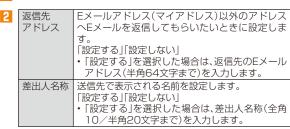
項目		内容
メール自動受信		サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。 「自動受信する」「自動受信しない」 ・「自動受信しない」に設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバに到着したことをお知らせします。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。
メール受信方法	全受信	差出人・件名と本文を受信します。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール受信方法は自動的に「全受信」に設定されます。
メール受信方法	指定全受信	指定したアドレスからのEメールは、差出人・件名と本文を受信します。指定していないアドレスからのEメールは、差出人・件名のみを受信します。 **アドレス帳**:アドレス帳に登録されているアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレス**:「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **アドレス帳・個別アドレス**:アドレス帳に登録されているアドレス、「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレス登録**:個別アドレスを登録する。 ・「個別アドレス登録」では、◉を押すと「アドレス帳引用」「送信メール履歴引用」「受信メール履歴引用」「プロフィール引用」「直接入力」から入力方法を選択して、個別アドレスを登録できます。 ・「個別アドレス登録」で登録済みのアドレスを選択→[A](サブメニュー)→[削除]→[はい]と操作すると、削除できます。
	差出人・件名受信	差出人・件名のみを受信します。 ・受信メール一覧画面(▶P.129)で本文を未受信のEメールを選択して◉を押すと、本文も受信できます。

添付自動受信	受信Eメールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定します。 **自動受信する**：Eメールの受信と同時に添付データを受信する。 **自動受信しない**：添付データを別途受信する。 • 自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更するには「自動受信する」に設定した後で、「添付自動受信」を再度選択して[A]（詳細）を押します。 添付データの種類を選択して◉を押すと、自動受信する添付データを変更できます。自動受信する項目には、☑が表示されます。 添付データの種類を選択して[A]（サイズ）を押すと、添付データの容量の上限を設定できます。データのサイズを入力する画面で[A]（リセット）を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。 [田]（確定）を押すと、設定を完了します。 ※自動で受信できるデータサイズは、685KBまでです。ただし、ラッピングメールデータは137KBまでです。 ※ここで設定するデータサイズは、Eメールで送られてくる符号化されたデータの上限です。受信した685KBのデータは、データフォルダに保存されると、約500KBになります。 • 「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、添付自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示するかどうかを設定します。 「フォルダ表示する」「フォルダ表示しない」
ラッピングメール表示	ラッピングメールの受信時や、Eメール一覧画面でラッピングメールデータのアニメーションを表示するかどうかを設定します。 「ラッピングメール表示する」「ラッピングメール表示しない」
デコレーションアニメ表示	デコレーションアニメをEメール一覧画面で選択したときに、アニメーションを全画面で再生するかどうかを設定します。 「デコレーションアニメ表示する」「デコレーションアニメ表示しない」
ガイド表示	Eメール設定の各項目のガイドを表示するかどうかを設定します。 「ガイド表示する」「ガイド表示しない」

送信・作成に関する設定をする

1 **Eメール設定メニュー→［送信・作成設定］**

2

返信先アドレス	Eメールアドレス（マイアドレス）以外のアドレスへEメールを返信してもらいたいときに設定します。 「設定する」「設定しない」 • 「設定する」を選択した場合は、返信先のEメールアドレス（半角64文字まで）を入力します。
差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。 「設定する」「設定しない」 • 「設定する」を選択した場合は、差出人名称（全角10／半角20文字まで）を入力します。

冒頭文／署名	本文の冒頭／末尾に挿入する文を設定します。 「付加する」「付加しない」 • 「付加する」を選択した場合は、冒頭文／署名（全角1,250／半角2,500文字まで。装飾する場合は約2.5KBまで）を入力します。 • 冒頭文／署名には、最大10件（合計50KBまで）の画像／デコレーション絵文字／Flash®を挿入できます。 ※Flash®は10件のうち1件のみ挿入できます。 ※冒頭文／署名に同一のFlash®は挿入できません。 • 冒頭文／署名を挿入することで、本文に挿入できる画像／デコレーション絵文字の制限（最大20件、または合計100KB以下）を超える場合は、冒頭文／署名は挿入されません。 • 冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。
返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。 「引用しない」「引用する」 • 「引用する」に設定すると、受信メールの内容の行頭に「＞」を付けて引用します。 • デコレーションアニメに返信する場合は、テキストの本文のみが引用されます。 • デコレーションアニメで返信する場合は、「返信メール引用」の設定にかかわらず、本文は引用されません。

アドレス変換送信	変換内容編集	「非対応機向け送信」や「デコレ&絵文字送信」を利用する際、Eメールアドレスの一部（@以降）を自動的に変換するために設定します。 **1. 編集する項目を選択→◉→［はい］** **2. 編集するタイトル／アドレスを選択→◉** **3. タイトル／アドレスを編集→◉** • タイトルは、全角8／半角16文字まで入力できます。 • アドレスは、半角62文字まで入力できます。 • アドレス変換送信を利用してEメールを送信すると、宛先には変換後のEメールアドレスが表示されます。
	初期値に戻す	「アドレス変換送信」の設定をすべてお買い上げ時の設定に戻します。

memo

◎デコレーションアニメには、冒頭文／署名を挿入できません。

◎「アドレス変換送信」には、お買い上げ時に以下のアドレスが登録されています。

項目	基本アドレス（自動変換の対象）	変換後アドレス	
		非対応機向け送信	デコレ&絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.ne-d.jp	@d.ne-u.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.ne-d.jp	@jp-*.ne-u.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne-d.jp	@ezweb.ne-u.jp
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.ne-d.jp	@*.vodafone.ne-u.jp
アドレス5	@softbank.ne.jp	@softbank.ne-d.jp	@softbank.ne-u.jp
アドレス6	@pdx.ne.jp	@pdx.ne-d.jp	@pdx.ne-u.jp
アドレス7	@*.pdx.ne.jp	@*.pdx.ne-d.jp	@*.pdx.ne-u.jp
アドレス8	@willcom.com	@willcom.ne-dd.com	@willcom.ne-uu.com

※アドレス1：ドコモ　アドレス2／アドレス4／アドレス5：ソフトバンク
　アドレス3：au　アドレス6／アドレス7／アドレス8：ウィルコム
※*は地域ごとに異なります。

3Dメールに関する設定をする

3Dメール表示は、メール本文から絵文字や感情を表す言葉を取り出して、送受信メール内容表示画面などで内容にあわせてアニメーションを表示する機能です。ただし、デコレーションメールやデコレーションアニメ、パステルメールではアニメーションが表示されません。

1 Eメール設定メニュー→[3Dメール設定]

2

3Dメール表示	送受信メール内容表示画面などで、絵文字を3D表示したり、本文の内容にあわせてアニメーションを表示するかどうかを設定します。 「3Dメール表示する」「3Dメール表示しない」
キャラクター設定／解除	3Dメールで表示されるキャラクターを設定／解除します。

ダウンロード	EZwebで専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」のページを表示して、キャラクターデータをダウンロードします。 ▶P.164「EZweb上の音や画像を利用する」

メールフィルターを設定する

メールフィルターには、特定のEメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

1 Eメール設定メニュー→[メールフィルター]

2 [次へ]→暗証番号を入力→◉→[送信]

メールフィルター画面が表示されます。

3

カンタン設定	▶P.143「カンタン設定について」		
個別設定	基本設定	なりすまし規制	携帯電話・PHSになりすまして送られてくるEメールの受信を拒否します。
		一括指定受信	インターネット、携帯電話からのEメールを一括で受信／拒否します。
	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF（受信拒否）にしてください。	
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。	

個別設定	その他の設定	宛先指定受信	「なりすまし規制」「ドメイン認証規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
		URLリンク規制	URLが含まれるEメールを拒否します。
		HTMLメール規制	HTML形式のEメールを拒否します。
		ドメイン認証規制	アドレス詐称の可能性があるEメールを拒否します。
		拒否通知メール返信設定	メールフィルターで拒否されたEメールに対して、拒否通知メールを返信するかどうかを設定します。
その他	設定確認、設定解除	メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。	
	PC設定用ワンタイムパスワード発行	▶P.144「パソコンからメールフィルターを設定するには」	
	設定にあたって	メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。	

■カンタン設定について

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された4つのおすすめの設定のうち1つを選択することで設定ができます。
「サポート設定」を選択すると、質問に答える形式でお客様に必要なメールフィルターが自動的に設定されます。「フィルターレベル(高)/(中)/(低)」を選択すると、一括でメールフィルターが設定されます。

カンタン設定	有効になる機能	説明
サポート設定	－	質問に答える形式でメールフィルターが自動的に設定されます。
フィルターレベル(高)	なりすまし規制、指定受信リスト設定	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない方、携帯電話間のメールのやりとりしかされない方におすすめの設定です。
フィルターレベル(中)	なりすまし規制、指定拒否リスト設定	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方におすすめの設定です。
フィルターレベル(低)	なりすまし規制	携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望される方におすすめの設定です。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
◎メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
◎メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
宛先指定受信 > 指定拒否リスト設定 > 指定受信リスト設定 > なりすまし規制 > ドメイン認証規制 > HTMLメール規制 > URLリンク規制 > 一括指定受信
◎「宛先指定受信」は、自動転送されてきたEメールが、「なりすまし規制」や「ドメイン認証規制」の設定時に受信できなくなることを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「宛先指定受信」に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。
◎「拒否通知メール返信設定」を「返信する」に設定すると、送信側に拒否通知メールが返信されます。拒否通知メールを返信すると、予期せぬ第三者にメールアドレスの存在が知られてしまう可能性がありますのでご注意ください。
※「拒否通知メール返信設定」の初期設定は、「返信しない」です。
※「ドメイン認証規制」「なりすまし規制」で拒否したメールには拒否通知メールは返信されません。
※すべてのメールを受信するように設定した場合、「拒否通知メール返信設定」が「返信する」に設定されていると、無効な設定としてシステム側で「返信しない」に設定が変更される場合があります。フィルター条件の変更をする場合は、もう一度「拒否通知メール返信設定」を行ってください。
◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。
◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、デコレーションメールは受信できなくなります。
◎「ドメイン認証規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証(SPFレコード記述)を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「宛先指定受信」に登録してください。

■パソコンからメールフィルターを設定するには

メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「PCからメールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。
PC設定用ワンタイムパスワードは、メールフィルター画面の「その他」の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。

その他の設定をする

1 **Eメール設定メニュー→[その他の設定]**

2 **項目を選択→◉→□(入力欄)を選択→◉(入力)→暗証番号を入力→◉→[送信]**

項目	説明
Eメールアドレスの変更	EメールアドレスはEZwebの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。 **1. [承諾する]** **2. □(入力欄)を選択→◉(入力)** **3. Eメールアドレスの"@"の左側の部分(変更可能部分)を入力→◉** **4. [送信]→[OK]→◉** ・Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「-」「.」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 ・変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 ・入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 ・Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
メールフィルター	▶P.142「メールフィルターを設定する」
au one メールへ自動保存(通信料有料)	au one メールにメールを保存するかどうかを設定します。 ▶P.146「au one メールを利用する」
自動転送先	T004で受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 **1. □(入力欄)を選択→◉(入力)** **2. Eメールアドレスを入力→◉** **3. [送信]→[終了]** ・自動転送先のEメールアドレスは、2件まで登録できます。 ・自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 ・「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 ・Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 ・自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。
Eメールヘッダ情報表示(通信料有料)	サーバにある30日前(最大500件)までのEメールのヘッダ情報の表示と内容の確認ができます。 ・ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。 ・Eメールの転送や、サーバ上からの削除ができます。 ・転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文は入力できません。

項目	説明
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧表示します。 ・設定を行った後は、「更新」を選択してください。
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定をします。

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

au one メールを利用する

au one メールは、情報料無料・大容量のWEBメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメールの自動保存や、携帯絵文字の送受信を行うこともできます。
また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことにより、パソコンからもau one メールをご利用になれます。

会員登録する

au one メールをご利用になるには、最初に会員登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。会員登録を行うことにより、「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。

1 待受画面で ✉ →[au oneメールを確認]

会員登録をしていない場合は、au one メールのトップページが表示されます。利用契約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 [会員登録(規約に同意)]

会員登録画面が表示されます。

3 希望するメールアドレスと差出人名(姓・名)を入力→[確認]→ [OK]

会員登録が完了します。

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
◎au one メールを解約した場合や、携帯電話サービスを解約した場合などは、メールデータはすべて削除されます。
◎待受画面で E →[トップメニュー・検索]→[マイページ]→[メール]と操作しても、au one メールにアクセスできます。

au one メールを確認する

1 待受画面で✉→[au oneメールを確認]

au one メールの会員向けトップページが表示されます。

《au one メールの受信トレイ》

■au one メールの機能について

機能	説明
メール検索	入力されたキーワードをもとに、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索できます。
メール送信	新規メールを作成して送信します。返信や転送もできます。
メール受信	受信したメールは、スレッド（最初のメールへの返信）単位で表示されます。重要なメールにスター（星印）を付けて保存したり、ラベルを付けることでメールやスレッドの分類ができます。
連絡先機能	au one メールで利用できるアドレス帳機能です。メールを新しい送信先に送ると、そのアドレスが自動的に連絡先リストに追加されます。
携帯メール自動保存機能	T004のEメール機能で送受信したメールを自動的にau one メールに保存します。

ケータイdePCメールを利用する

ケータイdePCメールは、普段パソコンなどで利用しているメールアドレスを用いて、au電話からメールを送受信できるサービスです。メールアドレスは、最大で5件まで設定できます。

memo

◎初回起動時は、ケータイdePCメールアプリをダウンロードする必要があります。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。
◎メールの送受信、新着メールの確認、アプリのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。
◎ケータイdePCメールは、一般的なPOP／SMTP対応のメールサービスに対応しています。一般的なPOP／SMTP以外には、対応しておりません。
◎ケータイdePCメールにおけるメールの送受信容量は、1日あたり3MBまでです。3MBを超えると、翌日の午前1：00を過ぎるまでケータイdePCメールでメールの送受信を行うことができません。
◎掲載されている画面は表示例ですので、画面のレイアウトや表示内容、アイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。

会員登録する

ケータイdePCメールのご利用にあたっては、会員登録とメールアカウントの初期設定が必要です。会員登録後は、月額使用料がかかります。

1 待受画面で✉→A（PCメール）→[はい（毎回確認）]→[利用する]→[利用規約に同意する]

2 □(入力欄)を選択→◉→プレミアムEZパスワードを入力→◉→[送信]→[OK]

会員登録が完了すると、メールアカウントの初期設定を行うかどうか確認する画面が表示されます。
「いいえ」を選択すると、初期設定を行わずにケータイdePCメールを終了します。

3 [はい]

ISP(インターネットサービスプロバイダ)の一覧が表示されます。

■一覧にご利用のISPがある場合(簡単設定)

4 ご利用のISP(インターネットサービスプロバイダ)を選択→◉

「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」を入力してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

■一覧にご利用のISPがない場合

4 [その他]

「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」「POPサーバー」「SMTPサーバー」「APOP」「SMTP Auth」「POP before SMTP」「サブミッションポート」「SSL通信」「送信メールの署名」「署名内容」「全アカウント新着問合せ対象」を設定してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

memo

◎ケータイdePCメールメニューで[A](アカウント)を押すと、メールアカウントの一覧が表示されます。[空き]→[はい]と操作すると、別のメールアカウントを登録できます。

ケータイdePCメールメニューを表示する

1 待受画面で✉→[A](PCメール)

ケータイdePCメールメニューが表示されます。

ケｰﾀｲdePCﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
【1】xxx@auone-net.jp
1 新規作成
2 受信ﾎﾞｯｸｽ
3 送信ﾎﾞｯｸｽ
4 新着ﾒｰﾙ問合せ
5 全ｱｶｳﾝﾄ新着ﾒｰﾙ問合せ
6 PCﾒｰﾙ設定/登録/解約
7 説明ｻｲﾄ
8 ｱﾌﾟﾘ終了

《ケータイdePCメールメニュー》

2

新規作成	新しいメールを作成して送信します。
受信ボックス	受信したメールが保存されます。
送信ボックス	送信済みのメールまたは未送信メールが保存されます。
新着メール問合せ	新しくメールが届いているかを確認します。
全アカウント新着メール問合せ	「全アカウント新着問合せ対象」に登録しているメールアドレスについて新しくメールが届いているかを確認します。
PCメール設定／登録／解約	ケータイdePCメールを利用する際の詳細情報の設定や、会員登録／解約をします。
説明サイト	ケータイdePCメールサイトを表示します。
アプリ終了	ケータイdePCメールを終了します。

Cメールを利用する

Cメールは、Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

memo

◎海外でのCメールのご利用については、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎海外からCメールを送信する場合は、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

Cメールを送る

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ(メール本文)を送信できます。送信完了時には、相手の方にCメールが届いたかどうかが分かります。

1 待受画面で ✉ (1秒以上長押し)→[新規作成]

2 本文を入力→ ◉

本文は、全角50/半角100文字まで入力できます。
本文を入力して ◉ を押すと、Cメール作成画面が表示されます。

3 [宛先]

4

アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を宛先に入力します。
履歴引用	送信メール履歴/受信メール履歴から宛先の電話番号を選択します。 • 過去にCメールを送受信した電話番号は、それぞれ最大50件まで記録されます。
プロフィール引用	プロフィールに登録している電話番号を入力します。
電話番号入力	電話番号を入力します。

5 📖 (送信)/ ⌐

相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示され、送信したメールは送信ボックスに保存されます。

memo

◎操作 5 で Ⓐ (サブメニュー)→[保存]と操作すると、Cメールを送信せずに送信ボックスへ保存できます。
◎相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。
はい:Cメールセンターに Cメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
いいえ:Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールは、送信ボックスに保存されます。
◎Cメールセンターは、以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり(蓄積)可能時間	72時間まで ※蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

◎蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、以下の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がT004で通話を終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

◎送信したCメールは、送信ボックスに最大50件保存できます。それを超えると送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
◎発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。
◎契約期間の条件により送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3,000通／月
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6,000通／月

※「スマイルハート割引」ご加入のお客様は、加入期間にかかわらず6,000通／月です。
※ぷりペイド専用電話をご利用のお客様は、加入期間にかかわらず3,000通／月です。
◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
◎Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信できません。しばらくたってから送り直してください。」と表示される場合があります。

■ぷりペイド送信について

T004がぷりペイド専用電話として発売された場合は、操作 5 で A（サブメニュー）→［ぷりペイド送信］と操作して送信してください。

- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、💗☕☎⏰の4種類です。それ以外の絵文字は全角の空白（スペース）で送信されます。
- ぷりペイド送信では、相手の方に発信者番号が通知されます。（ただし、送り先の方がC100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの方には発信者番号は通知されません。）
- 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、通常のCメール送信と同様に、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ぷりペイド送信をご利用になれません。

メール

Cメールを受け取る

1 Cメールを受信

Cメールセンターから Cメールが送られてくると、Cメール受信画面が表示されます。
Cメール受信音が鳴り、✉が点灯します。
受信を完了すると、Cメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

2 ◉

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

4 Cメールを選択→◉（表示）

Cメールの内容が表示されます。
📖（返信）：返信のCメールを作成
📖（返信）（1秒以上長押し）：本文を定型文から選択して、返信のCメールを作成（クイック返信）
✉：前のCメールを表示
E：次のCメールを表示

《待受画面》

memo

◎Cメールを受信した場合は、✉が点灯し、Cメール受信音が鳴ります。
操作中にCメールを受信した場合は、✉が点灯し、新着通知でお知らせします。新着通知については、「新着通知の表示を設定する（M54）」（▶P.358）をご参照ください。
◎✉は、未読のCメールがなくなると消灯します。
※緊急地震速報を受信した場合は、✉の代わりに⚠が表示されます。
◎Cメールの受信は、無料です。
◎受信したCメールでは、送信してきた相手の方の電話番号を確認できます。
◎受信できるCメールは、Cメール対応のau電話からのメールと、Eメール形式のお知らせメールです。
◎受信したCメールは、受信ボックスに最大100件保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。

◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
◎受信完了画面で◉（確認）を押したり、サブディスプレイに受信のお知らせが表示されているときに本体を開くと、受信したCメールが表示されます※（ジャンプメール）。
※未読のCメールが2件以上になった場合など、受信ボックスフォルダ一覧画面や受信メール一覧画面が表示される場合があります。

受信ボックス／送信ボックスのCメールを確認する

受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのCメールや送信せずに保存したCメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で✉（1秒以上長押し）

Cメールメニューが表示されます。

- 受信ボックスに未読メールがある場合は、✉と件数が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール（送信失敗メールを含む）がある場合は、✉と件数が表示されます。
- 最新の緊急地震速報が未読である場合は、▣が表示されます。

■ 受信ボックスのCメールを確認する場合

2 ［受信ボックス］

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。
受信ボックスには「メインフォルダ」と、10個のサブフォルダが用意されています。

- 「メインフォルダ」には、▣が表示されます。
  未読メールがある場合は、▣が表示されます。
- サブフォルダには、▣が表示されます。
  未読メールがある場合は、▣が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 Cメールを選択→◉（表示）

受信メール内容表示画面が表示されます。
▣（返信）：返信のCメールを作成
▣：前のCメールを表示
▣：次のCメールを表示

■ 送信ボックスのCメールを確認する場合

2 ［送信ボックス］

送信メール一覧画面が表示されます。

3 Cメールを選択→◉（表示）

送信メール内容表示画面が表示されます。
▣（送信）：表示中のCメールを送信
▣：前のCメールを表示
▣：次のCメールを表示

■ 受信ボックス／送信ボックスの見かた

《Cメール一覧画面》
※送信ボックスの場合

《Cメール内容表示画面》
※受信メールの場合

① 参照先アイコン
▣：本体の送信ボックス／受信ボックス内を参照中
▣：microSDメモリカード内の送信ボックス／受信ボックスを参照中

② メール状態アイコン
受信ボックス
次のアイコンが表示されます。
▣：既読　▣：返信済み　▣：未読
▣：Eメールお知らせ
▣：既読のEメールお知らせ
送信ボックス
次のアイコンが表示されます。
▣：未送信　▣：送信成功
▣：送信失敗　▣：蓄積したメール
▣：未送信（ぷりペイド送信）
▣：送信成功（ぷりペイド送信）
▣：送信失敗（ぷりペイド送信）
※microSDメモリカード内のCメールには、▣のようにアイコンに「SD」アイコンが付加されます。

③ 保護アイコン:
保護されているCメールに表示されます。
④ **宛先／差出人の電話番号または名前**
宛先／差出人の電話番号が表示されます。
電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
⑤ **本文**
⑥ **送信ボックス**
「(未送信･送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール件数)」
受信ボックス
「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」

Cメール一覧画面でできること

1 **受信メール一覧画面(▶P.151)／送信メール一覧画面(▶P.151)でCメールを選択→A(サブメニュー)**

2

項目		説明
返信		返信のCメールを作成します。
編集		選択しているCメールの本文を編集して送信します。
コピーして編集		選択しているCメールをコピーし、宛先･本文を編集して送信します。
選択保護／解除		Cメールが自動的に削除されないように保護したり、保護を解除します。 **Cメールを選択→◉／◉(解除)→A(実行)** • 保護するCメールには、🔒が表示されます。 • 受信ボックスに保存されているCメールのうち、最大50件を保護できます。 • 送信ボックスに保存されているCメールのうち、最大25件を保護できます。 • microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスのCメールは、保護できません。
削除	1件削除	選択しているCメールを削除します。
	選択削除	Cメールを選択して削除します。 **Cメールを選択→◉→A(実行)→[はい]**
	フォルダ内全件削除	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべて削除します。 • 「フォルダ表示」(▶P.159)を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件削除」を実行できます。
	全件削除	受信ボックス／送信ボックスのCメールをすべて削除します。 • 「フォルダ表示」(▶P.159)を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件削除」を実行できます。
1行／3行表示切替		Cメール一覧画面で各メールを1行(名前)で表示するか3行で表示するかを設定します。 「1行表示(名前)」「3行表示」 • Cメール一覧画面で # を押しても、切り替えることができます。
フォルダ移動	1件移動	選択しているCメールを移動します。
	選択移動	Cメールを選択して移動します。 **1. Cメールを選択→◉→A(実行)** **2. 移動先のフォルダを選択→◉→[はい]**
	フォルダ内全件移動	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべて移動します。 • 「フォルダ表示」(▶P.159)を「ON」に設定している場合は、「フォルダ内全件移動」を実行できます。
	全件移動	受信ボックスのCメールをすべて移動します。 • 「フォルダ表示」(▶P.159)を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件移動」を実行できます。

アドレス詳細表示	受信ボックスの場合は差出人の電話番号、送信ボックスの場合は宛先の電話番号が表示されます。 • Ⓐ(サブメニュー)を押すと、「音声電話」「Cメール作成」「アドレス帳へ登録」「特番付加」「コピー」「振分け登録」「受信フィルター登録」が選択できます。	
アドレス帳へ登録	▶P.97「他の機能からアドレス帳に登録する」	
受信フィルター登録	選択しているCメールの電話番号を「受信フィルター」(▶P.159)の指定番号に登録します。	
送信結果詳細	送信結果を表示します。 • microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。	
microSDへ移動／コピー	1件移動／コピー	選択しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。
	選択移動／コピー	Cメールを選択してmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 **1. Cメールを選択→◉→Ⓐ(実行)** **2. 移動／コピー先のフォルダを選択→◉→[はい]**
	フォルダ内全件移動／コピー	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 • 「フォルダ表示」(▶P.159)を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件移動／コピー」を実行できます。
	全件移動／コピー	受信ボックス／送信ボックスのCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 • 「フォルダ表示」(▶P.159)を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件移動／コピー」を実行できます。

※画面により選択できる項目は異なります。

◎microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスから、本体内の受信ボックス／送信ボックスにCメールの移動やコピーはできません。
◎未読のCメール、保護されているCメールはmicroSDメモリカードへ移動できません。

Cメール内容表示画面でできること

1 受信メール内容表示画面(▶P.151)／送信メール内容表示画面(▶P.151)でⒶ(サブメニュー)

2

返信	返信のCメールを作成します。	
クイック返信	本文を定型文から選択して、返信のCメールを作成します。	
編集	表示しているCメールの本文を編集して送信します。	
コピーして編集	表示しているCメールをコピーし、宛先・本文を編集して送信します。	
保護／保護解除	表示しているCメールを保護／保護解除します。	
削除	表示しているCメールを1件削除します。	
フォルダ移動	表示しているCメールを移動します。	
アドレス詳細表示	▶P.152「Cメール一覧画面でできること」	
送信結果詳細	送信結果を表示します。 • microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。	
本文操作	すべてコピー	本文の全体をコピーします。

本文操作	コピー	本文の一部をコピーします。 1. ✥でコピー開始位置を選択→◉ 2. ✥でコピー終了位置を選択→◉
	単語登録	本文の一部を単語登録します。 1. ✥で登録開始位置を選択→◉ 2. ✥で登録終了位置を選択→◉ 3. 読みを入力→◉ ・単語登録できる文字数は、最大で全角20／半角40文字以内です。
文字サイズ	Cメール内容表示画面の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」	
アドレス帳へ登録	▶P.97「他の機能からアドレス帳に登録する」	
受信フィルター登録	表示しているCメールの電話番号を「受信フィルター」(▶P.159)の指定番号に登録します。	
microSDへ移動／コピー	表示しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 **移動／コピー先のフォルダを選択→◉→[はい]**	

※画面により選択できる項目は異なります。

本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

1 受信メール内容表示画面(▶P.151)／送信メール内容表示画面(▶P.151)を表示

■本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→◉

3

音声電話	選択した電話番号に電話をかけます。
アドレス帳へ登録	▶P.97「他の機能からアドレス帳に登録する」
特番付加	▶P.106「発信メニューを利用する」
コピー	選択した電話番号をコピーします。
振分け登録	▶P.156「振分け登録する」
受信フィルター登録	選択した電話番号を「受信フィルター」(▶P.159)の指定番号に登録します。

■本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 本文中のEメールアドレスを選択→◉

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面(▶P.120)を表示します。
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先にデコレーションアニメ作成画面(▶P.123)を表示します。
アドレス帳へ登録	▶P.97「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したEメールアドレスをコピーします。

■本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→◉

3

EZナビウォーク※1	GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。 ▶P.182「EZナビウォークを利用する」
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアー接続※2	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。
お気に入りへ登録	▶P.169「お気に入りリストを利用する」
アドレス帳へGPS登録※1	▶P.97「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したURLをコピーします。

※1 GPS情報を含むURLを選択したときのみ表示されます。
※2 通常のURLを選択したときのみ表示されます。

memo

◎電話番号／URL／GPS情報として認識される条件については、「差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する」（▶P.134）をご参照ください。
◎本文中に電話番号やURLを含むCメールを受信するには、Cメール安心ブロック機能を解除する必要があります。（▶P.158「Cメール安心ブロック機能を設定する」）

受信ボックスフォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面（▶P.151）でフォルダを選択→A（サブメニュー）

2

振分け登録	▶P.156「振分け登録する」	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール再振分け	振分け登録されている内容で、Cメールの再振分けを行います。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のCメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス内のCメールをすべて削除します。
フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 ・メインフォルダとは別に、最大10件までフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のCメールをすべて削除します。	
フォルダ並び替え	フォルダの表示位置を変更します。 **1. フォルダを選択→◉** **2. ◆で位置を変更→◉** **3. A（保存）**	
表示件数切替え	受信ボックスフォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「未読件数」「メール件数」 ・受信ボックスフォルダ一覧画面で # を押しても、切り替えることができます。	
フォルダロック／フォルダロック解除	選択しているフォルダをロック／ロック解除します。ロックされたフォルダを操作するときはロックNo.を入力する必要があります。 **ロックNo.を入力→◉→[はい]** ・制限される操作は、ロックしたフォルダ内のCメールの表示、振分け登録、メール再振分け、メール削除、フォルダ削除、受信ボックスの「フォルダ表示」の「OFF」への変更です。	

フォルダ設定リセット	フォルダ設定リセット	選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。
	全フォルダ設定リセット	すべてのフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、電話番号やアドレス帳グループを登録できます。登録した電話番号や、アドレス帳グループに含まれる電話番号からCメールを受信すると、登録したサブフォルダにCメールが自動的に振り分けられます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面（▶P.151）でフォルダを選択→ Ⓐ（サブメニュー）→［振分け登録］

振分け登録画面に登録内容の一覧が表示されます。
Ⓢを押すと、登録先のサブフォルダを変更できます。

2 ［新規登録］

3

アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を登録します。
履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴に記録された電話番号を登録します。
グループ引用	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されている電話番号を登録します。
電話番号入力	電話番号を直接入力して登録します。

◎振分け登録は、合計で最大200件まで登録できます。
◎操作 2 で登録済みの電話番号を選択→◉（編集）→［はい］と操作すると、登録内容を変更できます。
◎操作 2 で登録済みのアドレス帳グループを選択→◉（確認）→◉（編集）→［はい］と操作すると、登録内容を変更できます。
◎操作 2 で登録済みの電話番号やアドレス帳グループを選択して Ⓐ（削除）を押すと、1件削除／選択削除／フォルダ内全件削除できます。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。お買い上げ時は、緊急地震速報の「受信設定」は「受信する」に設定されています。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

◎緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
◎緊急地震速報は、情報料・通信料とも無料です。
◎当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/（パソコン用）

1 待受画面で ✉（1秒以上長押し）→［緊急地震速報］

緊急地震速報メニューが表示されます。

2

受信履歴	緊急地震速報の受信履歴を表示します。 **受信履歴を選択→◉（表示）** • 受信履歴一覧画面で A（削除）を押すと、受信履歴を1件削除／選択削除／全件削除できます。 • 緊急地震速報内容表示画面で A（削除）を押すと、受信履歴を1件削除できます。 • 受信履歴には、最大20件の緊急地震速報を保存できます。20件を超えると既読未読にかかわらず、最も古い緊急地震速報が削除されます。
受信設定	緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 「受信する」「受信しない」
受信音／バイブ確認	◉（再生）を押すと、緊急地震速報を受信したときの受信音（警報音）とバイブレータの振動を確認できます。
マナー時の鳴動設定	マナーモード設定中に緊急地震速報を受信したときに、専用の警報音とバイブレータの振動で通知するかどうかを設定します。 「通知する」「通知しない」 • 「通知しない」に設定しても、マナーモードが「通常マナー」「オリジナルマナー」に設定されている場合、バイブレータが振動します。

緊急地震速報を受信すると

緊急地震速報を受信すると、専用の警報音とバイブレータの振動、画面上の表示で通知します。

1 緊急地震速報を受信

緊急地震速報が送られてくると、警報音（固定）が鳴り、 が点灯します。

受信を完了すると、待受画面には緊急地震速報受信アイコンが表示されます。

2 ◉

緊急地震速報内容表示画面に、受信した緊急地震速報の詳細が表示されます。

《緊急地震速報内容表示画面》

memo

◎ 通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、Cメール／Eメールの送受信中やEZwebなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。

◎ 電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。

◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
◎緊急地震速報の警報音を変更したり、音量の調節をすることはできません。
◎EZwebやEZアプリ、LISMO利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。
◎操作中に緊急地震速報を受信した場合は、が点灯し、警報音が鳴り、バイブレータの振動で通知します。操作を終了して待受画面に戻ると、緊急地震速報受信アイコンが表示されます。
◎は最新の緊急地震速報が未読である場合に表示されます。
※Cメール／Eメールを受信した場合は、の代わりに／が表示されます。
◎サブディスプレイに「緊急地震速報受信」が表示されているときに本体を開くと、受信した緊急地震速報が表示されます（ジャンプメール）。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

memo

◎Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
◎機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
◎ブロック対象のCメールは、通常のCメール（ぷりペイド送信含む）です。Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービスは、対象外です。

■Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※設定時のCメール送信は無料です。
※設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

■Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「09044440019」の番号通知でお届けできなかった旨のエラーCメールが返信されます。
• 送信したCメールが受信拒否された場合でも、通信料がかかります。

Cメールを設定する

1 待受画面で✉（1秒以上長押し）→[Cメール設定]

Cメール設定メニューが表示されます。

2

署名	Cメールの新規作成時に、本文にあらかじめ入力される署名を設定します。 「ON」「OFF」 •「ON」を選択した場合は、署名を入力します。 • 署名は、全角40／半角80文字まで入力できます。

蓄積機能	Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定します。 **選択蓄積**：そのつど蓄積するかどうかを選択する。 **自動蓄積**：自動的にCメールセンターに蓄積する。
受信フィルター	▶P.159「受信フィルターを設定する」
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示にするかどうか設定します。 「ON」「OFF」 • フォルダロックしたフォルダがある場合に「OFF」を選択すると、ロックNo.の入力が必要です。
メール件数確認	受信ボックスと送信ボックスのCメールの件数を表示します。

受信フィルターを設定する

1 **Cメール設定メニュー→[受信フィルター]→ロックNo.を入力→◉**

2

指定番号	設定	指定した番号からのCメールを受信した場合、受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	指定番号一覧	指定番号一覧が表示されます。 • 「新規登録」を選択すると、受信を拒否する電話番号を登録できます。「アドレス帳引用」「履歴引用」「プロフィール引用」「直接入力」から入力方法を選択できます。 • 登録済みの電話番号を選択→◉（編集）→[はい]と操作すると、電話番号を編集できます。 • 登録済みの電話番号を選択して[A]（削除）を押すと、電話番号を1件削除／選択削除／全件削除できます。 • 電話番号は、最大10件まで登録できます。 • 電話番号の先頭に「184（発信者番号非通知）」「186（発信者番号通知）」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。 • 受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
アドレス帳登録外		アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
Eメールお知らせ		Eメールお知らせを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

EZwebやネットワークサービスを利用する

EZwebを利用する

EZwebは、au電話でインターネットを簡単に楽しめる情報サービスです。

memo

◎EZwebのご利用には、お申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
◎EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業･団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
◎EZwebでご利用いただけるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。
◎情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。
◎EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
◎通話中は、EZwebをご利用になれません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能をご利用になれません。

■EZweb専用通信料金について

- 通信料は通常の音声通話料･データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
  EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しい内容については、auホームページもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます(有料情報の場合)。
- 受信状態および受信したデータにより正しく受信されなかった場合でも通信料(EZweb専用通信料金)がかかる場合があります。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。
- EZサーバと情報を送受信すると、接続失敗時にも接続料がかかります(初期設定時を除く)。
- 海外でのパケット通信は、パケット通信料定額サービスの対象外となるため、高額になる可能性があります。

■SSL／TLSについて

EZwebでは、SSL(Secure Sockets Layer)／TLS(Transport Layer Security)サイトもご利用いただけます。SSL／TLSとは、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険からクレジットカード番号や企業秘密などを保護するため、情報を暗号化して送受信する通信方式です。EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL／TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書(au証明書)を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示できます。

memo

◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
認証会社:KDDI CORPORATION/SECOM Trust.net/ValiCert, Inc./RSA Security Inc./Comodo CA Limited/AddTrust AB/GlobalSign nv-sa/GlobalSign/VeriSign, Inc./RSA Data Security, Inc./Entrust.net/GTE Corporation/Baltimore/Equifax/GeoTrust Inc./Equifax Secure Inc.

◎SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の上部に(SSL通信中アイコン)が表示されます。

EZwebメニューを表示する

1 待受画面で E

EZwebメニューが表示されます。
回(PCサイトビューアー)を押すと、PCサイトビューアーのスタートメニューに切り替わります。

EZサービスメニュー

EZwebメニュー

1トップメニュー・検索
2 au oneトップに接続します 検索や最新ニュースなどを利用できます
3画面メモリスト
4有料サービス情報
5URLダイレクト入力
6ブラウザ履歴クリア
7EZ設定
8前回画面表示

《EZwebメニュー》

2

トップメニュー・検索	▶P.164「au one トップからコンテンツにアクセスする」
お気に入りリスト	▶P.169「お気に入りリストを利用する」
画面メモリスト	▶P.170「画面メモリストを利用する」
有料サービス情報	▶P.166「通話料・通信料などを確認する」
URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。 **入力欄を選択→◉(入力)→URLを入力→◉→[OK]** ・全角／半角共に1,000文字まで入力できます。 ・「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。 ・EZwebに対応していないページを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。
ブラウザ履歴クリア	ブラウザ履歴をすべて消去します。
EZ設定	▶P.171「EZwebを設定する」
前回画面表示	EZwebで前回最後に見た画面を表示します。 ・ブラウザ履歴に画面の情報が残っていない場合は、au one トップが表示されます。

■ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動して、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、EZブラウザで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にT004内のメモリ（キャッシュ）に記録して表示しています。この記録を「ブラウザ履歴」といいます。
すでに見たことのあるコンテンツを選択したとき、そのコンテンツの情報がブラウザ履歴に残っていると、EZサーバに接続せずにブラウザ履歴から情報を呼び出して表示します。
新しい情報がEZサーバ内に入ってきていても、ブラウザ履歴に古い情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、ブラウザ履歴から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」を実行するか、古い情報を表示中に Ⓐ（ブラウザメニュー）→［ページアクション］→［ページ更新］と操作すると、最新の情報を表示させることができます。

memo

◎ブラウザ履歴に保存できる範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限に従い自動的に消去されます（有効期限は情報によって異なります）。
◎情報によっては、ブラウザ履歴の有無にかかわらず、常にEZサーバから新しい情報を受信して表示するものがあります。
◎ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。

au one トップからコンテンツにアクセスする

1 EZwebメニュー（▶P.163）→［トップメニュー・検索］

2 見たいジャンルを選択→◉

3 ◎でカテゴリを選択→◉→◎で情報サイトを選択→◉

✉／クリア/メモ：前ページに戻る
✉（1秒以上長押し）／クリア/メモ（1秒以上長押し）：au one トップに戻る
Ⓔ：履歴に保存されている次ページを表示
◎：ページスクロール※
※Flash®を使用したページなど、サイトによってはページスクロールできない場合があります。

《au one トップ》

EZweb上の音や画像を利用する

着信メロディや画像、ムービーなどのデータをダウンロードして楽しむことができます。

1 表示中のコンテンツからダウンロードするデータを選択→◉

ダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了すると、自動的に画面が切り替わります。
◉を押すとダウンロードサイト画面に戻ります。
Ⓜ（再生）を押すとダウンロードしたデータが再生されます。
以降の操作は、「楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について」（▶P.256）、「データを再生／表示する」（▶P.284）をご参照ください。

memo

◎データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
◎ダウンロードしたデータを再生する場合、正常に再生されないことがあります。
◎ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。ダウンロードが完了した画面で[A](移動)を押すと、データフォルダに保存されたデータをmicroSDメモリカードに移動できます。

■ダウンロード予約について

発売前のコンテンツを購入予約する場合や、コンテンツをダウンロードする際にサーバが混雑している場合などにダウンロード予約を選択できる場合があります。
ダウンロード予約を選択すると、翌日(発売前のコンテンツなどの場合は指定された日)の深夜～早朝時間帯に自動でダウンロードされます。
ダウンロード予約をすると、データフォルダ内の「ダウンロード予約」フォルダには、予約リストが表示されます。予約リストでは、予約したコンテンツのダウンロード状況の確認ができます。

ダウンロード状況	説明
予約中	ダウンロード予約中のコンテンツです。 ・[田](予約取消)を押すと、予約の取り消しができます。
受信完了	ダウンロード完了のコンテンツです。 ・選択すると一時再生できます。
未受信	自動ダウンロードに失敗したコンテンツです。 ・選択すると手動でダウンロードできます。 ・期限を過ぎるとダウンロードできなくなります。

memo

◎ダウンロード予約は最大20件までです。
◎翌日配信となるコンテンツの場合、午前2時までに受け付けたダウンロード予約は、その後の午前3時～8時に自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま充電しながらお待ちください。
・ダウンロード予約をする際、有料コンテンツを購入するときはプレミアムEZパスワードの入力が必要になります。ダウンロード予約を行った時点では情報料は課金されず、ダウンロードが完了した時点で課金されます。
◎ダウンロード予約する際にコンテンツサイズ分の空き容量が不足している場合は予約できません。また、自動配信の時点でデータフォルダに十分な容量がない場合はダウンロード失敗となります。
◎「ダウンロード予約」フォルダでダウンロード済みのコンテンツを選択して[田](履歴削除)を押すと、ダウンロードの履歴を削除します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ダウンロード予約をご利用になれません。

auお客さまサポートを利用する

auお客さまサポートのご利用時には、暗証番号やEZパスワードの入力が必要です。

1 EZwebメニュー(▶P.163)→[トップメニュー・検索]→[auお客さまサポート]

auお客さまサポート画面が表示されます。

2

auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認できます。
みんなでQ&A「なるほど！au」	みんなで質問・回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセスできます。

auケータイのサポートメニュー	確認する	▶P.166「通話料・通信料などを確認する」
	調べる	▶P.168「料金プランや割引サービスなどを調べる」
	申し込む／変更する	▶P.168「料金プランなどを申し込む／変更する」
ご利用の多いメニュー	通話料・通信料照会	通話料／通信料を照会できます。
	有料サービス利用情報	有料コンテンツの利用料やモバイルショッピングの利用料金を確認できます。
	契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
	請求情報照会	ご請求先情報やお支払い方法を確認できます。
	変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
	オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。
PCインターネットや電話のサポートメニュー	au one netやauひかりなどのインターネット接続サービスや電話サービスのサポートページです。	
メンテナンス情報	auお客さまサポートのメンテナンス情報を確認できます。	
便利なリンク集	au style(auホームページ)	au style(auホームページ)にアクセスできます。
	auショップ検索	お近くのauショップの検索ページにアクセスできます。
	auオンラインショップ	au電話のオプション品の購入やポイント交換ができます。
便利なリンク集	災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモ版を確認できます。
お問い合わせ	auお客様センターへの問い合わせができます。	

通話料・通信料などを確認する

通話料、請求金額、ご契約内容などを確認できます。

1 **auお客さまサポート画面→[確認する]**

2

通話料・通信料照会	今月(前日または前々日まで)の割引適用後の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、001国際電話通話料を照会できます。
ご請求金額照会	ご請求金額の照会(6ヶ月分)と金額の内訳(最新の1ヶ月分)を照会できます。
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
請求情報照会	ご請求先情報やお支払い方法を確認できます。

有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの初期化／変更などができます。 **<EZリストを確認する場合>** お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。 **1. ［継続利用確認（EZリスト）］** • 有料情報サービスを選択して◉を押すと、有料情報サービスの商品詳細が表示されます。 **<利用状況を月ごとに確認する場合>** 有料情報サービスのご利用状況を月ごとに確認できます。 **1. ［当月利用状況］** **<EZパスワードを初期化・変更する場合>** 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードを初期化したり、変更できます。 **1. ［EZパスワード初期化・変更］→［EZパスワードの変更］** **2. 入力欄を選択→◉（入力）→現在のEZパスワードを入力→◉→［OK］** **3. 任意の4桁の数字を入力→◉** **4. もう一度同じ4桁の数字を入力→◉→［OK］→［OK］** • 初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 • 「EZパスワードを初期化」を選択すると、パスワードが初期値に戻ります。 • 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で初期化や変更ができます。
有料サービス利用情報	**<EZパスワードの入力省略設定をする場合>** 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードの入力を省略できます。 **1. ［EZパスワード入力省略設定］** **2. 入力欄を選択→◉（入力）→EZパスワードを入力→◉→［OK］** **3. 「入力を省略する」を選択→◉→［OK］→［OK］** • 初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 • 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で設定できます。 • パスワード入力の省略を設定し第三者に不正に利用されたとしても、契約者自らの利用とみなされることをあらかじめご了承ください。 • 一部のデジタルコンテンツ（EZアプリなど）およびモバイルショッピングの商品をご購入の際は、毎回パスワードの入力が必要となります。
WEB de 請求書	請求書の代わりに、月々のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できます。Eメールで請求金額を受信することも可能です。
ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できます。
auプレミアメンバーズ	auポイント優遇会員（登録料・月額料無料）の受付ができます。
変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できます。
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払い可能にするサービスです。

料金プランや割引サービスなどを調べる

料金プランや割引サービスなどのサービス内容の説明、au電話の操作方法を確認できます。

1 auお客さまサポート画面→[調べる]

2

料金プラン／割引サービス紹介	料金プラン、料金割引サービスなどの説明を確認できます。
au料金クリニック	お客様のご利用時間などを入力いただくことにより、最適な料金プランをご案内します。
サービス紹介	EZ待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスの説明を確認できます。
auショップ検索	お近くのauショップを検索できます。
オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。
迷惑メール対策	迷惑メールの対処方法を確認できます。
災害用伝言板（デモ版）	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモ版を確認できます。
技術情報	お客様の「収容サーバ」「設定情報」などを確認できます。

料金プランなどを申し込む／変更する

料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定の変更手続きのお申し込みができます。

1 auお客さまサポート画面→[申し込む／変更する]

2 変更する項目を選択→◉→[次へ]

3 入力欄を選択→◉（入力）→暗証番号を入力→◉→[送信]

4 画面の指示に従って設定

◎お申し込みをする前には、T004ご購入時にお客様が記入された暗証番号を入力する必要があります。

◎各種申込は、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、お申し込みが正しく受け付けられない場合があります。

◎複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。

◎EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認できます。
また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、「通知しない」に設定すると、サイトが利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリでは設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

ブラウザメニューを利用する

1 コンテンツ表示中に[A]（ブラウザメニュー）

2

au oneトップ		au one トップを表示します。
EZweb検索		指定した文字列でEZweb内検索を行います。
お気に入り／画面メモ	お気に入りリスト	▶P.169「お気に入りリストを利用する」
	お気に入り登録	表示中のコンテンツをお気に入りリストに登録します。 ・登録時にタイトルやURLを編集したり、登録先のフォルダを選択することもできます。 ・コンテンツによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
	画面メモリスト	▶P.170「画面メモリストを利用する」

お気に入り／画面メモ	画面メモ保存	表示中の画面を画面メモリストに保存します。 ・保存時にタイトルを編集することもできます。
ページアクション	データフォルダへ保存	◉（保存）を押すと、表示中の添付データをデータフォルダに保存します。 ・保存対象の添付データが複数ある場合は、⊕で保存したいデータを選択して◉（保存）を押します。 ・保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては、保存できない場合があります。
	文字列コピー／検索	表示中のコンテンツの文字をコピーし、WEBで検索できます。
	ページ更新	表示中のコンテンツの情報を更新します。
	URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。
情報表示	ページ情報	表示中のコンテンツの情報を表示します。
	サーバ証明書	表示中のコンテンツのサーバ証明書を表示します。
EZ設定		▶P.171「EZwebを設定する」
PCサイトビューアーに切替		▶P.206「PCサイトビューアーでサイトを見る」
Wi-Fi接続／切断※		Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 ▶P.236「アクセスポイントに接続する」
終了		EZwebを終了します。

※Wi-Fi接続をするためには、au Wi-Fi WIN カード（別売）が必要です。

お気に入りリストを利用する

最大100件のURLをお気に入りリストに登録できます。また、最大9個のフォルダを作成して登録した情報を整理できます。

1 EZwebメニュー（▶P.163）→［お気に入りリスト］

お気に入りリスト画面が表示されます。
フォルダには、タイトルの前に📁が表示されます。
フォルダ内に保存されたお気に入りを利用する場合は、フォルダを選択→◉と操作してください。

《お気に入りリスト画面》

2 お気に入りを選択→◉（接続）

お気に入りに登録されたURLにアクセスします。

memo

◎ブラウザメニュー（▶P.168）で［お気に入り／画面メモ］→［お気に入りリスト］と操作しても、お気に入りリスト画面を表示できます。

お気に入りリストのサブメニューを利用する

1 お気に入りリスト画面→お気に入り／フォルダを選択→A（サブメニュー）

2	
詳細／編集	お気に入りの登録内容を表示して、編集することができます。 **1. ◉（編集）** **2. タイトルを選択→◉→タイトルを入力→◉** **3. URLを選択→◉→URLを入力→◉** **4. フォルダを選択→◉→フォルダを選択→◉→A（登録）** • タイトルは全角50／半角100文字まで、URLは半角1,024文字まで入力できます。 • URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 • フォルダ選択画面でA（作成）を押すと、フォルダを新規作成できます。
削除	▶P.86「データを削除する」
新規登録	タイトルやURLを入力して、お気に入りリストを新規登録します。
フォルダ新規作成	フォルダを新規作成します。 **フォルダ名を入力→◉** • フォルダ名は、全角14／半角28文字まで入力できます。
並び替え	お気に入りやフォルダを並べ替えます。 **移動先を選択→◉**
フォルダ移動	お気に入りを別のフォルダに移動します。 **1件移動**：選択したお気に入りを移動する。 **選択移動**：お気に入りを選択して移動する。 **全件移動**：表示しているフォルダ内のすべてのお気に入りを移動する。
赤外線送信	▶P.319「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
URLお預り	お気に入りリストをau one My Pageに保存します。 • au one My Pageをご利用になるには、最初に会員登録を行ってください。 • お気に入りリストの保存には、時間がかかる場合があります。
お預りURL確認	au one My Pageに保存されたお気に入りリストを表示して、リンク先へジャンプします。 **フォルダを選択→◉→お気に入りを選択→◉**
ショートカット登録	ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中にダイヤルキー（1～9）を1秒以上長押しすることで、お気に入りのコンテンツにアクセスできます。 **ショートカットキーを選択→◉（登録）** • ショートカットキーからお気に入りを解除するには、ショートカットキーを選択→A（解除）→［はい］と操作します。 • ショートカットキーに登録したお気に入りをお気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。

画面メモリストを利用する

ブラウジング中のページを最大件数100件、最大データ量800KBまで保存できます。

画面メモのページは、EZサーバに接続せずに表示できます。

1 EZwebメニュー（▶P.163）→［画面メモリスト］

画面メモリスト画面が表示されます。

2 画面メモを選択→◉

画面メモのページが表示されます。

◎ブラウザメニュー（▶P.168）で［お気に入り／画面メモ］→［画面メモリスト］と操作しても、画面メモリスト画面を表示できます。

◎通常のブラウジングと同様に、画面メモのリンクから別のコンテンツにアクセスしたり、添付データを再生できます。ただし、コンテンツによっては、添付データが再生できないものもあります。

画面メモリストのサブメニューを利用する

1 **画面メモリスト画面→画面メモを選択→[A](サブメニュー)**

2

詳細／編集	画面メモの登録日の確認と、画面メモのタイトルの編集ができます。 **◉(入力)→タイトルを入力→◉→[登録]** ・タイトルは、全角／半角50文字まで入力できます。
画面メモ更新	EZサーバに接続して、画面メモのページを更新して表示します。
削除	選択している画面メモを削除します。
全削除	画面メモを全件削除します。

EZwebを設定する

1 **EZwebメニュー(▶P.163)／ブラウザメニュー(▶P.168)→[EZ設定]**

2

文字サイズ設定	ブラウジング中の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
添付データ再生設定	ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを再生するかどうかを設定します。 「再生する」「再生しない」 ・「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また、着うた®、着うたフル®やEZムービーなどのダウンロードもできなくなります。 ・「再生しない」に設定すると、Flash®を利用したページ(au one トップ画面など)が正しく表示されません。
タイトル表示設定	ブラウザ画面の上部にページのタイトルを表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」 ・情報サイトによっては、タイトルが表示されない場合があります。
ブラウザ履歴クリア設定	EZブラウザを起動するたびにメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザ履歴を自動的に消去するかどうかを設定します。 **自動設定する**：自動的に消去する。 **自動設定しない**：自動的に消去しない。
タイムアウト設定	ページを受信するとき、タイムアウトするまでの時間を設定します。 「30秒」「60秒」
エリア情報送出設定	エリア情報(現在いる国や圏の情報)をサーバに送出するかどうかを設定します。 「送出する」「送出しない」
EZ設定確認	EZwebで利用するEZサーバのドメインを表示します。
一発ジャンプ設定	待受画面またはブラウジング中に[EZ]を1秒以上長押ししたときに、接続して表示するページを設定します。 **東芝サイト**：「Toshiba User Club Site」に設定する。 **お気に入りリスト**：お気に入りリストから選択して設定する。 **手動設定**：URLを入力して設定する。 ・「手動設定」では、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。
バージョン情報	ブラウザのバージョン情報を表示します。

EZムービーで動画コンテンツを楽しむ

EZムービーはEZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるEZwebのサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

memo

◎EZムービーのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎EZムービーにはデータ内に次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	説明
著作権あり	著作権が登録されています。
再生可能回数制限	再生できる回数が決められています。
再生可能期限制限	再生できる期日が決められています。
再生可能期間制限	再生できる日数が決められています。

◎著作権保護情報が登録されているデータは、Eメールへの添付やデータ転送を行うことができません。
◎「再生可能期限制限」「再生可能期間制限」が設定されたEZムービーは、圏外では再生できない場合があります。
◎海外でダウンロードした場合、ダウンロードした日付は現地時間になります。再生時の有効年月日チェック・有効日数チェックは日本時間で行うため、データによっては再生できない場合があります。

EZムービーポータルサイトを表示する

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスできます。

1 au one トップ(▶P.164)→[カテゴリ(メニューリスト)]→[EZサービスで探す]→[映像・画像・音声]→[EZムービー]

EZムービーポータルサイトが表示されます。

EZムービーを再生する

1 情報サイトから再生するEZムービーを選択→◉

確認メッセージが表示されたら、◉を押すと、ダウンロードが実行されます。

2 📖(再生)

ダウンロードしたEZムービーを再生します。ショートストリーミング再生やストリーミング再生の場合は、ダウンロード後、自動的に再生されます。

memo

◎情報サイトにより、操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
◎データの再生時に 5 Guide が表示されている画面で 5 を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。
◎データの大きさによっては、ダウンロードできない場合があります。
◎ダウンロードしたEZムービーは、本体内のデータフォルダに保存されます。
◎ダウンロード再生の場合、ダウンロードが完了した後で A(移動)を押すと、データをmicroSDメモリカードへ移動できます。ただし、著作権保護が設定されているデータの中には、移動できないデータもあります。
◎ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。もう一度再生する場合は新たな通信料が必要となります。
◎ストリーミング再生の場合は、そのまま自動的に再生します。再生終了後に、データを保存するかどうかの確認メッセージが出た場合のみ、データフォルダに保存できます。

■EZムービーからハイパーリンクを利用するには

EZムービーにリンクが設定されている場合は、📖(リンク)を押すとEZムービー内の電話番号/Eメールアドレス/URLを利用できます。

電話番号	電話をかけることができます。
Eメールアドレス	Eメール/デコレーションアニメを作成したり、Eメールアドレスをアドレス帳に登録できます。

URL	EZwebやPCサイトビューアーでページを表示したり、URLをお気に入りに登録できます。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを利用する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。
音楽情報やエンターテインメント、電子書籍など厳選された番組のラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができます。

memo

◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

見たい番組をT004に登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツが配信され、T004に自動でダウンロードされます。
EZチャンネルプラスの番組は、各基地局から多数の番組登録ユーザー向けにデータを一斉配信するマルチキャスト通信方式で配信されます。EZチャンネルの番組は、番組登録ユーザーごとにパケット通信方式で配信されます。

memo

◎マルチキャスト通信を利用したEZチャンネルプラスの番組のダウンロード時には、画面上部に が表示されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZチャンネルプラス／EZチャンネルをご利用になれません。

EZチャンネルプラスメニューを表示する

1 待受画面で E → ◎ で「EZチャンネルプラス」を選択

EZチャンネルプラスメニューが表示されます。

《EZチャンネルプラスメニュー》

2

Myチャンネル	▶P.175「Myチャンネルから番組を再生する」
番組ガイド	▶P.174「番組を登録する」
お知らせ	登録した番組の更新情報を表示します。 ・更新情報がある場合は、田（更新）を押して「更新チェック」（▶P.176）を実行できます。
マルチフォルダ	▶P.175「マルチフォルダから番組を再生する」
EZチャンネルプラス設定	▶P.176「EZチャンネルプラスを設定する」

memo

◎EZチャンネルプラスの番組、EZチャンネルの番組共にEZチャンネルプラスメニューより操作します。
◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルの操作をしているときに、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

番組を登録する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。

1 EZチャンネルプラスメニュー→[番組ガイド]

2 番組を選択→◉→画面の指示に従って操作し、番組を登録

memo

◎EZチャンネルの有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
◎EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、番組登録ができません。また、登録されている番組も更新されません。
◎登録した番組の番組データは、配信時刻になると自動的にダウンロードされ、Myチャンネルに保存されます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。なお、番組が更新されると番組データは上書きされます。

番組の解約について

◎EZチャンネルプラスメニュー→[番組ガイド]→[番組一覧]→[登録番組照会]→解約する番組の「解約先」を選択→◉と操作し、画面の指示に従って操作すると解約できます。
◎番組を解約すると、「Myチャンネル」から番組データが削除されます。
◎番組を解約しても「マルチフォルダ」や「LISMO」フォルダ内の「ブック」サブフォルダに移動した番組は再生できます。

■EZチャンネルプラスの番組とEZチャンネルの番組について

項目	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
番組登録	パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録できます。 ※番組数に関係なく一律315円（税込）／月のEZチャンネルプラス通信料で利用可能です。 ※更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録できます。 ※1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨します。 ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
データサイズ（最大約5MB／回）	1～5MB程度	1～5MB程度
情報料	全番組が無料	有料19番組／無料9番組（2010年5月現在）
最大登録番組数	最大16番組（うちEZチャンネルの登録数を含む） ※登録番組数は、提供番組数・データフォルダの使用状況により変わることがあります。	最大3番組 ※登録番組数は、提供番組数・データフォルダの使用状況により変わることがあります。
初回配信	登録曜日に関係なく番組配信の曜日のみ	登録翌日

■番組お知らせ機能について

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを、お知らせ受信音と待受画面でお知らせする機能です。

memo

◎この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
◎「マルチフォルダ」や「LISMO」フォルダ内の「ブック」サブフォルダに番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になります。
◎番組お知らせ時間に他の機能を操作していた場合は、お知らせ受信音は鳴りません。

Myチャンネルから番組を再生する

ダウンロードされた番組をいつでも見たいときに再生できます。

1 EZチャンネルプラスメニュー→[Myチャンネル]

2 番組を選択→◉(再生)

memo

◎Myチャンネルから番組を再生した場合は、番組の再生を途中で終了しても、次回の再生開始時に続きから再生することができます。ただし、番組によっては続きから再生できない場合があります。
◎再生中は、次のキーをご利用になれます。
　回／A:音量調節
　クリア/メモ:一時停止
　◐:次のチャプタの頭出し
　◑:現在再生中のチャプタの先頭に戻る
　◑(2回):1つ前のチャプタに戻る
　◑(1秒以上長押し):番組の先頭へ戻る
　◎:カーソルの移動
　◉、0～9:リンクの選択
　✉:DBEX ON／DBEX OFFの切り替え
　※番組によっては操作できない場合があります。

■Myチャンネル画面の内容

《Myチャンネル画面》

① 番組タイトル
② 更新状況
　登録:番組の登録が完了してダウンロード待ち
　更新あり:番組データのダウンロードに失敗または更新された番組データをダウンロードしていない
　　・番組を選択して更新チェックをしてください。
　更新:番組データをダウンロード済み
　更新未完了:番組データの更新処理中
　　・ダウンロードが完了するまでお待ちください。
　休止中:番組が休止中
　　・更新チェックできません。
　データなし:番組データを移動済み
③ 番組アイコン
④ 選択した番組がEZチャンネルプラスの番組の場合に表示
⑤ 未再生の番組の場合に表示

マルチフォルダから番組を再生する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[マルチフォルダ]→[マルチフォルダ]

2 番組を選択→◉

Myチャンネルメニューを利用する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[Myチャンネル]

2 番組を選択→A(メニュー)

3

詳細情報	番組データの詳細情報を表示します。
番組データ移動	番組更新時に上書きされないように、番組データを本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「マルチフォルダ」へ移動します。 **データフォルダ**:本体内のデータフォルダ **microSD**:microSDメモリカード内のデータフォルダ ・著作権保護が設定されている番組は、保存できない場合があります。 ・ブック系の番組(電子書籍コンテンツ)は「LISMO」フォルダ内の「ブック」サブフォルダに移動されます。再生方法については、「LISMOで本を楽しむ」(▶P.263)をご参照ください。
サイトへ接続	番組データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
更新チェック	更新予定日時を過ぎても番組の更新ができていない場合や、番組更新に失敗した場合に、更新を確認したり番組をダウンロードします。 ・更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。

EZチャンネルプラスを設定する

1 **EZチャンネルプラスメニュー→[EZチャンネルプラス設定]**

2

自動更新チェック	番組の更新日に登録した番組を自動的に更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
手動更新チェック確認	手動更新チェックで番組をダウンロードするときの確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

機種変更した後で番組の登録を継続する

EZチャンネルプラス/EZチャンネル対応機種からT004に機種変更された場合、次の操作を行うことにより登録していた番組をT004で引き継ぎ、お楽しみいただくことができます。

1 **EZチャンネルプラスメニュー→[番組ガイド]→[機種変更された方へ]→画面の指示に従って操作し、番組を登録**

memo

◎au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度待受画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
◎一部引き継ぎできない番組があります。ご了承ください。

au Smart Sportsを利用する

1 **待受画面でE→⊙で「au Smart Sports」を選択**

2

Run&Walk	▶P.195「au Smart Sports Run&Walkを利用する」
Fitness	▶P.196「au Smart Sports Fitnessを利用する」
Golf	EZwebに接続してゴルフのレッスンや最新情報を見ることができます。
Karada Manager	EZwebに接続して体重や食事を記録し、健康を管理することができます。
最新エクササイズ情報	EZwebに接続してスポーツを楽しむための情報を見ることができます。

ショッピング&オークションを利用する

1 待受画面でⒺ→◀▶で「ショッピング&オークション」を選択

2

ケータイショッピング情報	EZwebに接続して最新のショッピング情報やキャンペーン情報を見ることができます。
暮しのセレクト品をお買い物	EZwebに接続して暮しを彩るお買物ができます。
アパレルブランドでお買物	EZwebに接続して服のお買物ができます。
ショッピングモールでお買物	EZwebに接続してケータイショッピングモールでお買物ができます。
オークションを楽しむ	EZwebに接続してケータイオークションで商品の売買ができます。
CD･DVDを買う	EZwebに接続してCDやDVDのお買物ができます。
書籍･コミックを買う	EZwebに接続して書籍やコミックのお買物ができます。
ゲームソフト･本体を買う	EZwebに接続してゲームソフトやゲーム機本体のお買物ができます。

EZニュースEXを利用する

EZニュースEXは、ニュース･天気･占いなどの最新情報が待受画面に通信料無料で届く情報配信サービスです。待受画面には、最新のニュースが流れる待受テロップや、選択したエリアの天気などを表示する待受ウィンドウが常時表示され、待受テロップや待受ウィンドウを選択するだけで情報の閲覧ができます。

EZニュースEXのすべてのサービスをご利用になるには別途お申し込み（サービス利用料有料）が必要です。お申し込みの際は、プレミアムEZパスワードが必要となります。

EZニュースEXおためし版（サービス利用料無料）では一部の機能のみご利用いただけます。

1 待受画面で⬆→待受テロップを選択→●

《待受画面》

2 ［トップ］

EZニュースEXのトップ画面が表示されます。

《トップ画面》

① **各ジャンルへのナビゲーション**

② **号外ニュース**
号外／速報が配信されたときに表示

③ **ニューストピックス**
最新のニュースを表示

④ **動画ニュース**

⑤ **特集**
季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか

⑥ **天気**
「天気」ジャンルのトップページから全国／地方／県レベルの情報を閲覧

⑦ **占い**
「占い」ジャンルのトップページから各星座ごとの今日の運勢とランキングを表示

⑧ **交通情報**

⑨ **MYニュース**

⑩ **サブメニュー**
EZニュースEXの設定を行います。

※EZニュースEXおためし版（サービス利用料無料）では、②④⑤⑧⑨は表示されません。

3 画面の表示に従って操作

EZニュースEXの画面を表示後の操作は次の通りです。ただしEZweb接続後は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

◉:項目を選んで押すと、次の画面を表示
Ⓒ:カーソルの移動、画面を上下にスクロール
Ⓒ:前次ジャンル･ページ･記事への遷移
Ⓐ(サブメニュー):サブメニューを表示
Ⓜ(トップ):トップ画面に戻る
クリア/メモ:1つ前の画面に戻る(各ジャンルのトップページでは無効)

memo

◎ご利用開始時は、待受画面でⒸ→待受テロップを選択→◉→[はい]→[OK]と操作して、初期設定を行ってください。
◎待受テロップに広告が表示されているときに待受テロップを選択すると、広告画面が表示されます。
◎待受画面でⒸ→待受ウィンドウを選択→◉と操作すると、ニュースが表示されます。
◎各基地局から多数のユーザー向けにデータを一斉配信するマルチキャスト通信方式で配信されてくるEZニュースEXの自動受信の通信料は無料です。ただし、ページ更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかる場合があります(データ量が大きいため、パケット定額サービスの加入をおすすめします)。パケット通信料がかかる場合は、お買い上げ時の設定では確認画面が表示されます。
◎待受テロップや待受ウィンドウに何も記事が表示されない場合は、次回配信までしばらくお待ちください。
◎au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度待受画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZニュースEXをご利用になれません。
◎「EZニュースEXをご利用頂くには、アプリボタンを押し、一度EZニュースEXアプリを削除した後、ダウンロードし直して下さい。」と表示された場合は、EZニュースEXアプリを削除した後、もう一度EZニュースEXアプリをダウンロードしてからご利用ください。ご利用の際は、再度初期設定を行ってください。

◎EZニュースEXの操作をしているときに、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■EZニュースEXで配信される情報について

ジャンル	内容
ニュース	主要･スポーツ･芸能など数ジャンルのニュース、動画ニュースなど
特集情報	季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか
天気	今日･明日の天気･気温、降水予想などのコメント情報
占い	12星座の総合運･金運･恋愛運とその星座間のランキング情報
au関連サービス情報	ブック、ミュージック、ムービー、スポーツなどau関連サービスの最新情報、ランキングなど

待受テロップと待受ウィンドウの表示を設定する(M312)

1 待受画面で◉ 3 1 2

2

待受テロップ	表示設定	待受画面に待受テロップを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」
	スクロールスピード	スクロールスピードを設定します。 「速め」「ふつう」「遅め」
	文字サイズ	文字サイズを設定します。 「大きめ」「ふつう」「小さめ」
待受ウィンドウ	待受画面に待受ウィンドウを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」	

memo

◎「待受テロップ」「待受ウィンドウ」を「選択時のみ表示」に設定している場合、待受画面でを押すと待受テロップや待受ウィンドウが表示されます。

検索ウィンドウを利用する

待受画面から簡単にEZwebやPCサイトビューアーで検索を開始できます。検索ウィンドウを待受画面に「常に表示／選択時のみ表示」に設定するには「待受画面に表示する情報を設定する（M312）」（▶P.347）をご参照ください。お買い上げ時は「非表示」に設定されています。

1 待受画面で→で①～③の検索ウィンドウを選択→●

① **キーワード検索**
文字を入力してサイトを検索します。

② **カテゴリ検索**
au one トップのカテゴリ（メニューリスト）を表示します。

③ **au one トップ**
au one トップを表示します。

《待受画面》

検索ウィンドウを設定する

1 待受画面で→で①～③の検索ウィンドウを選択→Ⓐ（サブメニュー）

2

透明度選択	検索ウィンドウが透ける度合いを設定します。 「0%」「20%」「40%」「60%」「80%」
検索エンジン指定	文字を入力してサイトを検索するときの検索エンジンを設定します。 「EZweb固定」「PCサイトビューアー固定」「毎回選択」 ・「毎回選択」に設定すると、検索のたびにEZwebまたはPCサイトビューアーを選択できます。

au one My Pageを利用する

au one My Pageサービスに会員登録すると、お客様専用のMy Pageが作成されます。
My Pageをお客様のお好み通りにアレンジしたり、知りたい情報を選択して表示できます。サーバにはデータフォルダ内のデータを100MBまで保存でき、保存したデータはMy Page上から管理できます。My Pageの情報が更新されると更新通知が配信され、情報の確認を行うことができます。
また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからもMy Pageをご利用になれます。

1 待受画面でⒺ→[トップメニュー・検索]→[マイページ]

au one My Pageのトップページが表示されます。

au one My Pageへ初めて接続するときは、最初に会員登録を行ってください。(▶P.181「au one My Pageに会員登録する」)

《au one My Pageのトップページ》

memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。

◎au one My Pageを解約したり、au電話サービスを解約すると、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。

◎サーバへデータを保存したり、データを戻したり、データを見るには通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。

■au one データフォルダについて

T004やパソコンから保存したデータは、次のフォルダに分けて保存されます。

ケータイフォルダ	T004から保存したデータをデータの種類ごとのフォルダへ自動的に振り分けて保存します。 ・フォルダ名の変更やフォルダの削除はできません。
個人フォルダ	パソコンから保存したデータを保存します。 ・5個のサブフォルダを作成できます。
ゴミ箱	各フォルダで削除したデータを保存します。

memo

◎データフォルダのフォルダ一覧画面のサブメニューで「au oneデータフォルダ」(▶P.291)を選択すると、au one データフォルダのトップページを表示できます。

■お気に入りURLについて

T004のお気に入りを保存して、お預りメニューのお気に入りURLからお気に入りサイトに接続できます。

ケータイのお気に入りURL	ケータイから保存したお気に入りリストをフォルダNo.ごとに表示します。

memo

◎お気に入りリスト画面のサブメニューで「お預りURL確認」(▶P.170)を選択すると、お気に入りURLのトップページを表示できます。

au one My Pageに会員登録する

au one My Pageへ初めて接続すると、ゲスト用のMy Pageが表示されますので、会員登録を行ってください。

1 待受画面でⓔ→[トップメニュー・検索]→[マイページ]

2 [会員登録]→[利用規約]

画面に表示された利用規約に同意のうえ、会員登録をしてください。

3 [利用規約に同意]

会員登録が完了します。

memo

◎ 登録が完了すると、お客様の専用ページのMy Pageが作成されます。My Pageの「各種設定」でデザインの変更などを行うことができます。

My Page更新通知を確認する

au one My Pageの情報が更新されると、待受画面に■と「MyPage新着あり」が表示されます。

1 待受画面で■を選択→◉

EZニュースEXのトップ画面（▶P.177）が表示され、「My Page更新情報」欄で更新内容を確認できます。

2 [My Page更新情報]→[YES]

My Pageのトップページが表示されます。

EZナビを利用する

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。

目的地までナビゲーションするEZナビウォーク、お子様の居場所を確認したり、目的地に近付いたらお知らせする安心ナビなど、さまざまな機能をご利用いただけます。

memo

◎ GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

※ 地下鉄など、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所でご使用の場合は、GPS情報の精度が低くなることがあります。

◎ サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。

◎ 当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

◎ EZナビの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。

◎ 通話中は、EZナビをご利用になれません。

◎ 通信を伴うEZナビの機能は、海外ではご利用になれません。

◎ 掲載されている画面は表示例ですので、画面のレイアウトや表示内容、アイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。

◎ 掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。

海外でのご利用上の注意

◎GPS測位に失敗する場合は、場所を変えてお試しください。
◎天候状況が悪い場合はGPS測位に失敗することがあります。
◎GPS測位を行う際には内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
◎海外でご利用の際は、GPS衛星と直接通信を行うため、日本国内よりも良好なGPS測位環境が必要になります。
◎最初のGPS測位は、ビーチや公園、道幅の広い交差点など、上空が開けた場所で立ち止まって行ってください。
◎最初のGPS測位は、場所により5分以上かかる場合がございます。
◎以下の場所では、GPS測位環境が不安定になりますのでご注意ください。
- 密集した樹木や建物の間の狭い道路や高層ビルの間
- ホテルのベランダ、ビルの陰など、片側の空がおおわれている場所
- 近くに金属や他の電波を発する機器がある場所
- 屋内、自動車や列車内

内蔵アンテナ部

EZナビメニューを表示する

1 待受画面でⒺ→◎で「EZナビ」を選択

EZナビメニューが表示されます。

《EZナビメニュー》

2

今いる場所の地図	EZwebに接続して今いる場所の地図や周辺情報を表示します。
ナビゲーションサイトを探す	EZwebに接続してジャンルごとにGPSサイトを探すことができます。
EZナビウォーク	▶P.182「EZナビウォークを利用する」
EZ助手席ナビ	▶P.184「EZ助手席ナビを利用する」
安心ナビ	▶P.185「安心ナビを利用する」
地図ビューアー	▶P.186「地図ビューアーを利用する」
災害時ナビフォルダ	▶P.186「災害時ナビを利用する」
地図フォルダ	データフォルダ内の「地図フォルダ」を表示します。
EZナビ設定	▶P.188「EZナビを設定する」

memo

◎お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてEZナビウォーク、EZ助手席ナビ、安心ナビ、地図ビューアーがあらかじめインストールされています。各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。

EZナビウォークを利用する

EZナビウォークは、現在地の確認、電車の乗換案内、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える便利なナビゲーションサービスです。
アプリは、EZナビウォークの便利な最新機能がすべてご利用いただける「フルモード」と、機能を限定して使いやすく、気軽にサービスをご利用いただける「シンプルモード」の2種類のモードを搭載しています。T004では、お買い上げ時にはフルモードが設定されています。

1 EZナビメニュー(▶P.182)→[EZナビウォーク]

ご利用モードは、Ⓔを押すと、ワンタッチで切り替えることができます。

《EZナビウォークメニュー（フルモード）》　《EZナビウォークメニュー（シンプルモード）》

■ EZナビウォークの機能について

■「フルモード」の場合

機能	説明
フリーワード検索	施設・店舗などの名称、駅名や住所の一部から検索できます。
トータルナビ／地図	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビしたり、現在地や指定した場所の地図を確認できます。
乗換／時刻表	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索できます。
お店／施設／イベント	お店や各施設、イベント情報などを検索できます。
ドライブ／渋滞情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
オススメ便利メニュー	パソコン連携サービスや、もっとEZナビウォークを楽しめる機能をご利用できます。
設定／会員登録／インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。

■「シンプルモード」の場合

機能	説明
ナビをする	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビができます。
現在地の地図	現在地周辺の地図を確認できます。
乗換案内	出発駅から到着駅までの乗換案内を確認できます。
渋滞／交通情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
会員登録･インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。
フルモードとは	フルモードでご利用いただける機能を紹介しています。

memo

◎EZナビウォークには無料で使えるメニューと、登録が必要なメニュー（有料）があります。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎EZナビウォークは1日の通信量の制限なくご利用いただけます。

■ 声de入力機能について

「トータルナビ／地図」「乗換／時刻表」では、声de入力機能を使って、音声で各検索条件を設定できます。「発声して下さい」の画面が出たら、検索したい条件を言ってください。「目的地を検索する」の場合は、「声で入力する」を選択してください。

- 声de入力機能は、パケット通信料のみでお使いいただけます。
- 入力するときは、マイクとの間隔や周囲の状況、発声のしかたによって正しい結果が出ない場合があります。

- 「発声して下さい」の画面が出てから、20秒以内に発声を開始してください。発声がない場合、エラー画面が表示され検索を中断します。また、発声を開始してから20秒以内に発声を終えてください。発声を開始してから20秒を過ぎると、それまで発声した内容で検索を開始します。
- 声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。
- シンプルモードでは、声de入力機能はご利用いただけません。
- 声de入力の入力方法については、本書の巻末をご参照ください。
  auホームページから：http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

■ 3Dナビ機能について

3Dナビ機能を利用すると、ルート案内中の交差点などのガイダンスポイントや目的地周辺の表示が、2画面表示になり、上画面に3D画像が表示されます。標準マップ表示と3Dナビ表示は、簡単に切り替えることができます。

- 3Dナビでは、地図表示のための通信量が大きくなります。
- 3D表示中は、自分が向いている方向にかかわらず、ルート進行方向が正面になります。
- 3Dナビは、東京23区および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の道沿いにてご利用いただけます。
- シンプルモードでは、3Dナビ機能はご利用いただけません。

EZ助手席ナビを利用する

EZ助手席ナビは、同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。

1 EZナビメニュー（▶P.182）→［EZ助手席ナビ］

EZ助手席ナビメニューが表示されます。

《EZ助手席ナビメニュー》

■ EZ助手席ナビの機能について

機能	説明
ナビゲーション	店名・TEL・住所などから目的地を選択し、ルート検索や音声案内を利用できます。
ドライブプラン	ドライブ前に渋滞を予測し、出発時刻のシミュレーションができるほか、クチコミやクーポン情報、ドライブスポットを検索できます。
メンテナンス	燃料管理や走行ログを確認できます。
ヘルプ／会員登録／設定	会員登録／解約、ナビゲーションなどの設定、お問い合わせができます。

memo

◎お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。

◎自動車または原動機付自転車の運転中に携帯電話の操作をしたり画面を注視することは法律で禁止されています。
◎お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
◎EZ助手席ナビは1日の通信量の制限なくご利用いただけます。

安心ナビを利用する

小さなお子様が今どこにいるのか心配なとき、携帯電話で居場所を確認できるサービスです。

◎安心ナビをご利用になる前には、あらかじめ安心ナビ対応機種同士で電話番号をアドレス帳に登録し、初回起動時に安心ナビ利用規約に同意してナビパスワードを設定する必要があります。

1 EZナビメニュー（▶P.182）→[安心ナビ]

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が表示されます。「利用規約を読む（必読）」を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。

2 [同意する]→◉

3 ナビパスワードを入力→◉

安心ナビトップメニューが表示されます。

《安心ナビトップメニュー》

4

いつでも位置確認	T004からの操作でパートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。 ・位置確認される側で、あらかじめ許可ユーザーリストに登録して位置確認を許可しておくことで、いつでも簡単に相手の位置を確認することができます。 ・いつでも位置確認をご利用になるには、「安心ナビいつでも位置確認」への登録（有料）が必要です。 ・お客様の設定する内容に応じて、通信料がかかります。頻度が多い場合は、通信料にご注意ください。 ・アドレス帳に登録されている電話番号4～5は、パートナーリストに登録できません。
エリア通知	あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに近付く（またはそこにいる）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知をします。また、指定したエリアから出た（またはそこにいない）場合にお知らせすることも可能です。 ・GPS衛星の電波を受信しづらい、地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合があります。 ・実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。 ・検索時、位置情報通知時には、EZアプリ通信料がかかります。
位置確認メール	位置確認メールは、T004からの操作で、アドレス帳に登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。位置確認する際は、確認される側で操作が必要です。
履歴	いつでも位置確認、エリア通知、位置確認メールの履歴を確認します。
設定･入会･ヘルプ	ナビパスワードの変更や、各種設定、ヘルプの表示、安心ナビサービスへの入会／退会ができます。

memo

◎ナビパスワードは、安心ナビサービスご利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビサービスをご利用になる前には、必ずナビパスワードの設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビのサービスがご利用になれませんのでご注意ください。
◎ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
◎安心ナビサービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
◎相手が圏外、拒否設定中、安心ナビアプリがない、操作中、非対応機種などの場合は、位置確認やエリア通知を行うことができません。
◎Cメールのご利用を停止している場合は、安心ナビサービスはご利用いただけません。
◎「EZアプリ制限(M425)」が設定されている場合や、音声通話中、EZweb通信中、Cメール・Eメール送受信中、EZアプリ動作中(通信中)は、安心ナビの位置確認に対する応答、エリア通知の通知の受信、エリア通知のアラームの起動はご利用になれません。
◎EZアプリ通信料は無料通話料に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料割引サービスの対象外です。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料の他に情報料がかかる場合があります。

地図ビューアーを利用する

地図を表示するための専用アプリです。海外の地図データもダウンロードできます。

1 EZナビメニュー(▶P.182)→[地図ビューアー]

■地図ビューアーの機能について

メニュー	説明
おすすめ	EZwebに接続して、EZガイドマップ提供のおすすめサイトが表示されます。
エリアで探す	EZwebに接続して、エリアからコンテンツを探すことができます。
ジャンルで探す	EZwebに接続して、ジャンルからコンテンツを探すことができます。
サイトトップ	EZwebに接続して、地図ビューアーサイトのトップページを表示します。
簡易ハンディGPS	GPS測位を実施し、今いる場所の緯度、経度、測位日時、移動距離、平均速度などを確認できます。窓際もしくは屋外でご利用ください。
アプリ設定	「あしあと設定」や「確認通知設定」を設定したり、地図ビューアーの「バージョン情報」を確認できます。 「あしあと設定」では、測位した履歴をデータフォルダに保存したり、保存した履歴データの読み込みなどを行うことができます。

memo

◎ダウンロードした地図データは、データフォルダの「地図フォルダ」に保存されます。地図データを利用するには、データフォルダから地図データを再生してください。

災害時ナビを利用する

あらかじめ用意されている地図データ(「避難所マップ」)を使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。
また、災害時ナビサイトからは、災害時に役立つさまざまなコンテンツをダウンロードできます。

1 EZナビメニュー(▶P.182)→[災害時ナビフォルダ]

2 「災害時ナビ」フォルダを選択→◉→災害時ナビデータを選択→◉

3 を押して「スタート」を選択→◉

[O]を押しても、災害時ナビメニューが表示されます。

《災害時ナビメニュー》

4

避難所マップ	現在地周辺の避難所の場所を確認します。
災害時ナビサイト	EZwebで災害時ナビサイトに接続します。
災害時ナビとは	災害時ナビの説明を表示します。
地図の見方	地図の見かたを表示します。
防災関連商品サイト	EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連の商品をご紹介します。

memo

◎お買い上げ時は、あらかじめデータフォルダ内の「災害時ナビ」フォルダに「避難所マップ」が登録されています。
◎一部コンテンツは、有料になります。
◎表示される地図は略図となりますので、現在位置を把握するための目安としてご利用ください。
◎画面に示される案内は目安としていただき、警察･消防機関や自治体などの指示がある場合は必ず従ってください。
◎「災害時ナビ」をご利用の場合は、屋外で測位を行ってください。また、GPS衛星の状況などにより現在地の確認に時間がかかる場合があります。
◎地図を起動する際に、アドレス帳の件数によっては地図ビューアーの起動に時間がかかることがあります。
◎地図を起動中に着信があった場合は、地図の表示が中断されます。

ケータイ探せて安心サービスを利用する

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、携帯電話の置き忘れや紛失時に、パソコンから携帯電話のおおよその位置を検索できます。検索中は、マナーモードを設定している場合でも携帯電話からお知らせ音が鳴るので、その音を手がかりに部屋の中のどこに携帯電話があるかを探すこともできます。
携帯電話の検索を行うには、あらかじめ以下の操作を行う必要があります。

1 待受画面で[A]→で「ケータイ探せて安心サービス」を選択→◉（起動）

2 [次へ]→[次へ]→[すべて同意の上　本アプリを利用する]

■ケータイ探せて安心サービスの機能について

機能	説明
サービスのご紹介	EZwebでケータイ探せて安心サービスの公式サイトに接続します。
検索された履歴	検索された履歴を表示します。
設定変更	検索要求を受けたとき、検索を許可するかどうかを設定します。

memo

◎お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてケータイ探せて安心サービスアプリがあらかじめインストールされています。
◎ケータイ探せて安心サービスをご利用になるには、事前にauお客さまサポートへご利用の携帯電話を登録する必要があります。
パソコンから：**https://cs.kddi.com/**（auお客さまサポート）
※ご利用の携帯電話をすでにauお客さまサポートへ登録されている場合は、改めての登録は不要です。
◎携帯電話の位置を検索する際は、パソコンからauお客さまサポートにアクセスしてください。
◎月額使用料は無料ですが、パソコンから検索したときに1回あたり315円（税込）の検索料がかかります。
※圏外や電源OFFの場合など検索結果が戻らない場合、検索料はかかりません。

EZナビを設定する

1 **EZナビメニュー（▶P.182）→[EZナビ設定]**

2

GPS情報通知設定		EZwebでのGPS情報の取得や地図表示などで、お客様のGPS情報（現在地情報）を通知する際、確認画面を表示するかどうかを設定します。 **ON（確認あり）**：確認画面を表示してGPS情報を取得したり地図を表示する。 **ON（確認なし）**：確認画面を表示せずにGPS情報を取得したり地図を表示する。 **OFF**：GPS情報を通知できなくする。 ・「OFF」に設定すると、GPS情報を取得したり、地図を表示しようとするとエラーメッセージが表示され、EZナビの一部の機能が利用できなくなります。
安心ナビ設定	ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更します。 **[はい]→現在のナビパスワードを入力→◉→新しいナビパスワードを入力→◉** ・ナビパスワードの変更画面で[A]（リセット）→ロックNo.を入力→◉と操作すると、ナビパスワードがリセットされ再設定ができます。 ・「0000」は設定できません。 ・ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストの登録内容が削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには、もう一度、au電話に登録情報を送信してもらい、T004で位置確認を許可する必要があります。
	プライバシーフィルター	▶P.189「プライバシーフィルターを設定する」
サービス接続設定	現在地URL	EZナビメニューで「今いる場所の地図」を選択したときに接続するサイトのURLを設定します。 **初期値**：URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**：URLを入力して設定する。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。 ・「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、今いる場所の地図が表示できない可能性があります。

サービス接続設定	GPSメールURL	GPSメール作成時に付加する地図サイトのURLを設定します。 **初期値**:URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**:URLを入力して設定する。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。 ・GPSメールを受信した方はここで設定したURLに接続して地図を表示します。 ・「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、GPSメールを受信した方が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

プライバシーフィルターを設定する

1 EZナビメニュー(▶P.182)→[EZナビ設定]

2 [安心ナビ設定]→[プライバシーフィルター]→ロックNo.を入力→◉

3

アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていないau電話からの安心ナビの位置確認やエリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」	
指定番号	設定	指定番号リストに登録したau電話からの安心ナビの位置確認や、エリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」
指定番号	指定番号リスト	指定番号リストが表示されます。受信を拒否する電話番号を登録します。 **<アドレス帳を検索して登録する場合>** **1. [新規登録]→[アドレス帳検索]** **2. アドレス帳を選択→◉(詳細)→電話番号を選択→◉** **3. 回(完了)→[はい]** **<電話番号を入力して登録する場合>** **1. [新規登録]→[直接入力]** **2. 電話番号を入力→◉** **3. 回(完了)→[はい]** ・登録済みの電話番号を選択して◉を押すと、「アドレス帳検索」「直接入力」で電話番号を変更できます。 ・登録済みの電話番号を選択してA(サブメニュー)→[削除]と操作すると、電話番号を1件削除/全件削除できます。 ・電話番号は、最大10件まで登録できます。

他の機能でGPS情報を付加するには

プロフィール/アドレス帳/フォト/ムービー/EメールにGPS情報を付加します。

1 他の機能でGPS情報を付加する操作を行う

GPS情報選択メニューが表示されます。

2

現在地	現在地のGPS情報を取得して付加します。
新規スポットの検索	EZナビウォークで任意のスポットを検索して付加します。
アドレス帳から	アドレス帳に登録されているGPS情報を付加します。 **アドレス帳を選択→◉（詳細）→◉** • GPS情報が付加されているアドレス帳のみ、アドレス帳一覧画面に表示されます。
データフォルダから	フォト／ムービーに付加されているGPS情報を付加します。 **フォルダ／サブフォルダを選択→◉→フォト／ムービーを選択→◉** • データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみ、一覧画面に表示されます。
プロフィールから	プロフィールに登録されているGPS情報を付加します。
地図で修正する	登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソルの地点に修正します。 **1. ✥でカーソルを移動** **2. ◉（メニュー）→[場所を修正する]→[はい]**

※アドレス帳／プロフィールにGPS情報を付加する場合、「アドレス帳から」「プロフィールから」は選択できません。
※データフォルダでGPS情報を付加する場合、「データフォルダから」は選択できません。
※Eメールの本文入力時は、「地図で修正する」は選択できません。
※「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、「現在地」「新規スポットの検索」「地図で修正する」をご利用になれません。

memo

◎著作権保護が設定されている画像／EZムービーに、GPS情報は付加できません。

EZアプリ（BREW®）を利用する

EZアプリは、アプリケーションをダウンロードして利用できる機能です。
大容量のゲームや、表現力豊かな待受などのアプリケーションが楽しめます。

memo

◎BREW®およびBREW®に関する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
◎本文中は「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記します。
◎EZアプリのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎EZアプリは「EZアプリを探そう！」のほかに最大255件、またはデータフォルダとは別に約100MBまで保存できます。
◎EZアプリによっては1日の通信量を制限している場合があります。詳しくはEZアプリの提供元にお問い合わせください。
◎掲載されている画面は表示例ですので、EZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。
◎EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご覧になるか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZアプリ通信、GPS通信、EZアプリのダウンロードを行うことはできません。

EZアプリメニューを利用する

1 待受画面で A

EZアプリメニューが表示されます。

2 ◀▶でアイコンを選択→◉（起動／OK）

《EZアプリメニュー》

EZアプリメニュー	
EZアプリを探そう！	▶P.191「EZアプリを探そう！」
（EZアプリ）	▶P.192「EZアプリを起動する」
EZアプリ設定	▶P.193「EZアプリを設定する」

memo

◎待受画面で E→◀▶で「EZアプリ」を選択→[EZアプリフォルダ]と操作しても、EZアプリメニューを表示できます。

◎お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、次のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用前には、巻末の利用許諾契約をお読みください。

- EZニュースEX（▶P.177）
- EZナビウォーク（▶P.182）
- EZ助手席ナビ（▶P.184）
- 安心ナビ（▶P.185）
- 地図ビューアー（▶P.186）
- ケータイ探せて安心サービス（▶P.187）
- じぶん通帳（▶P.194）
- au Smart Sports Run&Walk（▶P.195）
- au Smart Sports Fitness（▶P.196）
- バーコードリーダー＆メーカー（▶P.197）
- Gガイド番組表リモコン（▶P.197）
- QUICPay設定アプリ（▶P.198）
- モバイルSuicaアプリ（▶P.199）
- ドラゴンクエストⅢ　そして伝説へ…（体験版）
- ダウンロード用アプリ（アプリダウンロードページへの接続用アプリ）※

※ 各アプリのダウンロードには別途通信料がかかります。

◎「メモリリセット（M453）」「EZアプリリセット（M454）」「オールリセット（M455）」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリ、ダウンロードしたEZアプリは、すべて削除されます。

◎削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう！」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

※ ダウンロード用アプリは再取得できません。

◎EZアプリの再生音量は、通常は「着信設定（M21）」の「音声着信（M211）」の設定に従います。ただし、EZアプリによっては、EZアプリで設定されている音量設定が優先されるものがあります。マナーモードを設定して消音にしたり、バイブレータをOFFにしていても、音声が鳴ったり、バイブレータが振動するEZアプリがあります。あらかじめEZアプリの動作をご確認のうえご利用ください。

EZアプリを探そう！

アプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードできます。

1 EZアプリメニュー（▶P.191）→◀▶で「EZアプリを探そう！」を選択→◉（起動）

2

キーワードで探す	キーワードで検索してEZアプリをダウンロードします。 **1.「キーワードで探す！」の□（入力欄）を選択→◉（入力）** **2. キーワードを入力→[検索]** **3. EZアプリを選択→◉→画面の指示に従ってダウンロード**
ジャンルで探す	ジャンルから検索してEZアプリをダウンロードします。 **1. ジャンルを選択→◉** **2. EZアプリを選択→◉→画面の指示に従ってダウンロード**

memo

◎EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。
◎EZアプリ用の空きメモリが足りない場合、またはEZアプリが「EZアプリを探そう！」のほかにすでに255件保存されている場合は、データフォルダ内の不要なデータや不要なEZアプリを削除してください。

EZアプリを起動する

サービスダウンロードアプリや、ダウンロードしたEZアプリを起動します。

1 EZアプリメニュー(▶P.191)→ でEZアプリを選択→(起動)

EZアプリが起動します。
EZアプリの起動中に →[はい]と操作すると、EZアプリを終了します。
EZアプリによっては で終了できる場合もあります。

memo

◎EZアプリによっては、起動までに時間がかかる場合があります。
◎待受画面で A を1秒以上長押しすると、EZアプリ設定の「一発起動設定」で設定したEZアプリが起動します。
◎EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。 を1秒以上長押しして、一度電源を切り、もう一度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
◎EZアプリには、アラーム起動により起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。
※起動時刻に電源がOFFの場合や、他のEZアプリ(待受EZアプリを除く)が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限(M425)」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限(M425)」を「OFF」にしてください。
◎EZアプリには、他のau電話やサイトからのメッセージを受信することにより、自動的に起動するものがあります。起動の条件などは、EZアプリによって異なります。
※メッセージ受信時に他のEZアプリ(待受EZアプリを除く)が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限(M425)」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限(M425)」を「OFF」にしてください。
◎EZwebのサイト、EZチャンネルプラス/EZチャンネルの番組、Flash®には、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動できるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などは、EZwebのサイト、EZチャンネルプラス/EZチャンネルの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。
◎EZアプリの起動中に着信があった場合や、アラームやスケジュールアラームで設定した時刻になった場合は、EZアプリが中断される場合があります。

■EZアプリを起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報(電話番号、Eメールアドレス、URL)を選択すると、簡単な操作で電話をかけたり、Eメールアドレスに Eメールを送信したり、サイトへジャンプできます。また、アドレス帳のデータを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うこともできます。

memo

◎起動中の操作は、EZアプリによって異なります。EZアプリの操作は、画面表示に従ってください。
◎サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZwebの設定情報でEZ番号を「通知しない」に設定してもEZ番号を送出する場合があります。

EZアプリメニューのメニューを利用する

1 EZアプリメニュー(▶P.191)→ でEZアプリを選択→ A (メニュー)

2		
	待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除	選択しているEZアプリを待受EZアプリに設定します。 • 待受EZアプリに設定されたEZアプリを選択して「待受EZアプリ解除」を選択すると、設定を解除します。
	一発起動に設定／一発起動解除	選択しているEZアプリを一発起動に設定します。 • 一発起動に設定されたEZアプリを選択して「一発起動解除」を選択すると、設定を解除します。
	バージョンアップ確認	選択しているEZアプリをバージョンアップします。 • バージョンアップの必要があった場合のみ、バージョンアップされます。
	詳細情報	選択しているEZアプリの詳細情報を表示します。
	削除	選択しているEZアプリを削除します。
	メニュー表示切替	EZアプリメニューの表示方法を選択します。 「アイコン表示大」「アイコン表示小」 「一覧表示」

EZアプリを設定する

1 EZアプリメニュー（▶P.191）→◎で「EZアプリ設定」を選択→◉

2		
	待受EZアプリ設定	壁紙のように待受画面上に起動させておくEZアプリを選択します。 **EZアプリを選択→◉→◉** • 待受EZアプリを設定した場合、待受画面でキー操作をせずに「待受EZアプリ起動時間」で設定した時間が経過すると自動的に設定したEZアプリが実行されます。[―]を押すと、待受画面に戻ります。
	待受EZアプリ設定	• 「設定OFF」を選択すると、待受EZアプリ設定は解除されます。 • EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料がかかります。 • 待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。 • 「EZアプリ制限（M425）」が設定されている場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限（M425）」を「OFF」にしてください。 • 待受EZアプリを設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
	待受EZアプリ起動時間	待受EZアプリが起動するまでの時間を設定します。 **[A]（編集）→起動時間を入力→◉→◉** • 2～30秒の間で設定できます。
	一発起動設定	待受画面で[A]を1秒以上長押ししたときに起動するEZアプリを選択します。 **EZアプリを選択→◉→◉** • 「設定OFF」を選択すると、一発起動設定は解除されます。 • 一発起動設定されていないEZアプリが起動中の場合は、[A]を1秒以上長押ししても一発起動できないことがあります。
	アプリ並べ替え	EZアプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を変更します。 **1. EZアプリを選択→◉** **2. 移動先を選択→◉→[A]（保存）→◉** • 「EZアプリを探そう！」「EZアプリ設定」の並び順は変更できません。 • EZアプリメニューで[田]（ソート）→［ダウンロード順］／［起動順］と操作すると、ダウンロード順／起動順に並べ替えることができます。
	フォルダ使用状況	EZアプリ（BREW®）の使用状況やバージョン情報を表示します。

じぶん通帳を利用する

じぶん通帳は、じぶん銀行※のケータイバンキング利用者向けの専用アプリです。より便利に楽しくケータイバンキングをご利用いただけます。

※じぶん銀行は、auと三菱東京UFJ銀行が作った、携帯電話で便利に使える銀行です。

1 EZアプリメニュー(▶P.191)→ で「じぶん通帳」を選択→ (起動)

■ クイック口座開設で口座を開設するには

じぶん通帳のクイック口座開設を利用すると、じぶん銀行の普通預金口座を簡単に開設できます。本人確認書類として運転免許証を携帯電話のカメラで撮影・送信していただくので、郵送する手間や時間が省けます。

1 じぶん通帳を起動した後、「口座を開設する」を選択してください。

2 画面の案内に沿って必要事項をご入力のうえ、携帯電話のカメラで運転免許証を撮影し、画像データを送信してください。ご登録いただいたEメールアドレス宛てに確認Eメールを送信します。

3 じぶん銀行にてお申し込み内容の確認後、再度Eメールで受付完了のお知らせを送信します。その後、配達記録郵便にて、ご登録の住所へキャッシュカードをお届けします。

4 キャッシュカードお受取日からおよそ2日後か、入金などでATMをご利用になると※、お取引が可能になります。

※ATMロック機能をお申し込みのお客様を除きます。詳しくはじぶん銀行WEBサイト(http://www.jibunbank.co.jp/)をご覧ください。

◎「クイック口座開設」で本人確認書類としてご使用いただけるのは、運転免許証のみとなります。
◎運転免許証以外の本人確認書類をご使用になるお客様は、じぶん銀行WEBサイトをご覧のうえ、他の方法でお申し込みください。
◎じぶん銀行の口座開設には、じぶん銀行所定の本人確認書類が必要です。
◎お申し込みからキャッシュカードのお届けまで、およそ5日〜1週間かかります。
◎お手続きにかかる期間は目安です。土・日・祝休日・年末年始などを含む際には、さらにお時間がかかる場合があります。

■ じぶん通帳の機能について

機能	説明
じぶん通帳機能	さまざまな機能が盛り込まれたケータイの中の通帳です。普通預金口座の通帳としてご利用いただけます。
振込み	ケータイ番号振込(じぶん銀行だけのサービス)と口座番号振込をご利用いただけます。
電子マネーチャージ	お客様の普通預金口座から、ご使用の携帯電話(おサイフケータイ®)上のEdyに直接チャージ(入金)できる機能です。Edyの残高や取引履歴もご確認いただけます。
その他お取引	EZブラウザが起動し、定期預金の作成など、じぶん通帳でお取引いただけないサービスをご利用いただけます。
べんりツール	お客様の口座管理に便利なお役立ち機能(支払メモ、貯金計画、ワリ勘電卓)をご利用いただけます。
セキュリティ	ATMロックの解除/再ロック、パソコンロックの解除/再ロック、暗証番号の変更ができます。

■ じぶん銀行WEBサイトについて

詳しくは、じぶん銀行のWEBサイトをご参照ください。
T004から：待受画面で E →［トップメニュー・検索］→［カテゴリ（メニューリスト）］→［バンキング・マネー］→［ネット銀行・その他銀行］→［じぶん銀行］
パソコンから：http://www.jibunbank.co.jp/pc/

◎ じぶん通帳のご利用には、au情報リンクサービスへのご登録が必要です。au情報リンクサービスとは、じぶん銀行がお客様のau契約情報を利用させていただき、便利で安全・安心なケータイバンキングを提供するサービスです。
※ au情報リンクサービスのご利用にあたっては、じぶん銀行がKDDI（株）または沖縄セルラー電話（株）からお客様の契約情報を取得、利用することについてのお客様の同意が必要です。
◎ じぶん通帳の情報料は無料ですが、お取引にかかわる通信料と、au電話から削除したじぶん通帳を再ダウンロードする場合や、バージョンアップしたじぶん通帳をダウンロードする際の通信料は、お客様のご負担となります。
◎ 以下の情報は、じぶん通帳を削除した場合や、電話機を機種変更した場合には、じぶん通帳を再ダウンロードしても引き継がれませんので、ご注意ください。
じぶん通帳から振り込みをした履歴／貯金計画／支払メモ／取引明細のアイコン設定
※ 貯金計画、支払メモ、取引明細のアイコン設定は再設定可能です。
※ じぶん通帳機能の取引明細は、じぶん通帳アプリ初回起動時に自動的に読み込まれます（上限300件）。

au Smart Sports Run&Walkを利用する

「au Smart Sports Run&Walk」（以下、「Run&Walk」）は、ジョギングやウォーキングをサポートするEZアプリです。Run&Walkは無料でご利用いただけます（一部有料）。

1 EZアプリメニュー（▶P.191）→ ◀▶ で「Run&Walk」を選択→ ◉（起動）

Run&Walkメニューが表示されます。

《Run&Walkメニュー》

2 ［Run&Walk］（走る＆歩く）／［Bike］（自転車）（有料）

3

パーソナルトレーナー（一部有料）	トレーナーの指導に従い日々の練習メニューをクリアするモードです。 ・「Bike（自転車）」を選択した場合は選択できません。
ペースメーカー	指定したペースで「走る／歩く」モードです。 ・「Bike（自転車）」を選択した場合は選択できません。
フリーラン	自由に「走る／歩く」モードです。 **［走行開始］→［はい］→ ◉** ・ 四（STOP）→［保存して終了する］と操作すると、走行内容を保存してフリーランを終了します。

◎ Run&Walkのご利用には、会員登録が必要です。
◎ 一部機能は、有料会員のお客様のみご利用いただけます。
◎ Run&Walkでは通信が発生します。通信には、別途パケット通信料がかかります。

◎走行結果はサーバに保存することができます。サーバに保存した走行結果は、au電話やパソコンから確認できます。
パソコンから：http://run.auone.jp/
◎携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に立ち止まってください。
◎お客様が自動車または原動機付自転車、自転車などを運転中は大変危険を伴いますので、携帯電話の操作(注視を含む。以下同じ)をしないでください。走行、歩行以外で使用しないでください。
◎お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合や、提供した位置情報(GPS情報)に起因する損害が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

au Smart Sports Fitnessを利用する

ご自宅やオフィスでお手軽にフィットネスが楽しめるEZアプリです。Fitnessは無料でご利用いただけます(一部有料)。

1 EZアプリメニュー(▶P.191)→◎で「Fitness」を選択→◉(起動)

Fitnessメニューが表示されます。

2

Myトレーナー	質問に答えると、生活スタイルや運動経験に合ったトレーニング計画を提案します。
どこでもFit	今いる場所を選択すると、状況に応じてオススメのプログラムを表示します。
Myバディ	クマのキャラクターが励ましや、癒しの言葉をかけてくれます。
Myデータ	Fitnessで登録したユーザー情報や、プログラムの実行結果を参照できます。
スタジオプログラム	ケータイを身に着けて、パソコンで動画を見ながらトレーニングを楽しめます。

memo

◎初回起動時にお試し版でご利用いただけますが、引き続きご利用いただくには会員登録が必要となります。
◎無料会員では一部のプログラムのみご利用いただけます。
すべてのプログラムをご利用いただくには、プレミアム会員登録が必要です。
◎Fitnessでは通信が発生します。通信には別途パケット通信料がかかります。
◎プログラムによってはカメラ機能を使う場合があります。カメラを使うプログラムをご利用の際、レンズ部を手などでふさぐとご利用いただけない場合があります。
◎スタジオプログラムは、FitnessアプリとパソコンのFitnessサイトで連携して行うプログラムです。
パソコンから：http://au-fit.auone.jp/
◎Fitnessをご利用いただく際には、周囲に十分なスペースを確保してからトレーニングを開始してください。
また、体調が優れないときはご利用をお控えいただき、トレーニング中に気分が悪くなったり、異常を感じたときは、すぐにトレーニングを中止してください。
◎お客様がFitnessをご利用いただいたことにより、事故やけが、体調悪化、あるいは器物破損などをしたとしても、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

バーコードリーダー&メーカーを利用する

バーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、アドレス帳やEメールの作成に利用できます。
また、T004のプロフィールやアドレス帳の内容をバーコードに変換できます。変換したバーコードをディスプレイに表示して、他のバーコード対応機種で読み込むと、プロフィールやアドレス帳の内容を交換できます。

1 EZアプリメニュー（▶P.191）→ⓒで「バーコードリーダー&メーカー」を選択→◉（起動）

バーコードリーダー&メーカーメニューが表示されます。

2

バーコード読込み	カメラをバーコードにかざすと、バーコードを自動的に読み取ります。 ・JANコードとQRコードの両方を自動で読み取ることができます。 ・読み取りにくい場合は、ⓒでカメラの明るさを調整すると読みやすくなります。 ・続けて読み取るときは、回（読取）を押します。5件まで読み取りできます。6件以上読み取ると、最初に読み込んだデータから順に上書きされます。
プロフィール	プロフィールの内容をバーコードに変換します。
アドレス帳	アドレス帳の内容をバーコードに変換します。

memo

◎バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
◎ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
◎カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付着していると、バーコードがぼやけて読み取れなかったり、髪の毛やほこりなどのゴミがついて間違って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。
◎プロフィールやアドレス帳の個人情報をバーコード（QRコード）化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについては十分ご注意ください。
◎バーコードをディスプレイに表示して他のバーコード対応機種に読み取らせる場合、読み込みにくい場合は、「ディスプレイ照明（M321）」の点灯時間を長めに設定してください。ディスプレイ表面が汚れていたり、市販のフィルムなどが貼り付けられていると、表示されたバーコードが読み取れない場合があります。

Gガイド番組表リモコンを利用する

地上波、BS、スカパー！の番組情報の閲覧や、番組検索、DVDレコーダーなどへの遠隔録画予約などが利用できます。

1 EZアプリメニュー（▶P.191）→ⓒで「Gガイド番組表リモコン」を選択→◉（起動）

■Gガイド番組表リモコンの機能について

機能	説明
番組表の閲覧	地上波、BS、スカパー！の番組表を閲覧できます。 ・Gガイド番組表リモコンの番組表は、テレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。
番組情報検索	日時指定、ジャンル、キーワードなどから番組情報を検索します。

機能	説明
リモート録画予約	外出先からご使用の対応機器に遠隔で録画予約を設定します。
ワンセグ視聴	Gガイド番組表リモコンからテレビ(ワンセグ)を起動したり、テレビ(ワンセグ)の視聴予約・録画予約を設定します。
チェック機能	気になる番組をチェックリストに入れることで、予約や番組サイトへのアクセスなどをまとめて簡単にできる機能です。
お知らせメール	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせします。 ・お知らせメール機能の利用には、別途有料の会員登録が必要です。 **待受画面で E →[トップメニュー・検索]→[カテゴリ(メニューリスト)]→[EZサービスで探す]→[TV・ラジオ・ブック]→[EZテレビ]**

◎番組表の取得などを行う際に、テレビ(ワンセグ)の利用情報を送信する場合があります。
◎対応機器については、au one テレビのポータルサイトで確認できます。
アクセス方法:待受画面で E →[トップメニュー・検索]→[テレビ]
または
待受画面で ● →[TV]→[最新テレビ番組情報]

QUICPay™(クイックペイ)を利用する

QUICPay(クイックペイ)は、携帯電話をかざすだけでサインや事前のチャージがいらない、簡単・スピーディなポストペイ※(後払い)方式のサービスです。QUICPayは、各クレジットカード会社が提供するサービスです。

※ポストペイとは、クレジットカードと同様にご利用いただいた金額を後からお支払いいただく方法です。事前にチャージ(入金)する必要がありません。

1 EZアプリメニュー(▶P.191)→ で「QUICPay設定アプリ」を選択→ ●(起動)

■QUICPayの主なサービス内容について

ポストペイ(後払い)方式により事前のチャージや支払い時のサインが不要で、スピーディなお支払いが可能です。ご利用料金は設定したクレジットカードでのお支払いとなり、クレジットカード会社のポイントも貯まります。
万一紛失してしまった場合も、クレジットカードと同様の補償対象になります。補償の内容は、ご利用のクレジットカード会社にご確認ください。

■QUICPayのお問い合わせについて

サービス内容については、各クレジットカード会社へお問い合わせください。

- 最新の対応クレジットカード会社は、QUICPay(クイックペイ)ホームページ(http://www.quicpay.jp/)からご確認できます。
- 提供クレジットカード会社、サービス内容、開始時期などは予告なく変更する場合があります。

◎ご利用の際には、対応のクレジットカード契約が必要です。
◎利用許諾約款をご確認のうえ、初期設定を行ってください。
◎1回のお買い物にご利用いただける上限額は2万円までです。
◎1台の携帯電話に、QUICPayを複数登録することはできません。

モバイルSuicaを利用する

モバイルSuicaは、携帯電話ひとつで、電車に乗れる、買い物ができる、定期券やグリーン券、新幹線のきっぷも買えるサービスです。

1 EZアプリメニュー(▶P.191)→ ◈ で「モバイルSuicaアプリ」を選択→ ◉ (起動)

■ モバイルSuicaの主なサービス内容について

- モバイルSuicaは、東日本旅客鉄道株式会社が提供する会員制サービスです。
- カードタイプのSuicaと同様に、自動改札機に携帯電話をタッチするだけで入出場できます。
- モバイルSuicaの会員規約・利用特約にご同意のうえ、初期設定、お申し込み手続きを行ってください。
- JR東日本のSuicaエリア(首都圏エリア・仙台エリア・新潟エリア)の各駅および東京モノレール、東京臨海高速鉄道(りんかい線)、埼玉新都市交通(ニューシャトル)、伊豆急行線、仙台空港鉄道、JRバス関東(一部路線)、PASMOエリア(鉄道およびバス)、JR北海道のKitacaエリア、JR東海のTOICAエリア、JR西日本のICOCAエリア、JR九州のSUGOCAエリア、西鉄のnimocaエリア、福岡市交通局のはやかけんエリアの各駅でご利用いただけます。(2010年3月13日現在)
- 「モバイルSuica」に入金(チャージ)したSF(電子マネー)を使って、駅ナカや街ナカのSuicaマークのあるお店でお買い物ができます。また、PASMO、ICOCA、Kitaca、TOICA、SUGOCA、nimoca、はやかけんのマークのあるお店でもご利用になれます。(2010年3月13日現在)
- 最新のご利用可能エリアや店舗情報はモバイルSuicaサイトよりご確認いただけます。
- 窓口に行くことなく、定期券を購入することができます。
- 万一お使いの携帯電話を紛失した場合でも、Suica定期券とSF(電子マネー)、モバイルSuica特急券は再発行が可能です。(再発行手数料500円が別途かかります。「EASYモバイルSuica」は再発行できません。)
- クレジットカード情報を登録していれば、SF(電子マネー)へのチャージはいつでもどこでも可能です。モバイルバンキングを用いた「銀行チャージ」はクレジットカード情報を登録していなくてもご利用いただけます。また、ビューカード会員限定で、モバイルSuicaオートチャージサービスもご利用になれます。

■ モバイルSuicaのお問い合わせについて

東日本旅客鉄道株式会社
モバイルSuicaサイト
　(パソコンから)**http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/**
　(携帯から)**http://jreast.jp/mobilesuica/**
モバイルSuicaコールセンター
　048-645-7007(受付時間:AM4:00〜翌日AM2:00)

◎ Suica専用領域は「モバイルSuica」の退会もしくはアプリの削除をしてもFeliCaチップ内に残ります。本領域を他の「EZ FeliCa」サービスでご利用になるにはauショップにてFeliCaチップのメモリクリアをしていただく必要があります。メモリクリアを行うと、FeliCaチップ内のすべてのデータは消去されます。auではFeliCaチップ内のデータを移しかえることはできません。

EZ FeliCa（おサイフケータイ®）を利用する

EZ FeliCaとは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。T004をリーダー／ライター（店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置）にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
EZ FeliCaをご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのFeliCa対応EZアプリをダウンロードする必要があります。
なお、ご利用にあたっては、「おサイフケータイ®はじめてガイド」や、巻末の「EZ FeliCa ご利用上の注意」（▶P.410）をあわせてご参照ください。

EZ FeliCaご利用にあたって

- T004本体の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたEZ FeliCa対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、「FeliCaロック（M412）」「遠隔ロック（M414）」などの設定をおすすめします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。「FeliCaロック（M412）」を設定されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。
- サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは、削除できません。各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- 「メモリリセット（M453）」「EZアプリリセット（M454）」「オールリセット（M455）」を行うとサービスを登録していないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の内容に戻ります。
  ※リセットによってサービスが登録されているFeliCa対応EZアプリが削除されなかった場合でも、メッセージは表示されませんのでご注意ください。
  ※サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは、リセットを行ってもお買い上げ時の内容には戻りません。
- 削除したFeliCa対応EZアプリをもう一度ご利用になる場合は、EZ FeliCaメニューの「EZ FeliCaサイトへ接続」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- auショップなどでは、機種変更、故障取り替え時にFeliCaチップ内の一部のデータを新機種へ移しかえることができない場合があります。その場合の対応方法は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応EZアプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。

・対応機種については、auのホームページをご確認ください。
・EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供者にご確認、お問い合わせください。
・各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・対応機種によって、EZ FeliCaで提供するサービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、auお客様センターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
・電話がかかってきた場合や、スケジュール／アラームの時刻になるとFeliCa対応EZアプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。
・赤外線通信が起動中は、EZ FeliCaで提供するサービスの一部※がご利用いただけない場合があります。赤外線通信を終了させて、EZ FeliCa対応サービスを再起動してください。

※アプリケーションを起動して利用するサービス(電子マネーの残高照会や利用履歴照会など)がご利用いただけない場合があります。ただし、アプリケーションを起動せずに利用できるサービス(電子マネーの決済など)は、赤外線通信が起動中でもご利用いただけます。

・電池パックを外した場合は、EZ FeliCa対応機能をご利用いただけません。
・電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa対応機能がご利用いただけない場合があります。
・FeliCa対応EZアプリ起動中は、EZ FeliCa対応機能によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。

■EZ FeliCaデータ移行を利用する

T004では、auショップやPiPit(一部店舗を除く)で、「EZ FeliCaデータ移行」の対象機種にFeliCaチップ内のデータをまとめて移すことができます。移行先の携帯電話では、ご契約中のFeliCa対応EZアプリをもう一度ダウンロードするだけで、継続してサービスをご利用いただけます。

・一部のFeliCa対応EZアプリ(モバイルSuicaなど)は「EZ FeliCaデータ移行」の対象外となります。従来通り、お客様自身での手続きをお願いします。
・おサイフケータイ®機種でも「EZ FeliCaデータ移行」の対象外の機種があります。
・「EZ FeliCaデータ移行」の対象機種であっても、おサイフケータイ®の状態や利用状況により「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただけない場合がありますのでご了承ください。
・ご利用中のFeliCa対応EZアプリのダウンロードには通信料がかかります。
・「EZ FeliCaデータ移行」の対象機種、対象のFeliCa対応EZアプリ、料金などについてはauホームページをご確認ください。
・「EZ FeliCaデータ移行」を実施後、移行元移動機のFeliCaチップ内のデータは初期化されます。
・「EZ FeliCaデータ移行」を実施する際、移行先移動機のFeliCaチップ内にすでにデータが入っている場合は初期化されます。
・「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただく場合は、移行元移動機と移行先移動機で同一のau ICカードをご使用ください。
・移行先移動機のFeliCaチップ内のデータおよびFeliCa対応EZアプリが存在している場合、お客様自身で削除したうえで「EZ FeliCaデータ移行」の実施をお願いします。
・「EZ FeliCaデータ移行」を実施後の移行元移動機でもう一度FeliCaサービスをご利用になる場合、移動機内に残っているFeliCa対応EZアプリはいったん削除し、もう一度ダウンロードしたうえでご利用ください。
・auショップなどでご説明する各種注意事項をよくご確認のうえ、お手続きください。
・「EZ FeliCaデータ移行」を実施するためには対象機種同士である必要があります。

EZ FeliCaメニューを利用する

1 待受画面で◉→[EZ FeliCa]

EZ FeliCaメニューが表示されます。

2

アプリ一覧		FeliCa対応EZアプリを起動します。 **EZアプリを選択→◉(起動)** ・アプリによっては、各サービスプロバイダに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCa対応サービスがご利用になれます。 ・T004にはあらかじめFeliCa対応EZアプリとして「じぶん通帳」(▶P.194)「QUICPay(クイックペイ)」(▶P.198)「モバイルSuicaアプリ」(▶P.199)が用意されています。
EZ FeliCaサイトへ接続		FeliCa対応EZアプリの新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトへ接続します。 ・FeliCa対応EZアプリをダウンロードするには、カテゴリからFeliCa対応EZアプリを選択して画面の指示に従って操作してください。 ・FeliCaロック中は、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできません。
auケータイクーポン		▶P.204「auケータイクーポンを利用する」
メモリ使用状況		FeliCaチップの使用状況、IDm(FeliCaチップの識別番号)、コンテナID(FeliCaチップの固有の番号)を表示します。
各種設定	コンビネーション	リーダー／ライターと通信したときにFeliCa対応EZアプリの起動などを許可するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・「OFF」にすると、リーダー／ライターからクーポン情報を取得できません。
	コンビネーションバイブ	リーダー／ライターと通信したときにT004を振動させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・リーダー／ライターによっては、通信時にFeliCa対応EZアプリの起動や振動をしないものもあります。
	データ移行設定	FeliCaチップ内のデータを他の携帯電話に移行するときに使用します。 ・データ移行設定を行うと、EZ FeliCaを利用できなくなりますので、ご注意ください。

リーダー／ライターとやりとりする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけでリーダー／ライターとやりとりできます。

・FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
・FeliCaマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
・FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近付けてください。

- FeliCaマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、T004を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

memo

◎FeliCa対応EZアプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、FeliCaロック中はご利用いただけません。
◎電池フタ裏のシールをはがさないでください。リーダー／ライターとのデータの読み書きができなくなる場合があります。

FeliCaロックをかける(M412)

FeliCaロックをかけてEZ FeliCaの利用を制限できます。

1 待受画面で◉ 4 1 2

2 [ON]／[OFF]→ロックNo.を入力→◉

「ON」を選択した場合は、「クイック解除」「クイック解除時間」を設定します。

3

クイック解除	ON	クイック解除コードを登録し、クイック解除を有効にします。 **クイック解除コードを入力→◉** • クイック解除コードとして、◀／▶／✉／E／━／⊕のうち、1～4回キーを押してください。
	OFF	FeliCaロックのクイック解除を無効にします。
クイック解除時間		クイック解除によりFeliCaロックを一時的に解除する時間を設定します。 **クイック解除時間を入力→◉** • 1～60分の間で設定できます。

4 A(保存)

memo

◎FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後にFeliCaロックを解除してください。
◎FeliCaロック中にEZ FeliCaメニューをご利用になるには、ロックNo.の入力が必要になります。
◎FeliCaロックを設定すると、待受画面に🔒が表示されます。
◎T004を紛失してしまった場合は、「遠隔ロック(M414)」によりFeliCaロックをかけることができます。詳しくは「遠隔ロック(M414)」と「安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには」(▶P.351)をご参照ください。

FeliCaロックを一時的に解除する(クイック解除)

待受画面で▶を1秒以上長押ししてクイック解除コードまたはロックNo.を入力すると、FeliCaロックを一時的に解除し、EZ FeliCaを利用できます。「FeliCaロック(M412)」で設定した「クイック解除時間」が経過すると、FeliCaロック状態に戻ります。

1 待受画面で▶(1秒以上長押し)

2 クイック解除コードを入力

バイブレータが振動して、FeliCaロックが一時的に解除されます。
A(ロックNo.)→ロックNo.を入力→◉と操作しても、FeliCaロックを一時的に解除できます。

memo

◎ FeliCaロックをクイック解除すると、待受画面に が表示されます。
◎ 待受画面の表示中以外は、FeliCaロックをクイック解除することはできません。
◎ 電源をOFFにすると、FeliCaロック状態に戻ります。
◎ クイック解除コード／ロックNo.を3回連続で間違えると、クイック解除の設定が「OFF」になり、クイック解除ができなくなります。

auケータイクーポンを利用する

auケータイクーポンは、お店などに設置されているauケータイクーポンに対応したリーダー／ライターにT004をかざすことで、クーポンに関する情報などを取得できる機能です。取得したクーポン情報は、Eメールや赤外線通信、microSDメモリカード、Bluetooth®通信を利用して交換することもできます。

auケータイクーポンを取得する

1 店舗などのリーダー／ライターにT004をかざす

auケータイクーポン情報を取得した旨のメッセージが表示されます。

2 待受画面に表示された (auケータイクーポン保存完了アイコン)を選択→◉

クーポンの一覧が表示されます。

3 クーポンを選択→◉

クーポン情報が表示されます。

《クーポン情報画面》

4 ◉(内容取得)

クーポン情報に含まれるURLに接続して、取得したクーポン内容が表示されます。

《クーポン内容画面》

memo

◎ 待受画面の表示中以外や、FeliCaロック中は、クーポン情報を取得できません。
◎ クーポン内容を取得するには、パケット通信料がかかります。
◎ クーポン情報は、データフォルダの「クーポンフォルダ」内の「クーポン」サブフォルダに保存され、クーポン内容は「クーポン内容」サブフォルダに保存されます。
◎ クーポン内容を取得する際、サイトの構成やネットワークの状況、電波状態などにより、クーポン内容を取得できない場合があります。

◎ クーポン内容には有効期限が設定されているものがありますが、有効期限が過ぎてもクーポン内容の表示は可能です。データフォルダの「期限切れ削除」（▶P.86）で有効期限が過ぎたデータを一括して削除できます。
◎ クーポン情報が再取得不可と設定されている場合は、一度クーポン内容を取得すると、そのクーポン情報からはクーポン内容を取得できなくなります。また、取得したクーポン内容を更新することもできません。
◎ データフォルダに保存できるクーポン情報･クーポン内容はそれぞれ最大100件です。
◎ クーポン情報がすでに100件保存されている場合は、再取得不可と設定されているクーポン情報からクーポン内容を取得できません。
◎ クーポン内容がすでに100件保存されている場合は、クーポン内容を更新できません。
◎ 各クーポンの注意事項などについては、クーポン提供会社にお問い合わせください。

auケータイクーポンメニューを利用する

1 EZ FeliCaメニュー（▶P.202）→[auケータイクーポン]

auケータイクーポンメニューが表示されます。

2

クーポンフォルダ	▶P.205「auケータイクーポンを使う」	
取得設定	音･バイブ設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得したときの音･バイブレータの動作を設定します。 「音＋バイブ」「音」「バイブ」「OFF」
	クーポン保存設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際の保存方法を設定します。 **自動保存**：クーポン情報を取得する際、確認画面を表示せず、自動的に保存する。 **確認保存**：クーポン情報を取得する際、確認画面を表示する。
取得設定	接続設定	クーポン内容を取得する際の接続方法を設定します。 「通常」「EZブラウザ」 • クーポン内容によっては「通常」でうまく接続できない場合があります。その場合は「EZブラウザ」に設定を切り替えてから接続してください。 • 「EZブラウザ」を選択した場合は、「クーポン内容」フォルダにクーポン内容は保存されません。 • クーポン情報によっては、接続設定が「通常」に設定されていても、クーポン内容を取得する際にEZブラウザで接続する場合があります。
	重複判定設定	リーダー／ライターから受信したクーポン情報が重複していた場合の動作を設定します。 「重複保存可」「削除して保存」 「保存しない」
	ナビ連携URL設定	店舗などの地図を表示する際に接続するサイトのURLを設定します。 • この設定を変更すると、正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

auケータイクーポンを使う

1 EZ FeliCaメニュー（▶P.202）→[auケータイクーポン]→[クーポンフォルダ]

2 フォルダを選択→◉→使用したいクーポン内容を選択→◉

3 表示されたクーポン内容を店舗などで見せる

■ クーポン情報画面／クーポン内容画面のサブメニューについて

項目	説明
内容取得	クーポン内容を取得します。
内容更新	クーポン内容の情報を更新します。
場所を確認	クーポン情報·クーポン内容に表示されている店舗などの地図を表示します。

※サブメニューに表示される項目は、画面によって異なります。

PCサイトビューアーでサイトを見る

PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを閲覧できます。

memo

◎パソコンで表示できるサイトの中には、PCサイトビューアーでは表示できないサイトがあります。
◎ご利用の電波状態により情報の取得に時間がかかる場合があります。
◎インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
◎PCサイトビューアーによるデータ通信量の目安は、「PCサイトビューアー通信量（M15）」で確認することができます。
◎画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。ただし、海外でのパケット通信は、パケット通信料割引サービスの対象外となります。
◎PCサイトビューアーでは、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
◎SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。
T004から：待受画面で[E]→［トップメニュー·検索］→［auお客さまサポート］→［確認する］
パソコンから：https://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）
※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

PCサイトビューアーのスタートメニューを表示する

1 待受画面で◉→［PCサイトビューアー］

PCサイトビューアーに関する案内文が表示されます。
「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から案内文が表示されなくなります。

2 [A]（OK）

PCサイトビューアーのスタートメニューが表示されます。
[田]（EZメニュー）を押すと、EZwebメニューに切り替わります。

《スタートメニュー》

memo

◎待受画面で[E]→[四](PCサイトビューアー)と操作しても、PCサイトビューアーを起動することができます。
◎縦横表示は次の操作で切り替えることができます。[A](メニュー)→[設定]→[縦横表示切替]→M機能に従う(▶P.349)/縦表示/横表示

スピードダイヤルを利用する

利用頻度の高いサイトを、スタートメニューに登録することができます(スピードダイヤル)。
スピードダイヤルを利用すると、サイトのサムネイル画像から素早く接続できます。サムネイルは接続時に更新されます。

- 最初から「au oneトップ」が登録されています。なお、「au oneトップ」は変更できません。

■スピードダイヤルにサイトを登録するには

1 スタートメニュー→スピードダイヤルの空欄を選択→◉(登録)

2 URL入力欄を選択→◉(編集)→URLを入力→◉

- URLは、1,024文字まで入力できます。
- 「URLを選択」からサイトを選択して◉を押すと、選択したサイトのURLがURL入力欄に入力されます。

3 [A](登録)

入力したURLのページが登録されます。
サムネイルを作成する場合は、[A](実行)を押してページの読み込みを行います。サムネイルを作成しない場合は[四](戻る)を押します。

■スピードダイヤルのサイトに接続するには

1 スタートメニュー→スピードダイヤルを選択→◉

■スピードダイヤルを編集/削除するには

1 スタートメニュー→スピードダイヤルを選択→[四](サブメニュー)

2 [編集]/[削除]

検索ツールを利用する

キーワード(検索ワード)でWEBサイトを検索できます。

1 スタートメニュー→検索ツールを選択→◉(編集)

2 キーワードを入力→◉→[A](検索)

検索ツールに関する案内文が表示されます。「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から案内文が表示されなくなります。

3 [A](OK)

検索結果のページが表示されます。

URL表示欄を利用する

URLの直接入力と、URL入力履歴からのURL選択が利用できます。

1 スタートメニュー→URL表示欄を選択→◉(編集)

現在表示しているページのURLと、URL入力履歴の一覧が表示されます。

2 URL入力欄を選択→◉(編集)→URLを入力→◉

- URLは、1,024文字まで入力できます。
- URL入力履歴の一覧でURLを選択して◉を押すと、URL入力履歴の内容がURL入力欄に入力されます。

3 A（接続）

入力したURLのページが表示されます。

パソコン用のサイトを見る

■スモールスクリーンについて

PCサイトビューアーには、PCで見る場合と同じレイアウトで表示するモードと、T004の画面のサイズに合わせて表示するモード（スモールスクリーン）の2種類の表示モードがあります。

- 表示モードはページ表示中に 0 を押すか、メニューの「設定」により切り替えることができます。

■ズームアウト表示について

ページの全体イメージを表示する「ズームアウト表示」が利用できます。

ズームアウト表示中に ✥ で見たい箇所を選択し、◉（ズームイン）を押すと、ページがズームイン表示されます。

ズームイン表示中に 🄰（ズームアウト）を押すとズームアウトして全体イメージを表示できます。

- ズームアウト表示時はリンク選択や画像保存などの操作ができません。

《通常表示》

《ズームアウト表示》

■ショートカット機能について

ページの表示中に、数字キーなどに割り当てられたショートカット機能が利用可能です。

キー操作	機能
1／3	縮小／拡大
2／4／6／8	上／左／右／下へ画面スクロール
5	ショートカットの一覧を表示
7	タブ切り替え
9	お気に入り登録
0	スモールスクリーンの「ON」／「OFF」切り替え
＊	＊ショートカットのガイドを表示
#	#ショートカットのガイドを表示
✉／E	前ページを表示／次ページを表示
クリア/メモ	前ページを表示 ページを読み込み中に押すと、読み込みを中止
◉（1秒以上長押し）	コンテキストメニュー
＊ 1	au oneトップへ接続
＊ 2～＊ 9	スピードダイヤル2～9に登録したWEBサイトへ接続
＊ 0	画像表示の「ON」／「OFF」切り替え
＊ ＊	縦横表示切替の「縦表示」／「横表示」切り替え
＊ #	全画面表示の「ON」／「OFF」切り替え
＊ ⬆	新規タブを開く
＊ ⬇	タブを閉じる
# 1	URL入力
# 2	お気に入りの一覧を表示

キー操作	機能
# 3	ページアクション
# 4	スタートメニューに戻る
# 5	アクセス履歴の一覧を表示
# 6	ページ情報を表示
# 7	ダウンロード状況を表示
# 8	設定メニューを表示
# 9	検索ツールの利用
# 0	ページ更新
# *	文字列コピー／検索
# #	ページ内検索

memo

◎コンテキストメニューを利用すると、ページアクションの一部のメニューをすぐに呼び出すことができます。

■リンクについて

EZwebのURLを含むリンクを選択して◉を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページを表示します。

Eメールアドレスを含むリンクを選択して◉を押すと、リンクに含まれるEメールアドレスが宛先に入力され、Eメール作成画面が表示されます。

電話番号を含むリンクを選択して◉を押すと、リンクに含まれる電話番号に電話をかけることができます。

- 本機能は一部のサイトのみ利用できます。

memo

◎リンク先のページが存在しない場合など、無効なURLのページを表示しようとすると、リダイレクト先のページが自動的に表示されることがあります。

■Flash®（フラッシュ）表示について

「Flash」（▶P.213）を「ON」にすると、画面上のFlash®コンテンツをアニメーション表示できます。

また、Flash®コンテンツを選択して◉を押すと、Flash®を操作できます。

お買い上げ時の「Flash」は、「ON」に設定されています。

- 「Flash」を「ON」にしても、サイトの構成によってFlash®を再生もしくは操作できない場合があります。
  Flash®コンテンツを画面メモとして保存すると、保存時の状態のFlash®ファイルを含むWEBページが保存されます。（サイトの構成によってはFlash®ファイルを保存できない場合があります）

■ログイン情報の記憶について

IDとパスワードを入力して送信する操作を行うと、入力したIDとパスワードを記憶するかどうか確認するメッセージが表示されます。
「はい」を選択すると、IDとパスワードが記憶され、次回の入力時に利用できます。

※確認メッセージの表示中に、「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から確認メッセージが表示されなくなります。

ログイン情報が記憶されたサイトにアクセスすると、記憶されたIDとパスワードが入力された（パスワードは＊でマスクされた）状態で表示されます。

※設定メニュー（▶P.213）→［リセット］→［ログイン情報リセット］→A（実行）→A（はい）と操作すると、記憶されたIDとパスワードを削除できます。

■容量の大きなページを表示しようとすると

PCサイトビューアーでは、容量の大きなページを表示しようとすると、確認メッセージが表示され、画面の右上に!が表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。

※確認メッセージの表示中に「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から確認メッセージが表示されなくなります。

ページの内容をすべて確認したい場合は、次の操作を試してみることをおすすめします。

- 設定メニュー（▶P.213）で、「画像表示」を「OFF」にする。（＊ 0と操作しても同様です）
- 設定メニュー（▶P.213）で「JavaScript」を「OFF」にする。
- 設定メニュー（▶P.213）で「スモールスクリーン表示」を「ON」にする。（0と操作しても同様です）
- オーバーレイメニュー（▶P.211）で「更新」を選択する。
- 不要なタブを閉じる（▶P.210）

メニューを利用する

スタートメニューやページ表示中に、タブ、オーバーレイメニュー、機能メニューを利用できます。

1 スタートメニュー（▶P.206）／ページ表示中に A（メニュー）

タブ、オーバーレイメニュー、機能メニューが表示されます。✥でタブ、オーバーレイメニュー、機能メニューのボタンを選択して◉を押すと、タブ、オーバーレイメニュー、機能メニューの機能を実行できます。

《メニュー表示画面》

タブを利用する

タブを利用して、同時に複数ページを読み込み、切り替えて利用できます。

- ◀▶でタブを選択して◉を押すと、そのタブのページが表示されます。
- タブは3つまで利用できます。
- 現在利用しているタブの横にある「＋」の表示のあるタブを選択することで新規のタブでスタートメニューを開くことができます。
- 複数のタブを開いているときに、A（タブを閉じる）を押しても選択中のタブを閉じることができます。＊ ▼と操作しても同様です。メモリが足りない場合は不要なタブを閉じてください。
- ページ表示中に 7 を押すと、別のタブに切り替えることができます。
- リンク選択中にページアクションから「リンク先を新規タブで開く」を選択すると、新規のタブによってリンク先にアクセスすることができます。

- お気に入り(▶P.212)で[A](サブメニュー)→[新規タブで開く]と操作することで、新規のタブによって選択したサイトにアクセスすることができます。

オーバーレイメニューを利用する

オーバーレイメニューを利用して表示中のページに対する操作ができます。

検索ツール	▶P.207「検索ツールを利用する」
URL表示欄	▶P.207「URL表示欄を利用する」
前ページへ	前のページを表示します。
次ページへ	次のページを表示します。
中止	表示中のページの読み込みを中止します。 • ページ読み込み中に表示されます。
更新	表示中のページを再読み込みします。 • ページの読み込みが完了している場合に表示されます。
縮小	ページを一段階縮小表示します。
拡大	ページを一段階拡大表示します。

機能メニューを利用する

1 スタートメニュー(▶P.206)/ページ表示中に[A](メニュー)

2

ページアクション	リンク先を新規タブで開く	リンク先のページを新規タブで開きます。 • リンクを選択していない場合は利用できません。 • 3つのタブを開いている場合は利用できません。
	ページ内検索	表示中のページに対し入力した文字列で検索します。 • 検索した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。 • 続けて検索する場合は、[A](次へ)を押します。
	文字列コピー/検索	表示中のページの文字列を指定して以下の動作を行います。 **テキストコピー:**指定した文字列をコピーして、その後にペーストできます。 **Web検索:**指定した文字列でWeb検索を行います。 **地図検索(EZweb):**指定した文字列を元にEZブラウザで地図検索を行います。
	画像保存	選択中の画像が保存できます。 • 画像を選択していない場合は利用できません。 • 保存できるファイルは、「.gif」「.jpg」「.png」の画像です。 • 画像はデータフォルダに保存されます。 • ファイルサイズが大きい場合は、保存できないことがあります。
	お気に入り登録	表示中のページをお気に入りに登録します。
	スピードダイヤル登録	表示中のページをスピードダイヤルに登録します。
	画面メモとして保存	表示中のページを画面メモとして保存します。
	URLをEメールに添付	表示中のページのURLを本文に挿入したEメール作成画面が表示されます。

項目		説明
ページアクション	EZwebに切替え	表示中のページをEZブラウザに切り替えて表示します。
	ページ情報	表示中のページのタイトルとURL、ページサイズを表示します。 • SSL／TLS利用サイトの場合は上記に加えてセキュリティ情報を表示します。
お気に入り		よく利用するサイトなどを登録しておくことで、簡単にそのサイトにアクセスできます。 • お気に入りの登録は「ページアクション」(▶P.211)からも行えます。 • お気に入りは最大300KBまで、または100件まで保存できます。 • A(フォルダ作成)を押すと、フォルダを作成できます。
アクセス履歴		過去にアクセスしたサイトの一覧を表示します。 • 履歴を選択して◉(接続)を押すと、サイトにアクセスできます。 • アクセス履歴は、最大10件保存されます。 • A(削除)を押すと、履歴を削除できます。
画面メモ		現在表示中のサイトの画面を保存します。画面メモは最大5MBまで、または100件まで保存できます。 • サイトの構成によっては、画像やFlash®コンテンツが保存されない場合があります。また、サイトの情報自体も保存されない場合があります。
設定		▶P.213「設定メニューを利用する」

項目		説明
前回表示画面		PCサイトビューアーを終了時に表示していた画面を表示します。 • PCサイトビューアー起動時のスタートメニュー内でのみ利用できます。 • キャッシュ情報を表示しますので、そのサイトの最新情報を表示しているわけではありません。 • サイトの構成によっては、画像やFlash®コンテンツが保存されない場合があります。また、サイトの情報自体も保存されない場合があります。
ガイド	ショートカット一覧	ページ表示中にショートカットとして使用できるキー操作の一覧を表示します。
	ダウンロード状況	ダウンロード中のファイルのダウンロード状況を確認できます。
	通信料案内／ガイド(EZweb)	PCサイトビューアーを利用する際の通信料や操作方法などを紹介している案内サイトにEZwebで接続します。
	ブラウザバージョン	ブラウザのバージョン情報を表示します。
Wi-Fi接続※		Wi-Fi接続に切り替えます。 ▶P.236「アクセスポイントに接続する」
終了		PCサイトビューアーを終了します。

※Wi-Fi接続をするためには、au Wi-Fi WIN カード(別売)が必要です。

◎ページアクションの一部の内容については、コンテキストメニューとしてページ表示中に◉(1秒以上長押し)で呼び出すことができます。

設定メニューを利用する

1 **機能メニュー(▶P.211)→[設定]**

2 ※は、お買い上げ時/設定リセット/初期化後の設定です。

項目		説明
スモールスクリーン表示		スモールスクリーン表示をするかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」 ▶P.208「スモールスクリーンについて」
縦横表示切替		画面の縦表示/横表示を切り替えます。 「M機能に従う※」「縦表示」「横表示」
全画面表示		ページの内容を全画面に表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」 • 全画面表示中でも、A(メニュー)を押すとメニューが表示されます。
画像表示		画像を表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 • ページの指定により画像が非表示にならない場合があります。
Flash		Flash®データを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
拡大縮小表示		ズームイン状態での表示の倍率を設定します。 「80%」「100%」「150%※」「200%」「250%」「300%」「350%」
JavaScript		JavaScriptを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
Cookie		Cookieを利用するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リダイレクト		無効なURLにアクセスしようとした場合などに、リダイレクト先のページを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リフレッシュ		リフレッシュ・メタタグを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 • リフレッシュ・メタタグは、ホームページが移転したときなど、自動的に別のページに転送する場合などに用いられます。
ログイン情報		ログイン時にIDとパスワードを記憶するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
ルート証明書		ルート証明書による認証を承認するかどうかを設定します。 **ルート証明書を選択→●→[承認※]/[拒否]**
案内表示設定	起動時案内	起動時の案内文を表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	全画面表示案内	全画面表示にする際、確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	メモリ不足案内	ページサイズ(容量)の大きなページを表示した場合に、メモリ残量が少なくなったとき確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	検索ツール案内	検索ツールに関する確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」

案内表示設定	ログイン情報保存確認	IDとパスワードを記憶する際に確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リセット	アクセス履歴リセット	アクセス履歴をすべて削除します。
	Cookieリセット	保存されているCookie情報をすべて削除します。
	ログイン情報リセット	記憶されているIDとパスワードをすべて削除します。
	前回表示画面リセット	前回表示画面のキャッシュ情報を削除します。
	設定リセット	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットします。 • 「機能リセット(M452)」を行ってもリセットされます。
	メモリリセット	PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／URL入力履歴／Cookie情報／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル(au one トップを除く)を削除します。 • 「メモリリセット(M453)」を行ってもリセットされます。
	初期化	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットし、登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／URL入力履歴／Cookie情報／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル(au one トップを除く)を削除します。 • 「オールリセット(M455)」を行ってもリセットされます。

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.149
	お留守番サービス(ボイスメール含む)	P.214
	着信転送サービス	P.220
	割込通話サービス	P.222
	発信番号表示サービス	P.224
	番号通知リクエストサービス	P.225
	データ通信サービス	P.229
有料オプションサービス※	三者通話サービス	P.223
	EZ待ちうた	P.226
	迷惑電話撃退サービス	P.227
	通話明細分計サービス	P.228

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する(標準サービス)

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを「ON」に設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。

- お留守番サービスと着信転送サービス（▶P.220）は同時に開始できません。
  お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.225）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール（▶P.217）の合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内（141）を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの設定（録音／確認／変更）、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知（蓄積停止）の設定／解除、伝言お知らせの選択／変更、着信お知らせの開始／停止ができます。

1. **待受画面で** 1 4 1 [発信]
2. **ガイダンスに従って操作**

お留守番サービスを開始する（M532／M533）

■通話中にかかってきた電話も転送する場合（留守番開始1）

1. **待受画面で** ◉ 5 3 2 [発信] **または** 1 4 1 1 [発信]
2. [終話]

■通話中にかかってきた電話は転送しない場合（留守番開始2）

1. **待受画面で** ◉ 5 3 3 [発信] **または** 1 4 1 3 [発信]
2. [終話]

■お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合（無応答転送）
- 通話中にかかってきた場合（「留守番開始1」で開始した場合のみ）（話中転送）

• 着信中に◉(メニュー)→[着信転送]と操作した場合(選択転送)

memo

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間(約20秒間)は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の簡易留守メモ(▶P.323)または「オート着信(M243)」が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。お留守番サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、選択転送ができません。

お留守番サービスを停止する(M534)

1 待受画面で◉ 5 3 4 発 または 1 4 1 0 発

2 終

memo

◎お留守番サービスを停止しても、録音された伝言・ボイスメールや応答メッセージは消去されません。
◎お留守番サービスを停止していても、伝言・ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、T004のお客様が設定された応答メッセージで応答します。(▶P.218「応答メッセージの録音／確認／変更をする(M535)」)
電話をかけてきた相手の方は # を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作 2 に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、# を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、操作 3 へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 # を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。
1 :録音した伝言を再生して、内容を確認する
2 :録音した伝言を「至急扱い」にする
9 :録音した伝言を消去して、取り消す
＊ :録音した伝言を消去して、録音し直す

4 終

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。
◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 待受画面で［1］［6］［1］［2］＋相手の方のau電話番号を入力→［発信］

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは、着信履歴（▶P.110）で確認できます。
伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。

memo

◎「発番情報なし」と「発番情報あり」の保持期間は共に48時間です。
◎それぞれ保持件数は次の通りです。
発番情報なし：1件
発番情報あり：20件
◎ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内（▶P.215）で伝言お知らせ（伝言蓄積通知）を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。
◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信お知らせについて

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（▶P.110）で確認できます。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
◎着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
◎ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内（▶P.215）で着信お知らせ（着信通知）を停止することができます。
◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く（M531）

1 待受画面で◉［5］［3］［1］［発信］または［1］［4］［1］［7］［発信］

2 ガイダンスに従ってキー操作

［1］：同じ伝言をもう一度聞く
［2］：伝言を保存
［4］：5秒間巻き戻して聞き直す
［5］：伝言を一時停止（20秒間）※
［6］：5秒間早送りして聞く
［9］：伝言を消去
［0］：伝言再生中の操作方法を聞く
［#］：次の伝言を聞く
［*］：前の伝言を聞く

※［終話］以外のキーを押すと、伝言の再生を再開します。

3 [━]

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール（▶P.217）も同じものとして扱われます。
◎伝言･ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言･ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。

応答メッセージの録音／確認／変更をする（M535）

現在設定されている応答メッセージの内容を録音／確認／変更したり、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 **待受画面で** ◉ [5] [3] [5] [⌐] **または** [1] [4] [1] [4] [⌐]

■すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 [1] →**3分以内で応答メッセージを録音**→ [#] → [#] → [━]

■名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 [2] →**10秒以内で名前を録音**→ [#] → [#] → [━]

■設定されている応答メッセージを確認する場合

2 [3] →**応答メッセージを確認**→ [━]

■蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）を録音する場合

2 [7] →**3分以内で応答メッセージを録音**→ [#] → [#] → [━]

◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って [4] を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）がある場合に、ガイダンスに従って [8] を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する（不在通知）

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言･ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
（▶P.218「応答メッセージの録音／確認／変更をする（M535）」）

1 **待受画面で** [1] [6] [1] [0] [⌐]

2 [━]

memo

◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。

蓄積停止を解除する

1 **待受画面で** [1] [6] [1] [1] [⌐]

2 **ガイダンスを確認後** [━]

memo

◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言･ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のT004以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言･ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090−4444−XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言･ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のT004の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.60)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える（M536）

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 待受画面で◉ [5] [3] [6] [発信] または [1] [4] [1] [9] [1] [発信]

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 [終話]

memo

◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイダンスへ切り替える（M537）

1 待受画面で◉ [5] [3] [7] [発信] または [1] [4] [1] [9] [0] [発信]

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 [終話]

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。

memo

◎緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)、天気予報(177)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎着信転送サービスとお留守番サービス(▶P.215)は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.225)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送　②選択転送　③無応答転送
◎無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。
◎海外での着信転送サービスの操作方法については、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」〜「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先からT004までの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
T004から転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 待受画面で[1][4][2][2]+転送先電話番号を入力→[発信]

2 [終話]

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][2][発信]で設定できます。
◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。このとき簡易留守メモ(▶P.323)または「オート着信(M243)」が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。
◎GSMネットワークをご利用中は、電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときのみ転送されます。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

1 待受画面で[1][4][2][3]+転送先電話番号を入力→[発信]

2 [終話]

EZweb/auのネットワークサービス

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][3][送信]で設定できます。
◎話中転送と割込通話サービス(▶P.222)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。
◎GSMネットワークをご利用中は、話中転送はご利用になれません。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 待受画面で[1][4][2][4]＋転送先電話番号を入力→[送信]

2 [終話]

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][4][送信]で設定できます。
◎フル転送を設定している場合は、お客様のT004は呼び出されません。

手動で転送する(選択転送)

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 待受画面で[1][4][2][5]＋転送先電話番号を入力→[送信]

2 [終話]

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][5][送信]で設定できます。
◎着信中に◉(メニュー)→[着信転送]と操作すると、転送先電話番号に転送します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

001国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例: アメリカの「212－123－XXXX」に転送する場合

1 転送の種類によって、それぞれの番号を入力→[送信]

[1][4][2][2]:無応答転送　[1][4][2][4]:フル転送
[1][4][2][3]:話中転送　[1][4][2][5]:選択転送

2 転送先電話番号を入力

転送先電話番号を001国際アクセスコードから入力します。

3 [終話]

memo

◎001国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 **待受画面で** [1] [4] [2] [0] [発信]

2 [終話]

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のT004以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます。

1 **090－4444－XXXXに電話をかける**

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 **ご利用のT004の電話番号を入力**

3 **暗証番号（4桁）を入力**

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.60）をご参照ください。

4 **ガイダンスに従って操作**

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。
◎Packet通信ご利用の際や、EZwebをご利用の際（特に有料データをダウンロード中）などに、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを停止後にご利用ください。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

割込通話サービスを開始する（M538）

1 **待受画面で** ◉ [5] [3] [8] [発信] **または**
[1] [4] [5] [1] [発信]

2 [終話]

memo

◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.225）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.227）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話サービスを停止する（M539）

1 待受画面で◉ 5 3 9 [発信] または 1 4 5 0 [発信]

2 [終話]

memo

◎割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
◎「最大3.1Mbpsエリア」でPacket通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

■Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2 [発信]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
[発信]を押すたびにAさん·Bさんとの通話を切り替えることができます。
[終話]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

memo

◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
◎割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。
◎海外での割込通話サービスの操作方法については、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 待受画面で 1 4 5 2 ＋相手先電話番号を入力→[発信]

memo

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

■Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力

通話中に[アドレス帳]を押すと、アドレス帳から電話番号を呼び出せます。

2

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

4

3人で通話できます。

を押すと、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。

を押すと、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
◎三者通話中は、Cメールを送ることはできません。
◎三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
◎海外での三者通話サービスの操作方法については、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のT004のディスプレイに表示されるサービスです。

■お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」（電話番号を通知しない場合）または「186」（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎発信者番号（T004の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

■相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号が、T004のディスプレイに表示されます。

相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」（ID Unsent）	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」（Payphone）	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。

表示	説明
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知するかどうかを設定する(M46)

1 **待受画面で** ◉ 4 6

2

ON	お客様のT004の電話番号が、相手の方に通知されます。
OFF	電話番号は、相手の方に通知されません。

memo

◎電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知(M46)」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知(M46)」を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎「発信者番号通知(M46)」を「OFF」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。
◎CDMAネットワークをご利用中は、一律電話番号が表示されます。GSMネットワークをご利用中は電話番号は表示されません。

番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎お留守番サービス(▶P.214)、着信転送サービス(▶P.220)、割込通話サービス(▶P.222)、三者通話サービス(▶P.223)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.227)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 **待受画面で** 1 4 8 1 [発信]

2 [終話]

memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎番号通知リクエストサービスを開始したまま海外(国際ローミングエリア)へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- Cメール
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 **待受画面で** 1 4 8 0 [発信]

2 [終話]

EZ待ちうたを利用する(オプションサービス)

EZ待ちうたとは、呼出音の代わりに、発信相手へお気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげることができるサービスです。
指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選択することもできます。

■EZ待ちうたに関するご注意

- 月額使用料は、有料です。
- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」メニューでは最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューの待ちうたMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI(株)および沖縄セルラー電話(株)の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供(待ちうたMyリストに設定済みの楽曲も含む)を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲ともう一度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューの待ちうたMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

待ちうたの楽曲を登録する(M22)

1 **待受画面で◉ 2 2 →[はい]**

2 **待ちうたの楽曲を登録**

◎設定した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
◎購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることができます。
◎最大5グループ(1グループあたり10人)まで設定できます。
◎相手の方(発信者)には音楽やボイスが呼出音であることをアナウンスでお知らせします。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

楽曲を聴かせる設定をする(M22)

■全員に聴かせる場合

1 **待受画面で◉ 2 2 →[はい]**

2 **[My設定]→[1.みんなに聴かせる]**

3 **画面の指示に従って設定**

◎発信者番号が番号非通知の着信には、「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
◎「特定の人達に聴かせる」「決まった日時・曜日に聴かせる」を設定することもできます。
◎着信転送サービス(▶P.220)が起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手の方に「EZ待ちうた」の楽曲は流れません。
◎グローバルパスポートで海外で使用しているときは、電話をかけてきた相手の方にEZ待ちうたの楽曲は流れません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

待ちうた情報お知らせサービスを利用する

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうた情報を、Cメールで通知するサービスです。
ここで説明するのは、電話をかけて待ちうたを聴いた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話をかける

最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」が、Cメールで送信されてきます。

◎待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのは、Cメール対応のau電話をご利用のお客様のみとなります。
◎Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
◎待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
◎楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません(090−4444−1460への通話料は発生します)。

迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

◎お留守番サービス(▶P.214)、着信転送サービス(▶P.220)、割込通話サービス(▶P.222)、三者通話サービス(▶P.223)、番号通知リクエストサービス(▶P.225)のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 待受画面で 1 4 4 2 [発信]

2 [終話]

◎受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。

◎電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- Cメール

◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
◎受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎国際ローミング中には、受信拒否リストの登録／削除はできません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
◎受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- Cメール
- 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 **待受画面で** 1 4 4 8 発信

2 終話

◎受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

1 **待受画面で** 1 4 4 9 発信

2

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

1 **待受画面で** 1 3 1 **＋相手先電話番号を入力** → 発信

◎分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎フリーダイヤル、緊急通報番号（110、119、118）、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

データ通信サービス(PacketWIN)を利用する(標準サービス)

PacketWINは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。最大通信速度受信3.1Mbps/送信1.8MbpsでのPacket通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。

※ご使用の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps/送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。

T004では「au.NET(エーユードットネット)」や、PacketWIN対応プロバイダ(別途、プロバイダとの契約が必要)のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。また、ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ/auのホームページをご参照ください。また、対応プロバイダのサービス内容につきましては、各社にご確認ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- モバイルパソコンやPDAから携帯電話を使って通信したパケット通信料は、モバイルデータ通信定額対象機種で、かつ、パケット通信料割引サービスにご加入いただいている場合のみ、上限が定額になります。
- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ワーム型のコンピューターウィルスなどの影響により、常時au電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウィルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。
- ご使用中の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps/送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。
- T004は、ASYNC/FAX通信は非対応です。
- パソコンなどからの接続の方法、Packet通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。

T004から:待受画面でE→[トップメニュー・検索]→[auお客さまサポート]→[確認する]

パソコンから:**https://cs.kddi.com/**(auお客さまサポート)

※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料※	有料

■au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料(ご利用月のみ発生)
通信料※	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ/auホームページをご参照ください。

現在地の通信環境を確認する(M571)

1 待受画面で◉ 5 7 1 →[実行]

次のメッセージが表示されます。

メッセージ	通信環境の説明
最大3.1MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア内です。
最大144kbpsのPacket通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア外です。
電波状態の良いところでリトライしてください	電波圏外(サービスエリア外か電波極弱)です。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「通信環境確認(M571)」を行うことができません。

PacketWINを利用するための準備をする

PacketWINをご利用になる前に、USBドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の設定が必要です。
USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。
auのホームページ:**http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html**
接続に利用できるケーブルは次の通りです。
「USBケーブルWIN(別売)」「USBケーブルWIN02(別売)」「USB充電ケーブル01(別売)」

1 T004とパソコンなどをUSBケーブル(別売)を使って接続

2 接続機器のモデムを設定

3 ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)を設定

■au.NETご利用の場合の設定

項目	設定(値)
ユーザー名※1	「au@au-win.ne.jp」
パスワード※1	「au」
電話番号※2	＊99＊＊24#
DNSアドレス	プライマリDNS:210.196.3.183 セカンダリDNS:210.141.112.163

※1 ユーザー名とパスワードは、全ユーザー共通です。半角小文字で入力してください。
※2「ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)」の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。「＊99＊＊24#」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

◎Packet通信中に 回 (確認)を押すと、現在の通信環境がポップアップ表示されます。
◎Packet通信中にEメールを受信した場合は、✉が表示されて、「お知らせ受信(M214)」で設定された通知音が鳴ります。Packet通信を終了した後、Eメールを受信します。
◎Packet通信中にCメールを受信した場合は、✉が表示されて、「Cメール受信(M215)」で設定された受信音が鳴ります。Packet通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認できます。
◎Packet通信中に緊急地震速報を受信した場合は、 が表示されて、警報音(固定)が鳴ります。Packet通信を終了した後、受信した緊急地震速報の内容を確認できます。

Wi-Fi WIN

Wi-Fi WINサービスとは

Wi-Fi WINは、無線LAN(Wi-Fi)機能を使い、家庭内で構築した無線LAN環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用してEZwebやPCサイトビューアーなど、普段お使いのインターネットサービスをより快適にするサービスです。また、Wi-Fi WINならではの動画や大容量コンテンツをお楽しみいただけます。

Wi-Fi WINのご利用に際しては、Wi-Fi WINサイトの内容やQ&Aも合わせてご確認ください。

■ Wi-Fi WINサイトへのアクセス方法

アクセスポイント登録前:

待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]→[利用ガイドへ接続]

アクセスポイント登録後:

待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]→[Wi-FiWINサイトへ接続]

memo

◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

はじめに

■ ご利用の前に用意いただくもの

Wi-Fi WINのご利用には、EZweb、パケット定額サービス、Wi-Fi WINオプション(有料)へのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

また、Wi-Fi WINをご利用いただく前に、次のものをご用意ください。

■ ご自宅などでご利用になる場合

- ブロードバンド回線
- アクセスポイント(無線LAN親機)
- T004本体
- au Wi-Fi WIN カード(別売)

■ 外出先でご利用になる場合

- T004本体
- au Wi-Fi WIN カード(別売)

※ あらかじめ外出先のアクセスポイント設置状況を公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。詳しくはWi-Fi WINサイトをご確認ください。

T004でWi-Fi WINをご利用いただくには、au Wi-Fi WIN カード(別売)が必要です。あらかじめau Wi-Fi WIN カード(別売)をセットしてから各操作を開始してください。(▶P.299「microSDメモリカードをセットする」)

■ご利用開始までの流れ

Wi-Fi WINをご利用いただくには次の操作を行います。

1 アクセスポイントを登録する

Wi-Fi WINでご利用になるアクセスポイントの情報をT004に登録します。「ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）を登録する」（▶P.233）または「外出先のアクセスポイント（公衆無線LAN）を登録する」（▶P.235）をご参照ください。

2 アクセスポイントに接続する（▶P.236）

登録したアクセスポイントに接続を行います。接続が完了すると、Wi-Fi WINをご利用になれる状態です。

3 通信を開始する

EZwebやPCサイトビューアーなど、お好きなサービスをご利用ください。

memo

◎Wi-Fi WINでは一部ご利用いただけない通信があります。
（例：GPS通信、音声通話、Cメール、au.NETなど）
◎お使いの環境によっては通信速度が低下したり本サービスをご利用になれない場合があります。
◎Wi-Fi WINご利用中は待受時間が短くなることがあります。ご利用の際は電池残量にご注意ください。
◎ご自宅などでご利用になる場合、ご利用いただけるブロードバンド回線、アクセスポイントについてはauホームページ、もしくは待受画面で◉→［ツール］→［Wi-Fi WIN］→［利用ガイドへ接続］（アクセスポイント登録後は、待受画面で◉→［ツール］→［Wi-Fi WIN］→［Wi-FiWINサイトへ接続］）の順に操作してご確認ください。
◎公衆無線LANサービスについては、ホットスポット、BBモバイルポイント、livedoor Wireless、ワイヤレスゲート、Wi2 300のご利用が可能です。サービスに関するお問い合わせは各サービス提供業者へお問い合わせください。
※契約条件やサービス内容、アクセスポイント側の設定によっては、接続できないことがあります。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は使用できません。
◎Wi-Fi WINは海外では使用しないでください。
◎Wi-Fi WINのWi-Fi機能はIEEE 802.11b／gに対応しています。
◎Wi-FiとBluetooth®機能は同時に使用できません。
◎Wi-Fi WINはお申し込みいただいた翌日からご利用になれます。

ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）を登録する

Wi-Fi WINを始める前に、ご利用になるアクセスポイントの情報を登録します。アクセスポイントは20件まで登録することができます。

（1）アクセスポイント登録ウィザードを起動する

アクセスポイント登録ウィザードを使うことにより、アクセスポイントの登録を簡単に行うことができます。

■アクセスポイントを初めて登録する場合

1 待受画面で◉→［ツール］→［Wi-Fi WIN］

Wi-Fi WINのご紹介画面が表示されます。
内容をご確認のうえ、「アクセスポイント登録」を選択してください。

【Wi-Fi WIN】
Wi-Fi（無線LAN）を利用することでより高速で快適な通信が可能に！Wi-FiWIN専用のコンテンツも楽しめます
※ご利用にはサービス申込みとアクセスポイント登録が必要です
1 アクセスポイント登録
2 利用ガイドへ接続
戻る 選択

《Wi-Fi WIN紹介画面》

■ すでに1つ以上のアクセスポイントを登録している場合

1 待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]

Wi-Fi WINメニューが表示されます。

2 [アクセスポイント登録]

《Wi-Fi WINメニュー》

(2)登録方法を選ぶ

お使いのアクセスポイントに合わせたアクセスポイント登録方法を選択します。

■ AOSS

BUFFALOのAir Stationなど、AOSSマークが印字されたアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

■ らくらく無線スタート

NECアクセステクニカのAtermなど、らくらく無線スタートマークが印字されたアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

《アクセスポイント登録ウィザード》

■ WPS(Wi-Fi Protected Setup)

WPSマークが印字されたWi-Fi Protected Setup対応アクセスポイントをお使いの場合には、WPSと表示されたアイコンを選択してください。

■ マニュアル登録

前述3つのどれにも該当しないアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。マニュアル登録には、アクセスポイントを探して登録する「検索登録」と、アクセスポイントの情報を一つ一つ手動で登録する「手動登録」があります。

公衆無線LANを登録する場合もこちらを選択してください。(▶P.235)

memo

◎ Wi-Fi WINメニューで[A](AP検索)を押すと、マニュアル登録の「検索登録」を行えます。

◎ アクセスポイントの登録について、ご自宅などのアクセスポイントの場合は、アクセスポイント機器(無線LAN親機)側の取扱説明書や設定をご確認ください。公衆無線LANの場合は、サービス提供者のホームページなどをご確認ください。

◎ マニュアル登録ではアクセスポイントの情報(SSIDや認証方式など)を入力する場合がありますので、あらかじめご確認ください。

◎ AOSSで登録した場合、T004と無線通信可能な複数の認証方式や、暗号化方式がアクセスポイントとして登録されることがあります。

◎ WPSについて、本製品では2種類の登録方法(「プッシュボタン方式」「PINコード入力方式」)を準備しています。登録の際に、アクセスポイント機器(無線LAN親機)側でボタン操作や、PINコードの入力操作が必要です。

(3)アクセスポイントを登録する

あとは表示される画面に従い操作を行ってください。

右の画面が表示されればアクセスポイントの登録は完了です。

登録したアクセスポイントを数分間隔で検索し、自動的に接続します。

自動接続のON／OFFや検索の間隔はWi-Fi WINメニューで変更できます。

登録が完了しました
*初期設定では10分毎に自動で接続します
*Wi-Fi接続中はGPSを使用したｻｰﾋﾞｽがご利用頂けません
*電池の消費量が多くなるため、電池残量にご注意ください
1 Wi-Fi WINｻｲﾄへ接続
2 Wi-Fi WINﾒﾆｭｰへ
戻る　選択

《アクセスポイント登録完了画面》

memo

◎「自動接続設定」を「ON」に設定していると電池の消耗が早くなります。ご利用の際は電池残量にご注意ください。

外出先のアクセスポイント（公衆無線LAN）を登録する

アクセスポイントの情報（SSIDや認証方式など）は、各アクセスポイントによって異なります。あらかじめ各社のホームページなどでご確認ください。アクセスポイントは20件まで登録できます。

■登録する場合の主な設定項目

項目	設定内容
SSID	アクセスポイントと同じSSIDを入力します。
認証方式	アクセスポイントによって対応する認証方式が異なります。（公衆無線LANでは一般的に「認証なし」を選択してください。）
暗号化方式	認証方式によって対応する暗号化方式が異なります。アクセスポイントに応じて設定します。
キーインデックス	アクセスポイントに応じたキーインデックスを設定します。（通常は「1」を選択してください。）
事前共有キーまたは暗号化キー	アクセスポイントで設定されている事前共有キーまたは暗号化キーを入力します。（「セキュリティーキー」「暗号化キー」「ネットワークキー」「パスフレーズ」とも呼ばれます。）
アクセスポイント名称	アクセスポイントの名称を任意で設定します。

■公衆無線LANを初めて登録する場合

1 Wi-Fi WINメニュー（▶P.234）→［アクセスポイント登録］

2 ［マニュアル登録］

3 ［検索登録］

アクセスポイントを探して登録します。

※お近くに登録したいアクセスポイントがない場合や、ステルス機能が有効となっている（探すことができない）アクセスポイントを登録する場合は、「手動登録」を選択してください。

4 アクセスポイントへ接続

5 ログインID／パスワードを入力

認証が必要な公衆無線LANをご利用の場合は、ログインIDとパスワードを入力する画面が表示されます。

表示される画面に従い、公衆無線LANをご契約の際に通知されたID（アカウント）とパスワードを入力してください。

※認証が不要な公衆無線LANをご利用の場合、入力画面は表示されません。登録する場合は「ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）を登録する」（▶P.233）をご参照いただき、「マニュアル登録」を行ってください。また、登録が完了すると「アクセスポイント一覧」（▶P.238）に表示されます。（「公衆無線LAN一覧」（▶P.237）には表示されません。）

memo

◎詳しい登録方法はWi-Fi WINサイトをご確認ください。
◎IDやパスワードは、大文字／小文字をよくご確認のうえ入力してください。
◎周囲の環境などの影響によって、アクセスポイントが見つからない場合があります。再検索を行ってください。
◎公衆無線LANサービスについては、ホットスポット、BBモバイルポイント、livedoor Wireless、ワイヤレスゲート、Wi2 300のご利用が可能です。サービスに関するお問い合わせは各サービス提供業者へお問い合わせください。
※契約条件やサービス内容、アクセスポイント側の設定によっては、接続できないことがあります。
◎公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。

アクセスポイントに接続する

Wi-Fi WINを利用するために、登録したアクセスポイントに接続します。

■自動接続

「自動接続設定」を「ON」に設定しているときは、定期的にアクセスポイントを検索して接続します。
アクセスポイントの電波を受けられるよう、登録したアクセスポイントに近づき、しばらくお待ちください。
(Wi-Fiピクト)が点灯すると、Wi-Fi WINがお使いいただける状態です。

■手動接続

今すぐアクセスポイントに接続したいときや、「自動接続設定」を「OFF」に設定しているときは手動接続をご利用ください。手動接続は次の操作で行えます。

1 Wi-Fi WINメニュー(▶P.234)→[Wi-Fi接続／切断]

アクセスポイントに接続していない状態でWi-Fi WINメニュー項目の中から「Wi-Fi接続／切断」を選びます。

2 アクセスポイントへの接続が完了するまで待つ

アクセスポイントへの接続アニメーションが表示され、しばらく待つとアクセスポイントへの接続が完了します。

《接続アニメーション》　《手動接続完了画面》

memo

◎お買い上げ時は「自動接続設定」が「ON」に設定されています。アクセスポイント登録後「OFF」に設定できます。
◎アクセスポイント登録後に「自動接続設定」を「OFF」に設定した場合は、画面上部には表示されません。
◎「自動接続設定」が「ON」に設定されていても、アクセスポイントを登録していない場合は検索を行いません。
◎お使いの環境によってはアクセスポイントと接続しづらい場合があります。
◎お使いのアクセスポイントの機種や設定内容によっては待受時間が短くなることがございます。
◎アクセスポイントを選択して接続する場合は、Wi-Fi WINメニュー(▶P.234)→[アクセスポイント一覧]→アクセスポイントを選択→◉(接続)と操作します。

■Wi-Fiピクトについて

Wi-Fiピクトでは、アクセスポイントとの接続状態やアクセスポイントの電波の強さを確認することができます。

ピクト表示	説明
表示なし	アクセスポイントと接続しておらず、「自動接続設定」は「OFF」（手動接続設定）の状態。このときWi-Fi機能は停止しています。
AUTO Wi-Fi	アクセスポイントに接続していない状態です。「自動接続設定」は「ON」に設定されており、10分毎（お買い上げ時の設定）にアクセスポイントを検索しています。
Wi-Fi	アクセスポイントと接続しており、今すぐWi-Fi WINが利用できる状態です。 （両側の扇状の表示で電波の強さを示します。）
Wi-Fi（点滅）	Wi-Fiで通信中です。

memo

◎ AUTO Wi-FiはWi-Fiのアクセスポイントに未接続状態で「自動接続設定」を「ON」に設定している場合に表示されます。

◎ AUTO Wi-Fiを消すには、アクセスポイント登録後に「自動接続設定」を「OFF」に設定し、「Wi-Fi接続／切断」を選択して、アクセスポイントとの接続を切断してください。

アクセスポイントとの接続を切る

Wi-Fiの電波が弱く断続的に切れてしまう場合やGPS通信を利用したいときにはアクセスポイントとの接続を切断してください。
アクセスポイントとの接続は次の操作で切断することができます。（アクセスポイントの電波が届かないところまで移動した場合も切断されます。）

1 Wi-Fi WINメニュー →[Wi-Fi接続／切断]→[はい]

アクセスポイントから切断しました

アクセスポイントに接続している状態でWi-Fi WINメニュー項目の中から「Wi-Fi接続／切断」を選択します。

memo

◎「自動接続設定」を「ON」に設定しているときはアクセスポイントとの接続を切断しても、しばらくしてから再接続します。

Wi-Fi WINメニューを利用する

Wi-Fi WINメニューでは、Wi-Fi WINを快適にお使いいただくための各種設定ができます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]

2

Wi-Fi接続／切断	Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 ・アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。
公衆無線LAN一覧	T004に登録している公衆無線LANのサービス名の一覧を表示し、公衆無線LANのアクセスポイントに接続したり、登録情報の編集／削除を行うことができます。（▶P.235「外出先のアクセスポイント（公衆無線LAN）を登録する」） ・20件まで登録できます。
Wi-FiWINサイトへ接続	EZブラウザを起動してWi-Fi WINサイトを表示します。Wi-Fi WINサイトでは、利用方法や接続設定に関するQ&A、Wi-Fi WINならではのコンテンツをご案内しております。

<table>
<tr><td>アクセスポイント一覧</td><td colspan="2">T004に登録しているアクセスポイントの一覧を表示し、アクセスポイントを選択して接続したり、登録情報の編集／削除を行うことができます。
また、「新規登録」→◉と操作すると、アクセスポイントを登録できます。
▶P.234「(2)登録方法を選ぶ」
• アクセスポイント一覧は接続優先順位の高い順に表示されます。Ⓐ(サブメニュー)→[並び替え]と操作すると優先順位を変更できます。
• アクセスポイントは20件まで登録できます。</td></tr>
<tr><td>アクセスポイント登録</td><td colspan="2">アクセスポイント登録ウィザードを起動し、アクセスポイントを登録することができます。
▶P.234「(2)登録方法を選ぶ」</td></tr>
<tr><td>自動接続設定</td><td colspan="2">アクセスポイントの自動接続ON／OFF、および次の設定ができます。
自動接続間隔：自動接続ONのときにアクセスポイントを自動で検索する間隔を設定します。
切断タイマー：自動接続OFFのときに無通信状態を監視し、アクセスポイントから自動で切断するまでの時間を設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">その他設定／情報</td><td>MACアドレス</td><td>お使いのau Wi-Fi WIN カードのMACアドレスを確認できます。</td></tr>
<tr><td>IPアドレス</td><td>お使いのT004に割り振られるIPアドレスの設定ができます。</td></tr>
<tr><td>Wi-Fi設定リセット</td><td>Wi-Fi関連の設定をお買い上げ時の状態に戻します。</td></tr>
</table>

◎ Wi-Fi WINメニューは、アクセスポイント登録後に操作可能となります。
◎ Wi-Fi設定リセットでは、次の項目がリセットされます。
公衆無線LAN一覧／アクセスポイント一覧／自動接続設定（ON／OFF、自動接続間隔、切断タイマー）／IPアドレス

カメラで撮影する

このカメラでできること

T004は有効画素数約1,219万画素のCMOSカメラを搭載し、フォトやムービーが撮影できます。また、マクロモードにすることで、近距離でもフォト撮影やムービー録画ができます。撮影したフォトやムービーはEメールに添付して送信できます。

■撮影できるフォトのサイズ

用途に合わせてフォトサイズやフォト画質を選択できます。

フォトサイズ：横×縦（ドット）	フォト画質	容量（目安）	保存可能枚数（目安）
壁紙（標準）：240×320	ノーマルモード固定	25 KB程度	5,000枚
壁紙（ワイド）480×800	ノーマルモード固定	100 KB程度	5,000枚
壁紙（フルワイド）：480×854	ノーマルモード固定	120 KB程度	5,000枚
0.3M：640×480※	ノーマルモード固定	80 KB程度	5,000枚
1M：1,280×960※	ファインモード	450 KB程度	1,657枚
	ノーマルモード	225 KB程度	3,315枚
2M：1,600×1,200※	ファインモード	700 KB程度	1,205枚
	ノーマルモード	350 KB程度	2,210枚
フルHD：1,920×1,080※	ファインモード	800 KB程度	1,020枚
	ノーマルモード	400 KB程度	1,894枚
3M：2,048×1,536※	ファインモード	1,200 KB程度	698枚
	ノーマルモード	600 KB程度	1,326枚
5M：2,592×1,944※	ファインモード	1,700 KB程度	491枚
	ノーマルモード	850 KB程度	947枚
8M：3,264×2,448※	ファインモード	2,800 KB程度	301枚
	ノーマルモード	1,400 KB程度	602枚
9M（フルワイド）：4,000×2,248※	ファインモード	3,000 KB程度	282枚
	ノーマルモード	1,500 KB程度	552枚
12M：4,000×3,000※	ファインモード	4,000 KB程度	210枚
	ノーマルモード	2,000 KB程度	414枚

※「横長」で保存した場合のフォトサイズです。「縦長」で保存すると、縦の長さと横の長さが逆になります。

memo

◎ファインモードは、細部を詳細に表現できるプリント出力向きの設定です。

■録画できるムービーのサイズ

録画モードによって、ムービーのサイズを選択できます。
○：Eメール添付可　△：サイズを変換してEメール添付可

録画モード	録画サイズ：横×縦（ドット）	録画可能時間	Eメール添付
高品質L	176×144	最大15秒	○
QVGA	320×240	最大約120分※	△
VGA	640×480	最大約90分※	△

※市販品のmicroSDメモリカード（512MB～16GB）をセットした場合の録画可能時間です。ただし、録画条件やmicroSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。

■プリントできます

microSDメモリカードに保存した画像をプリンターやDPEショップでプリントできます。また、T004はDPOF規格に対応しているためプリント枚数を指定できます。

- DPOF（Digital Print Order Format）規格対応
- Exif Print対応
- PIM Ⅲ（PRINT Image Matching Ⅲ）対応

カメラをご利用になる前に

- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- T004を暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードを設定した場合は、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。また、マクロモードを設定したまま通常の撮影は行わないでください。画像がぼやける場合があります。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - ・強い逆光のもとにある被写体
  - ・光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - ・暗い場所にある被写体
  - ・動きが速い被写体
- モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でも、フォト撮影時にオートフォーカスをロックする音や、シャッター音が鳴ります。ムービー録画時も、録画開始時、一時停止時、終了時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な連続音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。

- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 被写体によっては、うすい縞模様が入ることがありますが、保存する画像には影響ありません。
- 暗い場所での撮影ではノイズが増え、ざらついた画像などになる可能性があります。
- 不安定な場所にT004を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどしてT004が落下するおそれがあります。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- お客様がT004のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

フォトを撮影する

1 待受画面で◉→[カメラ]→[フォト(壁紙モード)]／[フォト(カメラモード)]

フォトモニター画面が表示されます。

- ◎／◂ ▸：ズームイン／ズームアウト(ズームの倍率と段数については、「主な仕様」の「カメラ」(▶P.387)をご参照ください。)
- ◎：明るさの調整(「+2.0」〜「-2.0」まで調節できます。)
- E／[・](半押し)：オートフォーカスロック
- [5]：キー操作ガイドの表示ON／OFF
- [#]：モバイルライトON／OFF
- [8]：顔検出オートフォーカス枠切替

《フォトモニター画面》

2 ◉(撮影)／[・]

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

3 ◉(保存)／[・]

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

《フォトプレビュー画面》

カメラ

memo

◎フォトプレビュー画面やそのサブメニュー画面で約1分間何も操作しないと、撮影したフォトを一時的に保存して、カメラが終了します。次回カメラを起動したときに、フォトプレビュー画面が表示されます。

フェイスビューからの撮影について

◎フェイスビューからサイドキーのみの操作でフォトの撮影を行うことができます。
ビジュアルランチャー→[フォト(カメラモード)]→フォトモニター画面
◁ ▷:ズームイン/ズームアウト
・/・(半押し):撮影/オートフォーカスロック
ｸﾘｱ/ｸﾘｱ(長押し):メニュー/終了

オートフォーカスロックについて

◎フォトモニター画面で E /・(半押し)を押すと、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。フォーカスがロックされると、オートフォーカス枠( )が緑色に変化してロック音が鳴ります。ロックできなかった場合は、オートフォーカス枠が赤色で表示されます。
※「フォーカス設定」(▶P.249)が「マクロ固定」「遠景固定」に設定されていると、フォーカスロックできません。

顔検出オートフォーカスについて

◎フォトモニター画面で人物の顔を検出すると、オートフォーカス枠が顔の位置に表示されます。複数の顔(最大5人)が検出された場合は、8 を押すとオートフォーカス枠を表示する顔を切替できます。
また、サブメニューから「顔選択」を選択することにより ◁ ▷ で顔を選択することもできます。(▶P.247)
◎顔がフォトモニター画面の端にある場合や撮影状況などにより、顔を検出できない場合があります。

フォトが保存されるフォルダについて

◎データフォルダ内の「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
※カメラモードで撮影した場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に保存されます。

フォトの保存向き切替について

◎フォト(カメラモード)の保存向きは 4 を押すと切り替えることができます。また、お買い上げ時は、画面の向きに合わせて縦横の方向が自動で切り替わる「縦横自動切替(M36)」(▶P.349)は「ON」に設定されています。

フォトを連写する

1回の撮影で連続した4枚/9枚のフォトを撮影できます。

1 **「フォト(壁紙モード)」のフォトモニター画面(▶P.242)→ A (サブメニュー)→[特殊撮影]**

2 **[連写設定]→[連写起動]**
「カメラ設定」で「手振れ補正」を「オート」から「OFF」に設定すると「連写起動」を選択できます。

3 **[ON(連写モード)]**

4 **◉(撮影)/・**
連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。
- 「連写速度」で「マニュアル」を選択した場合は、◉(撮影)を連続で押してください。A (完了)を押すと、サムネイル画面にシャッターを押した数だけのフォトが表示されます。

《サムネイル画面》

5 **✥でフォトを選択→◉(表示)**

6 **◉(保存)/・**
表示中のフォトを保存してサムネイル画面に戻ります。
保存したフォトには、サムネイル画面にSaveが表示されます。

カメラ

memo

◎「フォト(壁紙モード)」のフォトモニター画面で A (サブメニュー)→[特殊撮影]→[連写設定]→[連写速度]/[連写枚数]と操作すると、連写速度(「はやい」「ふつう」「おそい」「マニュアル」)や連写枚数(「9枚」「4枚」)を設定できます。ただし、フォトサイズによって設定できる連写速度と連写枚数は異なります。

壁紙(標準)	連写速度	「はやい」「ふつう」「おそい」「マニュアル」
	連写枚数	「9枚」「4枚」
壁紙(ワイド)/壁紙(フルワイド)	連写速度	「おそい」「マニュアル」
	連写枚数	4枚固定(変更できません)

ムービーを録画する

1 待受画面で ◉ →[カメラ]→[ムービー]

ムービーモニター画面が表示されます。

◎/◀ ▶:ズームイン/ズームアウト(ズームの倍率と段数については、「主な仕様」の「カメラ」(▶P.387)をご参照ください。)

◎:明るさの調整(「+2.0」~「-2.0」まで調節できます。)

E/ • (半押し):オートフォーカスロック

5 :キー操作ガイドの表示ON/OFF

:モバイルライトON/OFF

《ムービーモニター画面》

2 ◉(録画)/ •

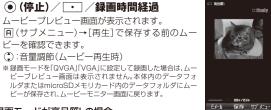
録画中画面が表示されます。録画中に次の操作ができます。

◎/◀ ▶:ズームイン/ズームアウト

◎:明るさの調整

(⏸)/(○):録画を一時停止/解除

E:オートフォーカスロック

《録画中画面》

3 ◉(停止)/ • /録画時間経過

ムービープレビュー画面が表示されます。

A (サブメニュー)→[再生]で保存する前のムービーを確認できます。

◎:音量調節(ムービー再生時)

※録画モードを「QVGA」「VGA」に設定して録画した場合は、ムービープレビュー画面は表示されません。本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内のデータフォルダにムービーが保存され、ムービーモニター画面に戻ります。

《ムービープレビュー画面》

■録画モードが高品質Lの場合

4 ◉(保存)/ •

本体内のデータフォルダに保存されます。

カメラ

memo

◎ 録画中に本体を閉じると、録画が終了します。

◎ 着信などにより録画が中断された場合は、着信前までのムービーがデータフォルダに保存されます。ただし、録画モードが「高品質L」の場合は、着信前までのムービーのプレビュー画面が表示されます。

◎ ムービープレビュー画面やそのサブメニュー画面で約1分間何も操作しないと、撮影したムービーを一時的に保存して、カメラが終了します。次回カメラを起動したときに、ムービープレビュー画面が表示されます。

フェイスビューからの録画について

◎ フェイスビューからサイドキーのみの操作でムービーの録画を行うことができます。

ビジュアルランチャー→[フォト(カメラモード)]→ クリア(メニュー)→[撮影モード]→[ムービー]→ムービーモニター画面

◀ ▶:ズームイン/ズームアウト

[•]/[•](半押し):録画開始/停止/オートフォーカスロック

クリア/クリア(長押し):メニュー/終了

オートフォーカスロックについて

◎ ムービーモニター画面で E /[•](半押し)を押すと、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。フォーカスがロックされると、オートフォーカス枠( )が緑色に変化してロック音が鳴ります。ロックできなかった場合は、オートフォーカス枠が赤色で表示されます。

※「フォーカス設定」(▶P.249)が「マクロ固定」「遠景固定」に設定されていると、フォーカスロックできません。

◎ ムービー録画中や一時停止中に E を押すと、ピントを合わせ直すことができます。フォーカスがロックされると、オートフォーカス枠( )が緑色に変化します。このときロック音は鳴りません。ムービー録画中にフォーカスロックを行った場合、動作音が録音されることがあります。

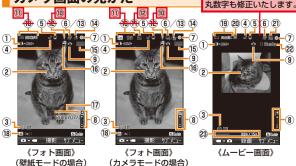
ムービーが保存されるフォルダについて

◎ データフォルダ内の「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。

※ 録画モードが「QVGA」「VGA」で撮影した場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。ただし、microSDメモリカードに空き容量がない場合は、自動的に本体内のデータフォルダに保存されます。

カメラ画面の見かた

以下のアイコンを追加します。
「 ⑩」
また、アイコンの追加に伴い、丸数字も修正いたします。

《フォト画面》(壁紙モードの場合)　《フォト画面》(カメラモードの場合)　《ムービー画面》

■共通のアイコン

① 明るさ調整アイコン:

② オートフォーカス枠:

③ セルフタイマーアイコン:

④ GPS情報アイコン:

⑤ 保存向きアイコン:
撮影時に が正しい向きになるように撮影してください。

⑥ フォーカス設定アイコン: (顔検出オートフォーカス)
AF(オートフォーカス)　 (マクロ固定)　 (遠景固定)

⑦ ホワイトバランスアイコン: (太陽光)　 (くもり)
(蛍光灯(昼光色))　 (蛍光灯(昼白色))　 (白熱灯)
非表示(オート)

⑧ ズームアイコン: (通常ズーム)
(デジタル補正ズーム非動作中)
(デジタル補正ズーム動作中)(赤色)

⑨ 手振れ補正アイコン:

以下の項目を追加します。
「⑩ モバイルライトアイコン: 」

カメラ

記載削除とさせていただきます。

■ フォトモニター画面に表示されるアイコン

⑪ ~~⑩~~ **撮影モードアイコン**：(壁紙モード)　フォト(カメラモード)
フォトサイズアイコン：壁紙(標準)(壁紙(標準))
連写(標準)(壁紙(標準)連写モード)　壁紙(ワイド)(壁紙(ワイド))
連写(ワイド)(壁紙(ワイド)連写モード)　壁紙(フルワイド)(壁紙(フルワイド))
連写(フルワイド)(壁紙(フルワイド)連写モード)　0.3M(0.3M)　1M(1M)
2M(2M)　フルHD(フルHD)　3M(3M)　5M(5M)　8M(8M)
9M(フルワイド)(9M(フルワイド))　12M(12M)

- 連写モードの場合には、連写速度のアイコン(F(はやい)N(ふつう)S(おそい)M(マニュアル))と連写枚数が表示されます。

⑫ ~~⑪~~ **フォト画質アイコン**：(ファインモード)
~~⑫ モバイルライトアイコン：~~
⑬ **笑顔検出シャッター**：(笑顔検出シャッターレベル1)
(笑顔検出シャッターレベル2)　(笑顔検出シャッターレベル3)
振向き検出シャッター：
⑭ **撮影シーンアイコン**：非表示(OFF)　AUTO(AUTO)　(美肌)
(美白)　(日焼け)　(風景)　(夜景)　(ナイト)
(グルメ)　(パーティー)　あ(文字)　(雪)　(あざやか)
(あっさり)

- AUTO選択時は、被写体によってアイコンが自動で切り替わります。
(AUTO人物)　(AUTO風景)　(AUTOグルメ)
(AUTO文字)　(AUTO雪)

⑮ **撮影可能残り枚数**：999
※表示される枚数は目安です。
⑯ **逆光補正アイコン**：
⑰ **日付スタンプ**　※壁紙モード時
⑱ **顔検出オートフォーカス枠移動ガイド**：8

■ ムービーモニター画面／ムービー録画中画面／ムービープレビュー画面に表示されるアイコン

⑲ **録画サイズアイコン**：高品質L(高品質L)　QVGA(QVGA)　VGA(VGA)
⑳ **音声なしアイコン**：
㉑ **色調調整アイコン**：非表示(標準)　(あざやか)　(あっさり)
㉒ **録画状況／再生状況アイコン**：■ Standby(スタンバイ)　● Rec(録画中)
II Pause(一時停止中)　▶ Play(再生中)
㉓ **時間の目安**：
ムービーモニター画面では録画可能時間の目安、ムービー録画中画面では録画経過時間と録画可能時間の目安、ムービープレビュー画面では再生経過時間と全再生時間の目安を表示

モニター画面でできること

1 **フォトモニター画面(▶P.242)／ムービーモニター画面(▶P.244)で A (サブメニュー)**

2

フォトサイズ※1	▶P.248「フォトサイズを設定する」
録画モード※2	▶P.248「ムービーの録画モードを設定する」
撮影モード	撮影モードを選択します。 「フォト(壁紙モード)」「フォト(カメラモード)」「ムービー」 • (フォト ⇨ ムービー)／(ムービー ⇨ フォト)を押してフォト／ムービーを切り替えたり、フォトモニター画面で 1 を押して壁紙モード／カメラモードを切り替えることもできます。
撮影シーン※1	撮影シーンを選択します。選択したシーンに最適な明るさなどの撮影条件が設定されます。 「OFF」「AUTO」「美肌」「美白」「日焼け」「風景」「夜景」「ナイト」「グルメ」「パーティー」「文字」「雪」「あざやか」「あっさり」 • 「AUTO」に設定すると、被写体によって「AUTO人物」、「AUTO風景」、「AUTOグルメ」、「AUTO文字」、「AUTO雪」などに自動で切り替わります。

カメラ

項目		説明
自分撮り設定		自分撮りをしやすいようにモニター画面が鏡像表示（左右反転）になります。 • モニター画面で 3 を押しても自分撮り設定ができます。
顔選択※1		複数の顔（最大5人）が検出された場合に、◆または◀ ▶でオートフォーカス枠を表示する顔を選択します。最優先の枠が白に、それ以外の枠はグレーになります。
特殊撮影※1	通常	通常の設定に戻します。
	笑顔検出シャッター	モニター画面に検出した顔が笑顔になると撮影をします。
	振向き検出シャッター	顔を検知すると撮影をします。
	連写設定※3	▶P.243「フォトを連写する」
日付スタンプ※3		撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」「文字色設定」
フレーム※3		あらかじめフレームを表示して撮影します。 「オリジナル」「データフォルダ」「フレームなし」
録画音声※2		録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかの設定をします。 「音声あり」「音声なし」
GPS情報		次に撮影するフォト／ムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.189「他の機能でGPS情報を付加するには」
バーコードリーダー※1		バーコードリーダーを起動します。
カメラ設定		▶P.248「カメラを設定する」

項目	説明
セルフタイマー	撮影時に設定した秒数が経過した後、撮影／録画を開始します。 「10秒」「5秒」「2秒」「OFF」 • セルフタイマーのカウントダウンを中止してやり直す場合は、クリア/メモを押します。■（中止）を押すと、撮影を中止してセルフタイマーの設定が「OFF」に戻ります。
ホワイトバランス	被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整ができます。 「オート」「太陽光」「くもり」「蛍光灯（昼光色）」「蛍光灯（昼白色）」「白熱灯」 • モニター画面で 6 を押してもホワイトバランスを設定できます。
モバイルライト	モバイルライトをON／OFFします。 • モニター画面で # を押してもモバイルライトをON／OFFできます。
露出補正	明度を-2.0から+2.0まで手動で調整できます。
撮影データ確認	データフォルダに保存されたフォトやムービーを確認できます。
フォルダ使用状況	データフォルダとmicroSDメモリカードの使用状況と使用率を表示します。
フォト画質※4	フォトサイズが1M、2M、フルHD、3M、5M、8M、9M（フルワイド）、12Mのときの画質を設定します。 「ファインモード」「ノーマルモード」

※1 フォトモニター画面でのみ表示されます。
※2 ムービーモニター画面でのみ表示されます。
※3 「フォト（壁紙モード）」のフォトモニター画面でのみ表示されます。
※4 「フォト（カメラモード）」のフォトモニター画面でのみ表示されます。ただし、フォトサイズが「0.3M」の場合は設定できません。

memo

◎ 機能によっては、同時に設定できない場合があります。

フォトサイズを設定する

フォトサイズを選択できます。壁紙モード／カメラモードによって選択できるフォトサイズは異なります。

1 フォトモニター画面（▶P.242）→ Ａ（サブメニュー）→［フォトサイズ］

■ 壁紙モードの場合

2

壁紙（標準）	横240ドット×縦320ドットの大きさで撮影するモードです。
壁紙（ワイド）	横480ドット×縦800ドットの大きさで撮影するモードです。
壁紙（フルワイド）	T004の画面サイズで撮影するモードです。

■ カメラモードの場合

2

0.3M	パソコンで表示するのに適した撮影モードです。
1M	L判サイズできれいにプリントできます。
2M	2L判サイズできれいにプリントできます。
フルHD	フルHD対応ハイビジョンTVでの表示に適したサイズです。
3M	A4サイズできれいにプリントできます。
5M	A3サイズできれいにプリントできます。
8M	
9M（フルワイド）	フルワイドサイズで撮影するモードです。
12M	A3サイズできれいにプリントできます。

memo

◎フォトモニター画面で ✉ を押してフォトサイズを切り替えることもできます。

ムービーの録画モードを設定する

1 ムービーモニター画面（▶P.244）→ Ａ（サブメニュー）→［録画モード］

2

高品質L	au電話（Wシリーズ）や3G携帯電話へ送信するのに適した録画モードです。
QVGA	T004で表示するのに適した録画モードです。長時間撮影に向きます。
VGA	T004で表示するのに適した録画モードです。QVGAより高画質です。

memo

◎ムービーモニター画面で ✉ を押して録画モードを切り替えることもできます。

カメラを設定する

1 フォトモニター画面（▶P.242）／ムービーモニター画面（▶P.244）で Ａ（サブメニュー）→［カメラ設定］

2

フォーカス設定	ピント位置を設定します。 「顔検出オートフォーカス」「オートフォーカス」「マクロ固定」「遠景固定」 • 「顔検出オートフォーカス」に設定すると、顔の位置に表示されたオートフォーカス枠を使って、撮影時に自動的にピントを合わせることができます。複数の顔（最大5人）が検出された場合は、8を押すとオートフォーカス枠を表示する顔を切替できます。また、「顔選択」を選択し、◂ ▸によって顔を選択することができます。 • ✱を押してもピント位置を設定できます。 • 「顔検出オートフォーカス」はフォトモニター画面でのみ表示されます。
特殊効果※1	あらかじめ特殊効果を表示して撮影します。 「セピア」「白黒」「OFF」
プレビュー設定※3	高品質Lのムービーを録画した後に、自動的に再生するかどうかを設定します。 「自動再生」「手動再生」
色調調整※2	画像の彩度を調整することができます。 「標準」「あざやか」「あっさり」
シャッター音※1	フォトのシャッター音を選択します。 「カシャ！」「シャラランーン」「ハイチーズ カシャ！」「3･2･1 カシャ！」
録画開始／終了音※2	ムービーのシャッター音（録画開始／終了音）を選択します。 「電子音1」「電子音2」「撮影スタート／ストップ」「アクション／ハイOK」
アイコン表示	撮影時の設定情報を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 「OFF」に設定しても、一部のアイコンは表示されます。
拡大表示※4	拡大表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • モニター画面で0を押しても拡大表示を設定できます。
自動保存設定※1	フォトを撮影した後に、自動的に保存するかどうかを設定します。 「OFF」「ON」
地域設定	蛍光灯の近くなどで撮影する場合、現在の地域の周波数を設定して、画面のちらつき（フリッカー）などを軽減することができます。 「自動補正」「東日本（50Hz）」「西日本（60Hz）」
手振れ補正	手振れを軽減するかどうかを設定します。 **フォト**：「オート」「OFF」 **ムービー**：「ON」「OFF」 • モニター画面で9を押しても手振れ補正を設定できます。
逆光補正※1	顔検出オートフォーカスで撮影する際、検出された顔がキレイに見えるように自動的に露出を調整するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • フォトモニター画面で7を押しても逆光補正を設定できます。
デジタル補正ズーム	通常ズームを超える拡大ズームをデジタル補正します。 「ON」「OFF」

※1 フォトモニター画面でのみ表示されます。
※2 ムービーモニター画面でのみ表示されます。
※3 ムービーモニター画面でのみ表示されます。ただし、録画モードが「QVGA」「VGA」の場合は設定できません。
※4 「フォト（壁紙モード）」のフォトモニター画面とムービーモニター画面でのみ表示されます。ただし、フォトサイズが「壁紙（ワイド）」「壁紙（フルワイド）」、録画モードが「VGA」の場合は設定できません。

◎ 機能によっては、同時に設定できない場合があります。

プレビュー画面でできること

フォトプレビュー画面でできること

1 **フォトプレビュー画面(▶P.242)で[A](サブメニュー)**

2

日付スタンプ※	撮影したフォトに日付を付加します。 「ON」「OFF」「文字色設定」
画像編集※	フォトを保存する前に加工できます。 ▶P.293「フォトを編集する」
GPS情報	撮影したフォトにGPS情報を付加します。 ▶P.189「他の機能でGPS情報を付加するには」
全保存※	連写モードで撮影した場合に、すべてのフォトを保存します。
インデックス保存※	連写モードで壁紙(標準)サイズのフォトを撮影した場合は、インデックス保存の方法を選択できます。 **壁紙(標準)サイズ**:連写モードで撮影したすべてのフォトを1枚の壁紙(標準)サイズのフォトとして保存します。 **等倍サイズ**:連写モードで撮影した各フォトを壁紙(標準)サイズのまま並べて保存します。 連写モードで壁紙(フルワイド)サイズのフォトを撮影した場合は、すべてのフォトを1枚の壁紙(フルワイド)サイズのフォトとして保存します。等倍サイズでの保存はできません。 ・インデックス保存を行うと、個別に保存することはできなくなります。
拡大表示※	拡大表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・「壁紙(標準)」で撮影した場合に設定を変更できます。
タイトル編集※	撮影したフォトのタイトルを編集します。 ・全角20/半角40文字以内で入力できます。

※「フォト(壁紙モード)」のフォトプレビュー画面でのみ表示されます。

ムービープレビュー画面でできること

1 **ムービープレビュー画面(▶P.244)で[A](サブメニュー)**

2

再生		録画したムービーを保存する前に再生できます。
プレビュー設定		高品質Lのムービーを録画した後に、自動的に再生するかどうかを設定します。 「自動再生」「手動再生」
ムービー編集	テロップ編集	▶P.293「ムービーのテロップを編集する」
	アフレコ編集	▶P.294「ムービーの音声のみを録音し直す」
拡大表示		拡大表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
GPS情報		録画したムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.189「他の機能でGPS情報を付加するには」
タイトル編集		録画したムービーのタイトルを編集します。 ・全角20/半角40文字以内で入力できます。

memo

◎ムービープレビュー画面は、高品質Lのムービーを録画した場合のみ表示されます。

撮影したフォト／ムービーをEメールに添付する

撮影したフォト／ムービーを、Eメールに添付して送ることができます。

1 フォトプレビュー画面（▶P.242）／ムービープレビュー画面（▶P.244）で 📖（Eメール）

2 ［Eメール］／［デコレーションアニメ］

撮影したフォト／ムービーをデータフォルダに保存した後、フォト／ムービーを添付した状態のEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

memo

◎GPS情報が付加されているフォト／ムービーを、Eメールに添付する場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。

◎壁紙（標準）サイズ以外で撮影した場合は、添付方法を選択する画面が表示されます。

そのまま添付	縮小しないで添付します。 ※添付したフォトの容量が2MBを超える場合は、Eメールを送信できません。 ※microSDメモリカードがセットされている場合でも、撮影したフォトは本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
縮小して添付	横240×縦320ドット以内の大きさに縮小して添付します。 ※フォトによっては、90度回転する場合があります。 ※データフォルダには撮影したフォトと縮小したフォトが保存されます。 ※microSDメモリカードがセットされている場合でも、撮影したフォトと縮小したフォトは本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
中止	添付を中止します。

◎録画モードが高品質Lのムービーのみ、Eメールに添付できます。

LISMOで音楽・ビデオ・本を楽しむ

LISMOメニューを表示する

LISMOのメニューから、着うたフル®や音楽CDから読み込んだデータなどの楽曲・ビデオ・本を再生して楽しむことができます。

memo

◎LISMOのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

◎LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDや「mora for LISMO」などから購入した楽曲をau電話に転送することができます。LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。

LISMOメニューは2つの方法で表示できます。

■ メインメニューからLISMOメニューを表示する場合

1 待受画面で◉→[LISMO]

LISMOメニューが表示されます。

《LISMOメニュー》

■ EZサービスメニューからLISMOメニューを表示する場合

1 待受画面でⒺ→◈で「LISMO」を選択

LISMOメニューが表示されます。

《LISMOメニュー》

2

音楽を楽しむ	▶P.255「LISMOで音楽を楽しむ」
ビデオを楽しむ	▶P.262「LISMOでビデオを楽しむ」
本を楽しむ	▶P.263「LISMOで本を楽しむ」
最新音楽情報※	▶P.255「着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする」
最新ビデオ情報※	新着ビデオや話題の動画が満載のビデオポータルへ接続します。
最新書籍情報※	新刊・ランキング情報満載の書籍ポータルへ接続します。

※EZサービスメニューからLISMOメニューを表示した場合のみ表示されます。

LISMO

LISMOで音楽を楽しむ

1 待受画面で◉→[LISMO]→[音楽を楽しむ]

ミュージックメニューが表示されます。

《ミュージックメニュー》

2

ミュージックライブラリ	▶P.255「着うたフル®やビデオクリップなどを再生する」
プレイリスト	▶P.258「プレイリストを再生する」 ▶P.258「プレイリストのメニューを利用する」 ▶P.258「プレイリストを作成する」 ▶P.259「プレイリストを編集する」
うたともコミュニティ※	▶P.259「「うたとも®」を利用する」
楽曲検索※	▶P.260「楽曲検索を利用する」
最新音楽情報	▶P.255「着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする」
設定	▶P.262「LISMOを設定する」

※「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする

LISMOで再生する楽曲やプレイリストなどは、「最新音楽情報」からダウンロードできます。

1 ミュージックメニュー→[最新音楽情報]

2 画面の指示に従って操作→ダウンロードする楽曲／プレイリストを選択→◉

確認メッセージが表示され、◉を押すとダウンロードが実行されます。

ダウンロードした着うたフル®／着うたフルプラスTM／ビデオクリップ／プレイリストのデータは、データフォルダの「LISMO」フォルダ内のサブフォルダに保存されます。

memo

◎着うたフル®／着うたフルプラスTM／ビデオクリップ／プレイリストをダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。

◎ネットワークエラーや着信などにより、着うたフル®／着うたフルプラスTM／ビデオクリップのダウンロードが中断された場合は、ダウンロード未完了のデータとしてデータフォルダに保存されます。ダウンロード未完了のデータが保存されていれば、続きからダウンロードできます。

着うたフル®やビデオクリップなどを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されている着うたフル®やビデオクリップなどを再生します。

1 ミュージックメニュー→[ミュージックライブラリ]

2

全曲一覧	着うたフル®／着うたフルプラスTM／ビデオクリップをすべて表示します。
アーティスト一覧	アーティスト名ごとに表示します。
アルバム一覧	アルバムごとに表示します。

3 再生したいデータを選択→◉

プレイヤー画面が表示され、データが再生されます。

■楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について

◉(II)／(▶)／[・]：一時停止／再生
◇：音量調節
[戻](戻る)[※1]：プレイヤー画面を閉じる
[A](メニュー)：メニューを表示
▷：次のデータへ[※1]、長押しで早送り
◁：前のデータへ[※1]、再生データの頭出し、長押しで巻戻し
[✉](楽曲情報)[※1]：「楽曲検索」利用画面を表示
[E](うたとも)[※1]：「うたとも®」利用画面を表示
[1]／[3]：歌詞カードの前／次ページを表示[※2]
[2][※3]：明るさ設定の切り替え
[4][※1]：ランダム設定の切り替え
[5]：ガイド表示
[6][※1]：リピート設定の切り替え
[7][※3]：画質設定の切り替え
[⌒][※3※4]：通常再生／全画面再生／全画面拡大再生の切り替え
[▸]：音量調節、長押しで次のデータへ
[◂]：音量調節、長押しで再生データの頭出し／前のデータへ

※1 ビデオ再生時は無効です。
※2 データに歌詞情報が含まれる場合に表示されます。ビデオ再生時は詳細が表示されます。
※3 ビデオ再生中に有効です。
※4 ビデオクリップ再生中に有効です。

◎耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

再生中／全曲一覧画面のメニューを利用する

1 プレイヤー画面／全曲一覧画面／ビデオライブラリ画面で[A](メニュー)

2

項目		説明
ランダム設定		再生順をランダムにするかどうかを設定します。「ON」「OFF」
リピート設定		再生中のデータの繰り返しを設定します。「1曲リピート」「全曲リピート」「リピートOFF」
チャプター表示		再生中／選択中のデータのチャプター一覧を表示します。
はじめから再生		選択中のデータをはじめから再生します。
サウンド設定／ビデオサウンド設定	DBEX設定	音響のDBEX効果を設定します。「ON」「OFF」
	イコライザ設定	音質効果を設定します。「OFF」「Pop」「Rock」「Jazz」「Lets」「Bass」 •「DBEX設定」が「ON」の場合は、設定できません。
	サラウンド設定	音響効果を設定します。「OFF」「Wide」「Hall」 •「DBEX設定」が「ON」の場合は、設定できません。

LISMO

プレイリストに登録	再生中／選択中のデータをプレイリストに登録します。 ・データによっては、曲名、アーティスト名、アルバム名が「その他」と表示され、プレイリストに登録できない場合があります。
着うた保存	▶P.257「着うた®として保存する」
壁紙保存	データ内に壁紙用画像が登録されている場合に、壁紙用画像をデータフォルダに保存します。 ・データによっては「壁紙保存」できない場合や、再生中に表示される画像とは異なる場合があります。
サイトリンク	データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
レート変更	再生中／選択中のデータに対して、★で0～5までのレート（評価）を設定します。
削除	再生中（一時停止状態）／選択中のデータを削除します。
詳細情報	再生中／選択中のデータの詳細情報（曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、再生時間、権利者情報、販売元）を表示します。
ソート	全曲一覧画面に表示されるデータをソートします。 「保存日時」「タイトル／曲名」 「アーティスト名」「アルバム名」 「レート」
明るさ設定	ビデオ再生中のディスプレイ照明の輝度を設定します。 「画質設定連動」「明るさ4」～「明るさ1」
画質設定	表示画質を設定します。 「スーパーファイン」「ファイン」「シネマ」「パワーセーブ」
操作ガイド	ガイドを表示します。

※メニューに表示される項目は、画面によって異なります。

着うた®として保存する

データの一部を着うた®としてデータフォルダに保存できます。

1 プレイヤー画面で再生中または全曲一覧画面でデータを選択中に A（メニュー）→［着うた保存］

データに登録された範囲と「ユーザー指定区間」が表示されます。

■データに登録された範囲から選択する場合

2 範囲を選択→ ◉

田（プレビュー）：指定されている範囲を再生。再生中に◉（保存）を押すと、データを保存できます。

■お好みの範囲を保存する場合

2 ［ユーザー指定区間］→ A（再生）→保存開始のところで ◉（開始）

A（停止／再生）：一時停止／再生

3 保存終了箇所で ◉（終了）

4 A（保存）

◉（プレビュー）：指定されている範囲を再生。再生中に◉（保存）を押すと、データを保存できます。

◎データによっては「着うた保存」できない場合や、「ユーザー指定区間」による着うた保存ができない場合があります。
◎保存した着うた®はmicroSDメモリカードへ移動／コピーすることはできません。

プレイリストを再生する

1 ミュージックメニュー(▶P.255)→[プレイリスト]

プレイリスト一覧画面が表示されます。
プレイリストを作成すると、オリジナルのプレイリストも一覧に表示されます。(▶P.258「プレイリストを作成する」)

《プレイリスト一覧画面》

2

トップ20	再生回数の多い曲が多い順に20曲まで登録されたプレイリストです。
トップレート	再生中にランク付けした5つ星ランクの曲を集めたプレイリストです。
最近聴いた曲	最近聴いた曲を聴いた順に20曲まで集めたプレイリストです。
最近追加した曲	最近追加した順に20曲まで集めたプレイリストです。

3 再生したいデータを選択→◉

プレイリストのメニューを利用する

1 プレイリスト一覧画面(▶P.258)でプレイリストを選択→A(メニュー)

2

新規作成	▶P.258「プレイリストを作成する」
編集※	▶P.259「プレイリストを編集する」
Eメール送信※	プレイリストを添付したEメール作成画面を表示します。
赤外線送信※	▶P.319「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
削除※	選択したプレイリストを削除します。
プレイリスト情報※	プレイリストに含まれる各種情報を表示します。
作成者名登録	ユーザーリスト作成時のプレイリストに自動的に入力する「作成者名」を設定します。 • 全角／半角64文字まで入力できます。

※ 作成／ダウンロードしたプレイリストを選択しているときのみ利用できます。

プレイリストを作成する

「全曲一覧」「アーティスト一覧」「アルバム一覧」に登録されている楽曲からお好みの楽曲を選択して、プレイリストを作成できます。

1 プレイリスト一覧画面(▶P.258)でA(メニュー)→[新規作成]

新規のプレイリスト編集画面が表示されます。

《プレイリスト編集画面》

2 項目を選択して編集

タイトル	タイトルを入力します。 • 全角／半角20文字まで入力できます。
作成者	作成者を入力します。 • 全角／半角64文字まで入力できます。
作成日	作成日を✥で選択します。
コメント	コメントを入力します。 • 全角／半角128文字まで入力できます。

画像	画像を設定します。 「データフォルダ」「外部メモリ」「カメラ起動」

3 楽曲設定欄を選択→◉(追加)

4 [全曲一覧]/[アーティスト一覧]/[アルバム一覧]

「全曲一覧」を選択した場合は操作6に進みます。

5 アーティスト/アルバムを選択→◉

A(一括追加)でアーティストまたはアルバムに含まれる全データを一括して追加できます。

6 データを選択→◉

楽曲設定欄にデータが追加されます。
選択の操作を繰り返して複数のデータが選択できます。選択済みのデータにカーソルを移動して◉(解除)を押すと、選択を解除できます。

7 A(確定)→A(保存)

編集した内容が保存されます。

◎ 1つのプレイリストには、999曲までのデータを登録できます。

プレイリストを編集する

1 プレイリスト一覧画面(▶P.258)で編集するプレイリストを選択→A(メニュー)→[編集]

プレイリスト編集画面が表示されます。

■ データを追加する場合

2 登録されているデータを選択→◉(編集)→[楽曲追加]

選択したデータの直前にデータが追加されます。末尾の空欄を選択して◉(追加)を押すと、末尾にデータを追加できます。
以降の操作については、「プレイリストを作成する」(▶P.258)の操作4以降をご参照ください。

■ データを並べ替える場合

2 登録されているデータを選択→◉(編集)→[並び替え]

3 位置を変更するデータを選択→◉→移動先を選択→◉(移動先)

別のデータを移動する場合は、操作3を繰り返します。

4 A(確定)→A(保存)

■ 登録したデータを解除する場合

2 登録されているデータを選択→◉(編集)→[登録解除]

3

1件解除	選択したデータの登録を解除します。
複数件解除	データを選択してデータの登録を解除します。
全件解除	登録されているすべてのデータを解除します。

4 A(保存)

◎ ダウンロードしたプレイリストによっては編集できない場合があります。

「うたとも®」を利用する

「うたとも®」は、LISMOで着うたフル®やビデオクリップなどを聴くだけで、あなた好みの音楽を紹介したり、同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたりできるサービスです。

■ マイページを表示する場合

1 ミュージックメニュー(▶P.255)→[うたともコミュニティ]

「うたとも®」のマイページが表示されます。

■ 再生中の曲の楽曲ページを表示する場合

1 LISMOで着うたフル®／ビデオクリップ再生中に E(うたとも)

再生中の曲の「楽曲ページ」が表示されます。

memo

◎「うたとも®」ですべての機能を利用するためには、会員登録が必要です(一部有料)。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。
◎楽曲データをやりとりすることはできません。
◎LISMOで再生できる曲の中には、一部「うたとも®」で取り扱いしていないものもあります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「うたとも®」をご利用になれません。

■ マイページでできること

「うたとも®」のマイページでは、あなたの再生履歴を元にしたオススメの楽曲やあなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのページを見ることができます。

memo

◎マイページからいろいろなページへと移動できます。また、O を押すことでマイページに戻ることができます。

■ 楽曲ページでできること

「楽曲ページ」では、その楽曲とよく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどを紹介します。他にも、その曲についてのレビューを書いたり読んだりすることができ、その曲を歌っているアーティストのライブ情報やニュースもチェックできます。着うたフル®のサイトから曲をダウンロードすることもできます。

楽曲検索を利用する

「楽曲検索」は、アーティスト名や楽曲名からアーティストや楽曲を検索できるだけでなく、ケータイに家や街や車でかかる気になる曲を聴かせたり、歌ったりすることで、アーティスト名や楽曲などの情報が分かる「音楽検索」サービスです。

1 ミュージックメニュー(▶P.255)→[楽曲検索]

楽曲検索画面が表示されます。

《楽曲検索画面》

LISMO

■ 検索方法について

メニュー	説明
アーティスト・曲名で探す	アーティスト名・楽曲名から楽曲を検索できます。 • 入力欄にアーティストのよみがなを直接入力すると候補を自動的に表示します。 • 漢字、カタカナ、英数字でアーティスト名を入力して検索する場合や、楽曲名を入力して検索する場合は、◉を押してから文字を入力してください。
音や声で探す	テレビのスピーカーに近づけて携帯電話に音を聴かせたり、携帯電話のマイクに向けて歌うことで、楽曲を検索できます。 • バイブレータが振動した後、携帯電話のマイク（送話口）を音源に向けて、携帯電話に音楽を10秒程度聴かせてください。再度バイブレータが振動すると検索を開始します。
歌詞で探す	歌詞のサビ部分など、探したい曲のフレーズから楽曲を検索できます。
キーワードで探す	検索キーワードからアルバムや楽曲を検索できます。
最近チェックした曲	今までに行った検索の履歴や、お気に入りに登録した楽曲を表示できます。

■ 検索結果について

メニュー	説明
購入	検索された楽曲の着うた®、着うたフル®、着うたフルプラス™、ビデオクリップ、待ちうた、CD／DVDなど各種コンテンツをダウンロードできるサイトへ案内します。
歌詞	検索された楽曲の歌詞を見ることができます。
楽曲情報	検索された楽曲のレビュー情報を見ることができます。
オススメ	検索された楽曲のジャンルやアーティストなどの要素が似た楽曲を見ることができます。

《検索結果画面》

memo

◎楽曲検索を初めてご利用になる場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（次回以降も同様）」にすると、次回から表示されません。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、楽曲検索をご利用になれません。

BGM再生する

LISMOで再生中の楽曲をBGM再生できます。

1 LISMOで再生中に クイック

クイックアクセスメニューが表示されます。

2 他の機能を選択→◉

BGM再生中は、画面に が表示されたままとなります。

memo

◎BGM再生中に操作する機能によっては、BGM再生が一時停止される場合があります。

LISMOを設定する

1 ミュージックメニュー(▶P.255)/ビデオメニュー(▶P.262)→[設定]

2

Bluetooth機器設定	オーディオ機器を選択します。 ▶P.315「オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く」 ・オーディオ機器を登録していない場合は、登録してから選択します。(▶P.313「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」)
オートOFF設定	指定した時間が経過すると、自動的にLISMOを終了します。 「OFF」「15分」「30分」「1時間」「2時間」「3時間」「4時間」
サービス利用確認設定※	「うたとも®」のサービスを利用する前に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
情報ウィンドウ利用確認設定※	情報を取得する際に情報ウィンドウを利用するかどうかを設定します。 「毎回表示する」「情報ウィンドウを利用する」「情報ウィンドウを利用しない」 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、情報ウィンドウをご利用になれません。
プレイヤー情報	LISMOのバージョン情報を表示します。

※ビデオメニューから設定している場合は、表示されません。

LISMOでビデオを楽しむ

1 待受画面で◉→[LISMO]→[ビデオを楽しむ]

ビデオメニューが表示されます。

《ビデオメニュー》

2

ビデオライブラリ	▶P.262「ビデオを再生する」
最新ビデオ情報	新着ビデオや話題の動画が満載のビデオポータルへ接続します。
設定	▶P.262「LISMOを設定する」

ビデオを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されているビデオを再生します。

1 ビデオメニュー→[ビデオライブラリ]

2 再生したいビデオを選択→◉

プレイヤー画面が表示され、ビデオが再生されます。

memo

◎ビデオ再生中の操作については、「楽曲/ビデオクリップ/ビデオ再生中のキー操作について」(▶P.256)をご参照ください。

LISMOで本を楽しむ

au電話で、小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにダウンロードして楽しむことができます。

1 待受画面で◉→[LISMO]→[本を楽しむ]

ライブラリ画面が表示されます。
EZニュースEXにご加入のお客様は、EZニュースEXで配信された電子書籍コンテンツがライブラリ画面に表示されます。

■ライブラリ画面について

ライブラリ画面には電子書籍コンテンツをファイル単位で表示する「ファイル一覧」と、作品単位で表示する「作品一覧」の2つの一覧表示形式があります。「作品一覧」で作品名を選択するとその作品を構成するファイルの一覧が表示されます。
また、データフォルダの「プライベートフォルダ」内コンテンツのみを一覧表示する「プライベートエリア」表示と、「プライベートフォルダ」外コンテンツを一覧表示する「通常エリア」表示の2つのエリア表示形式があります。

《ライブラリ画面(ファイル一覧)》

《ライブラリ画面(作品一覧)》

✉(作品一覧へ/ファイル一覧へ)を押すと「ファイル一覧」と「作品一覧」を切り替えることができ、Ⓔ(プライベートエリアへ/通常エリアへ)を押すと「通常エリア」と「プライベートエリア」を切り替えることができます。

memo

◎ライブラリ画面は、前回の終了時に表示していた一覧表示形式で表示されます。
◎保存されているコンテンツ数によっては、表示に時間がかかる場合があります。
◎コンテンツによっては、「作品一覧」で作品名が表示されず、「その他タイトル」に分類される場合があります。
◎著作権の設定されていないコンテンツは表示形式、表示エリアにかかわらずライブラリ画面に表示されません。

電子書籍コンテンツを読む

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されている電子書籍コンテンツを再生します。読み途中のコンテンツが選択された場合は読み途中位置から読むことができます。

1 ライブラリ画面(ファイル一覧)→再生したい作品を選択→◉

ライブラリ画面(作品一覧)で再生したい作品を選択→◉→◉と操作してもコンテンツを再生できます。

memo

◎コンテンツによっては、電子書籍閲覧用のビューアーアプリのダウンロードが必要です。ビューアーアプリのダウンロードには、別途通信料がかかります。
◎お買い上げ時には、データフォルダの「LISMO」フォルダ内の「ブック」サブフォルダに電子書籍コンテンツ「知らなきゃ損！ケータイのマメ知識（破損編）」などが用意されています。
◎「メモリリセット（M453）」「オールリセット（M455）」を行うと、電子書籍コンテンツは削除されますが、お買い上げ時にデータフォルダに用意されていた電子書籍コンテンツは、「Toshiba User Club Site」からダウンロードすることができます。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。

■つづき、次話、前話を読むには

次のように操作すると、ライブラリ画面へ戻らず、再生中コンテンツのつづき、前話、次話のコンテンツを読むことができます。コンテンツが保存されていない場合はコンテンツ提供サイトへ接続します。

つづきを読む場合	コンテンツ再生画面 →コンテンツの最後まで読む→［つづきを読む］
次話を読む場合	コンテンツ再生画面→E（次話）
前話を読む場合	コンテンツ再生画面→M（前話）

memo

◎電子書籍コンテンツ閲覧時の操作や設定については、コンテンツ再生画面のヘルプをご確認ください。
コンテンツ再生画面でA（メニュー）→［ヘルプ］と操作すると表示されます。
◎コンテンツによっては、コンテンツ再生画面からつづき、次話、前話を読むことができない場合があります。
◎コンテンツ提供サイトへ接続する際、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（以降確認しない）」を選択すると、次回から表示されません。

◎本機能をご利用になる際は、お客様がお持ちの電子書籍情報をサービス提供元へ送信します。
◎本機能をご利用になるには別途通信料が必要です。

同じ作品の不足ファイルを探す

コンテンツ提供サイトへ接続して、同じ作品を構成するファイルのうちお持ちになられていない不足ファイルを探すことができます。

1 ライブラリ画面（作品一覧）→探したい作品を選択→◉→📖（もっと読む）

◎コンテンツ提供サイトへ接続する際、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（以降確認しない）」を選択すると、次回から表示されません。
◎本機能をご利用になる際は、お客様がお持ちの電子書籍情報をサービス提供元へ送信します。
◎本機能をご利用になるには別途通信料が必要です。

スクラップブックへお気に入りのページ・コマを保存する

お気に入りの電子書籍コンテンツのページ／コマをスクラップブックへ保存できます。

1 コンテンツ再生画面（▶P.263）→A（メニュー）→［スクラップ］

◎最大30件保存することができます。ただし、スクラップ保存する画像のデータサイズによって30件保存できない場合があります。
◎コンテンツによっては、スクラップブックへの保存が禁止されている場合があります。

スクラップブックを見る

1 ライブラリ画面→A（メニュー）→［スクラップブック］

スクラップブックへ保存されているページ・コマが一覧表示されます。
◉で拡大表示を行います。

memo

◎スクラップブックで画像を選択しA（メニュー）→［データフォルダに保存］と操作すると、スクラップブックの画像をデータフォルダへ保存することができます。
◎画像によってはデータフォルダへの保存が禁止されている場合があります。

電子書籍コンテンツを検索する

1 ライブラリ画面→📖（検索）

■フリーワードを入力して検索する場合

2 キーワードの入力欄を選択→◉→キーワードを入力→◉→［🔍］

3 目的の作品を選択→◉

検索結果が表示されます。

■ランキング情報から検索する場合

2 ［ランキング］→目的の作品を選択→◉

検索結果が表示されます。

■ジャンルで検索する場合

2 ［ジャンル］→目的のジャンルを選択→◉→目的の詳細ジャンルを選択→◉

3 目的の作品を選択→◉

検索結果が表示されます。

memo

◎検索を初めてご利用になる場合や、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（以降確認しない）」を選択すると、次回から表示されません。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。

■検索結果について

検索結果から、電子書籍コンテンツのダウンロード先や、本（物販）の購入サイト、著者のその他作品の検索、作品詳細ページなどさまざまな情報をご覧いただけます。

みんなの評価	サイト上で投稿されたこの作品の評価を表示します。
ケータイで読む（電子書籍サイトへ）	電子書籍コンテンツの提供サイトへ接続します。
通販サイト（提供：KDDI）へ	本（物販）の購入サイトへ接続します。
この著者の他の作品を探す	この著者の他の作品を検索します。
作品詳細ページへ	この作品についての詳細情報が記載されたページへ接続します。

au Media Tunerでテレビ(ワンセグ)を見る

au Media Tunerでできること

au Media Tunerでは、テレビ(ワンセグ)、EZチャンネルプラスを楽しむことができます。

memo

◎au Media Tunerのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■テレビ(ワンセグ)を見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスを見ることができます。

■EZチャンネルプラスを見る

au Media TunerでEZチャンネルプラス/EZチャンネルで登録した番組を再生できます。

■データ放送を見る

テレビ(ワンセグ)では、放送番組に関連した情報などをお知らせするデータ放送を見ることができます。

■テレビ番組表を見る

テレビ番組表を取得して見ることができます。また、テレビ番組表から番組を視聴予約することもできます。

■テレビ番組を録画・画像保存する

視聴中のテレビ番組を録画したり、静止画で保存できます。録画データや静止画データは、本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」の「ワンセグ録画データ」フォルダに保存されます。

■外部録画データを再生する

「地デジ持ち出し※」に対応したパソコンでmicroSDメモリカードに録画した番組を再生できます。

また、ブルーレイディスクレコーダーをUSBケーブル(別売)で接続すると、ブルーレイディスクレコーダーで録画した番組をmicroSDメモリカードに転送できます。

録画された番組(外部録画データ)は、microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」の「外部録画データ」フォルダに保存されます。

対応機種については、以下のホームページをご参照ください。

http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/au/dp_kiki.htm

※「地デジ持ち出し」は東芝製の対応製品独自の機能です。

au Media Tunerをご利用になる前に

■au Media Tuner利用時のご注意

- au Media Tunerの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- テレビ(ワンセグ)は日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送を見ることはできません。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、au Media Tunerをご利用になれません。なお、「ワンセグ録画データ」フォルダおよび「外部録画データ」フォルダに保存した番組は、「エリア設定」にかかわらずau Media Tunerで再生できます。
- 機種変更または解約後のT004では、au Media Tunerで放送を視聴することはできません。なお、「ワンセグ録画データ」フォルダおよび「外部録画データ」フォルダに保存した番組は、機種変更または解約後でもau Media Tunerで再生できます。
- au Media Tuner起動中は、T004本体が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はau Media Tunerを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■ 地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

「ワンセグ」サービスについては、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会

http://www.dpa.or.jp/(パソコン用)

http://www.dpa.or.jp/1seg/k/(携帯電話用)

■ 電池残量による動作

- au Media Tuner起動中に電池残量が ▭ になると、自動的にau Media Tunerが終了します。テレビ番組を録画中の場合は、それまでに録画した内容を保存し、au Media Tunerが終了します。
- 録画データの再生時は電池残量が ▭ になっても継続して再生可能です。

memo

◎充電しながらau Media Tunerを利用できます。

■ 連続視聴可能時間について

テレビ(ワンセグ)	イヤホン	DBEX ON時:約4時間10分、 DBEX OFF時:約4時間10分
	スピーカー	DBEX ON時:約4時間10分、 DBEX OFF時:約4時間10分

※全画面表示・音量「10」・字幕設定「OFF」・なめらかモード「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

TV用アンテナについて

テレビ(ワンセグ)を視聴および録画する際は、電波を十分に受信できるようにTV用アンテナを伸ばしてご利用ください。

1 TV用アンテナの先端を引き出し(1-1)、最後までしっかり伸ばす(1-2)

TV用アンテナの向きを変える場合は、TV用アンテナの根元を持ち、方向をよく確認して向きを変えてください。

2 TV用アンテナを戻すときは、TV用アンテナを縮めてから戻す

■ 電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

au Media Tunerの初期設定をする

au Media Tunerを初めて起動したときは、通信設定およびテレビチャンネル設定を行います。設定が完了すると、テレビ(ワンセグ)を見ることができます。

1 待受画面で◉→[TV]→[テレビ(ワンセグ)]

免責事項が表示されます。

2 **[OK(以後表示しない)]**

「OK」を選択すると、次回の起動時も免責事項が表示されます。
次にau Media Tunerが通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

3 **[表示する]/[表示しない]**

次にデータ放送の双方向通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

4 **[表示する]/[表示しない]**

テレビチャンネル設定画面が表示されます。

5

オート設定(放送波)	受信可能なエリアとチャンネルを「エリア1」に登録します。
マニュアル設定	エリア一覧から現在位置を選択して「エリア1」に登録します。

テレビ(ワンセグ)を見る

1 **待受画面で◉→[TV]→[テレビ(ワンセグ)]**

データ放送の取得を開始します。

《テレビ操作画面》

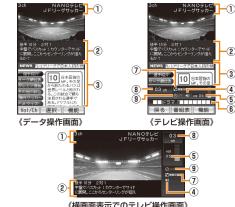
データ放送を取得

(Vol/Ch)

《データ操作画面》

memo

◎au Media Tunerを起動したりチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像や特にデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。
◎電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

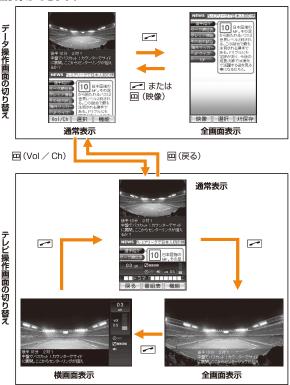
■画面の見かた

《データ操作画面》 《テレビ操作画面》

《横画面表示でのテレビ操作画面》

① **情報表示**
(チャンネル、放送局名、番組名、複数サービスなどの情報を表示)
② **字幕表示**
③ **データ放送表示**
④ **イヤホン設定表示**
⑤ **音量レベル表示**
⑥ **放送局名・番組名**
⑦ **画面切替**
⑧ **チャンネル情報**
⑨ **オフタイマー表示**

テレビ

■画面表示を切り替えるには

データ操作画面とテレビ操作画面の切り替えやそれぞれの画面の全画面表示ができます。

■視聴中のキー操作について

テレビ操作画面でのキー操作

A(機能)：機能メニューを表示

／◀ ▶：音量調節(20段階の音量または消音)

／✉ E／・：チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索

●(番組表)：視聴中のチャンネルの番組表を表示

0～9、＊、#：チャンネルの切り替え

クリア/メモ／クリア：画面上の情報を表示／非表示

複数サービス(マルチ編成)時のキー操作

地上デジタルテレビ放送では、1つのチャンネルを複数のサブチャンネルに分けて番組を放送(マルチ編成)できます。複数サービスが行われている場合は、テレビ操作画面で／✉ Eを押すとサブチャンネルを選択できます。

未登録のチャンネルが見つかった場合のキー操作

テレビ操作画面の通常表示で／✉ Eを1秒以上長押しして未登録チャンネルが見つかった場合、現在のチャンネルリストに追加できます。

memo

◎テレビ操作画面を横画面表示や全画面表示にしたときは、との操作が入れ替わります。

◎データ操作画面でのキー操作については、「データ操作画面のキー操作について」(▶P.272)をご参照ください。

■BGM再生するには

au Media Tuner起動中にクイックを押して別の機能を起動すると、テレビ(ワンセグ)の音声をBGMとして聴くことができます。BGM再生中は、画面にが表示されたままとなります。

memo

◎BGM再生中に操作する機能によっては、音が途切れる場合や、BGM再生が一時停止する場合、au Media Tunerが終了する場合があります。

データ放送を見る

データ放送では、画面に表示される説明などに従って操作することで、いろいろな情報を見ることができます。
データ操作画面に切り替える操作については、「画面表示を切り替えるには」(▶P.271)をご参照ください。

memo

◎データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり、追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

■データ操作画面のキー操作について

[A](機能):機能メニューを表示、全画面表示中はメモ保存
[◀][▶]:音量調節(20段階の音量または消音)
(上下):カーソル移動、スクロール
(左右)/[クリア]:画面上の情報を表示/非表示
(●):項目の選択
[メール][EZ]/[・]:チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索
[0]～[9]、[*]、[#]:チャンネルの切り替え、データ放送内の操作
[クリア/メモ]:データ放送の取得を中止、データ放送内の操作

データ放送中の画面を保存する

データ放送表示中の画面を、静止画としてデータフォルダに保存できます。

1 データ操作画面の全画面表示(▶P.271)中に[A](メモ保存)

memo

◎メモ保存した静止画は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動/コピーしたりすることはできません。

テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報(テレビリンク)が表示される場合があります。テレビリンクをT004に登録すると、後で関連サイトに接続できます。

テレビリンクを登録する

テレビリンクは、最大50件まで登録できます。

1 データ操作画面(▶P.271)で登録するテレビリンクを選択→(●)

テレビリンクを表示する

1 データ操作画面/テレビ操作画面(▶P.271)→[A](機能)→[テレビリンク]

テレビリンクのリスト画面が表示されます。

2 テレビリンクを選択→(●)→[詳細]

テレビリンクの詳細画面が表示されます。

3 Ⓐ（接続）

登録されたサイトに接続します。

◎テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクを消去・並べ替える

1 テレビリンクのリスト画面→Ⓐ（サブメニュー）

2

1件消去	リスト画面で選択したテレビリンクを消去します。
全件消去	登録したテレビリンクをすべて消去します。
並べ替え	テレビリンクを並べ替えます。

EZチャンネルプラスの番組を再生する

1 待受画面で◉→[TV]→◈で「EZチャンネルプラス」を選択→[EZチャンネルプラス]

au Media Tunerが起動します。

2 ◈で再生する番組を選択→◉（再生）

EZチャンネルプラスの番組の再生方法については、「Myチャンネルから番組を再生する」（▶P.175）をご参照ください。

《EZチャンネルプラス画面》

番組表を見る

使用中のエリア・チャンネルの番組表を放送波より取得できます。番組表から視聴予約などを行うことができます。

1 テレビ操作画面（▶P.270）→◉（番組表）

番組表が表示されます。

《番組表画面》

番組を視聴予約する

番組表で選択した番組をスケジュールに登録して視聴予約ができます。

1 番組表画面で番組を選択→◉（詳細）→[視聴予約]

2 通知時刻欄を選択→◉→アラームの通知時刻を入力→◉→[予約する]

◎予約した後にスケジュールを確認・編集することもできます。

◎待受画面で◉→[TV]→[ワンセグ予約リスト]と操作すると、予約情報一覧が表示されます。

■設定した時刻になると

設定した通知時刻になるとアラームでお知らせし、待受画面に▢が表示されます。▢を選択して◉を押すと、au Media Tunerを起動して予約した番組を視聴できます。

番組を録画予約する

録画予約はGガイド番組表リモコンを起動して行います。

1 番組表画面→Ａ（Gガイド）→画面の指示に従って操作し、番組を録画予約

memo

◎予約した後にスケジュールを確認・編集することもできます。

■設定した時刻になると

設定した時刻の約2分前になるとアラームでお知らせし、au Media Tunerが自動的に起動します。設定した時刻になると、録画を開始します。

memo

◎録画予約を設定した時刻に、待受画面、または電源がOFFになっていてアラームによって電源がONになり待受画面が表示された場合は、録画を開始できます。
◎設定した時刻にその他の機能を利用していた場合は、アラームでお知らせしますが、録画は開始しません。
待受画面に表示されたを選択すると、録画を開始します。
◎バックグラウンド録画中に別の録画予約を設定した時刻になると、バックグラウンド録画は終了して、録画予約のアラームでお知らせします。
◎録画開始時の音量は0です。
◎録画を終了すると、録画の結果に応じて待受画面に通知アイコン（／／）が表示されます。
◎録画に関するその他の注意事項については、「テレビ番組を録画する」の「memo」（▶P.274）をご参照ください。

テレビ番組を録画する

表示中の映像・音声・字幕・データ放送を録画します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.270）→Ａ（機能）

2 ［録画／キャプチャ］→◉（●REC）→◉（■STOP）

ワンセグ録画データが本体内のデータフォルダに保存されます。
録画した番組はデータフォルダから再生できます。

memo

◎録画したテレビ番組は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付することはできません。
◎ダビング10に対応している番組の録画データは、9回まで本体内のデータフォルダからmicroSDメモリカードにコピーできます。ただし、移動先／コピー先の録画データは、コピー不可のデータになります。
◎受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
◎電池残量が十分であることをご確認のうえ、録画してください。
◎データフォルダの空き容量が最大（約828MB）のときの録画可能時間は約4時間です。また、データフォルダの空き容量や、録画する番組の内容（データ放送の容量など）によっても変化します。録画中に表示される「録画目安時間」をご確認ください。
◎microSDメモリカードへの録画目安時間は1回あたり約11時間（最大ファイルサイズは約2GB）です。
◎microSDメモリカードへの録画中は、他の機能からmicroSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」のご利用はできません。
◎録画中は、チャンネル切り替えはできません。
◎録画中に着信があったり、本体を閉じたり、を押して別の機能を起動しても録画は継続します（バックグラウンド録画）。
◎au Media Tunerのバックグラウンド録画中にデータ通信サービスを行うと、au Media Tunerの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。
◎録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。

録画した番組を再生する

録画したテレビ番組をデータフォルダやmicroSDから再生します。

1 待受画面で◉→[TV]→[ワンセグ録画データ]

2 [データフォルダ]／[microSD]→データを選択

録画したデータが再生されます。縦横自動切替(M36)(▶P.349)がONに設定されている場合、横向きにすることで、全画面表示となります。

■ 番組再生中／一時停止中のキー操作について

再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。

◉:一時停止／再生

◎(上下):音量調節

［／］:全画面表示／横画面表示／通常表示の切り替え

◎(左右):再生速度(高速巻戻し⇔巻戻し⇔等倍再生⇔早見再生⇔早送り⇔高速早送り)の調整(再生中)

[4]／[6]:約10秒前にスキップ／約30秒後にスキップ

[5]:再生を開始する分を指定

[A](機能):「字幕設定」「音声設定」が選択可能、ただし一時停止中は操作できません。

[＊]／[#]:コマ戻し／コマ送り(一時停止中)

[✉]／[E]:録画データの切り替え(再生中)

[0]:操作ガイド

■ 横画面で番組再生中のキー操作

横画面表示、または全画面表示で再生中に[・]を押すと、再生制御バーが表示され、次のキーをご利用になれます。[クリア]を押すと、再生制御バーが非表示になります。

[・]:一時停止／再生

[◂][▸]:再生速度(高速巻戻し⇔巻戻し⇔等倍再生⇔早見再生⇔早送り⇔高速早送り)の調整

[◂][▸](1秒以上長押し):約10秒前にスキップ／約30秒後にスキップ

[◂][▸]:音量調節(再生制御バー非表示の場合)

サイドキー操作 ◂▸巻戻し/早送り ◂▸再生/停止 長押し10秒戻る/30秒進む《再生制御バー》

memo

◎T004でmicroSDメモリカードに保存された動画は、他の機器で再生できない場合や、ファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。

◎本体内のデータフォルダに保存された録画データは、待受画面で◉→[データフォルダ]→[ワンセグ録画データ]→データを選択→◉と操作しても再生できます。

◎microSDメモリカードに保存された録画データは、待受画面で◉→[microSD]→[SD-Videoフォルダ]→[ワンセグ録画データ]→データを選択→◉と操作しても再生できます。

◎テレビ操作画面を横画面表示や全画面表示にしたときは、◎(上下)と◎(左右)の操作が入れ替わります。

◎ワンセグ録画データの再生を途中で終了しても、次回の再生開始時に続きから再生されます。

◎外部録画データの再生時は、字幕が表示されません。

◎外部録画データの再生時は、「主副切替」が無効となります。

テレビ番組の画像を保存する

テレビ(ワンセグ)の映像を静止画(JPEG)としてデータフォルダに保存します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面(▶P.270)→[A](機能)

2 [録画／キャプチャ]→[A](キャプチャ)

memo

◎録画中に[A](キャプチャ)を押すと、最大6枚まで静止画を保存できます。

◎保存した画像は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動／コピーすることはできません。また、他の機能に登録することもできません。

au Media Tunerの設定をする

1 **データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.270）→A（機能）**

2

録画先設定		ワンセグ録画データの保存先を選択します。 **データフォルダ**：本体内のデータフォルダ **microSDカード**：microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」 ・microSDメモリカードに保存する場合、SD-Video規格「ISDB-T Mobile Video Profile」に対応したデータとして保存されます。
字幕設定		字幕を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
音声設定	出力先	音声の出力先を選択します。 「オート」「スピーカー」「イヤホン」
	Bluetooth	オーディオ機器を選択します。 ▶P.315「オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く」 ・オーディオ機器を登録していない場合は、登録してから選択します。（▶P.313「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」）
	主副切替	副音声放送時の音声を選択します。 「主音声」「副音声」
	音声出力効果	音声出力効果（DBEX）を設定します。 「DBEX（ON）」「BASS」「WIDE」「OFF」
画面設定	画質	表示画質を設定します。 「スーパーファイン」「ファイン」「シネマ」「パワーセーブ」
	明るさ	映像表示中のディスプレイ照明の輝度を設定します。 「画質設定連動」「明るさ4」～「明るさ1」 ・「画質設定連動」に設定すると、「画質」にあわせた輝度になります。 ・番組表表示中など、映像を表示していないときは「ディスプレイ照明（M321）」の「明るさ設定」で設定した輝度になります。
	なめらかモード	全画面表示中に映像をなめらかに表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・録画した番組の視聴中など、全画面表示にしてもなめらかモードが有効にならない場合があります。 ・なめらかモードが有効になると、Eメールなどを受信できません。また、電波状態が悪くなる場合があります。
	ピクト表示	全画面表示時にピクト（画面上部に表示されるアイコン）を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
着せ替え設定		画面デザインを選択します。 「Green」「White」「ブラック」「木目」
チャンネル設定		▶P.277「チャンネルを設定する」 ▶P.277「リモコン番号を変更する」
オフタイマー		指定した時間が経過すると、自動的にau Media Tunerを終了します。 「設定しない」「10分後」「20分後」「30分後」「60分後」「90分後」「120分後」
通信確認設定	ブラウザ通信時	ブラウザ通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
履歴送信設定		au Media Tunerの利用履歴を送信するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

データ放送設定	放送メモリ確認	放送用メモリのデータが参照されたり、データ放送操作中にEZ番号が使用される場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
	放送メモリ消去	放送局からの情報やデータ放送で登録した情報などを消去します。 • 放送用メモリを消去すると、データ放送の受信に影響が出る可能性があります。
	セキュア通信確認	セキュリティで保護されたサイトに接続する場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」

チャンネルを設定する

お使いの地域（放送エリア）によって受信チャンネルは異なります。テレビ（ワンセグ）には、放送エリアを5件まで登録できます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.270）→ A（機能）→［チャンネル設定］

テレビチャンネル設定画面が表示されます。

2 エリア1～5を選択→ A（サブメニュー）

《テレビチャンネル設定画面》

3		
	このエリアに変更	使用するエリアを、選択したエリアに切り替えます。 • # を押してもエリアを切り替えることができます。
	オート設定（放送波）	受信可能なチャンネルを検索して、エリアを登録します。
	マニュアル設定	一覧から地域を選択して、エリアを登録します。
	削除	エリアを削除します。

memo

◎地上デジタルテレビ放送のサービスが開始されたばかりの地域では、うまく設定されない場合があります。

リモコン番号を変更する

各放送局に割り当てられたリモコン番号を変更します。各放送局はリモコン番号に対応したダイヤルキー（0～9、*、#）で呼び出すことができます。

1 テレビチャンネル設定画面（▶P.277）→エリア1～5を選択→ ◉（詳細）

2 変更したい放送局を選択→ ◉（変更）

3 新しいリモコン番号に対応するダイヤルキーを押す→ ◉

ブルーレイディスクレコーダーと接続する

T004とブルーレイディスクレコーダーをUSBケーブル（別売）で接続すると、ブルーレイディスクレコーダーで録画した番組をmicroSDメモリカードに転送できます。接続に利用できるケーブルは次の通りです。
「USBケーブルWIN（別売）」「USBケーブルWIN02（別売）」「USB充電ケーブル01（別売）」

1 USBケーブル（別売）をブルーレイディスクレコーダーに接続する

2 T004を待受画面にしてUSBケーブル（別売）を接続→[外部メモリ転送モード]

ブルーレイディスクレコーダーを操作することで、microSDメモリカードに番組データを転送できるようになります。

3 ブルーレイディスクレコーダーを操作して録画番組データを転送する

転送された番組データ（外部録画データ）は、microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」の「外部録画データ」フォルダに保存されます。

◎ブルーレイディスクレコーダーの詳しい操作方法は、ブルーレイディスクレコーダーの取扱説明書をご確認ください。
◎microSDメモリカードの空き容量によっては、ブルーレイディスクレコーダー側にエラーが表示される場合があります。その場合は、microSDメモリカードの空き容量をご確認ください。
◎外部録画データは、microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」の「ワンセグ録画データ」フォルダの録画データとあわせて最大99件まで保存できます。
◎転送された外部録画データは、待受画面で◉→[microSD]→[SD-Videoフォルダ]→[外部録画データ]→データを選択→◉と操作すると再生できます。
また、待受画面で◉→[TV]→[外部録画データ]→データを選択→◉と操作するか、待受画面で◉→[microSD]→[microSDデータフォルダ]→[外部録画データ]→データを選択→◉と操作しても再生できます。
◎録画時間の長い番組データは、転送してもデータ一覧画面に表示されず、再生できない場合があります。

テレビ

データフォルダやmicroSDメモリカードを利用する

データフォルダを利用する

データフォルダには5,000件（クーポン情報／クーポン内容はそれぞれ100件）、約828MBまでのデータを保存できます。

保存されているデータを一覧で確認する

データフォルダには、データを整理するために各種フォルダが用意されています。

1 待受画面で◉→[データフォルダ]

フォルダ一覧画面が表示されます。

《フォルダ一覧画面》

2 フォルダ／サブフォルダを選択→◉

フォルダ内のデータが一覧画面で表示されます。

《データ一覧画面》

memo

◎「全データ」フォルダ、「ユーザーフォルダ」、「ダウンロード予約」フォルダ、「Eメール装飾データ」内の「デコレーションエモジ」サブフォルダ、カテゴリ別サブフォルダは、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダでは、データが保存されていない場合、表示されません。

◎「全データ」フォルダを表示しても「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「プライベート」フォルダ内のデータは表示されません。

◎microSDメモリカードが挿入されている場合、フォルダ一覧画面で 回（microSD）を押すと、microSDメモリカード内のデータフォルダを表示できます。

■各フォルダに保存されるデータの種類とアイコンについて

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
全データ	ー	ー 全データ
ユーザーフォルダ	全データ	ー ユーザーフォルダ内全データ
	フォルダ1～9	ー 移動したデータ
	プライベート	ー 移動したデータ
ムービーフォルダ	全データ	ー ムービーフォルダ内全データ
	日付フォルダ／過去フォルダ	T004で録画した高品質Lモードムービー
		T004で録画した長時間モードムービー

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
フォトフォルダ	全データ	ー フォトフォルダ内全データ
	日付フォルダ／過去フォルダ	T004で撮影した壁紙（標準）画像
		T004で撮影した壁紙（ワイド）、壁紙（フルワイド）、0.3M、1M、2M、フルHD、3M、5M、8M、9M（フルワイド）、12M画像
ボイスフォルダ	―	ボイスレコーダ・ボイス録音で録音されたデータ
ワンセグ録画データ	―	テレビ（ワンセグ）の録画データ
LISMO	着うたフル	着うたフル®データ
		着うたフルプラス™データ
		ダウンロード未完了の着うたフル®データ
		ダウンロード未完了の着うたフルプラス™データ
	ミュージック	PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ
		PCなどで購入した着うたフルプラス™データ
		CD読み込みデータ、ダイレクトエンコーディング録音データ
	ビデオクリップ	（緑）LISMO Music Storeで購入したビデオクリップデータ
		（オレンジ）ビデオクリップ（EZ配信）データ
		（グレー）ダウンロード未完了のビデオクリップ（EZ配信）データ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
LISMO	ビデオ	（緑）LISMO Video Storeで購入したビデオデータ
		（オレンジ）ビデオ（EZ配信）データ
		（グレー）ダウンロード未完了のビデオ（EZ配信）データ
	プレイリスト	ユーザープレイリスト
		EZプレイリスト
	ブック	電子書籍データ
ライセンス未取得	―	ライセンス未取得データ
		ダウンロード未完了のライセンス未取得データ
		動画データ
		着うた®データ
		着うたフル®データ
		着うたフルプラス™データ
		ビデオクリップデータ
		ビデオデータ
		プレイリストデータ
		マルチパックデータ
		電子書籍データ
		コンテンツパックデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
サウンド	―	メロディデータ（SMAFのボイスデータ含む）、メロディ＆ボイスデータ
		着うた®データ
		アニメ（ピクチャ）＆メロディデータ、アニメ（ピクチャ）＆ボイスデータ、アニメ（ピクチャ）＆メロディ＆ボイスデータ
		着Flashデータ
EZムービー	―	EメールやEZwebで入手した動画データ
グラフィック	―	ピクチャデータ（JPEG、PNG、GIF、BMP）
		VGA以上でDCF規格に準拠したJPEGデータ
		GIFアニメデータ、表示系のみSMAFデータ
		Flash®データ
		テレビ（ワンセグ）静止画データ
ボイス	―	ボイスデータ
カラオケ	―	アニメ（ピクチャ）＆テキスト
		テキスト＆メロディ、テキスト＆ボイス、メロディ＆ボイス＆テキスト
		アニメ（ピクチャ）＆テキスト＆メロディ、アニメ（ピクチャ）＆テキスト＆ボイス、アニメ（ピクチャ）＆テキスト＆ボイスメロディ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
クーポンフォルダ	クーポン	クーポン情報
	クーポン内容	クーポン内容データ
	お気に入り1～10	― 移動したクーポン情報／クーポン内容データ
ケータイアレンジ	―	ケータイアレンジファイル
メニュー	―	メニューアイコン
フレーム	―	フレーム
スタンプ	―	スタンプ
辞書	―	辞書データ
祝日データ	―	祝日データ
PIM情報	―	アドレスカード
		スケジュールカード
		タスクカード
テキスト	―	テキスト・メモ帳データ
チャンネルボックス※1	―	EZチャンネルプラスの番組データ
マルチフォルダ	―	マルチパックデータ
災害時ナビ	―	災害時ナビデータ
地図フォルダ	―	地図データ
Eメールフォルダ	受信ボックス	受信メール
	送信ボックス	送信メール

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
Eメール装飾データ	テンプレート	デコレーションメールテンプレートデータ
	テンプレート:Dアニメ	デコレーションアニメテンプレートデータ
	デコレーションエモジ	—
	カテゴリ別サブフォルダ※2	デコレーションメール絵文字データ
	その他	デコレーションメール絵文字パック
		デコレーションメール絵文字データ
	ラッピング	ラッピングデータ
3Dメール	—	3Dキャラクターデータ
ダウンロードフォント	—	文字フォント
電子辞書	—	電子辞書データ
		ダウンロード未完了の電子辞書データ
ダウンロード予約※1	—	ー ダウンロード予約中のデータ／ダウンロード完了のデータ／自動ダウンロードに失敗したデータ
コンテンツパック	—	コンテンツパックデータ
		ダウンロード未完了のコンテンツパックデータ
		コンテンツパックリンクデータ
		EZアプリアーカイブデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
不明フォルダ※3	—	T004が対応していないデータ
各フォルダ共通		フォルダ内で再生できないデータ

※1「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。
※2「顔・表情」「気持ち・からだ」「生き物・星座」「食べ物・飲み物」「自然・季節」「ファッション・遊び」「乗物・建物」「道具」「記号・文字」のカテゴリ別サブフォルダが表示されます。
※3「不明フォルダ」に保存されたデータは、移動／コピーできません。

memo

◎データに付加情報がある場合は次のようなアイコンで表示されます。

アイコン	説明
	他の機能に登録されているデータ
	GPS情報が付加されているデータ

■プライベートフォルダについて

他人に知られたくないデータを保存するときに使います。「ユーザーフォルダ」内の「プライベート」フォルダのデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。

memo

◎「プライベート」フォルダ内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に表示されます。

サムネイル表示とリスト表示を切り替える

1 データ一覧画面で Ⓐ（サブメニュー）→［サムネイル／リスト切替え］

《リスト表示》

memo

◎フォルダによっては、サムネイル表示に切り替えられない場合があります。

データを再生／表示する

1 データ一覧画面（▶P.280）→データを選択→◉

memo

◎データは、「音声着信（M211）」の「音量」で設定されている音量で再生されます。
◎再生／表示できる画像、ムービーのサイズについては、「表示／再生できる画像・ムービーのサイズ」（▶P.376）をご参照ください。
◎ダウンロード未完了のデータ、不明フォルダに表示されるデータは再生／表示できません。
◎データによっては画面が乱れる場合や、再生／表示できない場合があります。再生／表示できないデータの場合は、通常のデータアイコンに「×」アイコンが付加される場合があります。
◎海外で再生制限のあるデータをダウンロードした場合、再生制限の確認は日本時間で行われるため、データによっては再生できない場合があります。

◎データの再生／表示時に使用できるキーは、データの種類や、再生中／停止中などの状態によって異なります。［5］を押して、キー操作のガイドをご確認ください。
◎フォルダやデータによっては、LISMOなどデータフォルダ以外の機能が起動する場合があります。その場合の操作は、「データフォルダ」では説明していません。各機能の説明をご参照ください。

フォルダ／データ	参照先
「ワンセグ録画データ」フォルダ表示中	▶P.275「録画した番組を再生する」
「LISMO」フォルダ内のデータ再生中	▶P.256「楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について」 ▶P.263「電子書籍コンテンツを読む」
「クーポンフォルダ」内のデータ再生中	▶P.204「auケータイクーポンを取得する」 ▶P.205「auケータイクーポンを使う」
「チャンネルボックス」フォルダ表示中	▶P.175「Myチャンネルから番組を再生する」
「マルチフォルダ」内のデータ再生中	▶P.175「マルチフォルダから番組を再生する」
「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」「送信ボックス」表示中	▶P.137「データフォルダのEメールを利用する」
「地図フォルダ」のデータ再生中	▶P.186「地図ビューアーを利用する」
「災害時ナビ」フォルダのデータ再生中	▶P.186「災害時ナビを利用する」

ムービー／EZムービー

◎◉を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。
◎再生中に◐を押すと早送り、◑を押すと巻き戻しができます。また、◐や◑を短く押すたびに、早送りや巻き戻しの速度が通常→2倍→5倍の順に変わります。
◎一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
　◐（1秒以上長押し）：スロー再生
　◑◐：コマ戻し／コマ送り
◎ハイパーリンクが設定されている場合は、[リンク]（リンク）と表示されます。ハイパーリンクを利用する操作については、「EZムービーからハイパーリンクを利用するには」（▶P.172）をご参照ください。
◎ムービー再生時に「縦横自動切替（M36）」が「ON」の場合、T004を横向きにすると全画面表示で再生され、縦向きにすると通常画面で再生されます。

フォト(画像)

◎壁紙(ワイド)／壁紙(フルワイド)／0.3M／1M／2M／フルHD／3M／5M／8M／9M(フルワイド)／12M画像を表示する場合、◉(ズーム)を押すと、拡大／縮小表示できます。

　A(＋)：画像を拡大 ※最大のときは表示されない

　田(－)：画像を縮小 ※最小のときは表示されない

ボイス／メロディ

◎◉を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。

Flash®

◎再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。

　◉：リンク選択／再開(一時停止中)

　✥：カーソル移動

　クリア/メモ：一時停止／終了

アドレス帳(vCardデータ)、スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)

◎データにシークレットが設定されている場合は、内容を表示できません。「シークレット(M427)」を「表示する」に設定すると内容を表示できます。

テキスト

◎全角5,120／半角10,240文字まで表示できます。

◎テキスト(TXT)に電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報が含まれている場合は、情報を選択→◉と操作すると、サブメニューが表示されます。各サブメニューについては、「差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する」(▶P.134)をご参照ください。

位置情報付加ムービー／画像を再生する

ムービー／画像に登録された位置情報(GPS情報)を編集したり利用することができます。

1 データ一覧画面(▶P.280)→位置情報付加ムービー／画像を選択→◉→A(サブメニュー)

2

GPS情報編集	更新	付加されているGPS情報を更新します。 ▶P.189「他の機能でGPS情報を付加するには」
	GPS情報詳細	付加されているGPS情報の確認レベルなどを表示します。
	削除	付加されているGPS情報を削除します。
EZナビウォーク		GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。 ▶P.182「EZナビウォークを利用する」

memo

◎GPS情報が付加されていないデータを選択して、A(サブメニュー)→[GPS情報編集]→[はい]と操作すると、GPS情報を付加できます。(▶P.189「他の機能でGPS情報を付加するには」)

ライセンス未取得データを再生する

ライセンス未取得データは、暗号化されているため、そのままでは再生できません。

1 データ一覧画面(▶P.280)→ライセンス未取得データを選択→◉→[はい]

EZwebのサイトが表示されます。

2 画面の指示に従って操作

ライセンスを取得できます。ライセンスを取得したデータは、データの種類に応じたフォルダに移動して、再生できるようになります。

ケータイアレンジファイルを再生する

1 データ一覧画面(▶P.280)→ケータイアレンジファイルを選択→◉

ケータイアレンジファイル内のデータが項目で一覧表示されます。

2 項目を選択→◉

ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示できます。

memo

◎ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示してから登録することはできません。

デコレーションアニメ/デコレーションメールのテンプレートを再生する

テンプレートを再生して、デコレーションアニメ/デコレーションメールを作成できます。

1 データ一覧画面(▶P.280)→デコレーションアニメ/デコレーションメールのテンプレートを選択→[中](再生)

■デコレーションアニメを作成する場合

2 [A](サブメニュー)→[デコレーションアニメ作成]

■デコレーションメールを作成する場合

2 [A](メール作成)

memo

◎データ一覧画面でデコレーションアニメ/デコレーションメールのテンプレートを選択して◉(作成)を押しても、デコレーションアニメ/デコレーションメールを作成できます。

デコレーション絵文字パックを展開する

ダウンロードして保存されたデコレーション絵文字パックは、複数のデコレーション絵文字を1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、デコレーション絵文字として利用できます。

1 データ一覧画面(▶P.280)→デコレーション絵文字パックを選択→◉(展開)→[はい]

コンテンツパックを展開する

コンテンツパックは、複数のコンテンツを1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、コンテンツパックに含まれていたデータは、データの種類に応じたフォルダに保存されます。

1 データ一覧画面(▶P.280)→コンテンツパックを選択→◉→[はい]

コンテンツの展開先が表示されます。

2 ◉

memo

◎ライセンス未取得のコンテンツパックの場合は、ライセンスを取得すると自動的に展開されます。(▶P.286「ライセンス未取得データを再生する」)
◎コンテンツパックにEZアプリアーカイブが含まれていた場合は、EZアプリアーカイブも自動的に解凍されます。解凍されたEZアプリは、EZアプリメニュー(▶P.191)に追加されます。
◎コンテンツパックにケータイアレンジファイルが含まれていた場合は、展開が完了した後、ケータイアレンジ設定画面が表示されます。「設定する」を選択すると、コンテンツパックに含まれていたケータイアレンジファイルによってT004の設定が一括変更されます。
◎コンテンツパックの展開が完了すると、コンテンツパックは自動的に削除されます。

コンテンツパックリンクを再生する

コンテンツパックにコンテンツパックリンクが含まれていた場合は、コンテンツパックリンクからコンテンツパックに含まれていたデータを表示／再生することができます。また、関連するサイトのリンク情報が含まれている場合は、EZwebでサイトを表示できます。

1 データ一覧画面(▶P.280)→コンテンツパックリンクを選択→◉

2 コンテンツを選択→◉

オートプレイで再生／表示する

選択したフォルダ内のムービー、フォト、ピクチャなどのデータを連続で再生／表示できます。

1 フォルダ一覧画面(▶P.280)→A(サブメニュー)

2 [オートプレイ]→フォルダを選択→◉

memo

◎アニメデータや音のみのデータ、再生制限のあるデータなど、データによっては再生されません。

データを管理する

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面でA(サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 データ一覧画面(▶P.280)でデータを選択中またはデータ再生／表示中(▶P.284)にA(サブメニュー)

2

登録	▶P.289「データを他の機能に登録する」
デコレーションアニメ作成	▶P.123「デコレーションアニメを送る」
音量変更	音量を変更します。
再生クオリティ変更	着Flash／Flash®／メニュー用Flash®の再生品質を切り替えます。 high:画質が美しく、動きは緩やか medium:標準 low:画質が粗く、動きは速い
再開	データの再生を再開します。

時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更します。
Eメール添付	▶P.290「データをEメールに添付する」
フォルダ移動	▶P.290「データを別のフォルダに移動する」
microSDへ移動	▶P.291「データをmicroSDメモリカードへ移動/コピーする」
microSDへコピー	
データお預り	▶P.291「au one データフォルダにデータを預ける」
削除	▶P.86「データを削除する」
赤外線送信	▶P.319「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.316「Bluetooth®でデータを送信する」
着うた保存	データの一部を着うた®としてデータフォルダに保存します。 ▶P.257「着うた®として保存する」
全画面再生	全画面再生に切り替えます。 • [#]を押すと全画面再生のON/OFFを切り替えることができます。
拡大再生	拡大再生のON/OFFを切り替えます。 「ON」「OFF」 • [0]を押してもON/OFFを切り替えることができます。
画像編集	▶P.293「フォトを編集する」
画像切出	画像の一部を切り出します。 **壁紙(小)**:横120×縦160 **壁紙(標準)**:横240×縦320 **壁紙(ワイド)**:横480×縦800 **壁紙(フルワイド)**:横480×縦854 **発着信・通信中画面**:横480×縦288 ▶P.375「編集できる画像の一覧」

ファイルサイズ変換		画像の縦横サイズを変更せずに、データサイズ(容量)を100KB、500KB、1MB、1.5MB、2MB以下のサイズに変換します。 ▶P.375「編集できる画像の一覧」
ムービー編集	テロップ編集	▶P.293「ムービーのテロップを編集する」
	アフレコ編集	▶P.294「ムービーの音声のみを録音し直す」
	シーン編集	▶P.295「ムービーのシーンを編集する」
タイトル編集		データのタイトルを変更します。 • 全角20/半角40文字まで入力できます。 • タイトルを変更しても、データ再生中や停止中の画面には、変更前のタイトルが表示されることがあります。 • ラッピングメールデータのタイトルを変更すると、ラッピングメールの絵文字が表示されなくなったり、異なった絵文字が表示されることがあります。
GPS情報編集		▶P.285「位置情報付加ムービー/画像を再生する」
EZナビウォーク		
サイトへ接続		リンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
検索		データを検索します。 **タイトル検索**:入力した文字がタイトルの先頭と一致するデータを検索 **日付検索**:指定した日付にデータフォルダに保存したデータを検索 **設定データ検索**:各機能に登録しているデータを検索 • 「タイトル検索」では、全角20/半角40文字まで入力できます。

ソート	データ一覧画面での並びかたを設定します。 「保存日時(降順)」「保存日時(昇順)」「タイトル(降順)」「タイトル(昇順)」「容量(降順)」「容量(昇順)」
サムネイル／リスト切替え	▶P.284「サムネイル表示とリスト表示を切り替える」
詳細情報	▶P.295「データの詳細情報を表示する」
楽曲詳細表示	着うたフル®、PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ、CD読み込みデータ、ダイレクトエンコーディング録音データ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報を表示します。 • 曲名／アーティスト名／アルバム名／トラック番号／再生時間／権利者情報／販売元の確認ができます。
映像詳細表示	ビデオデータの詳細情報を表示します。 • タイトル名／スタッフ／キャスト／制作年／制作国／シリーズ情報／再生時間／権利者情報／販売元／ジャンル／関連ワード／コンテンツ概要／パッケージ小見出し
アドレス詳細表示	選択中のメールの差出人／返信先／宛先／送信先(To／Cc／Bcc)のアドレスを表示します。

データを他の機能に登録する

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。データの種類と登録先一覧の対応関係については、「データの登録先一覧」(▶P.374)をご参照ください。

1 データの再生中／表示中(▶P.284)→ 〔登録〕(登録)、またはデータ一覧画面(▶P.280)→ 〔A〕(サブメニュー)→[登録]

データの種類により表示される登録先選択項目と登録操作は異なります。画面の指示に従って操作してください。

- 画像を登録する場合は、登録先を選択後、画像をリサイズする画面が表示される場合があります。〔A〕(リサイズ)を押して大きさを変更できます。
- アドレス帳に登録する場合は、「他の機能からアドレス帳に登録する」(▶P.97)をご参照ください。

memo

◎機能に登録しているデータには、データの一覧などで●が表示されます。
◎機能に登録しているデータをデータフォルダから削除した場合は、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
◎機能からデータフォルダ内のデータを選択して登録できる場合でも、データフォルダから機能に登録できない場合があります。
◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを登録する場合は、データが本体内のデータフォルダに移動されます。

アドレス帳(vCardデータ)やスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の登録について

◎データにシークレットが設定されている場合は、「シークレット(M427)」を「表示する」に設定すると登録できます。
◎登録してもデータの一覧などで●は表示されません。
◎登録後に削除しても、登録先の内容は削除されません。

データをEメールに添付する

1 データ一覧画面(▶P.280)→データを選択→A(サブメニュー)→[Eメール添付]→[Eメール]／[デコレーションアニメ]

選択したデータを添付したEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

memo

◎データに位置情報(GPS情報)が付加されている場合は、データを添付するか、GPS情報を本文に入力するかを選択できます。(「デコレーションアニメ」を選択した場合を除く。)

データ+GPS情報	データを添付して、GPS情報を本文に入力します。
データのみ	データを添付します。
GPS情報のみ	GPS情報を本文に入力します。

◎静止画データを選択したときは、添付方法を選択する画面が表示される場合があります。

そのまま添付	縮小しないで添付します。
縮小して添付	横240×縦320ドット以内の大きさに縮小して添付します。 ※データによっては、90度回転する場合があります。 ※縮小したデータは「グラフィック」フォルダに保存されます。
QQVGAサイズで添付	メール、microSDメモリカード、赤外線通信など外部機器から取り込んだ静止画データに含まれているサムネイル(縮小画像)を添付します。
中止	添付しません。

◎Eメールで送信可能なデータの種類については、「Eメールで送信可能なデータ一覧」(▶P.377)をご参照ください。

◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを添付する場合は、データが本体内のデータフォルダにコピーされます。

データを別のフォルダに移動する

データフォルダの各フォルダに保存されたデータは、移動可能な範囲で他のフォルダへ移すことができます。

1 データ一覧画面(▶P.280)→A(サブメニュー)→[フォルダ移動]

2

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動します。
フォルダ内全件移動(全件移動)	表示中のフォルダ内の全データを移動します。 ・表示中のフォルダによっては、「全件移動」と表示されます。

3

ユーザーフォルダ	「ユーザーフォルダ」に移動します。
グラフィック	「グラフィック」フォルダに移動します。
デコレーションエモジ	「Eメール装飾データ」内の「デコレーションエモジ」の「その他」サブフォルダに移動します。 ・「デコレーションエモジ」フォルダ内のカテゴリ別サブフォルダからデータを移動する場合は、他のカテゴリ別サブフォルダに移動することもできます。
対応フォルダ※	データの種類に応じて移動可能なフォルダに移動します。

※移動可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、他のフォルダに移動できません。

◎「選択移動」や「フォルダ内全件移動」を選択した場合、表示中のフォルダやデータによっては、移動できないフォルダが選択できる場合があります。

◎データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中にA(サブメニュー)→[フォルダ移動]と操作すると、1件移動になります。

データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする

本体内のデータフォルダのデータをmicroSDメモリカードに移動／コピーできます。

1 データ一覧画面（▶P.280）→ [A]（サブメニュー）→[microSDへ移動]／[microSDへコピー]

2

1件移動／コピー	データ一覧画面で選択中のデータを移動／コピーします。
選択移動／コピー	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動／コピーします。
フォルダ内全件移動／コピー（全件移動／コピー）	表示中のフォルダ内の全データを移動／コピーします。 • 表示中のフォルダによっては、「全件移動」または「全件コピー」と表示されます。

3

カメラフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に移動／コピーします。
ユーザーフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダのユーザーフォルダに移動／コピーします。
対応フォルダ	データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。
PCフォルダ	microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピーします。
SD-Videoフォルダ	microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」に移動／コピーします。

※移動／コピー可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、microSDメモリカードに移動／コピーできない場合があります。

◎Flash®をmicroSDメモリカードに移動すると、Flash®に保存されていた記録情報は削除されます。

◎「ワンセグ録画データ」フォルダ内のデータは、「SD-Videoフォルダ」の「ワンセグ録画データ」フォルダにのみ移動／コピーできます。また、データを移動するとタイトルが変更される場合があります。

◎データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に[A]（サブメニュー）→[microSDへ移動]／[microSDへコピー]と操作すると、1件移動／コピーになります。

au one データフォルダにデータを預ける

au one My Pageのau one データフォルダにデータを移動／コピーしたり、アルバムに投稿できます。

1 データ一覧画面（▶P.280）→ [A]（サブメニュー）→[データお預り]

2

移動	au one データフォルダにデータを移動します。
コピー	au one データフォルダにデータをコピーします。
アルバム公開	「フォトフォルダ」「グラフィック」「Eメール装飾データ」フォルダ内の著作権保護が設定されていない「.jpg」「.gif」「.png」のデータを、au one データフォルダのアルバムに投稿できます。
確認する	au one データフォルダのトップページを表示して、保存データの確認、データのダウンロードができます。

memo

◎au one データフォルダのトップページは、フォルダ一覧画面（▶P.280）→[A]（サブメニュー）→[au oneデータフォルダ]と操作しても表示できます。
◎au one My Pageをご利用になるには、au one My Pageへの登録が必要です。また、au one-IDをお持ちのお客様は、「ケータイPC連動設定」を行うとパソコンからもau one My Pageの確認・編集を行うことができます。
◎EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、au one My Pageは利用できません。
◎au one データフォルダにデータを保存する場合は通信料がかかります。
◎au one My Pageの解約および携帯電話サービスの解約などの場合、au one データフォルダでお預かりしているデータはすべて削除されます。

■移動／コピーできるデータの種類とデータサイズについて

データ種別によって、保存できるデータサイズが異なります。

フォルダ	データ種別	保存できるデータサイズ
ムービーフォルダ／EZムービー	ムービー／EZムービー（3GP／AMC）	150KB
	ムービー／EZムービー（3G2）	500KB
フォトフォルダ／グラフィック	JPEG画像	500KB
	PNG画像／GIF画像／GIFアニメ／アニメ（MMF）／Flash®データ	150KB
ボイスフォルダ／ボイス	ボイス（QCP）／ボイス（HVS）	150KB
プレイリスト	プレイリスト	300KB
ライセンス未取得	ライセンス未取得データ	500KB
サウンド	着うた®（3G2）／着うた®（3GP）	500KB
	メロディ／アニメ＆メロディ	150KB
カラオケ	テキスト＆メロディ／テキスト＆アニメ＆メロディ／テキスト＆アニメ	150KB
クーポン	クーポン情報	1KB
フレーム	フレーム	150KB
スタンプ	スタンプ	
PIM情報	アドレス帳（vCardデータ）／スケジュール・タスクリスト（vCalendarデータ）	150KB
テキスト	テキスト（TXT）／テキスト（MMF）	150KB
Eメールフォルダ	Eメール（vMessage）	150KB
Eメール装飾データ	デコレーション絵文字	100KB
	ラッピングメールデータ	100KB
	Flash®	150KB

memo

◎データ詳細情報画面で「データお預り：不可」が表示されているデータは、au one データフォルダに保存できません。
◎「ユーザーフォルダ」内のプライベートフォルダに保存されているデータや、著作権保護が設定されているデータは、au one データフォルダに保存できません。

フォトを編集する

1 **データ一覧画面（▶P.280）→フォトを選択→Ａ（サブメニュー）→［画像編集］**

画像編集メニューが表示されます。

2

フレーム	フレームを追加します。 「オリジナル」「データフォルダ」 ・480×854を超えるサイズのフレームは使用できません。
スタンプ	スタンプを貼り付けます。 「オリジナル(小／中／大)」「データフォルダ」 ・480×696を超えるサイズのスタンプは使用できません。
文字合成	文字を入力して合成します。「文字色」「背景色」「文字サイズ」を設定できます。
トリミング※1	フォトの一部を切り出します。 **壁紙(小)**：横120×縦160 **壁紙(標準)**：横240×縦320 **壁紙(ワイド)**：横480×縦800 **壁紙(フルワイド)**：横480×縦854 **発着信・通信中画面**：横480×縦288
画像回転	画像を回転します。
保存※2	編集した画像を保存します。
Eメール添付※2	編集した画像を保存してEメール／デコレーションアニメに添付します。

※1 フォトプレビュー画面のサブメニューで「画像編集」を選択した場合は表示されません。
※2 Ａ（編集）を押して画像編集メニューに戻ったときに選択できます。

3 **◉（保存）**

編集した画像が保存されます。

Ａ（編集）：加工内容を反映して画像編集メニューに戻り、加工を追加します。

✉（Eメール）：編集した画像を保存してEメール／デコレーションアニメに添付します。

memo

◎画像によっては編集すると、画質が劣化することがあります。
◎T004以外で撮影した画像は、編集できない場合があります。
◎著作権保護が設定されている画像は編集できません。
◎画像編集できる画像の種類については、「編集できる画像の一覧」（▶P.375）をご参照ください。
◎画像編集を行った画像は、元の画像と同じフォルダに新たな画像として保存されます。

ムービーのテロップを編集する

録画モードが「高品質L」で録画したムービーには、撮影したムービーと同時に表示する文章（テロップ）を最大4件設定できます。

1 **データ一覧画面（▶P.280）→ムービーを選択→Ａ（サブメニュー）→［ムービー編集］→［テロップ編集］→［新規］**

- テロップをあらかじめ編集していた場合は「編集」を選択すると、操作5のテロップ一覧画面が表示されます。
- 「消去」を選択すると、作成したテロップを消去します。
- 「再生」を選択すると、編集したムービーを再生してテロップを確認できます。

2 **◉（▷）／◉（||）でテロップの始点を表示→Ａ（始点）**

テロップの始点が設定されます。

3 **◉（▷）／◉（||）でテロップの終点を表示→Ａ（終点）**

テロップの終点が設定され、テロップ内容編集画面が表示されます。

4 **テロップを入力→◉**

全角20／半角40文字まで入力できます。
⊡（次へ）を押して、テロップを4件まで作成できます。操作**2**～**4**を繰り返します。
Ⓐ（サブメニュー）を押して「文字色設定」「背景色設定」「文字編集」を選択すると、入力したテロップの文字色／背景色／内容を編集できます。

《テロップ内容編集画面》

5 **◉→［編集］**

テロップ一覧画面が表示されます。
テロップ一覧画面でⒶ（サブメニュー）を押して次の操作ができます。

編集	選択したテロップを編集します。 ・テロップの開始･終了時間を変更したり、Ⓐ（サブメニュー）を押して文字色／背景色／内容を編集できます。
削除	選択したテロップを削除します。
挿入	挿入位置を選択して新しいテロップを追加します。 ・テロップは1つのムービーに4件までです。
上に移動	選択したテロップの位置を1つ上に移動します。

《テロップ一覧画面》

6 **◉→⊡（戻る）→［保存］**

memo

◎T004以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎テロップの始点／終点を編集すると、修正していないテロップの再生時間が変更される場合があります。
◎テロップには、改行を1つだけ入力できます。
◎テロップを入力するときの改行位置によっては、ムービー再生時に文字が表示されない場合があります。
◎テロップの開始時間と終了時間を同じ時間にすることはできません。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。

ムービーの音声のみを録音し直す

録画モードが「高品質L」で録画したムービーに録音されている音声を消去して、音声を録音し直すことができます。

1 **データ一覧画面（▶P.280）→ムービーを選択→Ⓐ（サブメニュー）→［ムービー編集］→［アフレコ編集］**

2 **◉（開始）→録音を開始**

⊡（キャンセル）：最初から録音をやり直す

3 **ムービーが終了**

◉（▷）：アフレコを付加したムービーを再生

4 **Ⓐ（OK）→［保存］**

memo

◎T004以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。

ムービーのシーンを編集する

録画モードが「QVGA」「VGA」で録画したムービーを、部分的に切り出すことができます。

1 データ一覧画面（▶P.280）→ムービーを選択 →A（サブメニュー）→[ムービー編集]→[シーン編集]

2

切り出し	ムービーの一部を切り出して、「QVGA」「VGA」のムービーのまま保存します。 ・180秒まで切り出すことができます。
高品質L変換	ムービーの一部を切り出して、「高品質L」のムービーとして保存します。 ・15秒まで切り出すことができます。 ・切り出したムービーをEメールに添付することができます。

memo

◎T004以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。ただし、高品質L変換の変換結果は、「EZムービー」フォルダに保存されます。

データの詳細情報を表示する

1 データ一覧画面（▶P.280）→データを選択 →A（サブメニュー）→[詳細情報]

memo

◎着うたフル®、PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ、CD読み込みデータ、ダイレクトエンコーディング録音データ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報は「楽曲詳細表示」（▶P.289）で確認します。
◎ビデオデータの詳細情報は「映像詳細表示」（▶P.289）で確認します。

■データ詳細情報画面の内容

データによって表示される項目は異なります。

項　目	情報内容
格納ファイル番号	コンテンツパックに格納されている順序
ファイル種別	コンテンツパックに格納されているコンテンツのファイル種別
タイトル	データのタイトル
データ種別	データの種別
格納コンテンツ数	コンテンツパックに格納されているコンテンツ数
オプション情報	コンテンツパックに格納されているコンテンツの情報
バージョン	コンテンツパックなどのバージョン
パックID	コンテンツパックのパックID
作成日時	コンテンツパックを登録した日時
mif	EZアプリアーカイブのmif番号
データ取得日	データフォルダへ保存した日時
ファイル名	ファイル名
ファイルサイズ	ファイルサイズ
保存サイズ	保存のためmicroSDメモリカードを使用している容量（microSDメモリカード内のデータのみ表示）
Suspend中ファイルサイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード済みのファイルサイズ
ダウンロード完了サイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード完了後のファイルサイズ
再生時間	再生に要する時間
表示サイズ	横×縦のドットサイズ
撮影日時	ムービー、フォトの撮影日時
登録状況	登録している機能

項　目	情報内容
GPS情報	GPS情報が付加されている場合に表示
GPS情報精度	GPS情報の精度
著作権保護	著作権保護の有無
販売元	販売元
権利者	権利者
放送局	番組を放送した放送局
Eメール添付：不可	Eメール添付ができない場合に表示
microSDへ保存：不可	microSDメモリカードへ保存できない場合に表示
外部機器転送	外部機器転送の可否について表示
データお預り：不可	データお預りができない場合に表示
着うた保存回数	保存済み回数／保存可能回数
アフレコ編集：不可	アフレコ編集ができない場合に表示
テロップ編集：不可	テロップ編集ができない場合に表示
GPS情報編集：不可	GPS情報編集ができない場合に表示
部分変更	部分変更の可否について表示
有効期限	有効期限／有効日数を表示
再生有効年月日／再生有効日数	再生有効年月日／再生有効日数
再生可能回数	再生可能回数
権利者情報	ケータイアレンジの権利情報
作成元ID	ケータイアレンジファイルを作成したオーサリングツールの固有番号
録画開始時刻	録画を開始した時刻
映像サイズ	映像の縦横のサイズ
ビデオコーデック	ビデオのコーデック
ビデオビットレート	ビデオのビットレート
オーディオコーデック	オーディオのコーデック

項　目		情報内容
オーディオビットレート		オーディオのビットレート
ファイル属性	再生専用	再生制限あり、または再生専用で配信された動画データの場合に表示
	マルチパック	マルチパックデータの場合に表示
	ブック	電子書籍データの場合に表示
	災害時ナビ	災害時ナビデータの場合に表示
	地図データ	地図データの場合に表示
	デコレーションエモジ	デコレーション絵文字パックの場合に表示
	Flash	Flash®データの場合に表示
	ユーザープレイリスト／EZプレイリスト	プレイリスト／EZプレイリストデータの場合に表示
アレンジメニュー		アレンジメニューに対応しているかどうかを「○」「×」で表示
コピー可能回数		ダビング10対応のワンセグ録画データのコピー可能回数
入手経路	ケータイダウンロード	携帯でダウンロードしたデータ
	外部機器インポート	パソコン上のLISMO Portで音楽CDなどからリッピングしたデータ
	外部機器ダウンロード	パソコンでダウンロードしたデータ（LISMO Portで買ったデータなど）
	ユーザ作成	LISMOプレイヤーで作成したプレイリスト

フォルダを管理する

フォルダ一覧画面で[A]（サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 フォルダ一覧画面(▶P.280)→ A (サブメニュー)

(▶P.280)

2

フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況を表示します。 • 件数には「プライベート」フォルダ内のデータと「チャンネルボックス」フォルダ内の番組データは含まれません。
au oneデータフォルダ	▶P.291「au one データフォルダにデータを預ける」
フォルダ名編集	「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダ名とクーポンフォルダ内のお気に入りフォルダ名を編集します。 • 全角6/半角12文字まで入力できます。
フォルダ削除(全件削除)	選択したフォルダ内のデータを全件削除します。 • 「全データ」フォルダを選択したときは、「全件削除」と表示されます。
オートプレイ	▶P.287「オートプレイで再生/表示する」

他の機能からデータフォルダにコピーする

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、メモ帳の各機能から、それぞれのデータをデータフォルダにコピーできます。

1 各機能のサブメニュー→[データコピー]

2

1件コピー	選択中のデータをコピーします。
選択コピー	表示中のデータを選択してコピーします。
全件コピー	表示中の全データをコピーします。

3 [データフォルダ]/[microSD]

microSDメモリカードをセットしている場合のみ、保存先として「microSD」を選択できます。

memo

◎ メモ帳からコピーする場合は、「1件コピー」となります。
◎ データに画像が登録されている場合は、「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択できます。
◎ データに登録されている画像に著作権保護が設定されている場合は、画像を付加して保存できません。
◎ 機能によって保存されるフォルダが異なります。

機能	保存されるフォルダ	データ種別
アドレス帳	「PIM情報」フォルダ	アドレスカード(vCard)
スケジュール	「PIM情報」フォルダ	スケジュールカード(vCalendar)
タスクリスト	「PIM情報」フォルダ	タスクカード(vCalendar)
メモ帳	「テキスト」フォルダ	テキスト(TXT)

■ データの保存に失敗した場合は

データフォルダの空き容量/件数が足りない場合は、データフォルダ不足通知画面が表示されます。
データフォルダのデータを削除したりmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やしてください。

データ削除	データフォルダのデータを削除して空き容量を増やします。
microSDへ移動	データフォルダのデータをmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やします。 • microSDメモリカードをセットしている場合のみ選択できます。

microSDメモリカードを利用する

市販品のmicroSDメモリカード（microSDHCメモリカードを含む）をT004本体にセットすることにより、T004のデータフォルダ（本体）のデータ／Eメール／Cメールを保存したり、サイズの大きなフォトやムービー、テレビ（ワンセグ）の録画データを直接保存することができます。また、アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りの登録内容をmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

memo

◎T004が対応する最大ファイルサイズは2GBです。

◎T004には、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品のmicroSDメモリカードをご購入いただき、ご利用ください。

◎他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、T004では正常に使用できない場合があります。T004で初期化してください。初期化する方法については、「microSDメモリカードを初期化する」（▶P.301）をご参照ください。

取扱上のご注意

- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動／コピーしているときに、microSDメモリカードや電池パックを取り外したり、T004本体や機器の電源を切らないでください。T004本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。
- T004本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。
- T004本体のmicroSDメモリカードスロットには、液体・金属体・燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

＜microSDメモリカード＞

発売元	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	－	－	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○
SanDisk	－	○	○	○	○	○
アドテック	－	○	○	○	○	○
バッファロー	－	○	○	○	○	○
ソニー	－	－	－	－	－	○

＜microSDHCメモリカード＞

発売元	4GB	8GB	16GB
東芝	○	○	○
Panasonic	○	○	○
SanDisk	○	○	○
アドテック	○	○	－
バッファロー	○	○	○
ソニー	○	○	－

○：動作確認済み　－：未確認または未発売　2010年4月現在

※T004では、2010年4月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

著作権保護機能対応データの暗号化について

T004には、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動するときに、自動的に暗号化する機能が備わっています。暗号化の対象となるのは、EZwebまたはLISMO Portから取得、あるいはPCなどで購入した著作権保護が設定されているデータです。暗号化の対象データは、次の通りです。再生可能回数制限／再生可能期限制限／再生可能期間制限のあるデータも含まれます。

.amc .3g2 .3gp .kmf .kvf .swf .mmf .qcp .hvs .jpg .png .gif .tar .kpl .khm .kar .kda .cpl

memo

◎暗号化の対象データ以外の著作権保護機能対応データは、microSDメモリカードに移動できません。
◎暗号化の対象データでも、データの提供者が許可していない場合など、データによってはmicroSDメモリカードに移動できないことがあります。
◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。
◎au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動できません。
◎microSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護機能対応データは、同じ電話番号のau電話以外では再生、本体への移動はできません。
◎機種変更などにより別のau電話でお使いになっていたmicroSDメモリカードのデータの場合、暗号化方式の更新が必要な場合があります。暗号化方式の更新については、「データの暗号化方式を変換する」（▶P.301）をご参照ください。

microSDメモリカードをセットする

1 TV用アンテナを開き、microSDメモリカードスロットカバーを開ける

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

（表面）

3 microSDメモリカードスロットカバーを閉じ、TV用アンテナを収納する

microSDメモリカードを本体にセットすると、待受画面にが表示されます。

memo

◎microSDメモリカードをセットした後は、水分やほこりなどの侵入を防ぐために、microSDメモリカードスロットカバーをしっかり閉じてください。（▶P.367「外部接続端子カバー／microSDメモリカードスロットカバーを閉じる」）
◎microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
◎microSDメモリカードスロットカバーをしっかり閉じないと、アンテナが収納できません。

microSDメモリカードを取り外す

1 TV用アンテナを開き、microSDメモリカードスロットカバーを開ける

2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリカードの突起部に指先を押し当てて、ゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

4 microSDメモリカードスロットカバーを閉じ、TV用アンテナを収納する

◎microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
◎microSDメモリカードを抜き取りづらいときは、microSD抜取り補助具(試供品)をご使用ください。

microSDメニューを利用する

1 待受画面で◉→[microSD]

microSDメニューが表示されます。

《microSDメニュー》

2

microSDデータフォルダ	▶P.301「microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する」
メールフォルダ	▶P.303「メールフォルダを利用する」
PCフォルダ	▶P.304「PCフォルダを利用する」
バックアップ	▶P.304「本体内のデータをバックアップする」
SD-Videoフォルダ	▶P.305「SD-Videoフォルダを利用する」
DPOFプリント予約	▶P.306「DPOFプリントのプリント予約をする」

microSDメモリカードを初期化する

microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。

1 **microSDメニュー（▶P.300）**

2 **Ａ（サブメニュー）→［microSD初期化］→ロックNo.を入力→◉→［はい］**

memo

◎microSDメモリカードの初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。

microSDメモリカードの使用状況を確認する

1 **microSDメニュー（▶P.300）**

2 **Ａ（サブメニュー）→［microSD使用状況］**

memo

◎メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

データの暗号化方式を変換する

機種変更などで別のau電話でお使いになっていたデータフォルダ（microSD）からデータを選択して再生／表示する際などに、ファイル変換を促すメッセージが表示される場合があります。次の操作でファイル変換を実行して暗号化方式を変換すると、データを再生／表示できるようになります。

1 **microSDメニュー（▶P.300）**

2 **Ａ（サブメニュー）→［ファイル変換］→［はい］**

memo

◎ファイル変換は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。
◎T004でファイル変換したデータは、別のau電話でお使いになれない場合があります。
◎ファイル変換を促すメッセージが表示されたデータは、ファイル変換を行わないと、データフォルダ（本体）に移動することはできません。

microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する

1 **microSDメニュー（▶P.300）→［microSDデータフォルダ］**

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 **フォルダ／サブフォルダを選択→◉**

データ一覧画面が表示されます。
データの再生／表示方法については、「データを再生／表示する」（▶P.284）をご参照ください。

memo

◎フォルダ一覧画面で回（本体）を押すと、データフォルダ（本体）を表示できます。
◎データフォルダ（microSD）には、「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「ワンセグ録画データ」「外部録画データ」のフォルダがあらかじめ用意されています。また、「ユーザーフォルダ」内に「プライベートフォルダ」はありません。
◎データフォルダ（microSD）で「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」が作成された場合でも、「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」内に日付フォルダは作成されません。

◎「全データ」「クーポン内容」「チャンネルボックス」「辞書」「祝日データ」「Eメールフォルダ」「ダウンロード予約」「電子辞書」「3Dメール」「クーポン」フォルダ内の「お気に入り」「デコレーションエモジ」フォルダ内のカテゴリ別フォルダの各フォルダはmicroSDメモリカードのデータフォルダ内では作成されません。
◎ microSDメモリカード内のデータ一覧画面では、暗号化された著作権保護が設定されているデータにまたはが表示されます。
◎「ユーザーフォルダ」内には、あらかじめ「フォルダ1～10」のサブフォルダが用意されています。また、最大100個のサブフォルダを作成できます。
◎ フォルダごとに最大1,000件のデータを保存できます。
※ 著作権保護機能対応データが保存されている対応フォルダについては、著作権保護機能対応データ用として、上記以外に最大2,000件保存できます。

■ フォルダ一覧画面のサブメニューについて

フォルダ一覧画面で[A](サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

microSD使用状況	▶P.301「microSDメモリカードの使用状況を確認する」
フォルダ名編集	ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集します。 • フォルダ名は全角6／半角12文字まで入力できます。
フォルダ作成	ユーザーフォルダ内にサブフォルダを作成します。 • フォルダ名は全角6／半角12文字まで入力できます。
フォルダ削除 フォルダ1件削除	選択したフォルダ内のデータを削除します。
フォルダ削除 フォルダ全件削除	microSDメモリカード内のデータを全件削除します。 •「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「LISMO」「クーポンフォルダ」「Eメール装飾データ」フォルダ内のサブフォルダを選択しているときは、サブフォルダ内のデータを全件削除します。

■ データ一覧画面／表示中／再生中／一時停止中／再生停止中のサブメニューについて

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面で[A](サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。ここでは、データフォルダ(microSD)でのみ表示される項目を説明しています。データフォルダ(本体)と共通の項目については、「データを管理する」(▶P.287)をご参照ください。

本体へ移動 本体へコピー	データフォルダ(microSD)のデータを、データフォルダ(本体)に移動／コピーできます。 **ユーザーフォルダ**:データフォルダ(本体)の「ユーザーフォルダ」に移動／コピーします。 **対応フォルダ**:データの種類に応じてデータフォルダ(本体)の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。 • 操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」(▶P.291)をご参照ください。 • 移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。

microSD内移動	データフォルダ(microSD)のデータを、microSDメモリカード内の他フォルダに移動／コピーできます。 **カメラフォルダ**:データフォルダ(microSD)の「カメラフォルダ」に移動／コピーします。 **ユーザーフォルダ**:データフォルダ(microSD)の「ユーザーフォルダ」に移動／コピーします。 **グラフィック**:データフォルダ(microSD)の「グラフィック」に移動／コピーします。 **デコレーションエモジ**:データフォルダ(microSD)の「デコレーションエモジ」に移動／コピーします。 **対応フォルダ**:データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。 **PCフォルダ**:microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピーします。 • 移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。
microSD内コピー	

memo

◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。

■カメラフォルダについて

本体にmicroSDメモリカードをセットした状態で、フォトサイズを「0.3M」「1M」「2M」「フルHD」「3M」「5M」「8M」「9M(フルワイド)」「12M」に設定して撮影すると、撮影した画像はデータフォルダ(microSD)内の「カメラフォルダ」のサブフォルダに保存されます。

memo

◎「カメラフォルダ」のデータ一覧画面では、データのタイトルではなく、撮影日時が表示され、画面下に画像サイズが表示されます。
◎「カメラフォルダ」には、フォトを保存する際、自動的にサブフォルダが作成されます。
◎T004で作成されるサブフォルダ名は「100～999までの3桁の連番+KTS3S」です。各フォルダには、最大1,000件のデータが保存できます。

■DCF規格について

「カメラフォルダ」に保存されるデータは、DCF(Design rule for Camera File system)規格に準拠した方法で保存されます。
DCF規格対応の機器(デジタルカメラやプリンターなど)の間で互換性があるため、「カメラフォルダ」に保存されたデータをDCF規格対応のデジタルカメラで見たり、DCF規格対応のプリンターで印刷したりできます。

メールフォルダを利用する

Eメール・Cメールの送信ボックス・受信ボックスからmicroSDメモリカードに保存したメールを利用・管理します。

1 microSDメニュー(▶P.300)→[メールフォルダ]
メールボックスの一覧画面が表示されます。

2 メールボックスを選択→◉→サブフォルダを選択→◉
メールの一覧が表示されます。

3 メールを選択→◉(表示)
メールの内容が表示されます。

◎サブフォルダ一覧画面／メール一覧画面／メール内容表示画面のサブメニューについては、「microSDメモリカードのEメールを利用する」（▶P.138）をご参照ください。

PCフォルダを利用する

「PCフォルダ」は、microSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。外部機器に移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、パソコンなど外部機器を操作して取り出してください。
パソコンなど外部機器から移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、次の操作で取り出してください。

1 microSDメニュー（▶P.300）→[PCフォルダ]

データの一覧画面が表示されます。

2 A（サブメニュー）→[本体へ移動]／[microSD内移動]→◉

3

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	PCフォルダ内のデータを選択して移動します。
フォルダ内全件移動	PCフォルダ内の全データを移動します。

◎microSDメモリカードをパソコンなどの外部機器で参照した際の表示については、「microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」（▶P.307）をご参照ください。

本体内のデータをバックアップする

バックアップデータを保存する

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りの登録内容をmicroSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

1 microSDメニュー（▶P.300）→[バックアップ]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／[EZお気に入りリスト]／[PCサイトお気に入り]

3 A（サブメニュー）→[microSDへ保存]→ロックNo.を入力→◉

「アドレス帳」「スケジュール」を選択したときは、登録されている画像について「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択します。

◎アドレス帳やスケジュールに登録されている著作権保護が設定されている画像およびムービーは、バックアップできません。
◎テレビ（ワンセグ）の視聴予約／録画予約は、通常スケジュールとして保存されます。

バックアップデータを読み込む

バックアップしたデータをアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りに上書登録します。

1 **microSDメニュー(▶P.300)→[バックアップ]**

2 **[アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／[EZお気に入りリスト]／[PCサイトお気に入り]**

3 **データを選択→A(サブメニュー)→[microSDから読込み]→ロックNo.を入力→◉→[はい]**

「アドレス帳」を選択したときは、データに含まれる画像を音声着信／メール受信時に表示するかどうかを選択します。

memo

◎読み込み操作を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。
◎100件を超えるお気に入りは、101件以降読み込みができません。

バックアップデータを削除する

1 **microSDメニュー(▶P.300)→[バックアップ]**

2 **[アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／[EZお気に入りリスト]／[PCサイトお気に入り]**

3 **A(サブメニュー)→[削除]→ロックNo.を入力→◉→[1件削除]／[選択削除]／[全件削除]→[はい]**

SD-Videoフォルダを利用する

au Media Tunerで録画したデータや、「地デジ持ち出し」に対応したパソコンで録画した外部録画データ、あるいはブルーレイディスクレコーダーから転送した外部録画データを再生できます。

1 **microSDメニュー(▶P.300)→[SD-Videoフォルダ]→[ワンセグ録画データ]／[外部録画データ]**

データ一覧画面が表示されます。
データごとにタイトル、録画開始日時、録画チャンネルが表示されます。

《データ一覧画面》

2 **データを選択→◉**

再生中の操作方法については、「録画した番組を再生する」(▶P.275)をご参照ください。

■データ一覧画面のサブメニューについて

データ一覧画面でA(サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。

本体へ移動	データフォルダ(本体)にデータを移動します(ワンセグ録画データのみ)。 • 操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」(▶P.291)をご参照ください。
削除	▶P.86「データを削除する」
詳細情報	▶P.295「データの詳細情報を表示する」

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能が利用できません。

DPOFプリントのプリント予約をする

カメラフォルダ内の画像を、DPOF(Digital Print Order Format)対応のプリンターやDPEショップで印刷するための設定を行います。設定内容はmicroSDメモリカードに保存されます。

1 microSDメニュー(▶P.300)→[DPOFプリント予約]

DPOFプリント予約画面が表示されます。

《DPOFプリント予約画面》

2

スタンダードプリント	▶P.306「スタンダードプリントを予約する」
インデックスプリント	インデックスプリントの印刷部数、日付印刷の有無を設定します。 • 操作は、スタンダードプリントと同様です。
プリント予約解除	DPOFプリント予約の設定内容を削除します。
予約状況確認	スタンダードプリント、インデックスプリントそれぞれの指定内容による印刷部数を表示します。

◎ プリンターによっては対応していない機能もあります。

スタンダードプリントを予約する

印刷画像の選択(全画像/選択画像)の後、画像の印刷部数、日付印刷の有無を指定します。

1 DPOFプリント予約画面→[スタンダードプリント]

■ 印刷する画像を指定する場合

2 [選択画像]→フォルダを選択→◉→✥で画像を選択→◉

最大100件まで選択できます。

3 A(サブメニュー)

4

画像表示	選択した画像を表示します。
部数設定	印刷部数を設定します。 0～100
日付設定	日付印刷の有無を設定します。 「ON」「OFF」

5 ⊡(完了)→◉

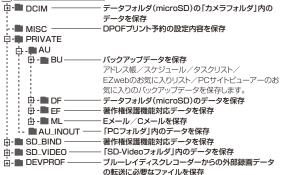
■ すべての画像を印刷する場合

2 [全画像]→印刷部数と日付設定を設定→◉

microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

- T004にmicroSDメモリカードをセットしたまま、T004とパソコンを接続する方法（▶P.307「外部メモリ転送モードでパソコンと接続する（M572）」）
- microSDメモリカードをT004から外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーにセットする方法

パソコンでmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。

BU／DF／EF／ML／SD_VIDEO／SD_BINDフォルダについて

◎T004から操作するためのフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。T004でデータを正常に表示できなくなる可能性があります。

AU_INOUTフォルダ（PCフォルダ）について

◎T004で表示できる「PCフォルダ」内のファイル数は、最大1,000件です。また、サブフォルダを作成しても表示できません。

DEVPROFフォルダについて

◎ブルーレイディスクレコーダーからの外部録画データの転送時に必要なフォルダです。このフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。
microSDメモリカードに外部録画データを転送できなくなる可能性があります。

外部メモリ転送モードでパソコンと接続する（M572）

microSDメモリカードをセットしたT004とパソコンを接続して、パソコンのハードディスクと同じように、T004にセットしたmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。接続に利用できるケーブルは次の通りです。
「USBケーブルWIN（別売）」「USBケーブルWIN02（別売）」「USB充電ケーブル01（別売）」

1 待受画面で◉ 5 7 2

外部メモリ転送モードになります。

2 パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブル（別売）をパソコンのUSBポートに接続

3 USBケーブル（別売）をT004に接続

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、T004にセットしたmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

4 パソコンとの通信を終了

5 パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB大容量記憶装置デバイス」を選択

通信が切断された旨のメッセージが、T004に表示されます。
Windows Vista®の場合は通信中の画面が表示されたままですが、問題ありません。

6 USBケーブル(別売)をT004から取り外す

◎外部メモリ転送モード中は電波OFFモードになります。また、キー操作を行うことはできません。
◎Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7の各日本語版以外のOSでの動作は、保証していません。
◎パソコンとデータの読み書きをしている間にmicroSDメモリカードやUSBケーブル(別売)を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。
◎通信中に電池パックを取り外さないでください。
◎外部メモリ転送モード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できない場合があります。
◎電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなると、パソコンのエラーやデータの破損などの原因となります。USB充電ケーブル01(別売)を使用すると、充電しながら接続できます。
◎外部メモリ転送モード中にアラームの時刻になった場合は、外部メモリ転送モードを終了すると、アラームが鳴ります。

他の携帯電話とデータをやりとりする

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやプリンター、ハンズフリー機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

Bluetooth®

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、東芝は、これら商標を使用する許可を受けています。

Bluetooth®機能でできること

■オーディオ出力

ワイヤレスで音楽やテレビ放送を聴くことができます。

■ハンズフリー通話

Bluetooth®対応のハンズフリー機器とBluetooth®接続を行い、ハンズフリー通話をすることができます。

■データ送受信

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダのデータをBluetooth®対応機器と送受信できます。

■ダイヤルアップ接続

パソコンなどとBluetooth®接続を行い、インターネットなどにアクセスできます。

memo

◎T004はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。

◎Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎Bluetooth®機能とWi-Fiは同時に使用できません。

◎USBケーブル(別売)などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中とは、「オーディオ機器／ハンズフリー機器の新規登録中」、「データ送受信中」、「登録機器一覧からの探索や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。

オーディオ機器とT004の間に障害物(身体、金属、壁など)があると電波が届きにくくなり、音楽などを再生時に音の途切れや雑音の原因となることがあります。その際には、オーディオ機器とT004の間になるべく障害物がない状態でご利用ください。

- 着信があった場合は、Bluetooth®通信が中断され、[通話キー]を押すと通話することができます。
- アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなど設定した時刻と重なった場合は、Bluetooth®通信終了後にアラームが起動します。

Bluetooth®機能の取り扱いについて

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。au電話のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

主な仕様

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.2.1＋EDR準拠
出力	Bluetooth®標準規格Power Class2
通信距離※1	見通しの良い状態で10m以内
対応Bluetooth®プロファイル※2	SPP(Serial Port Profile) HFP(Hands-Free Profile) DUN(Dial-Up Networking Profile) BIP(Basic Imaging Profile) OPP(Object Push Profile) AVRCP(Audio／Video Remote Control Profile) Ver.1.4※3 A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)
使用周波数帯	2.4GHz帯(2.402GHz〜2.480GHz)

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※2 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※3 AVRCP Ver.1.4対応の機器から、LISMOのミュージックライブラリの楽曲リストやプレイリストを操作することができます。

周波数帯について

T004のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を利用しますが、ほかの無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■T004ご使用上の注意

T004のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. T004を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、T004と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにT004の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

2.4FH1

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

Bluetooth®機能の関連用語について

用語	説明
機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス(12桁の英数字)です。 登録機器一覧に登録した通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。
SPP (Serial Port Profile)	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイルです。
HFP (Hands-Free Profile)	カーナビ、ハンズフリー機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。
DUN (Dial-Up Networking Profile)	カーナビ、パソコンなどを使用したデータ通信のためのプロファイルです。
BIP (Basic Imaging Profile)	データフォルダやmicroSDメモリカード内のJPEG形式の画像(著作権保護なし)を送受信するためのプロファイルです。
OPP (Object Push Profile)	カーナビ、パソコンなどとアドレス帳データ、スケジュールデータなどを送受信するためのプロファイルです。
AVRCP (Audio／Video Remote Control Profile)	T004などのオーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。

用語	説明
A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）	オーディオ出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。
OBEX（Object Exchange）	画像データやアドレス帳データのファイル交換を行うための規格です。
認証パスワード	接続する機器からOBEX認証の要求があった場合に入力するパスワードです。T004では、1～8桁の数字を入力できます。
パスキー	▶P.313「パスキーについて」
オーディオ出力対応アプリ	オーディオ機器に音を出力できるアプリです。T004では、Run&Walk、LISMO（音楽＆ビデオ）、テレビ（ワンセグ）のことを指します。
オーディオ機器	A2DPに対応したBluetooth®機器です。T004では、SCMS-T方式で著作権保護されている機器のみ利用できます。

Bluetooth®機器を登録する

T004からBluetooth®機器に接続する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機器を登録機器一覧に登録します。なお、オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する操作については、「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」（▶P.313）をご参照ください。

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[Bluetooth]→[登録機器一覧]

登録機器一覧画面（▶P.313）が表示されます。

2 ◫（探索）

機器探索を行うための確認画面が表示されます。
＃を押して「今後表示をしない」のチェックを入れると、次回から確認画面が表示されなくなります。

3 ◉

探索に応答した機器が最大20件まで機器選択画面に表示されます。
新しく見つかった機器にはNEWが表示されます。

4 登録するBluetooth®機器を選択→◉（登録）

5 画面の指示に従って操作し、Bluetooth®機器を認証

パスキーの入力画面が表示されたときは、T004とBluetooth®機器で同じパスキー（1～8桁の数字）を入力します。認証に成功すると、Bluetooth®機器が登録機器一覧に登録されます。
Bluetooth®機器がオーディオ機器／ハンズフリー機器の場合は、登録完了後、Bluetooth®機器と接続されます。それ以外の機器の場合は、オーディオ機器／ハンズフリー機器の対応機器ではない旨のメッセージが表示されますが、登録は完了しています。

memo

◎接続中の機器およびプロファイルについては、アイコンが青色で表示されます。
◎Bluetooth®機器が探索拒否する設定になっている場合は、機器選択画面に表示されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。
◎登録機器一覧に登録されるのは、最新の20件です。それを超えると古い順に削除されます。
◎オーディオ出力対応アプリから登録機器一覧、または探索を呼び出した場合は、オーディオ機器のみ表示されます。
◎登録機器一覧画面でＲ（サブメニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。

切断	接続中の機器との接続を切断します。
保護／保護解除	登録機器情報を10件まで保護できます。 ・保護した機器には、🔑が表示されます。
全件保護解除	登録機器情報の保護を全件解除します。
削除	▶P.86「データを削除する」
詳細情報	登録機器の詳細情報（機器アドレスなど）を表示します。

データのやりとり

■パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに認証(接続を許可)するために、T004およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。T004では、1～8桁の数字を入力できます。

memo

◎パスキー入力は、セキュリティ確保のために30秒の制限時間が設けられています。
◎登録機器一覧から接続相手を削除すると、次に同じ機器と接続するときに、再度Bluetooth®機器を登録する必要があります。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、T004のBluetooth接続画面にパスキーと「認証する機器と同じ数字の場合は[はい]を選択してください」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることを確認してから、T004で「はい」を選択し、接続するBluetooth®機器でも接続の操作を行ってください。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、T004のBluetooth接続画面にパスキーと「認証する機器でパスキーを入力してください」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、パスキーを接続するBluetooth®機器に入力してください。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、パスキーを入力せずに接続できる場合があります。

■登録機器一覧画面について

《登録機器一覧画面》

① 機器種別
- :ハンズフリー機器
- :携帯電話
- :コンピュータ
- :プリンター
- :ヘッドホン
- :オーディオ機器
- :健康機器
- :カーナビ
- etc :その他

② 機器名称または機器アドレス

③ 対応プロファイル
- A2DP :オーディオ出力を利用できる機器
- HFP :ハンズフリー通話を利用できる機器
- DUN :ダイヤルアップ接続を利用できる機器
- BIP :JPEG形式の画像送受信で「BIP」を利用できる機器
- OPP :データ送受信を利用できる機器

接続中の機器の機器種別、対応プロファイルのアイコンは青く表示されます。

オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する

オーディオ機器やハンズフリー機器を登録します。この操作は対応機器の近く(10m以内)で行ってください。

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[Bluetooth]→[新規登録]

機器探索を行うための確認画面が表示されます。
[#]を押して「今後表示をしない」のチェックを入れると、次回から確認画面が表示されなくなります。

2 ◉

3 対応機器を選択→◉(登録)

4 画面の指示に従って操作し、対応機器を認証

パスキーの入力画面が表示されたときは、T004と対応機器で同じパスキー(1～8桁の数字)を入力します。認証に成功すると、対応機器が登録されます。
登録完了後、対応機器と接続されます。

memo

◎SCMS-T方式で著作権保護されているオーディオ機器でのみ、オーディオ出力対応アプリの音を聴くことができます。
◎音楽を聴いているときなどに電話をかけたり、かかってきた電話に出たりする場合は、オーディオ機器とハンズフリー機器の両方のプロファイルに対応している必要があります。

接続待ちをON／OFFにする

Bluetooth®機器からの接続要求、機器探索に応答する場合や、オーディオ出力、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続、データ受信を利用するときは、T004で接続待ちをONにしてからBluetooth®機器を操作します。

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[Bluetooth]→[接続待ちON／OFF]

2 [接続待ちON]／[接続待ちOFF]

接続待ちをONにすると、待受画面に接続待機中のアイコンが表示されます。待受画面で[#]を1秒以上長押しし、「接続待ちON／OFF」を選択した場合も、接続待ちをON／OFFにできます。

memo

◎接続待ちをONにすると、電池の消耗が早くなります。
◎同一機器に限り、オーディオ出力とハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続を同時に行うことができます。ただし、ハンズフリー通話中にダイヤルアップ接続をしてデータ通信を行うことができません。
◎接続待機中にデータの送受信などのBluetooth®通信を行った場合、接続待ちを一時中断し、Bluetooth®通信終了後に接続待ちを再開します。一時中断中は、オーディオ出力、ハンズフリー接続、ダイヤルアップ接続を行うことができません。

■Bluetooth®の起動状態を示すアイコンについて

アイコン	概要
(Bluetooth接続待機中アイコン)	Bluetooth®接続待機中
(Bluetooth接続中アイコン)	Bluetooth®接続中(点滅は接続を復旧している状態)
(SCMS-T非対応アイコン)	SCMS-T方式に非対応のオーディオ機器と接続中(音を聴くことはできません)

■Bluetooth®機器からの接続要求に応答するには

接続待ちをONにしているときに、Bluetooth®機器からの接続要求があると、Bluetooth®機器の認証に関する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。パスキーの入力画面が表示されたときは、T004とBluetooth®機器で同じパスキーを入力して認証に成功すると、Bluetooth®機器が登録機器一覧に登録されます。

■ハンズフリー通話について

接続待ちをONにした状態で、登録済みのハンズフリー機器から接続要求があると自動的に接続します。
また、登録機器一覧からハンズフリー機器を選択して接続したり、待受画面で[#]を1秒以上長押しし、「前回機器と接続」を選択して前回接続したオーディオ機器／ハンズフリー機器と接続することもできます。

memo

◎ハンズフリー通話で利用するプロファイルは「HFP」です。
◎ハンズフリーをご利用になる場合は、あらかじめ対応機器を登録してください。(▶P.313「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」)
◎ハンズフリー機器によっては、ハンズフリー着信中や通話中に◉を押すと、ハンズフリー機器の着信音量や受話音量(相手の方の声の大きさ)を調節することができます。
◎ハンズフリー通話中に[E]を押すと、T004とハンズフリー機器の音声を切り替えることができます。
◎ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth®接続を復旧している状態になると、通話が終了してしまうことがあります。

■ダイヤルアップ接続について

パソコンなどをBluetooth®接続し、インターネットなどにアクセスできます。

◎ダイヤルアップ接続で利用するプロファイルは、「DUN」です。
◎発信した相手から応答がない場合、3分以内に3回までしか発信できません。

オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[Bluetooth]→[登録機器一覧]

2 登録済みのオーディオ機器の中から、音を出力する機器を選択→◉(接続)

待受画面で[#]を1秒以上長押しし、「前回機器と接続」を選択した場合、前回接続したオーディオ機器／ハンズフリー機器と接続します。

◎オーディオ出力で利用するプロファイルは「A2DP」です。
◎オーディオ機器をご利用になる場合は、あらかじめ対応機器を登録してください。また、オーディオ機器との接続が失敗する場合は、もう一度登録するなど、登録状況をご確認ください。（▶P.313「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」）
◎この機能は、オーディオ出力対応アプリを使用するときに有効な設定です。アラーム音や機能登録時の確認再生では、音はスピーカー／イヤホンに出力され、オーディオ機器には出力されません。
◎この機能は、イヤホンの代わりにオーディオ機器を使用する機能です。
- オーディオ出力対応アプリの音をスピーカーに出力している場合は、オーディオ機器と接続してもスピーカーに出力されます。
- オーディオ出力対応アプリの音をイヤホンに出力している場合でも、選択した機器を接続できない場合は、オーディオ出力対応アプリの設定に従ってスピーカー／イヤホンに出力されます。

◎接続待ちをONにしてから、待受画面表示中にオーディオ機器からの操作で再生を行うと、LISMO（音楽＆ビデオ）の再生が始まります。ただし、オーディオ機器によっては対応していない機器もあります。
◎500曲以上登録したプレイリストは、カーナビでは再生できない場合があります。

■オーディオ機器接続中の動作について

オーディオ機器接続中は、以下の点にご注意ください。

- BGM再生中／BGM視聴中にオートロックが設定されても、オーディオ機器からの操作を継続して行うことができます。
- オーディオ出力対応アプリや利用する機器によっては、本体の操作で音量を調節できない場合や本体の操作で音量を調節しても、オーディオ機器には反映されない場合があります。その場合は、音量をオーディオ機器の操作で調節してください。また、利用する機器によっては、音量調節以外も利用できない場合があります。
- 着信があった場合や、アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなどで設定している時刻になった場合は、「Bluetooth設定」の「着信音設定」に従ってお知らせします。ただし、オーディオ機器で電話を受けたり通話することはできません。[通話キー]を押して、スピーカーとマイクで通話してください。
- オーディオ出力対応アプリ起動中にオーディオ機器の接続が切断されても、アプリの動作は継続します。接続切断後、オーディオ機器を操作すると接続を再開します。
- オーディオ機器と、他のBluetooth®機能を同時に利用すると、一方の接続が切断される場合があります。
- テレビ(ワンセグ)の番組によっては、オーディオ機器で音を聴くことができない場合があります。

Bluetooth®でデータを送受信する

Bluetooth®でデータを送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能でサブメニューから「Bluetooth送信」を選択するとデータを送信できます。

1 各機能のサブメニュー→[Bluetooth送信]

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	各機能のデータを選択して送信します。
全件送信	各機能の全データを送信します。

3 [はい]

4 送信先の機器を選択→◉(接続)

memo

◎データフォルダ内のJPEG形式の画像送信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ送信で利用するプロファイルは「OPP」です。なお、JPEG形式の画像でも、相手が「BIP」に対応していない場合は「OPP」を利用して送信されます。
◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。
◎アドレス帳、プロフィール、スケジュールに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎著作権保護が設定されているデータは送信できません。
◎データ送信時は、アドレス帳とプロフィールはvCard形式、スケジュールとタスクリストはvCalendar形式に変換されて送信されます。
◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。

Bluetooth®でデータを受信する

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[Bluetooth]→[接続待ちON／OFF]→[接続待ちON]

2

待受画面に戻ります。相手側(送信側)からデータを送信してください。

3 受信完了

4

1件受信した場合	受信したデータを追加登録／保存します。
全件受信した場合	受信データを登録する際に、T004内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加**:データを残して登録 **上書き**:データをすべて削除して登録

memo

◎JPEG形式の画像受信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ受信で利用するプロファイルは「OPP」です。その他のプロファイルでBluetooth®接続を行っている場合は、接続中のプロファイルを切断しないとデータの受信はできません。
◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎アドレス帳、スケジュール、タスクリスト以外のデータは、1件受信のみ可能です。
◎アドレス帳の全件受信で「上書き」を選択した場合、受信データの1件目をプロフィールに上書き登録するか確認する画面が表示されます。「はい」を選択すると、プロフィールが上書きされます(T004の自局電話番号・マイアドレスは除く)。

◎受信したデータの登録先／保存先は以下の通りです。

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳(プロフィール)
vCalendar(スケジュール)	スケジュール
vCalendar(タスクリスト)	タスクリスト
その他のデータ	データフォルダ

※T004が対応していないデータを受信した場合は、データフォルダの「不明フォルダ」に保存されます。

Bluetooth®機能の設定をする

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[Bluetooth]→[Bluetooth設定]

2

着信音設定	Bluetooth®機器と接続中に着信した場合の鳴動方法を設定します。 **携帯のみ鳴動**：T004のみを鳴動させるように設定 **接続相手のみ鳴動**：Bluetooth®機器のみを鳴動させるように設定 **両方鳴動**：Bluetooth®機器とT004で、専用着信音を鳴動させるように設定 ・「接続相手のみ鳴動」に設定しても、Bluetooth®機器が接続されていないときは、T004で着信音が鳴動します。また、着信中にBluetooth®接続が切断された場合は着信音が鳴動しなくなります。 ・「音声着信(M211)」で設定した音によっては、専用着信音が鳴動する場合があります。 ・「両方鳴動」に設定した場合は、「音声着信(M211)」の画像の設定にかかわらず、お買い上げ時のデータが表示されます。
探索受付	Bluetooth®機器からの探索を受け付けるかどうかを設定します。 「受付」「拒否」
自機情報	自機情報を表示します。 ・A(編集)を押すと、自機名称を編集できます。
確認画面表示	機器探索を行うための確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」

赤外線通信でデータを送受信する

T004と赤外線通信機能を持つau電話との間で、アドレス帳、スケジュール、お気に入り、データフォルダ／microSDメモリカード内のデータなどを送受信できます。

赤外線の利用について

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

memo

◎赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。
◎T004の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
◎直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
◎赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
◎送受信時に認証パスワードの入力が必要になる場合があります。認証パスワードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。受信時の認証パスワード入力画面で、約30秒間何も操作しないと赤外線通信は受信失敗となります。
◎赤外線通信中に電話がかかってきた場合は、赤外線通信が切断されます。
◎赤外線通信中にアラームを設定した時刻になった場合は、赤外線通信終了後にアラームが鳴ります。

■送受信できるデータについて

- プロフィール
- アドレス帳
- スケジュール
- タスクリスト
- メモ帳
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ／microSDメモリカード内のデータ

memo

◎送受信できるデータ容量は4MBまでです。データ容量や相手の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
◎著作権保護が設定されているデータなど、データによっては送信できません。
◎相手の機器やデータの種類、容量によっては再生できない場合があります。

赤外線でデータを受信する

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[赤外線]→[赤外線受信]

2 受信完了

3

1件受信した場合	受信したデータを追加登録します。
複数件受信した場合	受信データを登録する際に、T004内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加登録**：データを残して登録 **書換え登録**：データをすべて削除して登録 **登録中止**：受信したデータを登録せずに破棄

memo

◎データフォルダ内のデータは1件受信のみ可能です。
◎画像を含むアドレス帳データを受信した場合は、着信時やメール受信時に画像を表示するか設定します。
◎データフォルダの容量がいっぱいの場合は、アドレス帳の件数に空きがあっても、アドレス帳を保存できないことがあります。
◎データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が128文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。

■受信時の登録先について

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳またはプロフィール
vCalendar（スケジュール）	スケジュール
vCalendar（タスクリスト）	タスクリスト
vBookmark	お気に入りリスト
vMessage	データフォルダの「Eメールフォルダ」
その他のデータ	データフォルダ

memo

◎データの種類、容量によっては保存できない場合があります。
◎アドレス帳を複数件受信して「書換え登録」を選択した場合、受信データの1件目がプロフィールに上書き登録されます(T004の自局電話番号・マイアドレスは除く)。

赤外線でデータを送信する

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[赤外線]→[赤外線送信]

2 送信するデータを選択→◉

「プロフィール」「メモ帳」「データフォルダ」以外の項目を選択した場合は、[1件送信]／[選択送信]／[全件送信]を選択します。

memo

◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。
◎送信するデータに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎「選択送信」「全件送信」の場合は、認証パスワードが必要です。
◎データフォルダ／microSDメモリカード、メモ帳、プロフィールからの送信は、「1件送信」のみです。
◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。

各機能のサブメニューから赤外線で送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、メモ帳、お気に入りリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能で、サブメニューから「赤外線送信」を選択してもデータを送信できます。

1 各機能のサブメニュー→[赤外線送信]

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	各機能のデータを選択して送信します。
全件送信	各機能の全データを送信します。

memo

◎赤外線送信に関する注意事項については、「赤外線でデータを送信する」の「memo」(▶P.319)をご参照ください。

便利な機能を利用する

着信があったように見せかける

T004には、[キー]を1秒以上長押しすると、着信音が鳴り、電話がかかってきたようにみせかけることができる「フェイク着信」機能が搭載されています。

フェイク着信を起動する

1 待受画面で[キー]（1秒以上長押し）

着信中画面が表示され、「フェイク着信中」と表示されます。

- [キー]を押すか、フェイク着信に応答しないで約2分が経過すると、フェイク着信は終了します。

2 [キー]／[クリア/メモ]／[クイック]以外のキーを押す

通話中画面が表示されます。

3 [キー]

フェイク着信が終了します。

memo

◎待受EZアプリを起動中は、フェイク着信を起動できません。
◎オートロック・遠隔ロック動作中でもフェイク着信を起動できます。ただし、遠隔ロックの本体ロック解除を「無効」に設定している場合は、フェイク着信は起動できません。
◎マナーモード設定中、外部機器接続中もフェイク着信を起動できます。
◎操作2の通話中画面から、緊急通報番号（110、119、118）または通常の電話番号を入力して[キー]を押すと、電話をかけることができます。通話中画面でオートロック・遠隔ロック動作中、または「ダイヤル発信制限（M421）」を「ON」に設定中の場合は、ロックNo.を入力してから電話をかけることができます。
◎フェイク着信起動中は、[クリア/メモ][クイック][クリア][◀][▶][・]のキー操作は無効となります。ただし、通話中画面で電話番号を入力する場合は、[クリア/メモ]を押して電話番号を削除することができます。

本体を閉じたときのキー操作を無効にする

本体を閉じたときの、キー操作を無効にします。

1 待受画面で◉（1秒以上長押し）

もう一度◉を1秒以上長押しすると、本体を閉じたときのキー操作を無効にする設定を解除します。

memo

◎本体を閉じたときのキー操作を無効に設定して本体を閉じていても、サイドキーを押してアラームやメール受信音などのお知らせ音を止めることはできます。

モバイルライトを利用する

1 待受画面で[▶]（1秒以上長押し）

モバイルライト点灯中、いずれかのキーを押すか、約30秒経過すると消灯します。

■モバイルライト使用時のご注意

モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は、発光部を直視しないようにしてください。同様にモバイルライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

マナーモードを設定する

マナーモードを選択するだけで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定したり、運転中に着信音やバイブレータをOFFにすることができます。

1 待受画面で側面の[クリア]

マナーモード設定メニューが表示されます。

便利な機能

2 マナーモードを選択→◉

	各着信音の音量	各バイブレータ	各アラーム音量	各操作音量	簡易留守メモ
通常マナー	OFF	ON※	OFF	OFF	ON
ドライブ	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
サイレントマナー	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
オリジナルマナー	内容は変更できます。▶P.323「オリジナル設定を変更する」				

※各着信設定でバイブレータが「メロディ連動」または「OFF」に設定されている場合は、「パターン1」で動作します。号外ニュース受信は配信方法により「OFF」で動作する場合があります。

◎自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブ」に設定してください。
◎待受画面で側面の[クリア]を1秒以上長押しすると、あらかじめ「マナーモード」で設定した内容のマナーモードになります。もう一度[クリア]を1秒以上長押しすると、マナーモードを解除できます。
◎マナーモード設定中に、データフォルダのデータを再生したときや、機能設定の内容を再生して確認したときは、消音の状態でデータが再生されます。再生中に◎を押すと、音量を調節できます。

オリジナル設定を変更する

着信の種類ごとに着信音量を決めるなど、お好みに合わせてマナーモードの設定を編集できます。

1 **待受画面で側面の[クリア]→「オリジナルマナー」を選択→[A](編集)**

オリジナルマナー編集画面が表示されます。

2

着信音量	機能ごとに着信音量を設定します。 「音声着信」「Eメール受信」「指定外Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「号外ニュース受信」
バイブレータ	機能ごとにバイブレータの動作を設定します。 「音声着信」「Eメール受信」「指定外Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「号外ニュース受信」「ウェイクアップトーン」「パワーオフトーン」「アラーム」「スケジュールアラーム」「タスクアラーム」
アラーム音量	機能ごとにアラーム音量を設定します。 「アラーム」「スケジュールアラーム」「タスクアラーム」
操作音量	効果音の音量を設定します。 「キー操作音」「OK音」「NG音」「オープン音」「クローズ音」「充電開始音」「充電完了音」「ウェイクアップトーン」「パワーオフトーン」
簡易留守メモ	マナーモード(オリジナルマナー)設定中の簡易留守メモの動作を設定します。 「ON」「OFF」 •「ON」を選択すると、応答メッセージを「通常」「ドライブ」「公共」から選択できます。

[A](完了)を押すと、オリジナルマナー編集画面に戻ります。
[田](一括設定)を押すと、音量やバイブレータを一括で設定できます。

3 **[A](保存)**

簡易留守メモを利用する

電話に出ることができないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間(GSMネットワークをご利用中は約20秒間)で、通話音声メモと合わせて10件までです。

1 **待受画面で[クリア/メモ]→[簡易留守メモ]**

2		
	簡易留守メモリスト	▶P.325「簡易留守メモを再生する」
	簡易留守メモ設定	▶P.324「簡易留守メモを設定／解除する」
	応答メッセージ設定	簡易留守メモで応答したときに流れるメッセージを設定します。 「通常」「ドライブ」「公共」 ・ 回（再生）を押すと、メッセージを確認できます。
	応答時間設定	着信してから簡易留守メモで応答するまでの時間を設定します。 ・ 1～16秒まで設定できます。 ・ マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合は、応答時間の設定にかかわらず3秒で応答します。

memo

◎ マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合の応答メッセージは、応答メッセージの設定にかかわらず「ドライブ」になります。

◎ 簡易留守メモと「オート着信（M243）」の応答時間を同じ時間に設定した場合は、簡易留守メモが優先されます。

簡易留守メモを設定／解除する

1 待受画面で [クリア/メモ] →［簡易留守メモ］→［簡易留守メモ設定］

待受画面で [クリア/メモ] を1秒以上長押ししても、設定／解除できます。

memo

◎ マナーモード設定中は、簡易留守メモの設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。

◎ 簡易留守メモを設定すると、待受画面に が表示されます。未再生の簡易留守メモがある場合は、アイコンの右下に未再生件数が表示されます。簡易留守メモと通話音声メモが合わせて10件録音されている場合、 が表示されます。

簡易留守メモで着信に応答する

簡易留守メモを設定していた場合は、着信後、設定されている応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。

1 着信後、設定されている応答時間が経過

自動的に応答メッセージで応答します。

録音を開始します。簡易留守メモの録音時間は、最大約60秒間※です。

⬇

相手が電話を切るか、約60秒※経過すると、録音が自動的に終了します。

相手の方がメッセージを録音すると、「簡易留守メモ　1件」と表示されます。

※GSMネットワークをご利用中は最大約20秒間です。

memo

◎ 録音件数がいっぱいの場合、新たに簡易留守メモで応答する際には、最も古い再生済みの簡易留守メモが自動的に削除されます。

※未再生の簡易留守メモや保護した簡易留守メモは削除されません。簡易留守メモが1件も削除されなかった場合は、簡易留守メモでの応答はできません。

◎ 簡易留守メモの設定にかかわらず、着信時に [クリア/メモ] を押す（本体を閉じているときは [クリア] を1秒以上長押しし、フェイスビューのときは [クリア] を押す）と、簡易留守メモで応答できます。

◎ 応答中または録音中に [通話キー] を押すと、簡易留守メモを中断して電話に出ることができます。

◎ GSMネットワークをご利用中は、応答中または録音中に受話OFF（固定）となります。

簡易留守メモを再生する

1 待受画面で［クリア/メモ］→［簡易留守メモ］→［簡易留守メモリスト］

簡易留守メモリスト画面が表示されます。

2 簡易留守メモを選択→◉（再生）

簡易留守メモ再生中に［A］（サブメニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。

スピーカーON／OFF	スピーカー／受話口で簡易留守メモを聞くことができます。
削除	再生中の簡易留守メモを削除します。

memo

録音された簡易留守メモを待受画面から再生するには

◎通知アイコンの［アイコン］を選択して◉を押すと、簡易留守メモリスト画面が表示されます。

■簡易留守メモリスト画面の表示について

《簡易留守メモリスト画面》

① **相手の方の電話番号**

▶P.107「電話がかかってきた場合の表示について」

② ［未］：未再生

③ ［アイコン］：音声電話

［アイコン］：保護

簡易留守メモリストのサブメニューを利用する

1 待受画面で［クリア/メモ］→［簡易留守メモ］→［簡易留守メモリスト］

2 簡易留守メモを選択→［A］（サブメニュー）

3

削除	▶P.86「データを削除する」
保護／解除	簡易留守メモが自動的に削除されないように保護を設定／解除します。

通話音声メモを利用する

通話中に相手の声や自分の声を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間（GSMネットワークをご利用中は最大約20秒間）で、簡易留守メモと合わせて10件までです。

通話中の相手の声や自分の声を録音する

1 通話中に［クリア/メモ］

録音を開始します。

2 ◉（停止）／

通話音声メモの録音時間は最大約60秒間※です。60秒※を経過すると自動的に終了します。

※GSMネットワークをご利用中は最大約20秒間です。

memo

◎GSMネットワークをご利用中は、録音中の受話音量がLevel3（固定）となります。

通話音声メモを再生する

1 待受画面で［クリア/メモ］→［通話音声メモ］

通話音声メモの一覧画面が表示されます。

2 通話音声メモを選択→◉（再生）

通話音声メモ再生中に［A］（サブメニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。

スピーカーON／OFF	スピーカー／受話口で通話音声メモを聞くことができます。
削除	再生中の通話音声メモを削除します。

memo

◎通話音声メモの一覧画面で［A］（サブメニュー）→［削除］と操作すると、通話音声メモを削除できます。（▶P.86「データを削除する」）

ボイスレコーダを利用する

自分の声を録音する

1 待受画面で［クリア/メモ］→［ボイスレコーダ］→［録音］→◉（録音）

録音を開始します。録音時間は1回につき最大約16時間です。ただし、録音時間や回数はデータフォルダの空き容量に依存します。なお、Eメールの添付データから「ボイス録音」を行った場合は、データフォルダの空き容量に関係なく最大10秒になります。

2 ◉（終了）

録音したデータを再生する

1 待受画面で［クリア/メモ］→［ボイスレコーダ］→［再生］

2 再生するデータを選択→◉

memo

◎録音データはデータフォルダに保存されます。データフォルダの操作については、「データフォルダを利用する」（▶P.280）をご参照ください。

メモ帳を利用する

最大50件のメモ帳を登録できます。

メモ帳を登録する

1 待受画面で［クリア/メモ］→［メモ帳］

メモ帳一覧画面が表示されます。

2 メモ帳を選択→［回］（編集）→メモを入力→◉

メモ帳は1件につき全角512／半角1,024文字まで入力できます。

メモ帳のサブメニューを利用する

1 待受画面で［クリア/メモ］→［メモ帳］→メモ帳を選択→◉（詳細）

2 ［A］（サブメニュー）

メモ帳一覧画面でメモ帳を選択→［A］（サブメニュー）と操作しても、サブメニューを表示できます。

3

削除	▶P.86「データを削除する」
データコピー	▶P.297「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してEメールを作成します。
デコレーションアニメ添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してデコレーションアニメを作成します。

赤外線送信	▶P.319「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
メモ帳制限※	メモ帳を表示・編集・削除する際に、ロックNo.の入力が必要になるように設定します。 「ON」「OFF」 • メモ帳制限を設定したメモ帳は、一覧画面で「メモ帳 No.01～50 [LIMIT]」と表示されます。
カレンダー登録／カレンダー登録解除	選択したメモ帳をカレンダーに登録／登録解除します。

※メモ帳一覧画面のサブメニューに表示されます。

カレンダー／スケジュール／タスクリストを利用する

カレンダーを表示する

カレンダーには、スケジュール、タスクリスト、メモ帳を登録できます。選択された日付に撮影したムービーやフォト、誕生日の確認などもできます。

1 待受画面で◉→[カレンダー]（カレンダー）

カレンダーが表示されます。

[✉]：前月を表示　[E]：翌月を表示

2 日付を選択→◉

選択した日付の当日カレンダーが表示されます。

◀：前日を表示　▶：翌日を表示

3 項目を選択→◉（詳細）

登録内容詳細画面が表示されます。

■カレンダーの内容について

《1ヶ月リスト表示》

① **今日の日付**

背景が別の色で表示されます。

② **スケジュール／タスクリスト／メモ帳を登録した日付、撮影したフォトやムービーがある日付、アドレス帳に誕生日として登録されている日付**

日付の下にアンダーラインが表示されます。

③ **選択されている日付**

四角の枠が表示されます。

④ **スケジュール／タスクリスト／メモ帳／撮影したフォト・ムービーのタイトル／誕生日**

選択されている日付に登録した情報が表示されます。

memo

◎カレンダー表示中に[A]（サブメニュー）→［カレンダー表示切替え］と操作して、カレンダー表示を「1ヶ月リスト表示」「1ヶ月画像表示」「2ヶ月表示」「6ヶ月表示」から選択できます。

◎「1ヶ月画像表示」に切り替えると、カレンダーで選択している日付に撮影したフォト・ムービーがサムネイル表示されます。[✕]→フォト／ムービーを選択→◉と操作すると、再生できます。

◎「6ヶ月表示」に切り替えたときは、「カレンダーの内容について」の②と④は表示されません。

■当日カレンダーの内容について

選択されている日付に登録したスケジュール／タスクリスト／メモ帳、撮影したフォト･ムービーのタイトル、誕生日が表示されます。

《当日カレンダー》

データの種類	表示される内容
フォト･ムービー	フォト･ムービーのアイコンとタイトルが表示されます。
スケジュール	分類アイコンと開始時刻※、用件が表示されます。 ※2日以上にまたがるスケジュールの開始日以外は「←:→」または「←:→｜」(終了日)が表示されます。
タスクリスト	アイコン※と期限時刻、用件が表示されます。 ※ 未(未完了)／切(期限切れ未完了)のいずれかが表示されます。
メモ帳	とメモ帳の内容が表示されます。
誕生日	とアドレス帳に登録されている名前が表示されます。

◎完了したタスクリストは表示されません。

カレンダーのサブメニューを利用する

1 カレンダー／当日カレンダー→ A (サブメニュー)

2

新規登録	スケジュール	▶P.329「スケジュールを新規登録する」
	タスクリスト	▶P.330「タスクリストを新規登録する」
	メモ帳	メモ帳一覧からメモ帳を選んでカレンダーに登録します。
スケジュール一覧		スケジュール一覧画面を表示します。
タスクリスト一覧		タスクリスト一覧画面を表示します。
削除／登録解除		スケジュール／タスクリストを削除、またはメモ帳を登録解除します。 • メモ帳は削除されません。
日付移動		指定年月日を表示します。
休日設定／解除	カレンダーで設定	カレンダーで日付を選択して、休日を設定／解除します。 **日付を選択→◉(切替)→A(実行)**
	曜日指定	曜日を選択して、休日を設定／解除します。
	期間設定	期間(開始日と終了日)を設定して、休日を設定／解除します。
	リセット	休日設定をお買い上げ時の状態に戻します。
祝日設定／解除	設定／解除	サイトからダウンロードした祝日データをカレンダーに設定します。 • ダウンロードした祝日データが「休日設定／解除」のデータと重複する場合は、「休日設定／解除」のデータが優先されます。
	ダウンロード	サイトから祝日データをダウンロードします。 • ダウンロードには別途パケット通信料がかかります。
カレンダー表示切替え		カレンダーの表示方法を切り替えます。 「1ヶ月リスト表示」「1ヶ月画像表示」「2ヶ月表示」「6ヶ月表示」
Eメール添付		スケジュール･タスクリストを添付データにしてEメールを作成します。

デコレーションアニメ添付	スケジュール･タスクリストを添付データにしてデコレーションアニメを作成します。
シークレット一時表示	シークレット登録した内容を一時的に表示します。 • カレンダー／スケジュールを終了すると元に戻ります。

※サブメニューに表示される項目は、画面によって異なります。

スケジュールを新規登録する

最大200件のスケジュールを登録できます。

1 カレンダー／当日カレンダー→[田]（新規）→［スケジュール］

カレンダー→[A]（サブメニュー）→［スケジュール一覧］→スケジュールを選択→◉（詳細）→[田]（編集）と操作すると、登録されているスケジュールを編集できます。

2 各項目を編集→[A]（登録）

スケジュールの入力項目について

項目	説明
用件	全角20／半角40文字まで入力できます。
分類	固定7種類のアイコンまたは絵文字から選択します。
開始日時	開始日時と終了日時を設定します。 2000年01月01日00時00分 ～2027年12月31日23時59分 • 終了日時は、開始日時が未設定または開始日時前の日時の場合は設定できません。
終了日時	

項目		説明
繰返し設定	繰返し周期	スケジュールの繰り返しを指定します。 「毎日」「毎週」「毎月」「毎年」「なし」
	繰返し期限	スケジュールの繰り返し回数を設定します。 **あり**：1～99回 **なし**：無期限
	繰返し例外日	スケジュールの開始日時～繰返し期限の間で、スケジュールを繰り返さない日（例外日）を最大20件まで設定します。 「あり」「なし」
アラーム設定		スケジュールアラームを設定します。 • 開始日時が未設定の場合は設定できません。 • 「アラーム時刻」は、開始日時を基準に0時間00分前～24時間00分前を設定します。 • 「アラーム音」「アラーム音量」「アラーム画像」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」（▶P.333）をご参照ください。
場所		全角20／半角40文字まで入力できます。
詳細		全角40／半角80文字まで入力できます。
画像		画像を設定します。 「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」
シークレット設定		「シークレット（M427）」を「表示する」に設定したときのみ表示するように設定します。 「ON」「OFF」

※「用件」、「詳細」のいずれかは必ず入力してください。未入力の場合は登録できません。

◎開始日付と終了日付が2日以上にまたがる場合、繰返し設定を選択できません。

au Media Tunerのテレビ（ワンセグ）で予約したスケジュールについて

◎テレビ（ワンセグ）の「視聴予約」（▶P.273）／「録画予約」（▶P.274）で登録したスケジュールは、分類が「EZテレビ（ワンセグ）」「EZテレビ（ワンセグ）」となります。

◎「視聴予約」「録画予約」で登録したスケジュールをデータコピー／Eメール添付／赤外線送信すると、スケジュールのカテゴリは「その他」になります。

■ アラーム通知の日時について

「アラーム設定」でスケジュールアラームを設定し、「繰返し周期」を「なし」以外に設定した場合は、スケジュールが繰り返されるたびに、スケジュールアラームが動作します。

memo

スケジュールアラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動し、アラームの内容が表示されます。いずれかのキーを押すか約1分間（固定）経過するとアラームは停止します。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

タスクリストを新規登録する

最大50件のタスクリストを登録できます。

1 カレンダー／当日カレンダー→ 田 （新規）→［タスクリスト］

カレンダー→ A （サブメニュー）→［タスクリスト一覧］→タスクリストを選択→ ◉ （詳細）→ 田 （編集）と操作すると、登録されているタスクリストを編集できます。

2 各項目を編集→ A （登録）

■ タスクリスト一覧画面の内容について

《タスクリスト一覧画面》

① 未（未完了）／完（完了）／切（期限切れ未完了）
② **分類アイコン**
③ **タスクリストの内容**
期限を過ぎても完了していないタスクリストは別の色で表示されます。

■ タスクリストの入力項目について

項目	説明
用件	全角20／半角40文字まで入力できます。
類 分類	固定7種類のアイコンまたは絵文字から選択します。
期限日時	タスクリストの期限を設定します。 2000年01月01日00時00分 ～2027年12月31日23時59分 • A （期限なし）を押して、期限なしを設定できます。
アラーム設定	タスクアラームを設定します。 • 期限日時が「期限なし」の場合は設定できません。 • 「アラーム時刻」は、期限日時を基準に0時間00分前～24時間00分前を設定します。 • 「アラーム音」「アラーム音量」「アラーム画像」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」（▶P.333）をご参照ください。

項目	説明
未 完了日時	完了日時を設定します。 ・完了日時の設定によって、未(未完了)／完(完了)／切(期限切れ未完了)のいずれかが表示されます。
シークレット設定	「シークレット(M427)」を「表示する」に設定したときのみ表示するように設定します。

※「用件」は必ず入力してください。未入力の場合は登録できません。

memo

タスクアラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動し、アラームの内容が表示されます。いずれかのキーを押すか約1分間(固定)経過するとアラームは停止します。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

スケジュール／タスクリストのサブメニューを利用する

1 カレンダー／当日カレンダー→A(サブメニュー)→[スケジュール一覧]／[タスクリスト一覧]→スケジュール／タスクリストを選択→●(詳細)

2 A(サブメニュー)

スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面でスケジュール／タスクリストを選択→A(サブメニュー)と操作しても、サブメニューを表示できます。

新規登録	▶P.329「スケジュールを新規登録する」 ▶P.330「タスクリストを新規登録する」
削除	▶P.86「データを削除する」 ・「終了データ一括削除」を選択すると、現在日時以前のスケジュールをすべて削除します。なお、繰返し設定によって自動的に登録されたスケジュールは、最終日の終了日時が現在日時以前の場合に、すべて削除されます。
データコピー	▶P.297「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付	スケジュール・タスクリストを添付データにしてEメールを作成します。
デコレーションアニメ添付	スケジュール・タスクリストを添付データにしてデコレーションアニメを作成します。
赤外線送信	▶P.319「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.316「Bluetooth®でデータを送信する」
フォト表示ON／OFF	フォトの表示／非表示を切り替えます。
メモリ登録件数	登録した件数を表示します。
シークレット一時表示	シークレット登録した内容を一時的に表示します。 ・カレンダー／スケジュールまたはタスクリストを終了すると元に戻ります。

※画面により表示される項目は異なります。

便利な機能

au one カレンダーを利用する

予定や日記などのスケジュールデータをカレンダーの日付ごとに管理できます。スケジュールデータはネットワーク上のサーバに保存したり、そこから読み出したりすることができます。また、天気情報や情報提供サイトからのお知らせ情報を取得することもできます。

memo

◎初回起動時は、au one カレンダーアプリをダウンロードする必要があります。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。

1 待受画面で◉→[ツール]→[時計／カレンダー]→[au oneカレンダー]

カレンダーが表示されます。選択された日付に登録された内容(その日の予定総数、登録されている内容のアイコン、天気アイコン、情報サイトからのお知らせ情報、予定のタイトルとアイコンなど)が一覧で表示されます。アドレス帳に誕生日として登録されている日付には、誕生日アイコンが表示されます。

◉(詳細):選択された日付に登録されている内容を表示

Ａ(メニュー):メニューを表示

田(更新):最新のスケジュールデータをカレンダーとストレージサーバに反映

＊:前月を表示

＃:翌月を表示

クリア/メモ:選択されている日付の内容を非表示／表示

2 日付を選択→◉(詳細)

◐でタブを切り替えて、登録内容を確認できます。

memo

◎au one カレンダーに登録できる件数は、最大200件です。

◎au one カレンダーアプリを削除した場合、ストレージサーバに保存していない登録内容は削除されますので、ご注意ください。

アラームで指定した時刻をお知らせする

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。10件まで登録できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[時計／カレンダー]→[アラーム]

《アラーム一覧画面》

アラーム一覧画面には、ON／OFF設定、繰返し指定、アラーム時刻が表示されます。

アラーム一覧画面で田(詳細)を押すと、アラームの詳細画面が表示され、設定内容を確認できます。

アラーム詳細画面で田(リセット)を押すと、選択しているアラームの設定内容がリセットされます。

2 アラームを選択→◉(編集)

3 各項目を編集→Ａ(保存)

アラームを保存すると、自動的にONになります。

memo

アラームのON／OFF設定

◎アラーム一覧画面／アラーム詳細画面でＡ(ON／OFF)を押すと、アラームのON／OFFが切り替わります。

アラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動します。いずれかのキーを押すか約1分間(固定)経過するとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。

◎着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップをアラーム音に設定した場合は、いずれかのキーを押すか曲の再生が終了するとアラームが停止します。

スヌーズモードを設定すると

◎スヌーズモードを解除するまで、設定した間隔で最大5回までアラーム音が鳴ります。

◎スヌーズモードを解除するには、アラーム鳴動中またはアラームの内容が表示されているときに、クリア/メモを1秒以上長押しするか、待受画面に表示されたスヌーズ通知アイコンを選択します。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

■アラームの入力項目について

項目	説明
アラーム時刻	お知らせする時刻を入力します。
繰返し※	アラームの繰り返しを曜日などで指定します。 「毎日」「曜日指定」「平日」「休日」「1回のみ」 • 「平日」「休日」の設定についてはmemoをご参照ください。
アラーム名※	全角6／半角12文字まで入力できます。
アラーム音	アラーム音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う※」 • ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップをアラーム音に設定した場合、アラーム画像とスヌーズモードを設定することはできません。
スヌーズモード※	いったんアラームを止めても、設定した時間が経過すると、アラーム音が鳴るように設定します。 「ON」「OFF」 • 「ON」に設定したときは、時間(1～10分)を設定します。
アラーム音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」 「OFF」
アラーム画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う※」「OFF」
バイブレータ	バイブレータを設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」
優先設定	マナーモード設定時にアラームの設定でお知らせするか、マナーモードの設定でお知らせするかを設定します。 「アラーム優先」「マナー優先」 • 「アラーム優先」に設定しても、マナーモードを「ドライブ」に設定していた場合は、マナーモードの設定でお知らせします。

※スケジュールアラーム／タスクアラーム設定時は表示されません。

memo

◎「平日」の設定は以下の通りです。

	日	月	火	水	木	金	土
月ー金(休日除く)	×	○	○	○	○	○	×
月ー土(休日除く)	×	○	○	○	○	○	○
カレンダーと連動	カレンダーの色が「赤」以外の日にお知らせします。						

○:お知らせします。ただし、カレンダーの色が「赤」の日はお知らせしません。
×:お知らせしません。

◎「休日」の設定は以下の通りです。

	日	月	火	水	木	金	土
土曜／日曜／休日	○	×	×	×	×	×	○
日曜／休日	○	×	×	×	×	×	×
カレンダーと連動	カレンダーの色が「赤」の日にお知らせします。						

○:お知らせします。
×:お知らせしません。ただし、カレンダーの色が「赤」の日はお知らせします。

カウントダウンタイマーで時間を計る

最大60分(1秒単位)でカウントダウンタイマーを設定できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[時計/カレンダー]→[カウントダウンタイマー]

カウントダウンタイマーが表示されます。

2 時間を入力(1秒~60分)→◉(開始)

カウントダウンを開始します。
カウントダウン中に◉(停止)/◉(再開)を押して一時停止/再開できます。また、田(リセット)を押すとカウントダウンをやり直すことができます。

memo

◎カウントダウンタイマーの画面でA(アラーム音)を押すと、カウントダウン終了時の動作を設定できます。「♪カウントダウンタイマー音」「カウントダウンタイマー音量」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」(▶P.333)をご参照ください。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

ストップウォッチで時間を計る

1/100秒単位で60分まで計測できます。最大5件のラップタイム(各区間ごとの経過時間)/スプリットタイム(合計経過時間)を記録できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[時計/カレンダー]→[ストップウォッチ]

5件のラップタイム計測時間の一覧画面が表示されます。

- 計測開始前に、田(SPLIT)/田(LAP)を押して、スプリットタイムとラップタイムの一覧を切り替えることができます。

2 ◉(開始)

田(LAP)/田(SPLIT)を押すと、区間ごとのラップタイム/スプリットタイムを記録します。
計測中に◉(停止)/◉(再開)で計測を一時停止・再開できます。また、A(リセット)を押すと、計測中の記録を破棄します。

memo

◎計測したラップタイム/スプリットタイムが5件を超えると、最も古いラップタイム/スプリットタイムから削除されます。

電卓で計算する

最大10桁の計算を行うことができます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[電卓]

0~9:数字を入力
*:小数点を入力
○:+　○:−　○:×　○:÷
#:%　◉:=
クリア/メモ:C(計算前の数値のみをクリア)、長押しでAC(オールクリア)
✉:日本円を外貨に換算　E:外貨を日本円に換算
田(チップ):チップを計算。チップと、チップを合計した金額が表示されます。
―:END(終了)

memo

◎計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。

%を付加した計算について

例題	入力	計算結果
100の10%増しを計算	100+10%	110
100の10%引きを計算	100−10%	90
100は80の何%かを計算	100÷80%	125
100の10%を計算	100×10%	10

換算外貨やチップ率を設定する

1 **電卓画面で A（サブメニュー）**

2

換算外貨設定	換算対象の外貨を設定します。 ・ A（レート設定）を押すと、換算レートを設定できます。
チップ率設定	チップ率を設定します。 0～99%

辞書機能を利用する

1 **待受画面で ◉ →［電子辞書］**

2

検索する･調べる	辞書を選択し、目次から項目を選択したり見出し語を検索して調べます。 ▶P.336「目次から項目を選択する」 ▶P.336「見出し語／全文を検索する」
全文で検索する	辞書を選択し、全文を検索して調べます。 ▶P.336「見出し語／全文を検索する」
複数辞書で検索する	複数辞書の見出し語を検索して調べます。 ▶P.336「複数の辞書から検索する」
履歴	以前に検索した項目（最大30件）を確認します。 ・ A（サブメニュー）→［削除］と操作すると履歴を削除することができます。

コンテンツ設定･著作権	ダウンロード	辞書コンテンツをダウンロードします。
	複数辞書検索設定	「複数辞書で検索する」で検索する辞書コンテンツを設定します（最大5件）。 **辞書コンテンツを選択→ ◉ → A（実行）→［はい］**
	著作権	辞書コンテンツの著作権に関する情報を表示します。
その他設定	文字サイズ設定	文字サイズを設定します。 「大」「中」「小」
	電子辞書リセット	電子辞書の「履歴」を削除し、「複数辞書検索設定」「文字サイズ設定」の設定をリセットします。 ・ リセット後の設定については、「機能リセット（M452）でリセットされる内容」（▶P.378）をご参照ください。

memo

◎本機には以下の辞書コンテンツが搭載されています。
電子創研＋ Copyright © 2007- 電子創研
＜基本辞書＞

デイリーコンサイス国語辞典 第4版	株式会社三省堂
デイリーコンサイス英和辞典 第7版	
デイリーコンサイス和英辞典 第6版	

＜ビジネス系＞

世界と話そう！7ヵ国語会話	株式会社三省堂
海外旅行ハンドブック	株式会社永岡書店
英語で一日すごしてみる	リック西尾／PHP研究所

◎ネットワークエラーや着信などにより、辞書コンテンツのダウンロードが中断された場合は、ダウンロード未完了のデータとしてデータフォルダに保存されます。ダウンロード未完了のデータが保存されていれば、続きからダウンロードできます。
◎意味詳細画面でリンクを選択→ ◉（ジャンプ）と操作すると、関連項目を表示できます。

◎ 意味詳細画面に画像が登録されていた場合は、[画像アイコン]（画像）を押すと画像を表示できます。
◎ 項目一覧画面や意味詳細画面で[A]（サブメニュー）を押すと、次の操作ができます。ただし、表示される項目は画面によって異なります。

文字ジャンプ	文字を選んで、見出し語から検索します。
見出し語コピー	検索した単語（見出し語）を貼り付けデータに記憶します。
本文指定コピー	範囲を選択して貼り付けデータに記憶します。
文字クリア	検索文字を消去します。
複数辞書検索設定	「複数辞書で検索する」で検索する辞書コンテンツを設定します（最大5件）。

目次から項目を選択する

1 待受画面で◉→［電子辞書］

2 ［検索する・調べる］

3 辞書コンテンツを選択→[A]（目次）

目次が表示されます。

4 項目を選択→◉

項目を何度か選択すると、意味詳細画面が表示されます。

見出し語／全文を検索する

辞書コンテンツによっては、入力した文字を見出し語（完全に一致するもの）や全文から検索できます。

1 待受画面で◉→［電子辞書］

2 ［検索する・調べる］／［全文で検索する］

3 辞書コンテンツを選択→◉→[入力アイコン]（入力）→検索文字を入力→◉

4 検索候補を選択→◉（詳細）

意味詳細画面が表示されます。

複数の辞書から検索する

入力した文字を、複数の辞書コンテンツの見出し語から検索できます。

1 待受画面で◉→［電子辞書］

2 ［複数辞書で検索する］

3 [入力アイコン]（入力）→検索文字を入力→◉

4 検索候補を選択→◉（詳細）

意味詳細画面が表示されます。

フォトビューアーを利用する

撮影した画像をフォトビューアーで一覧表示および再生ができます。スライドショー機能を用いれば、デジタルフォトフレームのようにもご使用になれます。

■再生できるフォルダについて

保存先	フォルダ
本体内のデータフォルダ	「全データ」※1「ユーザーフォルダ」※2「フォトフォルダ」「グラフィック」
microSDメモリカード内のデータフォルダ	「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「フォトフォルダ」「グラフィック」※3

※1 「全データ」についてはそのフォルダと並列に存在するフォルダ内のデータ
※2 プライベートフォルダ内のデータは表示されません。
※3 暗号化されたデータは表示されません。

スライドショーを開始する

1 待受画面で◉→[フォトビューアー]

スライドショーの対象になる画像が一覧表示されます。

《画像一覧画面》

2 スライドショーを開始したい画像を選択→[四](スライドショー)

スライドショーを一時停止／再開するには◉を押します。

スライドショーを終了して一覧に戻るには[クリア/メモ]を押します。

本体を閉じてもスライドショーを終了できます。

■フォトビューアーでのキー操作

操作	目的	
	画像再生画面※1	画像一覧画面
[方向キー]	画像のスクロール	画像を選択
◉	スライドショーの開始	選択画像の表示
[メール]	前の画像を表示	前のページを表示
[EZ]	次の画像を表示	次のページを表示
[発信]	縦横切替	
[クリア/メモ]	画像一覧画面へ戻る	フォトビューアーの終了
[終話]	フォトビューアーの終了	フォトビューアーの終了
[1]	左に90度回転	―
[2]	180度回転	―
[3]	右に90度回転	―
[5]	ガイド表示	
[7]	縮小	―
[8]	画面にフィットさせる	―
[9]	拡大	―
[＊]	簡易情報表示	―
[0]	顔検出ズーム※2	―
[#]	全画面表示	―
[◂]	前の画像を表示	前のページを表示
[▸]	次の画像を表示	次のページを表示
[クリア]	画像一覧画面へ戻る	フォトビューアーの終了
[・]	スライドショーの開始	選択画像の表示

※1 画像再生画面とは、画像一覧画面で◉を押したときの画面です。
※2 顔を検出した場合に検出した顔にズームします。

フォトビューアーのサブメニューを利用する

1 画像一覧画面(▶P.337)／画像再生画面(▶P.337)で[A](サブメニュー)

■画像一覧画面の場合

2

スライドショー	スライドショー開始	スライドショーが開始されます。カーソル位置から開始するか先頭から開始するか選択できます。
	再生間隔設定	再生間隔を選択できます。「はやい」「ふつう」「ゆっくり」
	効果設定	画像を切り替える際の効果を設定できます。

ソート設定	画像の並びかたを選択できます。 「保存日時(降順)」「保存日時(昇順)」「タイトル(降順)」「タイトル(昇順)」 • 表示フォルダ設定がmicroSDの場合、タイトル(降順)、タイトル(昇順)はご利用になれません。
表示フォルダ設定	再生するフォルダ(▶P.336)を設定します。
一覧表示設定	一覧表示の方法を選択できます。 「Linear」「Flow」「Ring」「Grid(大)」「Grid(小)」

■ 画像再生画面の場合

2

ズーム	画像の拡大縮小方法を選択できます。 「縮小」「フィット」「拡大」「顔検出ズーム」 • 「フィット」を選択すると画面にフィットする大きさに変更されます。「顔検出ズーム」を選択すると画像の中の顔に重点をおいて拡大します。
回転	画像の回転方法を選択します。 「左90度回転」「180度回転」「右90度回転」
効果設定	画像を切り替える際の効果を設定できます。

機能設定をする

機能設定の方法を覚えよう

機能の内容ごとにM1～M5、M0およびM#のグループに整理されていますので、設定する機能を簡単に呼び出すことができます。
機能を設定するには、待受画面で◉を押してダイヤルキーで機能No.を入力する方法と、機能の一覧から✥で選択する方法があります。ここでは、機能の一覧を表示して✥で選択する方法について説明します。

■「着信設定（M21）」を選択する場合

1 待受画面で◉→✥で「機能」を選択→◉

機能グループの一覧が表示されます。

2 ［音／バイブ／ランプ］

選択できる機能の一覧が表示されます。

3 ［着信設定］

選択した機能を設定する画面が表示されます。

memo

◎通話中は、「プロフィール（M0）」以外の機能設定を使用できません。

現在の設定を確認する

機能設定の現在の設定状況を確認できます。

1 待受画面で◉→［機能］→A（設定確認）

memo

◎お買い上げ時の設定については、「機能リセット（M452）でリセットされる内容」（▶P.378）をご参照ください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「時間／料金／申込（M1）」など、機能によっては設定状況が表示されません。

時間や料金の目安を確認する（M1）

EZwebに接続して料金の目安を確認する（M11）

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「確認する」（▶P.166）のページを表示します。

1 待受画面で◉ 1 1→［はい］

時間／料金の目安を確認する（M12）

最後にかけた電話の通話時間／通話料金と、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金を確認できます。なお、表示される通話時間や通話料金はすべて目安です。正確なものではありません。

1 待受画面で◉ 1 2

2

音声電話（M121）	日本でかけた電話の通話時間／通話料金の目安を確認します。
音声電話（海外）（M122）	海外でかけた電話の通話時間の目安を確認します。

A（月毎）を押すと、月ごとの累積通話時間／累積通話料金が表示されます。◀▶で表示月を切り替えます。
田（リセット）を押すと、項目を選択してリセットできます。表示される項目は、画面によって異なります。

累積時間／料金※	累積通話時間と累積通話料金をリセットします。
月毎累積	🄰(月毎)を押して表示される数値をリセットします。
全時間／料金※	前回リセット日時以降のすべての数値をリセットします。

※「音声電話(海外)」を選択した場合は、「累積時間」「全時間」と表示されます。

memo

◎「音声電話(海外)」を選択した場合は、通話料金は表示されません。
◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定して電話をかけた場合など、通話時間／通話料金が更新されない場合があります。
◎表示可能な最大値(999時間59分59秒、999,999,999円)を超えた場合は、0に戻ります。
◎月ごとの累積通話時間／累積通話料金は、毎月1日〜月末までを集計したものです。月が変わると自動的に集計され、3ヶ月より前の情報は消去されます。

通話終了後の通話料金の表示を設定する(M13)

通話終了後に、通話料金の目安を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 1 3→[ON]／[OFF]

memo

◎表示される通話時間や通話料金は目安です。正確なものではありません。
◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定して電話をかけた場合など、通話料金が表示されない場合があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

通話料金のレートを設定する(M14)

「時間／料金(M12)」で表示される通話料金の目安と、通話終了後に表示される通話料金の目安を、ご契約の内容に合わせて表示させるために倍率を設定します。

1 待受画面で◉ 1 4

2 ロックNo.を入力→◉→通話料金レートを入力→◉

■設定倍率表

料金プランごとに以下の倍率を設定してください。

ご加入の料金プラン		音声電話(倍率)
プランLL／プランLLシンプル		1.5倍
プランL／プランLシンプル		1.2倍
プランM／プランMシンプル		1.4倍
プランS／プランSシンプル		1.6倍
プランSS／プランSSシンプル プランE／プランEシンプル		2.0倍
デイタイムL	主に平日昼間にau電話にかけるお客様	1.0倍
	主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様	1.5倍
	主に夜間･土日祝日にご利用になるお客様	3.0倍
デイタイムS	主に平日昼間にご利用になるお客様	2.0倍
	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様	4.8倍
シンプルプランL		1.0倍
シンプルプランS		1.5倍

memo

◎表示される通話料金の目安は、今後変更になることもあります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

PCサイトビューアー通信量の目安を確認する(M15)

1 待受画面で◉ 1 5

PCサイトビューアーの前回通信量の目安と今までの累積通信量の目安が表示されます。

A(月毎)を押すと、月ごとの累積通信量の目安が表示されます。◆で表示月を切り替えます。

田(リセット)を押すと、「累積通信量」「月毎累積」「全通信量」をリセットできます。

累積通信量	累積通信量をリセットします。
月毎累積	A(月毎)を押して表示される数値をリセットします。
全通信量	前回リセット日時以降のすべての数値をリセットします。

EZwebに接続して各種申込をする(M16)

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「申し込む/変更する」(▶P.168)のページを表示します。

1 待受画面で◉ 1 6→[はい]

音やランプの設定を変える(M2)

着信時の動作やキー操作音など、音・振動(バイブレータ)・着信ランプの設定を行います。

音声着信時の動作を設定する(M211)

1 待受画面で◉ 2 1 1

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」~「Level1」「OFF」 • 待受画面で◉ 2 1→A(音量一括)と操作すると、「音声着信(M211)」~「号外ニュース受信(M216)」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」「OFF」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」~「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。

ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・「OFF」以外に設定した場合は、点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。

Eメール受信時の動作を設定する（M212）

1 **待受画面で**◉ 2 1 2

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 ・待受画面で◉ 2 1→A（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。

ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・「OFF」以外に設定した場合は、点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

指定外Eメール受信時の動作を設定する（M213）

1 **待受画面で**◉ 2 1 3

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 ・待受画面で◉ 2 1→A（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」

バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」〜「パターン5」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」〜「パターン5」「OFF」 ・「OFF」以外に設定した場合は、点滅色を「カラー1」〜「カラー7」「イルミネーション1」〜「イルミネーション3」から選択します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

お知らせ受信時の動作を設定する（M214）

1 待受画面で ◉ 2 1 4

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」〜「Level1」「OFF」 ・待受画面で ◉ 2 1 → A（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」〜「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。

バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」〜「パターン5」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」〜「パターン5」「OFF」 ・「OFF」以外に設定した場合は、点滅色を「カラー1」〜「カラー7」「イルミネーション1」〜「イルミネーション3」から選択します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

Cメール受信時の動作を設定する（M215）

1 待受画面で ◉ 2 1 5

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」〜「Level1」「OFF」 ・待受画面で ◉ 2 1 → A（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」〜「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。

画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「OFF」以外に設定した場合は、点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

号外ニュース受信時の動作を設定する（M216）

1 **待受画面で◉ 2 1 6**

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で◉ 2 1→A（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「OFF」以外に設定した場合は、点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

キー操作などの操作音を設定する（M23）

1 **待受画面で◉ 2 3**

2

キー操作音（M231）	キーを押したときの操作音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
OK音（M232）	設定・登録完了音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」

NG音（M233）	エラー音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
オープン音（M234） クローズ音（M235）	本体を開いたとき（オープン音）／本体を閉じたとき（クローズ音）の音量や音色を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」 • 回（音色）を押すと、音色を設定できます。
充電開始音（M236）	充電開始音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
充電完了音（M237）	充電完了音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
ウェイクアップトーン（M238） パワーオフトーン（M239）	電源を入れたとき（ウェイクアップトーン）／電源を切ったとき（パワーオフトーン）の音・音量・画像・バイブレータ・着信ランプの動作を設定します。 • 設定については、「音声着信時の動作を設定する（M211）」（▶P.342）をご参照ください。

A（音量一括）を押すと、「キー操作音（M231）」～「パワーオフトーン（M239）」の音量を一括で設定できます。

イヤホンの接続を設定する（M24）

1 待受画面で ◉ 2 4

2

イヤホン種類（M241）	接続するイヤホンの種類を設定します。 「マイクなし」「マイクつき」
音出力先（M242）	イヤホンを接続したときにスピーカーにも音を出力するかどうかを設定します。 「イヤホン」「イヤホン＋スピーカー」
オート着信（M243）	イヤホン接続時の着信に対して、設定した時間が経過すると自動応答するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 応答時間は1～30秒の間で設定できます。

通話中ランプ・お知らせランプを設定する（M251／M252）

1 待受画面で ◉ 2 5

2

通話中ランプ（M251）	通話中に着信ランプを点滅させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 着信ランプの設定については、「音声着信時の動作を設定する（M211）」（▶P.342）をご参照ください。
お知らせランプ（M252）	通知アイコンが表示されているときに、着信ランプを点滅させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

カチャブル・E／Cメール送信バイブを設定する（M253／M254）

1 待受画面で ◉ 2 5

2

カチャブル（M253）	不在着信や新着メールがあったことを、本体を開いたときに振動によってお知らせするかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
E／Cメール送信バイブ（M254）	メール送信に失敗したときに、バイブレータでお知らせするかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎「カチャブル（M253）」を「ON」に設定すると、不在着信があったときは「ブル」、Eメールセンターに未読のEメールがあるときやメール受信があったときは「ブルブル」、不在着信、メール受信両方があったときは「ブルブルブル」と振動します。
振動を止める場合は、お知らせ表示の内容をすべて確認してください。

画面や照明の設定を変える（M3）

待受画面に表示する画像を設定する（M311）

1 **待受画面で**◉ 3 1 1

2

オリジナル	オリジナルのデータから設定します。
データフォルダ	データフォルダから設定します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定に従います。
OFF	壁紙を表示しません。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

待受画面に表示する情報を設定する（M312）

1 **待受画面で**◉ 3 1 2

2

待受テロップ		▶P.178「待受テロップと待受ウィンドウの表示を設定する（M312）」
待受ウィンドウ		
検索ウィンドウ		検索ウィンドウを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」
表示パターン		表示情報の配置を設定します。 「パターン1」～「パターン4」 ・パターンを選択→A（表示）→A（左右）と操作すると、検索ウィンドウと待受ウィンドウの配置を入れ替えることができます。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、待受テロップと待受ウィンドウが表示されません。
時計／カレンダー	時計／カレンダー設定	▶P.118「時計／カレンダーの表示を設定する」
	時計色設定	時計とピクト時計の色を10色から選択します。
	時計表示設定	時計の24時間表示／12時間表示を設定します。 「24H設定」「12H設定」

memo

◎「検索ウィンドウ」を「選択時のみ表示」に設定している場合、待受画面で◎を押すと検索ウィンドウが表示されます。

メール送信中画面やメール受信中画面を設定する（M313／M314）

1 **待受画面で**◉ 3 1

2

メール送信中画面（M313）	Eメール送信時やCメール送信時の画像を設定します。
メール受信中画面（M314）	Eメール受信時の画像を設定します。

3

オリジナル	オリジナルのデータから選択します。
データフォルダ	データフォルダから選択します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定に従います。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

EZ接続時に表示する画像を設定する（M315）

1 **待受画面で** ◉ 3 1 5

2

オリジナル	オリジナルのデータから選択します。
データフォルダ	データフォルダから選択します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

覗き見防止モードの効果レベルを設定する（M316）

覗き見防止モードにしたときのディスプレイの表示濃度を設定します。

覗き見防止モードの設定／解除を切り替えるには、◂を1秒以上長押しします。

1 **待受画面で** ◉ 3 1 6 **→[Level1]／[Level2]**

ディスプレイ照明やキー照明を設定する（M32）

操作時における画面照明の点灯時間や明るさを設定できます。また、キー照明や充電中の照明を設定できます。

1 **待受画面で** ◉ 3 2

2

ディスプレイ照明（M321）	照明点灯時間	操作時に照明を点灯する時間を設定します。 5～60秒
	微灯時間	「照明点灯時間」経過後、消灯するまでの時間を設定します。 0～180秒
	明るさ設定	画面照明の明るさを設定します。 「Level1」～「Level4」「自動調節モード」 ・「自動調節モード」を選択すると、照度センサーで周りの明るさを感知して、画面照明を自動的に調整します。ただし、周りの明るさによっては自動調節がうまくいかない場合や、多少ちらつくことがありますが、異常ではありません。
キー照明（M322）		暗い場所で、キー照明を点灯するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
充電中表示（M323）		充電中に画面照明を常時点灯するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

各画面の文字サイズを設定する(M33)

1 待受画面で◉ 3 3

2

入力文字(M331)	文字入力時の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
メール表示(M332)	Eメール、Cメール、緊急地震速報の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」
EZweb表示(M333)	EZwebでブラウジング中の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
アドレス帳(M334)	アドレス帳の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
履歴(M335)	履歴の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
電話番号(M336)	電話番号入力画面などの文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」

A(一括設定)を押すと、「入力文字(M331)」~「電話番号(M336)」の文字サイズを一括で設定できます。

memo

◎一括設定で「中」「やや小」「小」を選択しても、「電話番号(M336)」の文字サイズは「やや大」で表示されます。

画面に表示される文字フォントを変更する(M34)

専用コンテンツ「Toshiba User Club Site」からデータフォルダにダウンロードした文字フォントを利用できます。

1 待受画面で◉ 3 4

2

データフォルダ	データフォルダから選択します。
ダウンロード	サイトに接続して、文字フォントをダウンロードします。
初期フォントに戻す	お買い上げ時の文字フォントに戻します。

memo

◎時計表示など、文字フォントが変更されない文字もあります。
◎文字サイズによっては、文字フォントが変更されない場合があります。
◎ダウンロードできるフォントには、漢字あり/漢字なしがあります。漢字なしのフォントを設定した場合は、漢字はお買い上げ時のフォントで表示されます。

日本語と英語の表示を切り替える(M35)

1 待受画面で◉ 3 5→[日本語]/[English]

画面の向きを自動で切り替える(M36)

テレビ(ワンセグ)視聴中やカメラ撮影時などに、画面の向きに合わせて表示方向を自動で切り替えるように設定できます。
お買い上げ時は「縦横自動切替」は「ON」に設定されています。

1 待受画面で◉ 3 6

2 [ON]

解除するときは[OFF]を選択します。

プライバシーや制限を設定する(M4)

携帯電話を自動的にロックする(M411)

電源を入れるたびにT004をロックしたり、設定した時間操作を行わなかった場合にもう一度ロックする(再ロック)など、他人の無断使用を防止できます。

1 待受画面で ◉ 4 1 1

2 [ON]→ロックNo.を入力→ ◉

解除するときは「OFF」を選択します。

3 [30秒]／[1分]／[3分]／[10分]／[1時間]／[3時間]／[OFF]

オートロックが設定されると、待受画面に が表示され、ロックがかかります。

memo

◎オートロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力します。電源を切り、次に電源を入れると、オートロックされた状態に戻ります。

オートロックが設定されていても有効な操作

◎110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）への電話
上記の緊急通報番号へは、番号を入力して を押すと、電話をかけることができます。ただし、緊急通報番号を入力しても、 を押すまでは画面に番号は表示されません。
緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

◎かかってきた電話への対応
着信した電話を受けることができます。保留にしたり、簡易留守メモで応答することもできます。

◎電源のON／OFF

◎アラーム音の鳴動を停止

◎ストップウォッチ計測中の操作

◎フェイク着信

アドレス帳の操作を制限する（M413）

アドレス帳の表示／操作をロックNo.により制限します。

1 待受画面で ◉ 4 1 3

2 [ON]→ロックNo.を入力→ ◉

着信時相手表示の設定画面が表示されます。
解除するときは「OFF」を選択します。

3 [表示する]／[表示しない]

「表示する」を選択すると、アドレス帳に登録されている相手からの着信／受信があった場合、名前などが表示されます。

遠隔ロックを設定する（M414）

T004を紛失した場合などに、特定の電話からT004へ電話をかけて着信を繰り返すことにより、T004を他人が使えないように遠隔操作で「オートロック（M411）」と「FeliCaロック（M412）」、「アドレス帳ロック（M413）」をかけることができます。
また、遠隔ロックを事前に設定していない場合でも、電話でauお客様センターからお手続きいただくか、パソコンでauお客さまサポートサイトからお手続きいただくことで、遠隔操作で「オートロック（M411）」と「FeliCaロック（M412）」、「アドレス帳ロック（M413）」をかけることができます（安心ロックサービス）。

1 待受画面で ◉ 4 1 4 →ロックNo.を入力→ ◉

2

有効番号リスト	電話番号を3件まで登録できます。 **1. [新規登録]** **2. [直接入力]→電話番号を入力→ ◉ → A（完了）** アドレス帳、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、メモ帳、プロフィールから電話番号を選択したり、「公衆電話」を選択することもできます。 ※「データ消去」が「消去する」に設定されていると、「公衆電話」を選択できません。
指定時間	最初の着信から、「着信回数」で設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分の間で設定します。

機能設定

着信回数	遠隔ロックが起動するまでの着信の回数を、3〜10回の間で設定します。
データ消去	遠隔ロックの起動時に「メモリリセット(M453)」を実行して、データを消去するかどうかを設定します。 「消去する」「消去しない」 • 「遠隔ロック(M414)」の「有効番号リスト」は、「メモリリセット(M453)」の対象外となります。
本体ロック解除	本体でロックNo.を入力する操作で、遠隔ロックを解除できるかどうかを設定します。 **有効**:本体の操作と遠隔操作で解除できる **無効**:遠隔操作のみで解除できる

3 🄰(保存)

■ 登録した電話から遠隔ロックをかけるには

有効番号リストに登録した電話から、設定した条件(指定時間·着信回数)でT004へ電話をかけると、「オートロック(M411)」と「FeliCaロック(M412)」、「アドレス帳ロック(M413)」をかけることができます。

memo

◎ 遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
◎ T004の電源が入っていない場合や、T004がサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード(M52)」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にT004がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
◎ au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
◎ 着信回数のカウント中に次の操作を行うと、それまでにカウントした着信の回数がリセットされます。
• 「遠隔ロック(M414)」の設定を行った場合
• 「機能リセット(M452)」「オールリセット(M455)」した場合
◎ 次の場合は、着信回数はカウントされません。
• 非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
• 話中転送またはフル転送により着信を転送した場合
• 通話中の割込着信の場合
◎ 着信回数は、登録してある電話番号ごとにカウントされます。
◎ 遠隔ロック操作中にT004で電話に出たり、着信拒否したり、簡易留守メモで応答しても、その着信はカウントされます。また、「着信拒否(M43)」で着信拒否を設定した電話番号からの着信もカウントされます。
◎ 遠隔ロック中に簡易留守メモが起動した場合、簡易留守メモガイダンス/録音中音声はT004では聞こえません。
◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、遠隔ロックの動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには

あらかじめ遠隔ロックの設定をしていない場合でも、auお客様センターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔操作で「オートロック(M411)」と「FeliCaロック(M412)」、「アドレス帳ロック(M413)」をかけることができます。
安心ロックサービスは、無料で利用できます。

■ auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける/解除する

【au電話から】局番なし**113**(無料)
【au以外の携帯電話、一般電話から】**0077-7-113**(無料)
• 受付時間は、24時間です。
• 音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

■ auお客さまサポート(https://cs.kddi.com/)で遠隔ロックをかける/解除する

auお客さまサポート(**https://cs.kddi.com/**)にログインして、画面の指示に従ってお手続きをしてください。

memo

◎ 安心ロックサービスを初めてご利用になる際には、お申し込みが必要です。(紛失後のお申し込みでもご利用になれます。)

■安心ロックサービスご利用にあたっての注意

- 安心ロックサービスは、ご契約者からのお申し出があった場合に遠隔ロックをかけます。
- T004の電源が入っていない場合や、T004がサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード(M52)」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にT004がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
- T004を紛失した場合は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。紛失時の手続きについては、「アフターサービスについて」(▶P.373)をご参照ください。

■遠隔ロックによる制限内容

遠隔ロック中は、次のようにT004の使用が制限されます。

- 「オートロック(M411)」「FeliCaロック(M412)」「アドレス帳ロック(M413)」が一時的にかかります。
- 「アドレス帳ロック(M413)」の「着信時相手表示」が一時的に「表示しない」に設定されます。
- 待受画面は表示されず、「遠隔ロック中」と表示されます。
- アラーム/スケジュールアラーム/タスクアラームは、起動しません。
- au Media Tunerの録画は開始されません。
- 着信音や受信音、着信画像に、データフォルダのデータを設定している場合は、一時的にお買い上げ時の音や画像に戻ります。また、受信中画像は表示されません。

◎ 遠隔ロック中でも、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へは、番号を入力して[通話]を押すと、電話をかけることができます。ただし、緊急通報番号を入力しても、[通話]を押すまでは画面に番号は表示されません。
緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

本体を閉じたときに携帯電話をロックする(M415)

本体を閉じたときにオートロックがかかるように設定できます。

1 **待受画面で**◉ [4] [1] [5]

2 **[ON]/[OFF]→ロックNo.を入力→**◉

各機能の利用を制限する(M42)

他人の無断使用を防止するため、さまざまな機能の利用を制限するかどうかを設定できます。

1 **待受画面で**◉ [4] [2]

2

ダイヤル発信制限(M421)	ダイヤルキーでの番号入力による発信や各履歴からの発信、アドレス帳の登録・修正を制限します。 • ダイヤル発信制限中でも、次の操作は可能です。 • 110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への発信 • メモリNo.、アドレス帳からの発信
EZweb制限(M422)	EZwebの利用を制限します。

機能設定

PCサイトビューアー制限(M423)	PCサイトビューアーの利用を制限します。
メール制限(M424)	Eメール/Cメール/緊急地震速報の利用を制限します。 ・メール制限中でも、メールは受信できます。
EZアプリ制限(M425)	EZアプリの利用を制限します。
Media Tuner制限(M426)	au Media Tunerの起動を制限します。

memo

◎各機能の設定中は、ロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作を行うことができます。

シークレット情報を表示するかどうかを設定する(M427)

シークレットを設定した情報は、「シークレット(M427)」が「表示する」になっているときのみ、内容を表示して確認できます。

1 **待受画面で◉ 4 2 7**

2 **[表示する]/[表示しない]→ロックNo.を入力→◉**

「表示する」に設定すると、待受画面に が表示されます。

memo

◎電源をOFFにすると、シークレットは自動的に「表示しない」に戻ります。

着信を拒否する(M43)

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 **待受画面で◉ 4 3 →ロックNo.を入力→◉**

2

指定番号	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「無応答切断」「OFF」 ・田(番号リスト)を押すと、着信を拒否する電話番号を20件まで登録することができます。
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「非通知用メッセージ」「OFF」
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「公衆電話メッセージ」「OFF」
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「OFF」
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「無応答切断」「留守メモ録音」「OFF」
海外ローミング中全拒否	「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときに着信があった場合、すべての着信を拒否します。 「ON」「OFF」
着信履歴保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎ 着信拒否を設定すると、以下のメッセージが流れます。

拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
無応答切断	（接続できなかったことをアナウンスでお知らせします）
非通知用メッセージ	発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186をつけておかけ直しください
公衆電話メッセージ	公衆電話からの電話はお受けできません
留守メモ録音	（簡易留守メモの応答メッセージが流れます）

◎ お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送／フル転送を設定している場合は、「無応答切断」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「海外ローミング中全拒否」と「着信履歴保存」以外の設定はできません。
◎ 割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

ロックNo.を変更する（M44）

ロックNo.（お買い上げ時は「1234」）を変更して、4桁～8桁のお好みの数字に設定できます。

1 待受画面で ◉ 4 4

2 現在のロックNo.を入力→ ◉

初めてロックNo.を変更する場合は、お買い上げ時の設定「1234」を入力します。

3 新しいロックNo.を入力→ ◉ →[はい]

設定や保存データをリセットする（M45）

機能設定をお買い上げ時の設定に戻したり、メモリに保存されている内容を削除できます。

1 待受画面で ◉ 4 5

2

学習情報リセット（M451）	通常変換機能／予測変換機能の学習内容と、絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字パレットで使用した内容をリセットします。
機能リセット（M452）	各機能の設定をすべてリセットします。 ▶P.378「機能リセット（M452）でリセットされる内容」
メモリリセット（M453）	メモリに保存されている内容をすべて削除します。 ▶P.383「メモリリセット（M453）でリセットされる内容」
EZアプリリセット（M454）	EZアプリをすべて削除し、EZアプリ設定をすべてリセットします。
オールリセット（M455）	「時間／料金（M12）」「PCサイトビューアー通信量（M15）」で行うリセット操作、覗き見防止モードの解除、「学習情報リセット（M451）」「機能リセット（M452）」「メモリリセット（M453）」「EZアプリリセット（M454）」を一度に行います。

memo

◎ 他に起動している機能がある場合はリセットできません。他の機能を終了してからリセットの操作を行ってください。

■リセットにより削除されるEZアプリについて

「メモリリセット（M453）」「EZアプリリセット（M454）」「オールリセット（M455）」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリも含め、EZアプリはすべて削除されます。

memo

◎「EZアプリを探そう！」「EZアプリ設定」は削除されません。
◎FeliCa対応EZアプリはサービス解除されていない場合は削除されません。削除するときは、各サービスの提供画面でサービスを解除してください。
◎削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう！」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

PINコードを設定する（M47）

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するために、au ICカードにはPINコード機能があります。

1 待受画面で◉ 4 7

2

PINコード変更（M471）	PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する場合は、「入力要否設定（M472）」を「入力必要」に設定してください。 **1.[PIN1]／[セキュリティPIN]／[署名PIN]** 「署名PIN」を選択した場合は、取得した証明書の一覧が表示されます。変更する証明書を選択して◉を押します。 **2.現在のPINコードを入力→◉→○→新しいPINコードを入力→◉→○→もう一度新しいPINコード（確認用）を入力→◉→A（登録）**
入力要否設定（M472）	**1.[PIN1]／[セキュリティPIN]** **2.[入力必要]／[入力不要]→PINコードを入力→◉**

memo

◎現在のPINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。（▶P.355「PINコードが一致しなかった場合」）
◎PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードについては、「PINコードについて」（▶P.60）をご参照ください。

■PINコードが一致しなかった場合

PINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。ロックされた場合は、それぞれのPINロック解除コードを利用して解除できます。

《PINロック解除画面》

1 8桁のPINロック解除コードを入力→◉→○→新しいPINコードを入力→◉→○→もう一度新しいPINコード（確認用）を入力→◉→A（登録）

memo

◎PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード）、署名PINロック解除コードについては、「PINコードについて」（▶P.60）をご参照ください。

証明書に関する設定をする（M48）

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更などを行うことができます。

1 待受画面で◉ 4 8

2

証明書表示（M481）	au ICカードに保存されている証明書を表示します。
送出確認設定（M482）	au ICカードに保存されている証明書を外部に送出する際の確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON（確認あり）」「OFF（確認なし）」
ルート認証局（M483）	ルート認証局が発行している認証情報の有効／無効を設定します。 **認証局を選択→A（有効／無効）**

memo

Security Passとは

◎ Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書(au証明書)をSecurity Pass対応サイトに送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
Security Passにて発行されるau証明書(無料)は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、ご使用ください。
【参考】
利用者証明書： 利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納できます。
ルート証明書： 証明書の発行元(認証会社)を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
証明書内容
CN：識別名(Common Name)
O：会社名(Organization)
C：国名(Country)
有効期限：au証明書の有効期間は2年、更新可能期間は期限満了の30日前から
シリアル番号

au証明書取得について

◎ au証明書は、Security Pass対応サイトにおいて必要となり、Security Pass対応サイトから取得可能です。
Security Pass対応サイトで取得できない場合は、EZwebにて以下のURLに接続して取得してください。
http://au-spdl.kddi.jp/spdl/reception

緊急用位置確認の履歴を確認する(M49)

緊急通報番号(110、119、118)を発信すると、発信と同時に緊急通報受理機関に位置情報が通知されます。位置確認した日時は、履歴として20件まで保存され確認できます。

1 待受画面で ◉ 4 9 →ロックNo.を入力→ ◉ → ◉

ユーザー補助を設定する(M5)

よく利用する単語を登録する(M511)

よく使う単語などを登録しておくと、効率的な漢字変換が可能になります。100件まで登録できます。

1 待受画面で ◉ 5 1 1

■ 単語を新規登録する場合

2 A (新規)→読みを入力→ ◉ →単語を入力→ ◉ → A (登録)

■ 登録されている単語を編集する場合

2 単語を選択→ ◉ (詳細)→ ◉ (編集)→単語を編集→ ◉ → A (登録)

単語を選択して、 (削除)を押すと削除できます。

定型文や顔文字を編集する(M512／M513)

1 待受画面で ◉ 5 1

2

定型文編集(M512)	定型文を編集します。 ・全角32／半角64文字まで入力できます。 ・「インターネット」カテゴリーの自局電話番号、マイアドレス、@ezweb.ne.jpは編集できません。
顔文字編集(M513)	顔文字を編集します。 ・全角10／半角20文字まで入力できます。

カテゴリー一覧画面で (リセット)を押すと、定型文／顔文字をお買い上げ時の設定に戻すことができます。

文字入力に関する設定をする(M514)

1 待受画面で◉ 5 1 4

2

入力方式	入力方式を設定します。 「かな方式」「2タッチ方式」
予測変換	予測変換機能(かな漢予測/英語予測)を利用するかどうかを設定します。 **[かな漢予測]/[英語予測]→[ON]/[OFF]**

利用するダウンロード辞書を設定する(M515)

「Toshiba User Club Site」からデータフォルダにダウンロードした辞書を、通常変換や予測変換に利用できます。

1 待受画面で◉ 5 1 5

2

設定/解除	データフォルダの「辞書」フォルダに保存されている辞書を設定/解除します。
ダウンロード	サイトに接続して、辞書をダウンロードします。

memo

◎ダウンロード辞書に設定できるのは最大10件です。

お好みパレットに関する設定をする(M516)

1 待受画面で◉ 5 1 6

2

お好みパレット登録	お好みパレットに表示する文字を登録します。 1. E※ E を押すと、絵文字と記号が切り替わります。 **2. 文字を選択→◉→◉** ※お好みパレットに文字が登録されている場合は、◉(編集)→E と操作します。
お好み表示設定	お好みパレットを優先表示するかどうかを設定します。 「優先表示する」「優先表示しない」

memo

◎お好みパレット登録画面で A (サブメニュー)→[全件削除]と操作すると、お好みパレットに登録した文字をすべて削除できます。

電波を送受信できないようにする(M52)

着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1 待受画面で◉ 5 2→[ON]/[OFF]

「ON」に設定すると、待受画面に TOFF が表示されます。

memo

◎携帯電話の使用が禁止されている場所(航空機内、医療機器や電子機器のそばなど)では、電源をOFFにしてください。
◎「ON」に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。
※電話をかけた後は、自動的に「OFF」に設定されます。

◎「ON」に設定すると、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、緊急地震速報の受信、EZweb、EZナビ、EZアプリ通信、Bluetooth®機能による通信などもご利用になれません。

新着通知の表示を設定する（M54）

各機能起動中にメール受信、不在着信などがあった場合に、新着通知を表示するかどうかを設定できます。

1 待受画面で ◉ 5 4 →[ON]／[OFF]

memo

◎ 新着通知優先を「ON」に設定していても、操作状況によっては新着通知が表示されない場合があります。例えば、次のような場合は新着通知が表示されません。
- ムービー録画中
- ボイスレコーダ録音中
- ケータイアップデート中
- リセット中

◎ 新着通知が表示されたときは、確認する項目を選択し、◉ を押すと、内容を確認することができます。
◎ 新着通知表示中に # を押してチェックを付けると、新着通知優先が「OFF」に設定されます。

日付と時刻を設定する（M551）

1 待受画面で ◉ 5 5 1

2

自動補正	ネットワークから通知される日付･時刻情報をもとに自動で設定します。
手動設定	日付･時刻を入力して設定します。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、自動補正されません。

指定した時刻に自動的に電源を入れる（M552）

1 待受画面で ◉ 5 5 2

2

ON／OFF設定	設定した時刻に電源を入れるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
時刻設定	自動的に電源を入れる時刻を設定します。

指定した時刻に自動的に電源を切る（M553）

1 待受画面で ◉ 5 5 3

2

ON／OFF設定	設定した時刻に電源を切るかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
時刻設定	自動的に電源を切る時刻を設定します。

memo

◎ 待受画面以外では指定した時刻になっても電源は切れません。

プレフィックス付加番号を登録する（M561）

国際電話番号や市外局番、電話会社の選別番号などを登録しておくと、電話をかけるときに登録した番号を付加して発信できます。番号は10件まで登録できます。
お買い上げ時は「001国際電話サービス（001010）」があらかじめ登録されています。

1 待受画面で ◉ 5 6 1

■ 新規登録する場合

2 A（新規）→登録名を入力→ ◉ →番号を入力→ ◉ → A（登録）

■ 登録されている番号を編集する場合

2 登録名を選択→◉(詳細)

登録名を選択して、回(削除)を押すと削除できます。

3 「登録名」を選択→◉(編集)→登録名を入力→◉

全角8/半角16文字まで入力できます。

4 「番号」を選択→◉(編集)→番号を入力→◉→A(登録)

最大31桁まで入力できます。

自動的に付加する市外局番を設定する(M562)

よくかける地域の市外局番を設定すると、電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

1 待受画面で◉ 5 6 2→[ON]

2 よくかける地域の市外局番を入力→◉

市外局番は、0から始まる2～5桁の数字を入力します。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。
◎「プレフィックス設定(M561)」に登録されている番号が電話番号に付加されている場合は、機能しません。

USB接続時の動作を設定する(M573)

待受画面でUSBケーブルWIN(別売)/USBケーブルWIN02(別売)/USB充電ケーブル01(別売)を接続した場合に、自動的にどの転送モードに移行するかを設定します。

1 待受画面で◉ 5 7 3

2

高速転送モード	高速転送モードに移行します。
外部メモリ転送モード	外部メモリ転送モードに移行します。
接続時に選択	USBケーブル(別売)などを接続するたびに転送モードを選択します。

memo

◎「外部メモリ転送モード」または「接続時に選択」に設定していても、次の場合は「高速転送モード」に移行します。
- 待受画面以外でUSBケーブル(別売)を接続した場合
- USBケーブル(別売)を接続したまま電源を入れた場合

◎USBケーブル(別売)を接続した状態で「USB設定(M573)」を変更した場合は、一度ケーブルを抜いて、接続し直してください。
◎USB充電ケーブル01(別売)は日本国内専用のため、海外ではUSB充電ケーブル01(別売)を使用してT004とパソコンを接続しないでください。
◎LISMO Portを利用する場合は「高速転送モード」を選択してください。
◎microSDメモリカード内のデータをパソコンで使う場合、またはブルーレイディスクレコーダーで録画した番組をmicroSDメモリカードに転送する場合は「外部メモリ転送モード」を選択してください。

USB接続時に充電するかどうかを設定する（M574）

USB充電ケーブル01（別売）などを使って充電するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 5 7 4→[ON]／[OFF]

◎USBケーブルWIN（別売）、USBケーブルWIN02（別売）では充電できません。
◎「USB充電（M574）」を「ON」に設定した場合でも、USBドライバをインストールしていないと充電できません。あらかじめUSBドライバをインストールしてください。
◎USB充電ケーブル01（別売）を接続した状態で「USB充電（M574）」の「ON」「OFF」を切り替えた場合は、一度ケーブルを抜いて、接続し直してください。

T004のソフトウェアを更新する（M581）

T004は、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。
ケータイアップデートで、au電話のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前にau電話が自動的に再起動し、ソフトウェアの更新後にもう一度再起動します。

手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 • **更新が必要な場合**：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します※1。 • **更新が不要な場合**：そのまま引き続きご利用いただけます。
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 • **自動更新型**：お知らせを受信したときに自動的に更新します※2。 • **ユーザー承認型**：お知らせを受信したときに確認画面が表示されます。
au ICカードの差し替え時に更新	au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、T004のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。 • **更新が必要な場合**：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します。※1 • **更新が不要な場合**：そのまま引き続きご利用いただけます。

※1 ダウンロード後すぐに更新せずに、au電話を使用しない夜間など、更新開始日時を指定して更新することもできます（予約更新）。
※2 「自動設定」（▶P.361）を「OFF」にすると、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

1 待受画面で◉ 5 8 1

2

アップデート開始	T004のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します（手動更新）。 ソフトウェア更新が必要な場合は、次の操作を行います。 **<すぐに更新する場合>** **1. ◉（実行）** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。 **<後で更新する場合（予約更新）>** **1. Ⓐ（予約）** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。 **2. 日付、時刻を入力→◉（予約）** 更新開始日時に自動的にT004が再起動してソフトウェアが更新されます。

自動設定	T004が自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
予約時刻	設定されている更新開始日時を変更します。 • A（解除）を押すと、予約更新は解除されます。
リマインド機能	ケータイアップデートを中止、または失敗した場合、一定時間ごとにケータイアップデートを繰返すかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎ 更新開始日時は、現在時刻の10分後～更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後まで設定できます。
◎ 更新開始日時を設定した後で、「自動時刻補正（M551）」の設定を変更すると予約更新が解除されます。
◎ EZアプリの中断中またはBGM再生中に更新開始日時になると、アプリを終了する確認画面が表示されます。アプリを終了すると、自動的にT004が再起動してソフトウェアが更新されます。
◎ 予約更新を解除した場合は、T004のソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。予約更新を解除した後で「アップデート開始」を実行すると、自動的にT004が再起動してソフトウェアが更新されます。

■ ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、Eメール・Cメール、フォト、楽曲データ、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- EZアプリの中断中またはBGM再生中は、ケータイアップデートをご利用になれません。EZアプリ、BGM再生を終了して、「アップデート開始」によりケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります（連続更新）。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」（▶P.360）によりケータイアップデートを実行し直してください。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ケータイアップデートが実行できない場合などについて

- ケータイアップデートに失敗すると、T004が使用できなくなる場合があります。T004が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。

ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄに
失敗しました。
修理が必要です
お近くのauｼｮｯﾌﾟ
またはPiPit
（一部店舗を除く）
にお持ちください

■ 更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

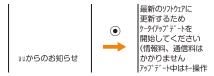
自動更新型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

memo

◎ 操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。

◎ 自動設定を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で◉（実行）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で回（中止）を押すと、更新が中止されます。「アップデート開始」（▶P.360）によりケータイアップデートを実行し直してください。

■ au ICカードを差し替えたときは

au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、au ICカードの情報が読み込まれた後で◉を押すと、ソフトウェアの更新が必要かどうかが確認されます。

ソフトウェアが最新である場合は、その旨が表示され、◉を押すと待受画面が表示されます。

ソフトウェアの更新が必要な場合は、確認画面が表示され、次の操作を選択することができます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で◉（実行）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

■ 更新を予約する場合

確認画面でA（予約）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。日付、時刻を入力して◉（予約）を押してください。更新開始日時に自動的にT004が再起動してソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で回（中止）を押すと、更新が中止されます。「アップデート開始」（▶P.360）によりケータイアップデートを実行し直してください。

T004の故障を調べる（M582）

T004はケータイチェック機能を搭載しています。ケータイチェック機能では、故障の心配がある場合、お客様の操作でT004本体の状態を簡易的に診断できます。また、T004に関する情報をEZweb内の「故障診断Q&A」サイト（通信料無料）で確認できます。

1 待受画面で◉ 5 8 2

2

簡易チェック	回路チェック	内部の状態をチェックします。 • 異常の疑いがある場合は「NG」と表示されます。
	キー	押したキーを表示することで、キーの状態をチェックします。
	ディスプレイ	テストパターンを表示させることでディスプレイとサブディスプレイの状態をチェックします。 「メインディスプレイ」「サブディスプレイ」
	スピーカー	テスト音をスピーカーから鳴らして状態をチェックします。
	電話機能	送話口に話した声を受話口から鳴らすことで送受話の状態をチェックします。
	バイブレータ	本体を振動させることでバイブレータの状態をチェックします。
	ケータイおもて面・うら面ランプ	順番に点灯／点滅させることで着信ランプ・充電ランプ・カメラ起動ランプ・モバイルライトの状態をチェックします。
チェック履歴		「回路チェック」の実行履歴を表示します。 • A（リセット）を押すと、履歴をリセットできます。
Q&Aへ接続		T004に関する情報をEZwebのauオンラインマニュアルにある「故障診断Q&A」（通信料無料）で確認できます。その際はあらかじめ、EZwebの契約が必要になります。

memo

◎簡易チェックは、T004本体すべての故障を発見できるものではありません。ご使用上、不具合と思われる箇所がありましたら、auお客様センターもしくはauショップ・PiPitへご相談くださいますよう、お願いいたします。
◎「スピーカー」「電話機能」は、音を確認する機能であるため、周囲の人に迷惑のかからない静かな場所で行うことをおすすめいたします。
◎簡易チェックを行う際には、すべてのアプリを終了させる必要があります（タスク切替中の機能を含む）。
◎T004では、au電話の保守、品質向上のために必要なデータを送信する場合があります。送信されたデータは、au電話の保守、品質向上のみに利用いたしますので、あらかじめご了承ください。
なお、「統計データ送信機能（M583）」を「データ送信しない」に設定すると、データは送信されません。

統計データ送信機能を設定する（M583）

ケータイチェック情報のデータ送信を行うかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 5 8 3→[データ送信する]／[データ送信しない]

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

□(カスタマイズキー)を押したときの動作を設定する(M59)

□(カスタマイズキー)を押したときの動作を設定できます。

1 待受画面で◉ 5 9

2 機能を選択→◉

◎以下の場合、□が無効になります。

- 通話中
- クイックアクセスメニュー表示中
- □が無効になる場合(▶P.83)

操作方法を調べる(M#)

操作ガイドを表示する(M#1)

主な機能の操作方法をディスプレイで確認できます。

1 待受画面で◉ # 1 →項目を選択→◉(表示)

項目によっては、◉を押すとその機能を実行できます。

◎「エリア設定」の設定によっては、操作方法を表示できない機能があります。

ピクトガイドを表示する(M#2)

待受画面に表示されているアイコンの説明が表示されます。

1 待受画面で◉ # 2 →◎でアイコンを選択

EZwebに接続してauオンラインマニュアルを表示する(M#3)

EZwebの「auオンラインマニュアル」に接続し、操作方法を確認できます。

1 待受画面で◉ # 3 →[はい]

付録・索引

付録

周辺機器のご紹介

■ 電池パック（TSY01UAA）

■ 卓上ホルダ（TS004PUA）（別売）

■ ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）

■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）
AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）

※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
※AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGYは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。
※共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず共通ACアダプタ02をご使用ください。

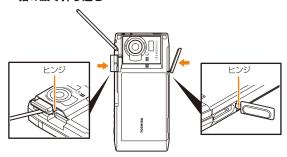
■ 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

■ USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）
■ USBケーブルWIN02（0202HVA）（別売）
■ USB充電ケーブル01（0201HAA）（別売）
■ 平型スイッチ付イヤホンマイク（0201QLA）（別売）
■ 平型ステレオイヤホンマイク（0201QMA）（別売）
■ 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（0201QVA）（別売）
■ cdmaOne簡易アンテナD（0201ANA）（別売）
■ 簡易アンテナE（0202ANA）（別売）
■ au Wi-Fi WIN カード（0201JVA）（別売）

memo

◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ（http://www.au.kddi.com）にてご確認いただくか、auお客様センターにお問い合わせください。
◎T004は、ASYNC／FAX通信は非対応です。
◎この周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
パソコンから：http://auonlineshop.kddi.com
au電話から：バーコード（QRコード）よりアクセスできます。

外部接続端子カバー／microSDメモリカードスロットカバーを閉じる

1 カバーのヒンジを収納してから外部接続端子カバー／microSDメモリカードスロットカバーのカバー全体を指の腹で押し込む

2 矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じる

memo

◎各カバーを確実に閉じないと、水滴などが浸入し、故障の原因となります。

電池パックを交換する

電池パックは、T004専用のものを使用して正しく取り付けてください。

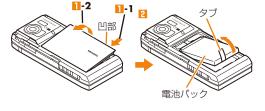
memo

◎電池パックの注意事項については、「電池パックについて」(▶P.48)をご参照ください。

電池パックを取り外す

電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。

1 凹部に指を当てて(1-1)、電池フタを持ち上げて取り外す(1-2)

2 電池パックのタブを上に引き、電池パックを取り外す

memo

◎電池パックを取り外すときは、タブを上に持ち上げてください。タブ以外の方向から持ち上げようとすると、本体の接続端子を破損するおそれがあります。

◎電池パックを取り外して、次に電源をONにしたとき圏外であったり、「電波OFFモード(M52)」が「ON」に設定されている場合は、待受画面などで日付、曜日、時刻の代わりに「ー」(ハイフン)が表示されることがあります。(▶P.70「時刻が表示されなくなったら」)

電池パックを取り付ける

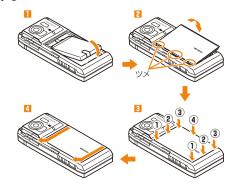
1 本体の接続端子の位置を確かめて、電池パックを押し込む

2 電池フタを取り付ける

電池フタのツメを本体に引っ掛けてから取り付けます。

3 電池フタの両サイドを番号順にカチッと音がするまで押す

4 矢印の方向になぞり、電池フタが浮いていないことを確認する

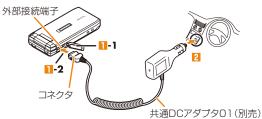
memo

◎au ICカードが確実に挿入されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。

◎取り付け時に間違った取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池フタ破損の原因となります。

◎電池フタを確実に取り付けないと、水滴などが浸入し、故障の原因となります。

共通DCアダプタ01(別売)を使用して充電する

電池パックをT004に取り付けた状態で充電してください。

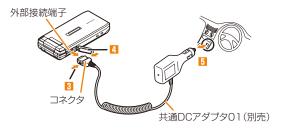
1 T004に共通DCアダプタ01(別売)を接続する

外部接続端子カバー(1-1)を開け、共通DCアダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます(1-2)。

2 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込む

T004の充電ランプが赤色に点灯します。

充電時間は約160分です

T004の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了すると、赤色に点灯していた充電ランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

4 T004の外部接続端子カバーを閉じる

5 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットから抜く

別売のイヤホンを使用する

イヤホン（別売）は外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）と接続して使用します。

1 「イヤホン種類（M241）」を「マイクなし」に設定する

2 イヤホン（別売）と外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）を接続する

3 T004に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）を接続する

外部接続端子カバー（3-1）を開け、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます（3-2）。

memo

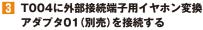
◎外部接続端子カバーを強く引っ張らないようご注意ください。特に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）を取り外す際にカバーを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。
◎外部接続端子カバーを強く引っ張ると、カバーが変形したり、au電話本体から抜けてしまったり破損の原因となります。
◎イヤホン（別売）によっては外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）に接続できない場合があります。
◎外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）に、イヤホン端子（丸型）とイヤホンマイク端子（平型）の両方を同時に接続しないでください。両方にイヤホンを接続すると正しく動作しない場合があります。

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）を使用する

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）は、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）と接続して使用します。

1 **「イヤホン種類（M241）」を「マイクつき」に設定する**

2 **外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）にマイク（別売）を接続する**

外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）の平型イヤホンマイク端子（側面部）に、マイク（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます。

3 **T004に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）を接続する**

側面にある外部接続端子カバーを開け、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます。

memo

◎外部接続端子カバーを強く引っ張らないようご注意ください。特に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）を取り外す際にカバーを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。

◎外部接続端子カバーを強く引っ張ると、カバーが変形したり、au電話本体から抜けてしまったり破損の原因となります。

◎外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）に、イヤホン端子（丸型）とイヤホンマイク端子（平型）の両方を同時に接続しないでください。両方にイヤホンを接続すると正しく動作しない場合があります。

◎平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）のお問い合わせは、auホームページ（http://www.au.kddi.com）をご確認ください。

電話をかける

1 **電話番号を入力→マイク（別売）のスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す**

音がしたらすぐ（2秒以内）にスイッチを離してください。音がした後もスイッチを押し続けていると、電話がかかりません。

2 **通話を終了するときは、マイク（別売）のスイッチを“ピーッ”と音がするまで押す**

“ピーッ”と音がすると通話が終了します。

memo

◎画面に電話番号が表示されている状態で、マイク（別売）のスイッチを押すと、その電話番号に電話がかかります。

◎待受画面など電話番号が画面に表示されていない状態で、マイク（別売）のスイッチを押すと、アドレス帳のメモリNo.999に登録された番号に電話がかかります。

電話を受ける

1 **着信中にマイク（別売）のスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す**

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	P.4 P.67
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.368
	電池パックの端子が汚れていませんか？	P.67
	を1秒以上長押ししていますか？	P.68
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか？	P.4 P.67
	「オートパワーオフ（M553）」が設定されていませんか？	P.358
電源起動時のアニメーション表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか？ ※電池残量が少ない場合、電源を入れると、アニメーションが表示され、しばらくすると画面が消えます。	P.4 P.67
電話がかけられない	電源は入っていますか？	P.68
	au ICカードが挿入されていますか？	P.71
	電話番号が間違っていませんか？ （市外局番から入力していますか？）	P.104
	電話番号入力後、を押していますか？	P.104
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.117
	「ダイヤル発信制限（M421）」で発信が制限されていませんか？	P.352
	「アドレス帳ロック（M413）」で発信が制限されていませんか？	P.350
	「電波OFFモード（M52）」が設定されていませんか？	P.357
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.76
	サービスエリア外にいませんか？	P.69
	電源は入っていますか？	P.68
	au ICカードが挿入されていますか？	P.71
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.117
	「着信拒否（M43）」が設定されていませんか？	P.353
	「電波OFFモード（M52）」が設定されていませんか？	P.357
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.220
圏外アイコンが表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	P.69
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？	P.64
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.117
着信ランプは点滅するが着信音が鳴らない	「着信設定（M21）」の音量が「OFF」に設定されていませんか？	P.342 ～ P.345
	マナーモードが「通常マナー」「ドライブ」「サイレントマナー」になっているか「オリジナルマナー」の着信音量が「OFF」に設定されていませんか？	P.322
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか？	P.67
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.368
	卓上ホルダ（別売）や充電端子などが汚れていませんか？	P.67
キー操作ができない	電源は入っていますか？	P.68
	本体を閉じた状態でのキー操作が無効になっていませんか？	P.322
	「オートロック（M411）」が設定されていませんか？	P.349
EZ FeliCa対応機能が使えない	電池が切れていませんか？	P.4 P.67
	「オートロック（M411）」「FeliCaロック（M412）」「遠隔ロック（M414）」が設定されていませんか？	P.203 P.349 P.350

こんなときは	ご確認ください	参照
au ICカード(UIM)エラーと表示される	au ICカードが挿入されていますか？	P.71
	異なるau ICカードを挿入していませんか？	P.69 P.71
充電してください、電池切れなどと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	P.4 P.67 P.69
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか？	P.323
電池パックを利用できる時間が短い	電池パックが寿命となっていませんか？	P.2
	「圏外」が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.67 P.69
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	P.69
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	—
ディスプレイの照明がすぐに消える	「ディスプレイ照明(M321)」の照明点灯時間が短く設定されていませんか？	P.348
ディスプレイの表示が見づらい	覗き見防止モードが設定されていませんか？	P.348
相手の方の声が聞こえない	受話音量が「Level1」に設定されていませんか？	P.104
	受話口を耳でふさいでいませんか？受話口が耳の穴に当たるようにしてください。	P.64
平型イヤホンマイクのマイクが使えない	「イヤホン種類(M241)」が「マイクなし」に設定されていませんか？	P.346
テレビ(ワンセグ)が映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？	P.269
	視聴している場所が「チャンネル設定」と合っていますか？	P.277
	音声の出力先を「スピーカー」に設定していますか？	P.276
時刻が表示されない	T004本体の時刻が消去されています。	P.70
画面が動かなくなり、どのキーを押しても操作できない	[電源キー]を10秒以上長押ししてみてください。電源を自動的にOFFした後、もう一度電源ONになります。編集中のデータは消失される可能性がありますが、保存しているデータは消失されません。	—

さらに詳しい内容については、以下のauホームページのauお客さまサポートでご案内しております。

- T004からは → 待受画面で[E]→[トップメニュー･検索]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
- パソコンからは → http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化･消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

◎保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ･全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのT004本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています(月額315円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター(紛失・盗難・故障・操作方法について)

一般電話からは　　フリーコール0077−7−113(通話料無料)
au電話からは　　局番なしの113(通話料無料)
EZwebからは　　待受画面でE→[トップメニュー・検索]→[auお客さまサポート]→[お問い合わせ]

※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

■auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
①保証サービス 注:保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
②修理代金割引サービス 注:水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引 (無料)	お客様負担額 5,250円(税込)
③水濡れ・全損時リニューアルサービス 注:水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円(税込)	お客様負担額 10,500円(税込)
④紛失時あんしんサービス 注:盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引	**フルサポートコースでご契約のau電話を盗難・紛失した場合**	
	フルサポート解除料 全額免除	フルサポート解除料 お客様負担額 最大10,500円(税込)まで
	新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合	
	新しいau電話購入代金 最大18,900円(税込) OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円(税込)OFF

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上(または3年以上)継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

修理代金割引サービス

◎水濡れ･全損はこの対象とはなりません。

◎お客様の故意･改造(分解改造･部品の交換･塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ･全損時リニューアルサービス

◎お客様の故意･改造(分解改造･部品の交換･塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

◎「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失･盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。

◎お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

◎ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。(合計2回まで)

◎電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回(各1個の提供)となります。

無事故ポイントバック

◎「修理代金割引サービス」「水濡れ･全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

カメラ／データフォルダの詳細情報

データの登録先一覧

データフォルダ内のデータの種類と登録先の対応は次の通りです。

■音や画像の登録先一覧

登録先 ＼ データの種類		0.3M／1M／2M／フルHD／3M／5M／8M／9M(フルワイド)／12M画像／ピクチャデータ(BMP)／GIFアニメ／デコレーション絵文字	ボイス／メロディ／着うた®	ムービー／EZムービー	着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ	着Flash	Flash®
着信音関連	音声着信音		○	○		○	
	Eメール受信音 指定外Eメール受信音 お知らせ受信音 Cメール受信音 号外ニュース受信音		○				
音関連	オープン音 クローズ音		○				
	ウェイクアップ音 パワーオフ音 カウントダウンタイマー音		○				
	アラーム音		○	○	○	○	
	スケジュールアラーム音 タスクアラーム音		○	○		○	
着信画像関連	音声着信画像	○		○			
	Eメール受信画像 指定外Eメール受信画像 Cメール受信画像	○					

登録先＼データの種類		0.3M／1M／2M／フルHD／3M／5M／8M／9M（フルワイド）／12M画像／ピクチャデータ（BMP）／GIFアニメ／デコレーション絵文字	ボイス／メロディ／着うた®	ムービー／EZムービー	着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ	着Flash	Flash®
画像関連	ウェイクアップ画像 パワーオフ画像 メール送信中画像 メール受信中画像 EZ接続画像	○					
	待受画面	○					○
	アラーム画像	○					
	スケジュール画像※	○		○			
	スケジュールアラーム画像 タスクアラーム画像	○					
アドレス帳関連	個別音声着信音 グループ音声着信音		○	○		○	
	個別メール受信音 グループメール受信音		○				
	アドレス帳画像※1 プロフィール画像※1 グループ音声着信画像 グループメール受信画像※2	○		○			

○：登録できます。

※1 1M／2M／フルHD／3M／5M／8M／9M（フルワイド）／12M画像は登録できません。

※2 ムービー／EZムービーは登録できません。

memo

◎著作権保護が設定されているデータは、登録できない場合があります。

◎データ形式によっては、登録できない場合があります。

◎データの種類により登録操作は異なります。データフォルダのデータ一覧画面から登録する場合と、各機能からデータフォルダを参照して登録する場合があります。

音や画像以外の登録先一覧

登録先	データの種類
メインメニュー設定	メニュー用Flash®
ケータイアレンジ	ケータイアレンジファイル
ダウンロード辞書	辞書データ
祝日データ	祝日データ
3Dメール	3Dキャラクターデータ
文字フォント	文字フォント
待受ショートカット	すべてのデータ。ただし、次のデータは登録できません。ライセンス未取得データ、辞書データ、デコレーション絵文字パック、受信メール、送信メール、文字フォント、コンテンツパック、EZアプリアーカイブ、3Dキャラクターデータ、不明ファイル

編集できる画像の一覧

画像種類	画像サイズ		画像編集					画像切出	ファイルサイズ変換
			フレーム	スタンプ	文字合成	トリミング	画像回転		
JPEG※	壁紙（標準）	横240×縦320	○	○	○	○	○	×	×
	壁紙（ワイド）	横480×縦800	○	○	○	○	○	○	○
	壁紙（フルワイド）	横480×縦854	○	○	○	○	○	○	○
	0.3M	横640×縦480	○	○	○	○	○	○	○
	1M	横1,280×縦960	×	×	×	×	×	○	○

画像種類	画像サイズ		画像編集					画像切出	ファイルサイズ変換
			フレーム	スタンプ	文字合成	トリミング	画像回転		
JPEG※	2M	横1,600×縦1,200	×	×	×	×	×	○	○
	フルHD	横1,920×縦1,080	×	×	×	×	×	○	○
	3M	横2,048×縦1,536	×	×	×	×	×	○	○
	5M	横2,592×縦1,944	×	×	×	×	×	○	○
	8M	横3,264×縦2,448	×	×	×	×	×	○	○
	9M（フルワイド）	横4,000×縦2,248	×	×	×	×	×	○	○
	12M	横4,000×縦3,000	×	×	×	×	×	○	○
PNG、GIF	横1～854×縦1～854		○	○	○	○	○	×	×

○：編集可能　×：編集不可

※横1～854×縦1～854のJPEGデータは、画像編集が可能です。
横640～4,000×縦480～3,000のJPEGデータは、画像切出、ファイルサイズ変換が可能です。

◎画像サイズは、縦の長さと横の長さが逆になっても編集できます。
◎著作権保護が設定されている画像は編集できません。
◎データサイズによっては編集できない場合があります。

表示／再生できる画像・ムービーのサイズ

データの種類	拡張子	再生可能サイズ
画像	.jpg	5MB、4,000×3,000以下
	.gif、.png、.bmp	1.5MB、854×854以下
フレーム	.png	512KB、94×94～480×854
スタンプ	.png	512KB、10×10～480×696
アニメ	.gif	512KB、854×854以下
	.mmf、.mqf	500KB、240×240以下
	.m3f	500KB、120×120以下
ムービー／EZムービー	.amc、.3gp、.3g2	1GBまで保証
ビデオ（EZ配信）	.kvf	10MBまで
ビデオクリップ（EZ配信）／着うたフル®	.kmf	
着うたフルプラス™	.kmf	20MBまで
PC配信／CD読込み（HE-AAC）	.kmf	75MBまで
PC配信／CD読込み（ATRAC）	.kmf	320MBまで
ビデオクリップ（PC配信）	.kmf	30MBまで
ビデオ（PC配信）	.kvf	800MBまで
プレイリスト	.kpl	600KBまで

Eメールの詳細情報

■Eメールで送信可能なデーター覧

データの種類	拡張子	アイコン
ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む)	.png、.gif、.jpg、.bmp	
Flash®	.swf	
アニメ／メロディ／テキスト／ アニメ&メロディ／テキスト&メロディ／ テキスト&アニメ&メロディ／ テキスト&アニメ	.mmf、.m3f、.mqf	
ボイス	.qcp、.hvs	
	.3gp、.3g2	
ムービー	.amc、.3gp、.3g2	
プレイリスト	.kpl	
クーポン情報	.auc	
アドレス帳データ(vCard)	.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar)／ タスクリストデータ(vCalendar)	.vcs、.ics	
テキスト(TXT)	.txt	
ラッピングメールデータ	.mcx	など
ライセンス未取得データ	.kcf	

memo

◎著作権保護が設定されているデータは、送信できません。
◎データによって、送信できるデータサイズが異なります。

拡張子	送信できるデータサイズ
.jpg	2MB、2,592×1,944以下
.swf、.mcx	100KB
.kpl	300KB
その他	500KB

■Eメールで受信可能なデーター覧

データの種類	拡張子	アイコン
ピクチャ (GIFファイルのアニメも含む)	.png、.gif、.jpe／ .jpg／.jpeg	
Flash®	.swf	
アニメ／メロディ／テキスト／ アニメ&メロディ／テキスト&メロディ／ テキスト&アニメ&メロディ／ テキスト&アニメ	.mmf、.m3f、.mqf	
ボイス	.qcp、.hvs	
	.3gp、.3g2	
ムービー	.amc、.3gp、.3g2	
プレイリスト	.kpl	
クーポン情報	.auc	
アドレス帳データ(vCard)	.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar)／ タスクリストデータ(vCalendar)	.vcs、.ics	
テキスト(TXT)	.txt	
ラッピングメールデータ	.mcx	など
ライセンス未取得データ	.kcf	
装飾データ(デコレーションメールの添付の場合は無効)	.ntl	

memo

◎データによって、受信できるデータサイズが異なります。

拡張子	受信できるデータサイズ (受信後データフォルダに保存されるデータのデータサイズ)
.jpe／.jpg／.jpeg	2,803KB(2MB)
.swf、.mcx	137KB(100KB)
その他	685KB(500KB)

機能リセット(M452)でリセットされる内容

リセット対象		機能リセット後
通話料金表示(M13)		OFF
通話料金レート(M14)		1.0倍
音声着信(M211)	音	パターン1
	音量	Level3
	画像	着信アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン1 色:イルミネーション3
Eメール受信(M212)	音	パターン6
	音量	Level3
	画像	Eメール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン1 色:イルミネーション2
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間:3秒
指定外Eメール受信(M213)	音	パターン4
	音量	Level3
	画像	Eメール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン1 色:イルミネーション2
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間:3秒
お知らせ受信(M214)	音	パターン7
	音量	Level3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン4 色:カラー1
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間:3秒
Cメール受信(M215)	音	パターン8
	音量	Level3

リセット対象		機能リセット後
Cメール受信(M215)	画像	Cメール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン2 色:イルミネーション1
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間:3秒
号外ニュース受信(M216)	音	パターン5
	音量	Level3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン5 色:カラー7
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間:3秒
キー操作音(M231)		OFF
OK音(M232)		Level3
NG音(M233)		Level3
オープン音(M234)	音量	OFF
	音色	オープン音1
クローズ音(M235)	音量	OFF
	音色	クローズ音1
充電開始音(M236)		Level3
充電完了音(M237)		Level3
ウェイクアップトーン(M238)	音	ウェイクアップ音1
	音量	Level3
	画像	ウェイクアップアニメ
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色:カラー5
パワーオフトーン(M239)	音	パワーオフ音1
	音量	Level3
	画像	パワーオフアニメ
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色:カラー5
イヤホン種類(M241)		マイクなし

リセット対象		機能リセット後
音出力先(M242)		イヤホン+スピーカー
オート着信(M243)		OFF 応答時間:5秒
通話中ランプ(M251)		OFF ランプ:パターン1 カラー選択:カラー1
お知らせランプ(M252)		ON
カチャブル(M253)		ON
E/Cメール送信バイブ(M254)		ON
待受画面(M311)		Sky
表示情報設定(M312)	待受テロップ	表示設定:常に表示 スクロールスピード:ふつう 文字サイズ:ふつう
	待受ウィンドウ	常に表示
	検索ウィンドウ	非表示
	表示パターン	パターン1(検索ウィンドウ:左)
	時計/カレンダー	時計/カレンダー設定:OFF 世界時計1/2:東京(サマータイム OFF、地図表示) 時計色設定:ブラック 時計表示設定:24H設定
メール送信中画面(M313)		メール送信アニメ1
メール受信中画面(M314)		メール受信アニメ1
EZ接続画面(M315)		EZ接続アニメ
覗き見防止設定(M316)		Level1
ディスプレイ照明(M321)	照明点灯時間	10秒
	微灯時間	10秒
	明るさ設定	自動調節モード
キー照明(M322)		ON
充電中表示(M323)		OFF
入力文字(M331)		やや大
メール表示(M332)		中
EZweb表示(M333)		中
アドレス帳(M334)		やや大
履歴(M335)		やや大
電話番号(M336)		やや大

リセット対象		機能リセット後
文字フォント(M34)		初期フォント
Set Language(M35)		日本語
縦横自動切替(M36)		ON
オートロック(M411)		OFF 再ロック時間設定:OFF
FeliCaロック(M412)		OFF クイック解除:OFF クイック解除時間:5分
アドレス帳ロック(M413)		OFF 着信時相手表示:表示する
遠隔ロック(M414)	指定時間	3分
	着信回数	5回
	データ消去	消去しない
	本体ロック解除	無効
開閉ロック(M415)		OFF
ダイヤル発信制限(M421)		OFF
EZweb制限(M422)		OFF
PCサイトビューアー制限(M423)		OFF
メール制限(M424)		OFF
EZアプリ制限(M425)		OFF
Media Tuner制限(M426)		OFF
シークレット(M427)		表示しない
着信拒否(M43)	指定番号/非通知/公衆電話/通知不可能/アドレス帳登録外/海外ローミング中全拒否	すべてOFF
	着信履歴保存	ON
発信者番号通知(M46)		ON
送出確認設定(M482)		ON(確認あり)
ルート認証局(M483)		すべて有効
入力設定(M514)	入力方式	かな方式
	予測変換	かな漢予測:ON 英語予測:ON
ダウンロード辞書(M515)		設定クリア
お好みパレット(M516)	お好み表示設定	優先表示しない

リセット対象		機能リセット後
電波OFFモード(M52)		OFF
新着通知優先(M54)		ON
自動時刻補正(M551)		自動補正
オートパワーオン(M552)	ON/OFF設定	OFF
	時刻設定	6:00
オートパワーオフ(M553)	ON/OFF設定	OFF
	時刻設定	0:00
市外局番メモリ(M562)		OFF
USB設定(M573)		接続時に選択
USB充電(M574)		ON
ケータイアップデート(M581)	自動設定	ON
	予約時刻	データなし
	リマインド機能	ON
	ソフトウェア更新用データ	データなし
統計データ送信機能(M583)		データ送信する
カスタマイズキー設定(M59)		TV

その他の機能

リセット対象		機能リセット後
メインメニュー設定		Sky
待受ショートカット	ユーザー設定アイコン	アラーム、カレンダー/スケジュール、電卓、メモ帳、フォトビューアー、電子辞書、カスタマイズキー設定、Wi-Fi WIN、東芝User Club Site
ケータイアレンジ設定		Sky
クイックアクセスメニュー	メニューの種類	よく使うメニュー
	よく使うメニューのアイコン	メインメニューアイコンのみ
	初回ガイド	未表示
受話音量		Level3
発信履歴/着信履歴/受信メール履歴/送信メール履歴	フォト表示	OFF

リセット対象		機能リセット後
グローバル機能	エリア設定	日本
	PRL設定	PRL自動取得:ON
	航空機モード	OFF
	時計/カレンダー設定	OFF 世界時計1/2:東京(サマータイムOFF、地図表示)
Wi-Fi WIN	自動接続設定	ON(自動接続間隔:10分) OFF設定時の切断タイマーOFF
	その他設定/情報	IPアドレス:自動取得(DHCP)
アドレス帳	並び順設定	五十音順
	フォト表示	OFF
	au one アドレス帳	自動保存設定:OFF
	グループ編集	音声着信設定、Eメール受信設定、Cメール受信設定:すべてOFF
時計/カレンダー	カレンダー/スケジュール	休日設定:2000～2012年は日曜・祝日、その他の年は日曜 祝日設定:解除 カレンダー表示切替え:1ヶ月リスト表示 フォト表示:ON
	アラーム	アラーム設定:OFF アラーム時刻:0時00分 繰返し:1回のみ アラーム名:アラーム1～10 アラーム音:アラーム音1 スヌーズモード:OFF アラーム音量:Level3 アラーム画像:アラーム通知アニメ1 バイブレータ:OFF 優先設定:マナー優先
	カウントダウンタイマー	時間:3分 音:カウントダウンタイマー1 音量:Level3 バイブレータ:OFF 優先設定:マナー優先
	ストップウォッチ	計測中の記録:破棄 モード:LAP

リセット対象		機能リセット後
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	OFF
	応答メッセージ設定	通常
	応答時間設定	16秒
メモ帳	カレンダー登録	解除
電卓	換算外貨設定	韓国ウォン(W)
	チップ率設定	10%
マナーモード	ON/OFF設定	OFF
	設定	通常マナー
	オリジナルマナー	着信音量:すべてOFF バイブレータ 音声着信:パターン1 Eメール受信/指定外Eメール受信/お知らせ受信:パターン3 Cメール受信:パターン4 号外ニュース受信:パターン5 ウェイクアップトーン/パワーオフトーン/アラーム/スケジュールアラーム/タスクアラーム:パターン5 アラーム音量:すべてOFF 操作音量:すべてOFF 簡易留守メモ:OFF
フォト	フォトサイズ	フォト(壁紙モード):壁紙(フルワイド) フォト(カメラモード):12M
	日付スタンプ	OFF 文字色設定:ブラック
	フォト画質	ノーマルモード
	連写速度	おそい
	連写枚数	4枚
	シャッター音	カシャ!
	アイコン表示	ON
	拡大表示	ON
	自動保存設定	OFF
	地域設定	自動補正
	手振れ補正	オート
	逆光補正	OFF

リセット対象		機能リセット後
フォト	デジタル補正ズーム	OFF
	笑顔検出シャッターレベル	笑顔検出シャッターレベル1(弱)
ムービー	録画モード	高品質L
	プレビュー設定	手動再生
	録画開始/終了音	電子音1
	アイコン表示	ON
	拡大表示	ON
	地域設定	自動補正
	手振れ補正	ON
	デジタル補正ズーム	OFF
データフォルダ	サムネイル/リスト切替え	サムネイル
ムービー再生	ムービー再生方法	拡大再生:ON 全画面再生/通常再生:通常再生(S/M/L/LLサイズ)、全画面再生(QVGA/VGAサイズ)
	一時保存データ	オンデマンド型ストリーミング再生:中断データなし
EZweb	ブラウザ履歴	メモリなし
	文字サイズ設定	中
	添付データ再生設定	再生する
	タイトル表示設定	表示しない
	ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない
	タイムアウト設定	30秒
	エリア情報送出設定	送出する
	一発ジャンプ設定	東芝サイト
EZニュースEX	天気エリア設定	未設定
	占い生年月日設定	未設定
検索ウィンドウ	透明度選択	0%
	検索エンジン指定	毎回選択
EZナビ	GPS情報通知設定	ON(確認あり)
	ナビパスワード変更	0000
	プライバシーフィルター	アドレス帳登録外:受信しない 指定番号の設定:受信する 指定番号リスト:登録なし

リセット対象		機能リセット後
EZナビ	現在地URL	初期値
	GPSメールURL	初期値
	安心ナビ	いつでも位置確認の許可ユーザーリスト:登録なし 応答設定:自動(確認なし) 登録情報受信:受信しない※
LISMO(音楽&ビデオ)	音量	12
	サウンド設定	DBEX設定:ON イコライザ設定:OFF サラウンド設定:OFF
	ビデオサウンド設定	DBEX設定:OFF イコライザ設定:OFF サラウンド設定:OFF
	明るさ設定	画質設定連動
	画質設定	ファイン
	サービス利用確認設定	表示する
	情報ウィンドウ利用確認設定	毎回表示する
	作成者名登録	データなし
LISMO(本)	しおり	設定なし
	サウンド設定	中
	バイブ効果	ON
	バックライト効果	ON
	スクリーン設定	通常表示
EZアプリ	待受EZアプリ設定	設定OFF
	待受EZアプリ起動時間	2秒
	一発起動設定	設定OFF
	メニュー表示切替	アイコン表示大
EZ FeliCa	コンビネーション	ON
	コンビネーションバイブ	ON
auケータイクーポン	取得設定	音・バイブ設定:音+バイブ クーポン保存設定:自動保存 接続設定:通常 重複判定設定:重複保存可 ナビ連携URL設定: http://walk.eznavi.jp/map/

リセット対象		機能リセット後
フォトビューアー	データ一覧	スライドショーの再生間隔設定:ふつう スライドショーの効果設定:Column ソート設定:保存日時(降順) 表示フォルダ設定:本体データフォルダ→フォトフォルダ→全データ 一覧表示設定:Linear
	データ再生	効果設定:Column
au Media Tuner	起動時	初回起動
	録画先設定	データフォルダ
	字幕設定	ON
	音声設定	出力先:オート 主副切替:主音声 音声出力効果:DBEX(ON)
	画面設定	画質:ファイン 明るさ:画質設定連動 なめらかモード:OFF ピクト表示:ON
	着せ替え設定	Green
	チャンネル設定	設定なし
	オフタイマー	設定しない
	通信確認設定	ブラウザ通信時:表示する
	履歴送信設定	ON
	データ放送設定	放送メモリ確認:表示する セキュア通信確認:表示する
	音量	7
Eメール	受信ボックス	表示形式:3行表示
	送信ボックス	表示形式:3行表示
	メール自動受信	自動受信する
	メール受信方法	全受信
	添付自動受信	自動受信する 動画:60KB 音声:60KB 静止画:137KB プレイリスト:60KB 装飾データ:10KB ラッピングメールデータ:137KB

リセット対象		機能リセット後
Eメール	フォルダ表示	フォルダ表示する
	ラッピングメール表示	ラッピングメール表示する
	デコレーションアニメ表示	デコレーションアニメ表示する
	ガイド表示	ガイド表示する
	返信先アドレス	設定しない
	差出人名称	設定しない
	冒頭文	付加しない
	署名	付加しない
	返信メール引用	引用する
	アドレス変換送信	お買い上げ時の登録内容
	3Dメール表示	3Dメール表示しない
	キャラクター設定／解除	デフォルト(東芝犬)
Cメール	受信ボックス	表示件数切替え:未読件数
	1行／3行表示切替	1行表示(名前)
	緊急地震速報	受信設定:受信する マナー時の鳴動設定:通知する
	署名	OFF
	蓄積機能	選択蓄積
	受信フィルター	指定番号／アドレス帳登録外／Eメールお知らせ:OFF
	フォルダ表示	ON
Bluetooth®機能	接続待ちON／OFF	接続待ちOFF
	着信音設定	両方鳴動
	探索受付	受付
	確認画面表示	表示する
電子辞書	複数辞書検索設定	デイリーコンサイス国語辞典 第4版、デイリーコンサイス英和辞典 第7版、デイリーコンサイス和英辞典 第6版
	文字サイズ設定	中
PCサイトビューアー		PCサイトビューアーで設定リセットを行った場合と同様 ▶P.213「設定メニューを利用する」
キー操作無効		解除

※ナビパスワードを設定すると、自動的に「受信する」に変更されます。

メモリリセット(M453)でリセットされる内容

「メモリリセット(M453)」を行うと、以下の項目は「登録なし」や「メモリなし」になります。お買い上げ時の内容がある場合は、お買い上げ時の内容に戻ります。

- 「遠隔ロック(M414)」の有効番号リスト
- 「着信拒否(M43)」の指定番号リスト
- 「緊急用位置確認(M49)」
- 「単語登録(M511)」
- 「定型文編集(M512)」
- 「顔文字編集(M513)」
- 「ダウンロード辞書(M515)」
- 「お好みパレット(M516)」
- 「プレフィックス設定(M561)」
- 「市外局番メモリ(M562)」
- プロフィール
- 待受ショートカットのユーザー設定アイコン[※1]／通知アイコン
- クイックアクセスメニューのよく使うメニューのアイコン
- 発信履歴／着信履歴／送信メール履歴／受信メール履歴
- 文字入力の貼り付け／通常変換機能・予測変換機能の学習内容／絵文字・デコレーション絵文字・記号・顔文字の学習内容
- アドレス帳／スケジュール／タスクリスト編集中に一時的に保存された内容
- アドレス帳
- アドレス帳のグループ編集
- スケジュール
- タスクリスト
- 簡易留守メモリスト
- 通話音声メモ
- ボイスレコーダ
- メモ帳
- データフォルダの保存データ[※2]／ユーザーフォルダのサブフォルダ名称／クーポンフォルダのサブフォルダ名称
- EZwebのお気に入りリスト／画面メモリスト／ブラウザ履歴
- EZ設定の一発ジャンプ設定
- EZニュースEXの配信情報
- EZナビのナビパスワード変更／プライバシーフィルター[※3]
- いつでも位置確認のパートナーリスト／自動確認設定／許可ユーザーリスト／確認した履歴／確認された履歴

- エリア通知のエリア通知リスト／通知した履歴／通知された履歴
- 位置確認メールの送信履歴／受信履歴
- 安心ナビの音・バイブ設定：音＋バイブ
- 安心ナビの応答設定：自動（確認なし）
- 安心ナビの登録情報受信：受信しない※4
- LISMOのしおり情報／スクラップブックに保存された内容／楽曲検索履歴
- EZアプリ※5
- EZアプリ設定※6
- au Media Tunerのテレビリンク
- au Media Tunerの放送メモリ
- Eメールの受信ボックス／送信ボックス／なかよしボックス／インフォボックス
- Eメールの振分け登録の設定／なかよし登録の設定／フォルダ名
- Eメールの3Dメール設定のキャラクター設定／解除
- Cメールの受信ボックス／送信ボックス
- Cメールの受信ボックスのフォルダ名／フォルダロック：解除／振分け登録
- 緊急地震速報の受信履歴
- Cメールの署名※7
- Cメールの受信フィルター※8
- Bluetooth®機能の前回機器と接続
- Bluetooth®機能の登録機器一覧
- Bluetooth設定※9
- Wi-Fi WINのアクセスポイント一覧／公衆無線LAN一覧
- 電子辞書の履歴／設定※10
- PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／URL入力履歴／Cookie情報／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル（au one トップを除く）

※1 データフォルダ・アドレス帳・メモ帳データのユーザー設定アイコンのみ削除されます。
※2 お買い上げ時にデータフォルダに保存されているデータはすべて削除されます。お買い上げ時の内容には戻りません。
※3 アドレス帳登録外：受信しない、指定番号の設定：受信する、指定番号リスト：登録なし
※4 ナビパスワードを設定すると、自動的に「受信する」に変更されます。
※5 リセットにより削除されるEZアプリについては、「リセットにより削除されるEZアプリについて」（▶P.354）をご参照ください。
※6 待受EZアプリ設定：設定OFF、待受EZアプリ起動時間：2秒、一発起動設定：設定OFF
※7 内容：登録なし
※8 指定番号一覧：登録なし
※9 自機情報の自機名称：T004
※10 複数辞書検索設定：デイリーコンサイス国語辞典 第4版、デイリーコンサイス英和辞典 第7版、デイリーコンサイス和英辞典 第6版

◎ シークレット設定したメモリ内容や保護したメモリ内容、未読のメールなども削除されます。
◎ データフォルダのデータを他の機能に登録していた場合は、「メモリリセット（M453）」によってデータが削除されると、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
◎ microSDメモリカードの内容は、「メモリリセット（M453）」を実行してもリセットされません。

主な仕様

ディスプレイ		約3.2インチ、最大26万色
		480×854ドット（FWVGA TFT液晶）
サブディスプレイ		約0.8インチ
		120×12ドット（有機EL）
質量		約149g（電池パック含む）
連続通話時間	国内	約220分
	海外（GSM）	約200分
	海外（CDMA）	約250分：アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土／ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／ニュージーランド／タイ／マカオ／ジャマイカ／ペルー／ブラジル／バングラデシュ／バミューダ諸島／バハマ／ベネズエラ／香港 ※対象国は2010年3月時点

連続待受時間	国内	約260時間
	海外(GSM)	約240時間
	海外(CDMA)	約100時間:アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土 約160時間:ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港 約260時間:ニュージーランド／タイ／マカオ／ジャマイカ／ペルー／ブラジル／バミューダ諸島／ベネズエラ ※対象国は2010年3月時点
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約51mm×111mm×17.1mm(最厚部21mm)

memo

◎ 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種T004の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明(技術基準適合証明)を受ける必要があります。この携帯電話機T004もテュフ・ラインランド・ジャパン株式会社から技術基準適合証明を受けており、SARは0.498W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人 テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ:
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

○ 社団法人電波産業会のホームページ:
http://www.arib-emf.org/index02.html

○ auのホームページ:
http://www.au.kddi.com

○ 東芝のホームページ:
http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

■オリジナルメロディ一覧

あらかじめ、以下のメロディが登録されています。

曲名	著作者名
ラプソディー・イン・ブルー	GERSHWIN GEORGE
チャルダッシュ	MONTI VITTORIO
ジムノペディ第1番	SATIE ERIK ALFREDI LE
カノン	PACHELBEL JOHANN
タイスの瞑想曲	MASSENET JULES EMILE FREDERIC
a piano, gently	東芝オリジナル

■Eメール

新規作成	宛先	30件(To、Cc、Bccを含む)
	件名	全角50/半角100文字
	本文	全角5,000/半角10,000文字(ただし、転送の引用文は本文の文字数には含まれません)
	添付データ※1	添付データ名(半角40文字以内)※2 5データまで添付可 5データを合計して最大2MB(符号化して2,803KB)※3
受信	差出人	日時、差出人、宛先(To、Ccを含め半角1,920文字以内)※4
	件名	全角50/半角100文字
	本文	全角5,000/半角10,000文字
	添付データ※1	添付データ名(半角128文字以内)※2 25データまで受信可 1データあたり最大約2MB(符号化して2,803KB) 1メールあたり最大3MB
受信ボックス(+インフォボックス)	保存容量	約3,220KBまたは最大1,000件
	保存期間	無期限
	保護件数	受信ボックスの全容量の50%分または最大500件まで
送信ボックス	保存容量	約1,880KBまたは最大500件
	保存期間	無期限
	保護件数	送信ボックスの全容量の50%分または最大250件まで
サーバ	保存容量	12MB
	保存期間	30日

※1 添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。例えば、データフォルダでおよそ500KBと表示されているものは、添付すると約685KBになります。約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。(▶P.377「Eメールの詳細情報」)
※2 添付データのファイル名は、データフォルダでは半角40文字までが表示されます。
※3 デコレーションメールの本文に画像/デコレーション絵文字を挿入した場合は、添付データと本文に挿入した画像/デコレーション絵文字を合計して最大約2MB(符号化して約2,803KB)まで添付できます。
※4 認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。

◎Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

■EZweb

お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダ名	全角14/半角28文字
	タイトル	全角50/半角100文字
	URL	半角1,024文字
	最大登録件数	100件
URLダイレクト入力	URL	全角/半角1,000文字
一発ジャンプ設定	URL	半角256文字
画面メモリスト	タイトル	全角/半角50文字
	最大登録件数	100件
	最大データ量	800KB

■Cメール

新規作成	本文	全角50/半角100文字
受信	本文	全角50/半角100文字
受信フィルター	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	100件
	保存期間	無期限
	保護件数	50件
送信ボックス	保存件数	50件
	保存期間	無期限
	保護件数	25件
緊急地震速報	保存件数	20件
	保存期間	無期限
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

■EZアプリ

保存容量	約100MB/255件

■カメラ

項目		内容	
撮影素子		CMOSイメージセンサー	
有効画素数		約1,219万画素	
フォト	フォトサイズ	壁紙（標準） 240×320	9.8倍ズーム 23段階※2
		壁紙（ワイド） 480×800	4.0倍ズーム 12段階※3
		壁紙（フルワイド） 480×854	4.0倍ズーム 12段階※4
		0.3M 640×480※1	4.0倍ズーム 12段階
		1M 1,280×960※1	3.1倍ズーム 10段階※5
		2M 1,600×1,200※1	2.4倍ズーム 8段階※5
		フルHD 1,920×1,080※1	1.9倍ズーム 6段階※5
		3M 2,048×1,536※1	1.9倍ズーム 6段階※5
		5M 2,592×1,944※1	1.4倍ズーム 4段階※5
		8M 3,264×2,448※1	1.1倍ズーム 2段階※5
		9M（フルワイド） 4,000×2,248※1	ズーム不可※5
		12M 4,000×3,000※1	ズーム不可※5
	撮影可能枚数	最大5,000枚※6（壁紙（標準）の場合）	
ムービー	録画モード	高品質L（縦176×横144）	6.5（5.5）倍ズーム 24（22）段階※7※8
		QVGA（縦320×横240）	3.7（2.9）倍ズーム 17（14）段階※7※8
		VGA（縦640×横480）	1.7（1.6）倍ズーム 10（9）段階※7※9
	録画時間	高品質L：最大15秒 QVGA：最大約120分※10 VGA：最大約90分※10	
	録画可能件数	最大4,421件※6（高品質Lの場合）	

※1 横向きに撮影した場合のフォトサイズです。縦向きで撮影すると、縦の長さと横の長さが逆になります。
※2 連写時には4.7倍16段階までズームが可能です。連写時にデジタル補正ズームを設定すると9.8倍、23段階までのズームが可能です。
※3 連写時には1.9倍6段階までズームが可能です。連写時にデジタル補正ズームを設定すると4.0倍、12段階までのズームが可能です。
※4 連写時には1.6倍5段階までズームが可能です。連写時にデジタル補正ズームを設定すると4.0倍、12段階までのズームが可能です。
※5 デジタル補正ズームを設定すると4.0倍、12段階までのズームが可能です。
※6 撮影可能枚数／録画可能件数は、データの保存形式や撮影状況、データフォルダに保存しているそのほかのデータの容量などによって変わります。
※7 カッコ内は手振れ補正を「ON」にした場合です。
※8 デジタル補正ズームを設定すると9.8倍、29段階までのズームが可能です。
※9 デジタル補正ズームを設定すると4.0倍、23段階までのズームが可能です。
※10 市販品のmicroSDメモリカード（512MB～16GB）をセットした場合の録画可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量、撮影状況、保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

■データフォルダ

項目		内容	
全データ	保存可能件数	最大5,000件※1、約828MB	
	タイトル	全角20／半角40文字	
フォトフォルダ	保存可能枚数（目安）	壁紙（標準） 240×320	約5,000枚（25KB程度）
		壁紙（ワイド） 480×800	約5,000枚（100KB程度）
		壁紙（フルワイド） 480×854	約5,000枚（120KB程度）
		0.3M 640×480※2	約5,000枚（80KB程度）
		1M 1,280×960※2（ファインモード）	約1,657枚（450KB程度）
		1M 1,280×960※2（ノーマルモード）	約3,315枚（225KB程度）
		2M 1,600×1,200※2（ファインモード）	約1,205枚（700KB程度）
		2M 1,600×1,200※2（ノーマルモード）	約2,210枚（350KB程度）
		フルHD 1,920×1,080（ファインモード）	約1,020枚（800KB程度）
		フルHD 1,920×1,080（ノーマルモード）	約1,894枚（400KB程度）
		3M 2,048×1,536※2（ファインモード）	約698枚（1,200KB程度）
		3M 2,048×1,536※2（ノーマルモード）	約1,326枚（600KB程度）
		5M 2,592×1,944（ファインモード）	約491枚（1,700KB程度）
		5M 2,592×1,944（ノーマルモード）	約947枚（850KB程度）
		8M 3,264×2,448（ファインモード）	約301枚（2,800KB程度）
		8M 3,264×2,448（ノーマルモード）	約602枚（1,400KB程度）

フォトフォルダ	保存可能枚数(目安)	9M(フルワイド) 4,000×2,248(ファインモード)	約282枚(3,000KB程度)
		9M(フルワイド) 4,000×2,248(ノーマルモード)	約552枚(1,500KB程度)
		12M 4,000×3,000(ファインモード)	約210枚(4,000KB程度)
		12M 4,000×3,000(ノーマルモード)	約414枚(2,000KB程度)
ムービーフォルダ	保存可能件数(目安)	高品質L(15秒)	約4,421件(145KB程度)
		QVGA	最大約120分[※3] 約360MB
		VGA	最大約80分[※3] 約828MB
ユーザーフォルダ	フォルダ件数	11件	
	フォルダ名	全角6/半角12文字	
Eメールフォルダ	受信ボックス	最大5,000件	
	送信ボックス	最大5,000件	

※1 EZチャンネルプラスの件数は含みません。
※2「横長」で保存した場合のフォトサイズです。「縦長」で保存すると、縦の長さと横の長さが逆になります。
※3 データフォルダのメモリ使用状況により異なります。

memo

◎保存可能枚数/保存可能件数は、データフォルダに他に保存されているデータ、被写体の種類や明るさなどにより変わります。

■テレビ(ワンセグ)

連続視聴可能時間	イヤホン	DBEX ON時:約4時間10分、DBEX OFF時:約4時間10分
	スピーカー	DBEX ON時:約4時間10分、DBEX OFF時:約4時間10分

※全画面表示・音量「10」・字幕設定「OFF」・なめらかモード「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

■microSDメモリカード

データフォルダ	登録可能データ件数	1フォルダあたり1,000件[※1]
	タイトル	全角20/半角40文字
	ユーザーフォルダのサブフォルダ	フォルダ件数:100件 フォルダ名:全角6/半角12文字
カメラフォルダ	登録可能データ件数	1フォルダあたり1,000件
	登録可能フォルダ件数	900件
	フォルダ名	半角8文字
	ファイル名	半角12文字
PCフォルダ	データ名	全角127/半角255文字[※2]
SD-Videoフォルダ	登録件数	99件
	1データ最大サイズ	約2GB
	実データ名	半角10文字

※1 著作権保護機能対応データが保存されているフォルダについては、著作権保護機能対応データを最大2,000件保存できます。通常のデータの1,000件と合計すると、最大3,000件保存できます。
※2 T004では、データ名は先頭の40byteまでしか表示されません。

名前から引く索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

目的から引く索引

インターネットにアクセスする

海外で利用する

確認する

カメラで撮影する

基本操作を覚える

ゲームで遊ぶ

困ったときは

ご利用の準備をする

情報を調べる

設定をする

操作方法を調べる

データや情報を保護する

データを交換する

データを表示／再生する

電話を受ける

電話をかける

登録する

非常時に備える

メールを受け取る

メールを送る

利用許諾契約

安心ナビ 利用規約

■サービス内容

KDDI株式会社･沖縄セルラー電話株式会社(以下「弊社等」といいます。)は、この「安心ナビ利用規約」(以下「本規約」といいます。)に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社等が定めるau通信サービス契約約款(以下「au約款」といいます。)で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム(GPS)を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社等が別に指定する種類に属するもの(以下「au端末」といいます。)から、弊社等が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置(以下「位置情報」といいます。)を検索することなどができるサービスです。
2. 安心ナビには、次の種類があります。

(1) 安心ナビいつでも位置確認:次の2つの機能を利用することができます。

① 位置確認:あるau端末の位置情報を検索するお客様(以下「検索者」といいます。)が、そのau端末(以下「被検索端末」といいます。)の利用者(au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。)に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末(但し、プレミアムEZパスワードを登録しているものに限ります。以下「検索端末」といいます。)の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能。なお、自動確認機能(検索者が、検索端末において、あらかじめ被検索者、動作開始時刻、動作終了時刻、動作間隔及び検索繰り返しパターンを設定し、自動的に位置情報の検索動作を起動、継続する機能)は、対応機種でのみご利用いただけます。

② パソコンで位置確認:検索者が、被検索者に対してパソコンからインターネットサイト「au one」を経由して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパソコン用パートナーリストに検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、暦月1ヶ月につき100回を限度にパソコンからau oneを経由して被検索端末の位置情報を検索することができる機能。

(2) 位置確認メール:検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能

(3) 安心ナビエリア通知:被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に在圏していること又は在圏していないことが検索端末に自動的に通知される機能

3. 検索者は、安心ナビいつでも位置確認を利用する場合には、弊社等が別に定める手続に従って安心ナビいつでも位置確認を弊社等にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、安心ナビいつでも位置確認を解約する日の属する月までの間、月額315円(これに対する消費税及び地方消費税を含み、以下「利用料」といいます。)を弊社等にお支払いいただきます。なお、検索者は、安心ナビいつでも位置確認を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として1ヶ月分の利用料を弊社等にお支払いいただきます。
4. 利用料については、au約款に基づく通信料等の請求時に併せて請求いたします。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

■利用契約の締結等

1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社等が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社等にお申し込みいただきます。弊社等は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社等とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約(以下「利用契約」といいます。)が成立するものとします。

(1) 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合

(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合

(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合

(4) 前各号に定めるほか、弊社等が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様(前項に基づき弊社等との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。)は、弊社等が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード(以下「ナビパスワード」といいます。)を設定していただきます。また、パソコンで位置確認をご利用になる場合は、弊社等が別に定める手続に従って、別途パソコンで位置確認を利用するために必要となるパスワード(以下「パソコン用パスワード」といいます。)を設定していただきます。弊社等は、お客様が設定したナビパスワード又はパソコン用パスワードと弊社等に申告されたナビパスワード又はパソコン用パスワードとが一致した

場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワード並びにパソコン用パスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワード又はパソコン用パスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社等の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社等はその責任を一切負いません。
3. お客様が利用契約を解約される場合は、弊社等が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社等にお申し出下さい。
4. 弊社等は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知又は催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
(1) au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
(2) 【注意事項･お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
(3) 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
(4) 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
(5) 前各号に定めるほか、弊社等が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を解除することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合
5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

■ 知的財産権／個人情報

1. お客様は、弊社等が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するためのソフトウェア(以下「本ソフト」といいます。)の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社等又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。
(1) 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
(2) 弊社等に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社等若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。
2. 弊社等は、弊社等が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

■ 注意事項･お客様の義務

1. お客様は、弊社等が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。
2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
(1) 検索者は、安心ナビのうち安心ナビいつでも位置確認を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
(2) 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
(3) 検索者及び被検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
(4) 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
(5) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。(なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。)
(6) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
(7) 検索者及び被検索者は、検索端末及び被検索端末において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
(8) 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
(9) 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
(10) その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
(11) 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
(12) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
(13) 安心ナビを営利目的で利用しないこと。
(14) 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと
3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
(1) 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
(2) 被検索端末の電源が入っていない場合(バッテリー切れを含みます。)。
(3) 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
(4) 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。

(5) パソコンで位置確認機能に関して弊社等が動作を確認したご利用環境と異なる環境のパソコンを利用されている場合。

■サービスの中止及び中断

1. 弊社等は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

■免責事項

1. 安心ナビのご利用にあたり弊社等の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社等は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

■通信料

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料(au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。)は、お客様が負担するものとします。

■変更

1. 弊社等は、本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。また、弊社等は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

－以　上－

■「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    - 電源が入っていない
    - 圏外または電波の届かない場所にある
    - 通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

■「安心ナビ位置確認」(いつでも位置確認)をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
    但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません(パートナーリストへの登録情報を受けとれません)。
  ② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「安心ナビ」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動(確認画面なし)」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます(お買い上げ時には「自動(確認画面なし)」に設定されています)。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
    削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
    変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動(確認あり)」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  ① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合(削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります)。
  ② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
    削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビ位置確認」(位置確認メール)をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。

・お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意
・以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
①お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。
②お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
・「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
・「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
①お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合（削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
・お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

memo

・「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

EZ助手席ナビ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用許諾契約をお読み下さい。（必須）

■利用許諾契約
お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。
（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。
（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（10） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

Gガイド番組表リモコン 利用規約

ご利用の前に必ず利用規約をお読みください。（必須）

■使用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社と株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する「Gガイド番組表リモコン」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10） お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11） 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12） 本アプリケーションの内容、利用等に関して沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（13） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

バーコードリーダー＆メーカー 利用許諾契約

ご使用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au 電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー&メーカー」（以下「本アプリケーション」といいます）をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書（以下「本利用契約」）の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者(以下「本アプリケーションの権利者」といいます)に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社(本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第(12)条まで同じ。)は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(14) 第(8)条から第(13)条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

－以　上－

QUICPay™ 設定アプリ利用規約

ご利用の前に必ず以下についてご確認ください。(必須)

お客様が株式会社ジェーシービー[連絡先:JCBインフォメーションセンター 0422-76-1700(東京)06-6941-1700(大阪)092-712-4450(福岡)011-271-1411(札幌)AM9:00～PM5:00　日・祝・年末年始休・jcb-mailsupport@info.jcb.co.jp]が提供する『QUICPay設定アプリ』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、必ず以下についてご確認ください。

■本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードしてください。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

■本アプリケーションはネットワークを介して携帯電話やFeliCaチップ内のデータをサーバに送信するケースがあります。

■本アプリケーションを削除、サービスの解約を行いたい場合には、事前にサービス提供者へサービス解約手続きを実施していただく必要があります。

■お客様が本アプリケーションを搭載した携帯電話を故障、紛失した場合は、サービス提供者へご連絡ください。

■本アプリケーションの内容、利用などに関して問題が生じた場合、ジェーシービーにお問合せください。本アプリケーションに関し、KDDIおよび沖縄セルラー電話は一切関係ありません。

－以　上－

じぶん通帳 利用規約

第1条　「じぶん通帳」サービスの内容

「じぶん通帳」(以下「本サービス」という)とは、お客さまの携帯電話機にダウンロードされたEZアプリ(BREW®)「じぶん通帳(アプリ)」(以下「本アプリ」という)を使用してケータイバンキングによる当行所定のバンキングサービスをご利用いただけるサービスです。なお、本サービスを利用できる携帯電話機は、当行所定の機種(以下「指定機種」という)に限られます。

第2条　規約への同意

本規約にご同意いただけないお客さまは、本サービスの利用も本アプリのダウンロードもできません。

第3条　ご利用条件

お客さまは、本規約にご同意いただいた上で、以下の条件を全て充足する場合に限り、本サービスを利用することができるものとします。

(1)　お客さまが、当行との間で事前にau情報リンクサービス(当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」に定めるサービスをいう。以下同じ。)にかかる契約をしていること。なお、au情報リンクサービスの内容およびその申込方法等については、当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」を確認ください。

(2)　あらかじめ本アプリをお客さまの携帯電話機(但し、指定機種に限るものとします。以下同じ。)において利用できる状態にしておくこと。

(3)　第4条に基づく本人確認が完了していること。

(4)　第10条に定める本サービスの中止事由に該当していないこと。

第4条　本人確認

本サービスのご利用における本人確認は、お客さまの携帯電話機より当行に送信していただく暗証番号および、お客さまの携帯電話機から自動的に送信されるEZ番号を当行が照合することにより行ないます。この本人確認は、「じぶん銀行取引規約第9条第1項」および「au情報リンクサービスご利用規約第10条」に規定する「本人確認」とみなされます。

第5条　暗証番号等の管理

お客さまは、お客さまの携帯電話機が第三者の手に渡り、かつ暗証番号が知られた場合には、当該第三者により本サービスが不正利用されることによりお客さまの情報が外部に漏れたり、お客さまに損害が発生したりする可能性があることを十分認識した上で、お客さまの責任において当該携帯電話機および暗証番号を厳重に管理し、これらを第三者に貸与または開示してはならないものとします。

第6条　アプリの権利帰属等

1. 本アプリの著作権その他一切の知的財産権は当行に帰属します。お客さまは、本サービスの利用に限り、本アプリをご使用いただけます。当行から請求があった場合、お客さまは、すみやかに携帯電話機の本アプリを削除するものとします。また、当行は、お客さまによる本アプリおよび本サービスによりお客さまの携帯電話機にダウンロードされた情報の転載・複製・転送・改変またはリバースエンジニアリング等を禁止します。
2. 前項の規定は、お客さまが当行に無断で本アプリをダウンロードした場合にも適用されるものとします。また、この場合、お客さまが当行に無断でダウンロードした本アプリに関連してお客さまに生じた損害について一切の責任を負いません。

第7条　免責事項

1. 本サービスのご利用に関して、本アプリの作動に係る不具合(表示情報の誤謬・逸脱、取引依頼の不能など)、携帯電話機に与える影響およびお客さまが本サービスを正常に利用できないことにより被る不利益、その他一切の不利益について、当行に故意または重大な過失がある場合を除き、当行は一切その責任を負いません。
2. 前項のほか、次の各号の事由により、本サービスが利用できなかった場合には、これによって生じた損害については、当行は責任を負いません。

(1)　災害・事変、裁判所等公的機関の措置等のやむをえない事由が生じた場合。

(2)　当行または、KDDI株式会社または沖縄セルラー電話株式会社(以下総称して、「KDDI」という)が相当と認める安全対策を講じたにもかかわらず、通信回線またはコンピュータ等に障害が生じた場合。

(3)　当行以外の第三者の責に帰すべき事由による場合。

第8条　サービスの変更等

当行は、本サービスの内容を変更する場合があります。その場合には、当行は変更日および変更内容を当行のホームページへ掲載することにより告知し、変更日以降は変更後の内容により取扱うものとします。

第9条　本サービスのご利用に際してのご注意

1. 本サービスの利用および本アプリのダウンロードには別途通信料がかかり、お客さまのご負担となります(バージョンアップの際や本アプリが正常に動作しないことにより再設定などで追加的に発生する通信料も含みます)。本アプリは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードしてください。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
2. お使いの携帯電話を変更する場合等において、本アプリおよび登録情報等を他の携帯電話に引き継ぐことはできません。また、携帯電話を処分する際は本アプリを必ず削除してください。
3. 本アプリにより携帯電話に記録された情報は本アプリを削除した場合は消去されます。これらの情報は復元できません。また、携帯電話機を交換された場合には、情報は引継がれませんのでご注意ください。
4. 本アプリの削除後に本サービスをご利用いただくには本アプリを再度ダウンロードいただく必要があります。

5. ご利用の携帯電話を盗難・紛失された場合には、すみやかにじぶん銀行お客さまセンター(電話番号:0120-926-111または、03-6311-8003)へ連絡するとともに、auお客様センター(電話番号:0077-7-113)へも連絡し回線停止のお手続きを行ってください。

第10条 本サービスの中止

次のいずれかに該当する場合、本サービスの提供は自動的に中止されます。

(1) お客さまとKDDIとの間のEZwebサービスに係る契約が終了した場合その他当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」第4条または第5条に基づき当行が取得した携帯電話情報のうちEZ番号が変更された場合

(2) お客さまの携帯電話機の利用に係る加入契約が解約その他の理由により終了した場合

(3) 理由のいかんを問わず、当行の普通預金口座が解約された場合

第11条 規約の準用

1. 本サービスに関し、本規約に定めていない事項については、じぶん銀行取引規約・振込規約等当行の他の規約の定めを準用します。
2. 本規約において使用する用語の意味は、特に指定のない限り当行所定のじぶん銀行取引規約において定義した内容に従うものとします。

第12条 規約の変更

当行は、本規約の内容を変更する場合があります。その場合には、当行は変更日および変更内容を当行のホームページへ掲載することにより告知し、変更日以降は変更後の内容により取扱うものとします。

－以　上－

au Smart Sports Run&Walk 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157、info@au-run.jp>(以下「当社」といいます)が提供する『au Smart Sports Run&Walk』を利用するためのアプリケーション(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(2) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はお客様がダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社はEZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

(9) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

au Smart Sports Fitness 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157、E-mail:info@au-fit.jp>(以下「当社」といいます)が提供する『au Smart Sports Fitness』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。
なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(3) お客さまは、本アプリケーションをダウンロードしたEZアプリ(BREW®)対応端末あるいは、本アプリケーションがプリインストールされたEZアプリ(BREW®)対応端末機器上でのみお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、本アプリケーション利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(9) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(10) 本アプリケーションは、サービス展開を行う上で、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、「お住まい」と「生年月日」を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

－以　上－

モバイルSuica利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまが東日本旅客鉄道株式会社<お問い合わせ先:048-645-7007>(以下「当社」といいます)が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供するモバイルSuicaアプリケーション(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。
(1) 本アプリケーションは、当社が提供するモバイルSuicaをEZアプリ(BREW®)対応端末機器上でご利用いただく際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載、複製、修正、蓄積、または転送してはいけません。
(4) お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ(BREW®)対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。尚、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) お客さまは、本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、またはそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI(株)及び沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZニュースEX 利用許諾契約

このアプリケーション(以下、「本アプリ」といいます)は、KDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>(以下、「弊社」といいます)が提供する『EZニュースEX』(以下「本サービス」といいます)を利用するためのアプリケーションです。本アプリは、EZアプリ(BREW®)対応端末機器(以下、「本au端末」といいます)に、ニュース、天気、広告等の本サービス向けコンテンツ(以下、「本コンテンツ」といいます)を自動受信および手動更新によって表示します。お客さまが本アプリを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

（1）本アプリのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリを利用して本コンテンツを手動更新で取得する場合には、通信料がかかります。
（2）本アプリは、本サービスをご利用いただいたお客様が、本コンテンツを再生したか否かに関する情報を弊社が管理するサーバに送信する場合があります。当該情報は、個人が識別できないように統計処理したうえで、サービス品質の改善のために利用します。
（3）本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。
（4）お客さまは、本アプリを、ダウンロードを行った本au端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（5）お客さまは本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6）弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリの利用に係る契約(以下「本アプリ利用契約」といいます)を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはいけません。
（7）当社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8）お客さまは、本アプリ利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9）本サービスのご利用にあたり弊社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、EZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、弊社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
（10）本アプリ又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

地図ビューアー 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客様がKDDI株式会社｛連絡先：au電話から157｝(以下「当社」といいます)が提供する『地図ビューアー』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（2）本アプリケーションは、地図ビューアーコンテンツの更新情報やお知らせ情報を提供するために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、EZ番号を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。取得したEZ番号については、お客様からの事前の同意無しに、第三者へ開示、提供いたしません。
（3）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（4）お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（5）お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6）当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8）お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9）本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、一ヶ月分のEZweb利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
（10）お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、

解決するものとします。

（11）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

ケータイ探せて安心サービス 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社｛連絡先：ａｕ携帯電話から１５７｝（以下「当社」といいます）が提供する『ケータイ探せて安心サービス』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

（2）　本アプリケーションは、登録者確認のためにEZアプリ（BREW®）対応端末機器から電話番号を取得し、当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

（3）　本アプリケーションは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器からお客さまの位置情報を取得し、当社が管理するサーバーへ送信します。

（4）　本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（5）　お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZ アプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（6）　お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（7）　当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（8）　当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（9）　お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZ FeliCa ご利用上の注意

■ ご利用上の注意

お客さまがEZ FeliCa対応サービスをご利用するにあたっては、以下の事項を承諾していただきます。

1. EZ FeliCa 対応サービスについて

1. EZ FeliCa対応サービスとは、EZ FeliCa対応au携帯電話（EZ FeliCa対応のau携帯電話をいいます。以下、同じとします）に搭載されたFeliCaチップを利用したサービスをいいます。
2. EZ FeliCa対応サービスは、EZ FeliCa対応サービス提供者（以下、SPといいます）が提供します。各SPの提供するEZ FeliCa対応サービスをご利用になる場合には、お客さまは当該SPとの間で利用契約を締結する必要があります。EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件等については、各SPにご確認、お問い合わせください。
3. EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件等について、当社は一切保証しかねますのであらかじめご了承ください。

2. FeliCaチップ内のデータの取り扱い等について

1. お客さまがEZ FeliCa対応サービスをご利用するにあたり、「EZ FeliCaデータ移行」（後記7.に定めるサービスをいいます。以下同じとします）を除き、お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話のFeliCaチップへのデータの書き込み及び書き換え並びにこれらに関する記録の作成、管理等は、SPが行います。
2. FeliCaチップ内のデータの使用及びその管理については、お客さま自身の責任で行ってください。
3. EZ FeliCa対応au携帯電話の故障等により、FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等が生じることがあります。かかるデータの消失、毀損等の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
4. 当社は、FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa 対応au携帯電話の修理を行いません。お客さまは、当社にEZ FeliCa対応au携帯電話の修理をお申し付けになる場合は、「EZ FeliCaデータ移行」をご利用いただくか、あらかじめFeliCaチップ内のデータを消去した上でEZ FeliCa対応au携帯電話を当社又は当社代理店にお渡しいただくか、当社又は当社代理店が

FeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。かかるデータの消去の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

5. SPがお客さまに提供するFeliCaチップ内のデータのバックアップ、移し替え等の措置(以下、SPバックアップ等といいます)については、SPの定めるEZ FeliCa対応サービスの提供条件によります。EZ FeliCa対応サービスのご利用開始前に必ず、当該EZ FeliCa対応サービスを提供するSPに対し、SPバックアップ等の有無及び内容等についてご確認ください。SPバックアップ等のないサービスを選択したこと、SPバックアップ等を利用しなかったこと、又はSPバックアップ等が正常に機能しなかったこと等によりFeliCaチップ内のデータのバックアップ等が行われなかった場合であっても、それにより生じた損害、SPバックアップ等のご利用料金にかかる損害、その他FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等、又は第三者の不正利用により生じた損害等、EZ FeliCa対応サービスに関して生じた損害について、また、SPバックアップ等を受けるまでにEZ FeliCa対応サービスをご利用できない期間が生じたことにより損害が生じたとしても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
6. 当社は、「EZ FeliCaデータ移行」による場合を除き、いかなる場合もFeliCaチップ内のデータの再発行や復元、一時的なお預かり、他のFeliCaチップへの移し替え等を行うことはできません。
7. 「EZ FeliCaデータ移行」とは、機種変更、故障等のEZ FeliCa対応au携帯電話のお取り替え時にお客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話のFeliCaチップ内のデータを、他のEZ FeliCa対応au携帯電話に移し替えることを内容とする、当社が提供するサービスです。「EZ FeliCaデータ移行」は、当社が指定する当社代理店において提供します。「EZ FeliCaデータ移行」に対応しているFeliCaチップ(以下、移行対応チップといいます)内のデータに限り、他のEZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されている移行対応チップへの移し替えをすることができます。「EZ FeliCaデータ移行」が完了した場合、移行元の移行対応チップ内のデータは移行元のEZ FeliCa対応au携帯電話から削除されます。「EZ FeliCaデータ移行」を実施する際に移行先移動機内のFeliCaチップデータは初期化される場合があります。また「EZ FeliCa データ移行」をご利用いただく場合は、移行元移動機と移行先移動機で同一のau ICカードをご使用ください。移行先移動機のFeliCaチップ内のデータおよびFeliCa関連のBREW®アプリが存在している場合、削除をした上で「EZ FeliCaデータ移行」を実施してください。「EZ FeliCaデータ移行」実施後の移行元移動機で再度FeliCaサービスをご利用になる場合、移動機内に残っているFeliCa関連のBREW®アプリは一旦削除し再ダウンロードをした上でご利用ください。当社の責めに帰すべき事由により「EZ FeliCa データ移行」においてFeliCaチップ内の電子マネー、ポイント等のバリューデータ(以下、バリューデータといいます)及びSPから付与されたID･会員番号等のデータ(以下、ID等データといいます)の一部又は全部が消失、毀損した場合、当社は、その補償として、当該バリューデータ及びID等データをSPと協働して復元するものとし、その他のデータの消失、毀損その他一切の損害に対する補償は行いません。なお、当社が復元するバリューデータ及びID等データは、SPがその残高及び付与履歴を保有している場合に限られるものとし、SPが当該残高及び付与履歴を保有していない場合は復元されないものとします。また、EZ FeliCa対応au携帯電話の機種や状態、SPが提供するアプリケーションの対応状況などにより、「EZ FeliCaデータ移行」がご利用いただけない場合がありますので、「EZ FeliCaデータ移行」の提供条件や注意事項等については、「EZ FeliCaデータ移行」ご利用時に当社又は当社代理店が提示する承諾事項等をご確認ください。

3. FeliCaチップの固有の番号等の通知について

1. EZ FeliCa 対応サービスによっては、お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップを特定するために、当該FeliCaチップ固有の番号が、EZ FeliCa対応アプリにより当該EZ FeliCa対応サービスを提供するSPに送信される場合があります。
2. 当社は、SPがEZ FeliCa対応サービスを提供するために必要な範囲で、お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップ固有の番号と、FeliCaチップ内のデータが消去されているか否か、及び当該FeliCaチップの廃棄処理情報について、当該SPに通知する場合があります。
3. 当社又は当社代理店は、SPバックアップ等や「EZ FeliCaデータ移行」の各種手続きにおいて、お客さまの電話番号等をSPに通知し、お客さまのFeliCaチップ内のデータについて当該SPに問い合わせる場合があります。

4. 不正利用について

1. お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話の紛失･盗難等により、FeliCaチップ内のデータを不正に利用されてしまう可能性があるため、十分ご注意ください。FeliCaチップ内のデータが不正利用されたことによるお客さまの損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
2. 万一、EZ FeliCa対応au携帯電話を紛失･盗難等した場合であっても、当社ではFeliCaチップの機能を停止させることはできません。紛失･盗難等があった場合の対応方法については、各SPにお問い合わせください。
3. EZ FeliCa対応au携帯電話には、遠隔オートロック機能が搭載されていますので、お客さまにおいてあらかじめ遠隔オートロック機能の設定を行なった上でEZ FeliCa対応サービスをご利用いただくことを推奨します。また、安心ロックサービス対応のEZ FeliCa対応au携帯電話をご利用の場合は、当社所定の方法により安心ロックサービスのご利用をお申し込みいただくことができます(但し、遠隔オートロック機能の設定、又は安心ロックサービスのご利用を行った場合でも、FeliCaチップ内のデータの不正利用等を完全に防止できるとは限りませんのであらかじめご了承ください)。

4. 機種変更や廃棄等によりEZ FeliCa対応au携帯電話のご利用を中止される場合には、「EZ FeliCaデータ移行」を利用して機種変更を行う場合を除き、不正に利用されることを防ぐため、必ずFeliCaチップ内のデータを全て削除してください。なお、かかるデータの削除の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

5. その他

1. EZ FeliCa対応サービスにおいて通信機能をご利用の場合は、お客さまのau通信サービスのご契約内容によっては、データ量に応じた通信料が発生することがあります。なお、読み取り機にEZ FeliCa対応au携帯電話をかざしてEZ FeliCa対応サービスを利用される際には通信料は発生しません。
2. EZ FeliCa対応アプリのダウンロード後にEZ FeliCa対応au携帯電話の契約名義又は電話番号の変更があった場合等、当該EZ FeliCa対応アプリのご利用及びお客さまご自身での削除ができなくなることがあります。なお、当該EZ FeliCa対応EZアプリを削除する場合は、あらかじめ当社又は当社代理店により当該EZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップ内の全てのデータを消去する必要がありますのでご了承ください。

「ドラゴンクエストIII そして伝説へ・・・」体験版　利用契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまが株式会社スクウェア・エニックス(連絡先:0570-003-399(月〜金11:00-19:00祝祭日除く)、msupport@square-enix.com。以下「当社」といいます)が提供する「ドラゴンクエストIII　そして伝説へ・・・」体験版(以下「本アプリ」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)　本アプリはご利用にあたり一部の機能が制限されています。機能制限がない完全版をご利用される場合は、当社が提供するサイト「ドラゴンクエストMOBILE」(以下「本サイト」といいます)に入会していただく必要があります。詳細は本サイトをご参照ください。
(2)　本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は著作権を有する第三者に帰属します。
(3)　お客さまが本アプリの内容を当社に無断で転載・複写・蓄積又は転送することを禁止します。
(4)　お客さまは本アプリを本端末機器上のみでお使いいただけます。
(5)　お客さまは本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6)　お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(7)　当社は本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更または廃止することができるものとします。
(8)　当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリを利用してはいけません。
(9)　本アプリのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、本アプリ利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(10) 本アプリの内容、利用等に関しては、KDDI株式会社及び沖縄セルラー電話株式会社は一切の責任を負いません。
(11) お客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意を持って協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（本機は、外国為替及び外国貿易法によるリスト規制品を含みます。米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2009年9月現在）キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

NetFront® Browser
NetFront®
SMIL Player

NetFront®
Sync Client

RSA®はRSA Security Inc.の登録商標です。
BSAFE™はRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

Myriad Group、Myriad Groupのロゴ、およびMyriad Groupで始まる用語群はすべてMyriad Groupの商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。
Myriad Group, the Myriad Group logo and the family of terms carrying the "Myriad Group" prefix are trademarks of Myriad Group AG. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners. Copyright © 2001-2010 Myriad Group AG. All Rights Reserved.
「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
「ATOK」は株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

microSD、microSDHCは、SDアソシエーションの商標です。

本製品はワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。
本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。
ACCESS、NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
Copyright © 1996-2010 ACCESS Co., LTD.

本製品はインターネットメール機能として、株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
Copyright © 2003-2010 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront SMIL Playerを搭載しています。
Copyright © 2003-2010 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はデータ授受機能として、株式会社ACCESSのNetFront Sync Clientを搭載しています。
Copyright © 2004-2010 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
BREW®及びBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。

BREW® is a registered trademark of Qualcomm Incorporated and the BREW logo with interlocking circles is a trademark of Qualcomm Incorporated.

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by Qualcomm Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. Qualcomm Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. Qualcomm Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、http://jp.opera.comをご覧ください。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、東芝は、これら商標を使用する許可を受けています。

Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。

BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。

AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。

「らくらく無線スタート®」はNECアクセステクニカ株式会社の登録商標です。

「Aterm®」は日本電気株式会社の登録商標です。

Wi-Fi Protected Setup™はWi-Fi Allianceの商標です。

ホットスポット®は、エヌ･ティ･ティ･コミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

BBモバイルポイント™は、ソフトバンクテレコム株式会社の商標です。

livedoor®は、株式会社ライブドアの登録商標です。

ワイヤレスゲート(WirelessGate)®は株式会社トリプレットゲートの登録商標です。

Wi2 300™は株式会社ワイヤ･アンド･ワイヤレスの商標です。

うたとも®は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore®3.0 Plusを搭載しています。
Copyright © 2005 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

SanDiskはサンディスク社の登録商標です。

QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

DBEX™は、DiMAGIC社の商標です。

「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス™」は株式会社ソニー･ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

画像高速表示技術には株式会社モルフォのImageSurf®を採用しております。
ImageSurf®は株式会社モルフォの登録商標です。

撮影シーン判定技術には株式会社モルフォのPhotoScouter™を採用しております。PhotoScouter™は株式会社モルフォの商標です。

顔検出機能には株式会社モルフォのFaceSolidを採用しております。FaceSolidは株式会社モルフォの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

©1980-2009 NBGI

ケータイチェック機能にはCommon Public License (CPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。
お使いのパソコンから:auホームページ→auオンラインマニュアル(http://www.au.kddi.com/manual/index.html)→「T004」を選択→[その他]→[ケータイチェックメニュー機能CPLに関して]
その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

OpenSSL License

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user’s authority to operate the equipment.

FCC RF EXPOSURE INFORMATION

Warning! Read this information before using your phone.

In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human exposure to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

Specific Absorption Rate (SAR) for Wireless Phones

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.366 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.575 W/kg.

Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.59 inches (1.5 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.59 inches (1.5 cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.

The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.177 W/kg*.

As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a 'hands-free' device to keep the mobile phone away from the head and body. Additional Information can be found on the websites of the World Health Organization (http://www.who.int/emf).

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

Safety Precautions

- To ensure proper usage, be sure to read the Safety Precautions thoroughly before using your handset. Always keep this manual available for future reference.
- Be sure to follow the safety information contained in the instruction manuals and indicated on the product to prevent injury to the user and other persons, as well as damage to property.
- When a child uses handset, it is recommended that a parent or guardian reads the instruction manuals thoroughly and provides proper instructions to the child.
- The following describes the meaning of safety symbols and signal words. Be sure to understand their meanings before proceeding to read this manual.

Pictographs

Pictograph	Meaning
⚠ Danger	Indicates an imminently hazardous operation that could result in death or serious injury[1] of the user.
⚠ Warning	Indicates a potentially hazardous operation that could result in death or serious injury[1] of the user.
⚠ Caution	Indicates a potentially hazardous operation that could result in minor or moderate injury[2] to the user or damage to property[3].

1 Serious injury includes loss of sight, wounds, high temperature burns, low temperature burns (burns causing reddish areas, blistering and other damage to the skin as a result of heat exceeding the body temperature contacting your skin for a prolonged time), electric shock, fractures and poisoning requiring hospitalization or long-term medical treatment.
2 Injury includes wounds, burns and electric shock not requiring hospitalization or long-term medical treatment.
3 Damage to property includes extensive damage to homes and household property, as well as livestock and pets.

Symbols

Symbol	Meaning
⃠ Prohibited	⃠ indicates a prohibited action. The prohibited action is indicated graphically or described in text in or near the symbol.
❗ Compulsory	❗ indicates a compulsory action that must be carried out. The compulsory action is indicated graphically or described in text in or near the symbol.

Limitation of Liability

- KDDI and Toshiba accept no liability whatsoever for any damages arising from natural disasters such as earthquakes, lightning, storms and floods, as well as fires through no fault of KDDI and Toshiba, acts by third parties, other accidents, improper use by the user, whether intentionally or negligently, or use under other abnormal conditions.
- KDDI and Toshiba accept no liability whatsoever for incidental damages arising out of the use or inability to use the product, including, but not limited to, corruption or loss of data, lost business revenue or suspension of business operations.
- KDDI and Toshiba accept no liability whatsoever for any damages arising from improper use not conforming to the instructions in the instruction manuals.
- KDDI and Toshiba accept no liability whatsoever for any damages arising from malfunctions caused by use in combination with connection equipment or software that is not authorized for use by KDDI and Toshiba.
- Image data recorded with the camera, downloaded data and other data may be corrupted or lost due to malfunction, repair or other improper handling of the product. KDDI and Toshiba accept no liability whatsoever for the restoration of corrupted or lost data, as well as any damages or lost revenue and profits.

- KDDI and Toshiba accept no liability whatsoever for corruption or loss of stored data resulting from failures or malfunctions of the product, regardless of the cause. Be sure to keep a separate memo of important data to limit damage caused by data corruption or loss to a minimum.

⚠ Danger

No disassembly

Do not disassemble, modify or repair handset, battery, charger (sold separately) or Stereo Earphone- Microphone (sold separately)
Doing so may cause overheating, rupturing, fire, electric shock, injury or malfunction. Modification of handset is prohibited by Japanese Radio Law. For repair, contact your nearest au shop or the au Customer Service Center.

No flames

Do not charge, use or leave handset, battery, charger (sold separately) or Stereo Earphone-Microphone (sold separately) in hot places such as near a fire or heater
If they are exposed to water, do not dry them artificially in heating equipment (microwave oven, etc.)
Doing so may cause overheating, rupturing, fire or malfunction.

Keep water away

Do not expose battery, charger (sold separately) and Stereo Earphone-Microphone (sold separately) to fluids such as water, perspiration or seawater
Do not leave them outdoors, in a bathroom or wherever water or any other fluid is used
Do not place them near cups, vases or other containers of fluids
Doing so may cause overheating, rupturing, fire, electric shock or malfunction. If handset is dropped accidentally in water or any other fluid, immediately turn off handset and remove the battery. If handset, battery or charger is exposed to fluids such as water during charging, remove the power plug from the outlet immediately. Do not charge the wet battery. If the battery gets wet, contact your nearest au shop or the au Customer Service Center.

Prohibited

Do not use excessive force when inserting the battery into handset or connecting handset to the charger (sold separately)
Do not connect any cords with reverse polarity
Doing so may cause the battery to leak, rupture, overheat or catch fire, as well as cause electric shock or malfunction.

Prohibited

Do not touch the battery terminal (metal parts) with any metal objects (necklace, hairpin, etc.)
Doing so may cause the battery to overheat, rupture or catch fire, as well as the metal object to overheat.

Compulsory

Do not use a battery other than one supplied with or designated for handset
Do not use the battery for any other handset
Doing so may cause overheating, rupturing, fire or malfunction.

Compulsory

Use the charger (sold separately) designated for handset to charge the battery
Use the charger (sold separately) only for charging handset's battery
Failing to do so may cause overheating, rupturing, fire or malfunction.

Compulsory

If electrolyte fluid leaking from the battery comes into contact with your skin or clothes, wash it immediately with clean water as this may hurt your body
And if it gets into your eyes, do not rub them, and have them immediately treated by an ophthalmologist after washing them with clean water
If the fluid sticks to the equipment, wipe it out without touching it directly
If the fluid is left as it is, your skin may get irritated or there may be fear of losing your sight.

⚠ Warning

Prohibited

Do not use handset while driving
Do not make or receive a call and do not use other functions (messaging, game, camera, video, music, Mobile Light, etc.)
Doing so may cause a traffic accident. Use of handset while driving is prohibited by law. Before using handset, stop the vehicle in a safe area where parking is permitted.

Compulsory

Be sure to turn off handset before entering places such as gas stations where flammable gases may be produced
Also do not charge handset in those places
The gases may be ignited.
Be sure to turn off handset before using Osaifu-Keitai® compatible reader/writer within gas stations, etc. (When IC Card Lock is set, turn off handset after unlocking the setting.)

Prohibited

Do not swing handset by its strap, USB cable (sold separately), Stereo Earphone Conversion Cable (sold separately) or Stereo Earphone-Microphone (sold separately)
Doing so may cause an injury, accident or damage.

Compulsory

Turn off handset while you are near any precision electronic equipment
Radio waves may adversely affect the operation of electronic equipment. Examples of such equipment: medical electronic equipment such as cardiac pacemakers and hearing aids or fire alarms and automatic doors. If you use medical electronic equipment, consult with the equipment manufacturer or distributor about the influence of radio waves.

Unplug power cable

Remove the power plug from the outlet if AC adapter (sold separately) is not to be used for a long period of time or before cleaning
Failing to do so may cause an electric shock, fire or malfunction.

Compulsory

Turn off handset wherever its use is prohibited such as on an aircraft
Failing to do so may adversely affect the operation of electronic equipment and cause an accident.

Compulsory

Check your surroundings to confirm that it is safe to make/receive calls, send/receive messages, take pictures, record videos
Failing to do so may cause you to trip over or cause a traffic accident.

Prohibited

Do not use handset with any power voltage other than the specified voltage
Doing so may cause a fire. Only the common AC adapter 02 (sold separately) can be used both in and out of Japan because it supports 100 to 240 V AC. Do not use any other type of traveler's power converter or power source to charge your phone. The common AC adapter 01 (sold separately) can only be used in Japan connected to a 100 V AC household power supply. The power voltages are 12 or 24 V DC (for a negative ground car only) for DC adapter 01 (sold separately).

Compulsory

Wipe away any dust on the plug of AC adapter (sold separately) with a dry cloth after removing the plug from the outlet
Dust on the plug or outlet may cause a fire.

Compulsory

Follow the instructions below when installing and wiring in-vehicle devices
- **Make sure that devices do not interfere with driving and safety equipment such as airbags**
- **Make sure that wires are not caught in seatbelt buckles, doors or other moving parts**

Any wire caught around a foot, brake pedal, accelerator pedal, etc. may interfere with driving and cause a traffic accident. If any part of an in-vehicle device drops onto the floor, it may startle you into abrupt braking or steering, leading to a traffic accident.

Compulsory

When thunder is heard outside, stop using handset immediately
Turn off handset and do not touch it
Failing to do so may attract lightning and cause electric shock. When thunder is heard, stop using handset and move to a safe place such as inside a building.

Compulsory

If the battery fails to charge in the specified time, stop charging immediately
Failing to do so may cause overheating, rupturing or fire. Contact your nearest au shop or the au Customer Service Center.

Compulsory

When inserting the plug of AC adapter (sold separately) into an AC household outlet, make sure that a metal strap or any other metal object does not touch the plug
Failing to do so may cause electric shock, short circuit or fire.

Compulsory

If something unusual happens to handset, battery or charger (sold separately); for example, it emits smoke or an unusual odor or is damaged, perform the following steps immediately

1. If the battery is charging, unplug AC adapter (sold separately) from the AC household outlet or unplug DC adapter (sold separately) from the cigarette lighter socket.
2. Make sure that handset is not hot, then turn it off and remove the battery.

Failing to do so and continuing use (charging) may cause the battery to overheat, rupture or catch fire or handset to overheat.
If something unusual happens, contact your nearest au shop or the au Customer Service Center.

Prohibited

Do not drop handset or battery or subject it to excessive shock
Doing so may cause overheating, rupturing, fire or malfunction.

Prohibited

Do not sit down with handset in your trousers pocket
Excess weight may damage Display, battery or other parts resulting in overheating, fire or injury.

Compulsory

If handset is used near an implanted cardiac pacemaker, defibrillator or other electronic medical equipment, radio waves may interfere with such a device or equipment
Observe the following guidelines

1. If you have an implanted cardiac pacemaker or defibrillator, carry and use handset at a distance of at least 22 centimeters away from the implanted device.
2. Turn off handset in crowded places such as packed trains because a person with an implanted cardiac pacemaker or defibrillator may be nearby. Radio waves can interfere with the operation of a cardiac pacemaker or other medical device.
3. Follow the precautions below in medical institutions.
   - Do not bring handset into an operating room, intensive care unit or coronary care unit.
   - Turn off handset in a hospital ward.
   - Turn off handset in a lobby or other location close to medical equipment.
   - Observe the instructions of individual medical institutions and do not use handset in or bring it into prohibited areas.
4. When using electronic medical devices other than an implanted cardiac pacemaker or defibrillator outside of medical institutions (such as at home), consult with the individual medical device manufacturer about the possible influence of radio waves.

The above information conforms to "The Guidelines on Use of Mobile Phones and Other Devices to Prevent Electromagnetic Wave Interference with Electronic Medical Equipment"
(Electromagnetic Compatibility Conference Japan), as well as refers to "The Investigative Research Report on the Influence of Electromagnetic Waves on Medical Equipment" (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

Caution

Prohibited

Do not use or leave handset or battery in places where it will be exposed to direct sunlight or in hot places such as inside a car in the sun
Doing so may cause overheating, fire or malfunction.

Prohibited

Keep handset, battery, charger (sold separately) away from infants and small children
Failing to do so may result in the battery or memory card being accidentally swallowed or cause damage or injury.

Prohibited

Make sure that the terminals (metal parts) of the charger (sold separately) do not come into contact with wires or other metal objects
Failing to do so may cause overheating or burns.

Prohibited

Do not pull the cord when unplugging AC adapter (sold separately) or DC adapter (sold separately) from an AC household outlet or socket
Damage to the cord may cause electric shock, overheating or fire. Hold the plug when unplugging AC adapter (sold separately) or DC adapter (sold separately).

Prohibited

Do not pull, bend with excessive force or twist the cords of AC adapter (sold separately) and DC adapter (sold separately)
Do not damage or modify them
Do not place objects on them
Do not apply heat and keep them away from heaters
Damage to a cord may cause electric shock, overheating or fire.

No wet hands

Do not plug or unplug AC adapter (sold separately) with wet hands
Doing so may cause electric shock or malfunction.

Prohibited

Keep magnetic cards away from handset and make sure that a magnetic card is not trapped when closing handset
Failing to do so may cause the magnetic data on a cash card, credit card, telephone card or floppy disk to be lost.

Prohibited

Do not use handset in a vehicle if it affects in-vehicle electronic devices
Use of handset in some types of vehicles may, in some rare cases, affect in-vehicle electronic devices and interfere with safe driving.

Prohibited

Do not place handset on an unstable or unlevel surface
Doing so may result in handset falling and causing injury or malfunction. Be particularly careful when vibration is set.

Prohibited

Do not dispose of the used battery with ordinary garbage
Insulate the terminal with tape and then dispose of the used battery separately from ordinary garbage or take it to your nearest au shop. Be sure to observe local regulations on the separate collection of used batteries, wherever applicable.

Prohibited

Do not touch handset with sweaty hands or place it into a pocket of sweaty clothes
Sweat and humidity may erode the internal components of handset and cause overheating or malfunction.

Prohibited

Do not use DC adapter (sold separately) when the car engine is not running
Doing so may result in a flat battery.

Compulsory

If the fuse for DC adapter (sold separately) blows, replace it with a designated fuse
Replacing the fuse with other than a designated fuse may cause overheating and fire.
For details on replacing the fuse, refer to the instruction manual of DC adapter (sold separately).

Compulsory

If your skin becomes irritated, immediately stop using handset and consult with a dermatologist
The following materials and surface treatments have been used for handset. Some of these materials may cause itching, irritation, eczema, etc. in some rare cases depending on the individual's constitution and physical condition.

Part	Material (Surface Treatment)
Outer housing	PC resin (UV cured acrylic coating)
Outer housing (display side)	PA resin (UV cured acrylic coating)
Outer housing (keypad side)	PA resin (UV cured acrylic coating)
Outer housing (battery side)	PC resin (UV cured acrylic coating)
Charging LED window	PC resin
Display panel, Camera panel	Glass
Clearance keeper	Elastomer resin (UV cured acrylic processing)
External Device Port connecter cap	PC resin, Elastomer resin (UV cured acrylic coating)
Mobile light panel	Acrylic resin (UV cured acrylic processing)
Camera ring	PC resin (UV cured acrylic processing)
Camera sheet	PC resin (UV cured acrylic processing)
Keypad	PC resin (UV cured acrylic processing)
Softkey, MF key	PC resin (UV cured acrylic processing)
Screw cover	Polyurethaneform
Charger Terminals	Stainless steel (gold plating, nickel undercoat)
TV antenna	Stainless steel

Compulsory

Before using handset, make sure that no metal objects (such as pins) are stuck to the earpiece or speaker
Failing to do so may result in a metal object causing an ear or hand injury, etc.

Compulsory

If you have a weak heart, be careful with the call vibration and ringtone volume settings
Failing to do so may startle you and may be harmful to your heart.

Prohibited

Do not use Mobile Light for purposes other than taking pictures, recording videos or lighting
Doing so may harm the eyes and cause impaired vision or other injury.

Prohibited

Make sure things like paper, cloth and bedding are not placed on handset while charging using a USB connection, DC adapter (sold separately), AC adapter (sold separately), etc.
Failing to do so may cause overheating, fire, burns or malfunction.

Compulsory

Do not turn the volume up too high while using Stereo Earphone-Microphone (sold separately)
Do not use Stereo Earphone-Microphone (sold separately) continuously for long periods of time
Exposure to high sound levels may impair hearing and prolonged use may cause hearing defect regardless of the volume level.
Sound leakage may annoy other people and surrounding sounds may not be heard clearly resulting in an accident.

Prohibited

Do not insert objects other than the memory card into Memory Card Slot
Doing so may cause overheating, electric shock or malfunction.

Prohibited

Keep your face away from Memory Card Slot when inserting or removing the memory card
Keep the memory card out of the reach of small children
If the memory card is let go of suddenly, it may fly out and hit your face resulting in injury.

Prohibited

Do not subject the memory card to vibration or shock or remove it from the slot or turn off handset while data is being written to or read from the memory card
Doing so may cause data loss or malfunction.

Prohibited

Do not let children use cables such as USB cable (sold separately), Stereo Earphone Conversion Cable (sold separately) and Stereo Earphone-Microphone (sold separately) unsupervised and keep cables out of infant's reach
An injury may be caused if, for instance, the cable is wrapped around a neck.

Prohibited

Do not point the infrared beam at anyone's eye during infrared communication
Doing so may cause eye damage.

Prohibited

Do not use Mobile Light close to eyes
Doing so may cause eye damage. Be especially careful not to take pictures or record videos with Mobile Light too close to the eyes of infants.

Prohibited

Do not use excessive force when inserting or removing au IC Card
Doing so may cause a malfunction. Be careful not to injure a hand or finger when removing the card.

Prohibited

Use only a au IC Card designated for handset
Failing to do so may cause data loss or malfunction.

Compulsory

Be careful not to trap your fingers or objects when closing handset and not to trap your fingers in the hinge when opening handset
Failing to do so may cause injury or damage to the LCD Display.

General Notes

■Using Your Handset

- Handset employs radio waves. Signals may be disrupted even within service areas if you are indoors, underground, inside a tunnel or inside a vehicle. If you move to a location with poor signal reception, a call may be suddenly cut off.
- When using handset in public places, take care not to annoy other people around you. Use of handset is prohibited in some public places such as in theaters or on buses and trains.
- Handset is a radio transceiver under Japanese Radio Law. You may be requested to submit handset for inspection based on this law.
- Use of handset near a landline phone may affect the image and sound quality of the equipment.
- Handset employs a digital system to maintain a high level of communication quality even at very low signal levels. However, calls may be suddenly cut off when the signal strength becomes too weak.

- The digital system provides a high level of privacy protection. However, the possibility of someone eavesdropping on your conversation cannot be ruled out as long as radio waves are used.
- Data stored on handset may be corrupted or lost on the following occasions.
  - Handset is used improperly.
  - Handset is exposed to static electricity or electric noise.
  - Handset is turned off during operation.
  - The battery is completely discharged.
  - Handset malfunctions or is sent for repairs.

  KDDI and Toshiba accept no liability whatsoever for the corruption or loss of stored data. Be sure to keep a separate memo of important data to limit damage caused by data corruption or loss to a minimum.
- Be sure to charge the battery before using handset for the first time or if handset has not been used for a long time. When the battery is stored for a long time, it discharges over time even if it is not used.
- Before using a memory card, read the instruction manual of the memory card thoroughly to ensure safe and proper operation.
- When handset is used for extended periods of time, especially in high temperature conditions, its surface could become hot. Please use caution when touching handset under such conditions.
- When certain items are taken out of the country, documentation may be required to certify that the export of the items is not controlled, prohibited, or restricted by the Export Trade Control Order and Foreign Exchange Order. Basically, no such documentation is required if you take handset out of the country and bring it back for the purpose of personal use when going on vacations or short business trips. In some cases, however, an export permit may be required if handset is to be used by or transferred to anyone else.
  Furthermore, a US government export permit may be required when taking handset to countries for which the US government has imposed export restrictions (Cuba, North Korea, Iran, Sudan, Syria).
  For details on export laws, regulations and procedures, refer to the Web page of the Security Export Control Policy Division of the Ministry of Economy, Trade and Industry.
- If you use a hearing aid, handset usage may interfere with hearing aid performance. If there is any interference, consult with the manufacturer or distributor of the hearing aid.

■ Inside Vehicles

- Do not use handset while driving. Use of handset while driving is prohibited by law.
  Talking on handset using Stereo Earphone-Microphone (sold separately) while driving may be subject to penalties in some prefectures.
- Before using handset, stop the vehicle in a safe area where parking or stopping is permitted.

■ Aboard Aircraft

- Do not use handset on an aircraft. Do not turn handset on while you are on an aircraft.

■ Handling Basics

- Do not use handset in extreme temperatures, direct sunlight and humid or dusty places.
- Do not drop handset or subject it to excessive shock.
- To clean handset, wipe it with a dry soft cloth. Do not use alcohol, thinner, benzene or other solvents. Doing so may cause discoloration and remove the printed logo.
- Avoid exposing handset to rain, snow or high humidity. Handset, battery, charger (sold separately), Stereo Earphone-Microphone (sold separately) and other optional accessories are not waterproof.
- Do not remove the battery while handset power is on to avoid malfunction.
- If the battery has been removed from handset or handset has not been charged for a long time, stored data and settings may be lost or altered. KDDI and Toshiba accept no liability whatsoever for any damage or loss resulting from such negligence.
- The battery is a consumable item employing lithium ions. Replace the battery with a new one if the operation time becomes extremely short after it is fully charged. Buy a new battery designated for handset.
- Do not dispose of batteries with municipal waste. Insulate the terminal with tape or place the battery in a plastic bag and take it to the nearest au shop or recycling center. Be sure to observe local regulations on battery disposal.

Li-ion 00

- Some handset display pixels may be missing or remain lit. This is not a defect or malfunction. If Display is left on for a long period of time, pictures may be permanently burned into it.
- Make sure Stereo Earphone Conversion Cable (sold separately) or Stereo Earphone-Microphone (sold separately) is securely plugged into Earphone Microphone Jack. Failing to do so may generate noise on the other party's phone during calls.
- Do not turn the volume up too high while using Stereo Earphone-Microphone (sold separately). Exposure to high sound levels may impair hearing and prolonged use may cause hearing damage regardless of the volume level. Sound leakage may annoy other people and surrounding sounds may not be heard clearly when walking, resulting in an accident.
- When External Device Port are not in use, make sure to replace the covers. Otherwise dust or water may enter handset causing malfunction.
- Hold the plug and do not pull the cord when unplugging Stereo Earphone Conversion Cable (sold separately) or Stereo Earphone-Microphone (sold separately). Pulling the cord may cause damage or malfunction.
- Antenna of handset is built into the body. Signal sensitivity may be reduced by touching/covering Internal Antenna area. Do not cover this area by affixing stickers, or any other items. Doing so may prevent you from making/receiving calls, sending/receiving messages or accessing the Web.
- When you replace handset or send it for repair, messages and other data stored on handset cannot be transferred to another handset.
- Do not drop au IC Card or subject it to excessive shock. Doing so may cause a malfunction.
- Do not bend au IC Card or place a heavy object on it. Doing so may cause a malfunction.
- Do not allow au IC Card to get wet or leave it in places of high humidity. Doing so may cause a malfunction.
- Do not use or leave au IC Card in hot places such as near a fire or heater. Doing so may cause a malfunction.
- Avoid storing au IC Card in direct sunlight or hot and humid places. Failing to do so may cause a malfunction.
- Keep au IC Card out of infants' reach. Failing to do so may result in au IC Card being accidentally swallowed or cause an injury.
- Before using au IC Card, read the instruction manual of au IC Card thoroughly to ensure safe and proper operation.

■ Functional Limitations

- After handset upgrade or subscription cancellation, the following functions become unavailable on handset:
  - Media Player
  - EZ apps
- Above functions may become unavailable after long periods of not using handset. Contact your nearest au shop or the au Customer Service Center.

■ Mobile Camera

- Be sure to observe proper etiquette when using the camera.
- Do not expose the camera lens to direct sunlight. Concentrated sunlight through the lens may cause handset to malfunction.
- Be sure to try taking and previewing pictures before using the camera on important occasions like wedding ceremonies.
- Do not commercially use or transfer pictures taken with the camera without the permission of the copyright holder (photographer), except for personal use.
- Do not use the camera in locations where taking photos and recording videos are prohibited.
- Do not block the lens with your fingers or strap when shooting pictures or videos.

■ Mobile Light

- Do not use Mobile Light in hot, cold or humid places. Doing so may shorten their life.
- Mobile Light have a limited life. Repeated use will decrease the light intensity.

■ Copyrights

- Copyrighted materials, such as music, images, computer programs and databases, and their respective holders are protected by copyright laws. Duplication of copyrighted materials is permitted only for individual or home use. Making copies (including data conversion), modifications, transfers or network distributions of copies for purposes other than stated above without proper authorization constitutes an infringement of copyrights and moral rights, potentially resulting in claims for reparations or criminal punishment. If you use handset to make copies, observe the copyright laws. Furthermore, recording materials using the camera is also subject to the same laws.

■ Right of Portrait

- Portrait right is the right of an individual to refuse to be photographed by others and protects from the unauthorized publication or use of an individual's photograph by others. Right of personality is a portrait right applicable to all citizens and right of publicity is a portrait right (property right) designed to protect celebrities' interests. Be careful when taking pictures with handset camera. Photographing, publicizing and distributing photographs of citizens and celebrities without permission are illegal.

End User License Agreement

TOSHIBA CORPORATION

IMPORTANT NOTE: PLEASE READ BEFORE USING YOUR HANDSET

BY ATTEMPTING TO USE ANY SOFTWARE ON THE SUPPLIED HANDSET THIS CONSTITUTES YOUR ACCEPTANCE OF THESE EULA TERMS. IF YOU REJECT OR DO NOT AGREE WITH ALL THE TERMS OF THIS EULA, PLEASE DO NOT ATTEMPT TO ACCESS OR USE THE SUPPLIED SOFTWARE.

End User License Agreement

This End User License Agreement ("EULA") is a legal agreement between you (as the user) and TOSHIBA CORPORATION ("Toshiba") with regard to the copyrighted software as installed in a Toshiba handset supplied to you (the "Handset").

Use or disposal of any software installed in the Handset and related documentations (the "Software") will constitute your acceptance of these terms, unless separate terms are provided by the Software supplier on the Handset, in which case certain additional or different terms may apply. If you do not agree with the terms of this EULA, do not use or dispose the Software.

1. License Grant. Toshiba grants to you a personal, nontransferable and non-exclusive right to use the Software as set out in this EULA. Modifying, adapting, translating, renting, copying, making available, transferring or assigning all or part of the Software, or any rights granted hereunder, to any other persons and removing any proprietary notices, labels or marks from the Software is strictly prohibited, except as expressly permitted in this EULA. Furthermore, you hereby agree not to create derivative works based on the Software.
2. Copyright. The Software is licensed, not sold. You acknowledge that no title to the intellectual property in the Software is or will be transferred to you. You further acknowledge that title and full ownership rights to the Software will remain the exclusive property of Toshiba, Toshiba's affiliates, and/or their suppliers, and you will not acquire any rights to the Software, except as expressly set out in this EULA. You may keep a back-up copy of the Software only so far as necessary for its lawful use. All copies of the Software must contain the same proprietary notices as contained in or on the Software and are subject to the terms of this EULA. All rights not expressly granted under this EULA are reserved to Toshiba,

Toshiba's affiliates and/or their suppliers.

3. Reverse Engineering. You agree that you will not attempt, and if you are a business organization, you will use your best efforts to prevent your employees, servants and contractors from attempting to reverse engineer, decompile, modify, translate or disassemble the Software in whole or in part except to the extent that such actions cannot be excluded by mandatory applicable law and only if those actions are taken in accordance with such applicable law. Any failure to comply with the above or any other terms and conditions contained herein will result in the automatic termination of this license and the reversion of the rights granted hereunder to Toshiba.
4. **DISCLAIMER OF WARRANTY**. The Software is provided "AS IS" without warranty of any kind. **TOSHIBA, TOSHIBA'S AFFILIATES, AND THEIR SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, CONDITIONS OR OTHER TERMS (WHETHER EXPRESS OR IMPLIED), INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTIES, CONDITIONS AND TERMS OF SATISFACTORY QUALITY, MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OF THIRD-PARTY RIGHTS; AND THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE SOFTWARE IS WITH YOU. YOU ACCEPT THAT SOFTWARE MAY NOT MEET YOUR REQUIREMENTS AND NO WARRANTY CAN BE GIVEN THAT OPERATION OF THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE.**
5. **LIMITATION OF LIABILITY. TO THE FULLEST EXTENT LEGALLY PERMITTED, IN NO EVENT SHALL TOSHIBA, TOSHIBA'S AFFILIATES OR THEIR SUPPLIERS BE LIABLE TO YOU FOR ANY DAMAGES FOR (A) LOST BUSINESS OR REVENUE, BUSINESS INTERRUPTION, LOSS OF BUSINESS DATA; OR (B) CONSEQUENTIAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR INDIRECT DAMAGES OF ANY KIND (WHETHER UNDER CONTRACT, TORT OR OTHERWISE) ARISING OUT OF: (I) THE USE OR INABILITY TO USE THE SOFTWARE, EVEN IF TOSHIBA, TOSHIBA'S AFFILIATES OR THEIR SUPPLIER HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES; OR (II) ANY CLAIM BY A THIRD PARTY. SAVE AS SET OUT IN THIS SECTION, TOSHIBA'S ENTIRE LIABILITY UNDER THIS EULA SHALL NOT EXCEED THE PRICE PAID FOR THE SOFTWARE, IF ANY.**

   PLEASE MAKE AND RETAIN A COPY OF ALL DATA YOU HAVE INSERTED INTO YOUR PRODUCT, FOR EXAMPLE NAMES, ADDRESSES, PHONE NUMBERS, PICTURES, RINGTONES ETC, BEFORE SUBMITTING YOUR PRODUCT FOR A WARRANTY SERVICE, AS SUCH DATA MAY BE DELETED OR ERASED AS PART OF THE REPAIR OR SERVICE PROCESS.
6. Laws. This EULA will be governed by the laws of Japan. All disputes arising out of this EULA shall be subject to the exclusive jurisdiction of the Tokyo District Court.
7. Export Laws. Any use, duplication or disposal of the Software involves products and/or technical data that may be controlled under the export laws of applicable countries or region and may be subject to the approval of the applicable governmental authorities prior to export. Any export, directly or indirectly, in contravention of the export laws of applicable countries or region is prohibited.
8. Third Party Beneficiary. You agree that certain suppliers of the Software to Toshiba have a right as a third party beneficiary to enforce the terms of this EULA against you as a user.

Declaration of Conformity for CDMA TS004

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

TOSHIBA CORPORATION
Mobile Communications Company
1-1, Asahigaoka 3-Chome, Hino-shi, Tokyo 191-8555, Japan
Tel: +81-42-585-3180 Fax: +81-585-3285

DECLARATION OF CONFORMITY

We, Toshiba Corporation, Mobile Communications Co.,
of 1-1, Shibaura 1-Chome, Minato-ku, Tokyo 105-8001 Japan

declare under our sole responsibility that the product

Type (Model) Name is CR11-J01

to which this declaration relates, is in conformity with the following standards and/or Other normative documents.

Essential Requirement		Applied Specification / Standards
Article 3.1(a)	Health	EN 50360:2001, IEC 62209-1:2005
article 3.1(a):	Safety	EN 60950-1:2006
article 3.1(b):	EMC	EN 301489-1 v1.8.1:2008, EN 301489-7 v1.3.1 :2005
article 3.2:	Radio	EN 301511 v9.0.2:2003, EN 300328 v1.7.1:2006

We hereby declare that all essential radio test suites, EMC & safety requirements have been carried out and that the above named product is in conformity to all the essential requirements of Directive 1999/5/EC.

The conformity assessment procedure referred to in Article 10(5) and detailed in Annex IV of Directive 1999/5/EC has been followed with the involvement of the following Notified Body:

SGS UNITED KINGDOM LTD.
SGS Unit 10, South Industrial Estate, Bowburn, Country Durham, DH6 5AD UK

Identification mark: 0890

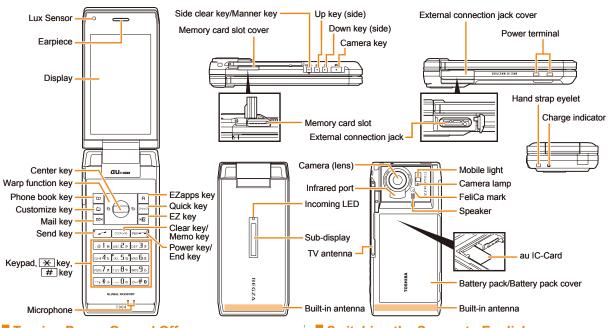
The technical documentation relevant to the above equipment will be held at:

Toshiba Corporation, Mobile Communications Co.,
1-1, Asahigaoka 3-Chome Hino-Shi, Tokyo 191-8555 Japan

Name: Mitsuru Nashioka

Title: General Manager Quality Assurance Division
Toshiba Corporation, Mobile Communications Co.,

Signature: Mitsuru Nashioka Date: 12 April, 2010

English Simple Manual (簡易英語版)

Turning Power On and Off

● **Turning Power On**

Hold down [PWR] for at least one second.

● **Turning Power Off**

Hold down [PWR] for at least one second.

Switching the Screen to English

From the stand-by screen: Press ◉. ▶Press [3]. ▶Press [5]. ▶Press [2].

Checking Your Own Phone Number and E-mail Address

From the stand-by screen: Press ◉. ▶Press [0].

Making and Answering a Call

● **Making a Call**

From the stand-by screen: Enter the phone number you want to call.
▶Press [Call].
To end a call: Press [End].

● **Answering a Call**

When the phone starts ringing, press [Call].
To adjust the earpiece volume during a call: Use [↕].

Storing and Recalling Address Book Entries

● **Storing an Entry**

From the stand-by screen: Hold down [📖] for at least one second.
▶Use [✥] to select the item you want to edit. ▶Press ◉ (Select).
▶Enter the data. ▶Press [A] (Reg).

● **Recalling an Entry**

From the stand-by screen: Press [📖] to display the Address Book screen.
▶Use [↔] to select the tab for the record you want to recall.
▶Use [↕] to select the name of the record.
▶Press ◉ (Detail) to view the record in detail.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

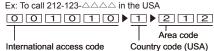
● **Recording a Movie Clip**

From the stand-by screen: Press ◉. ▶Use [✥] to select “Camera”.
▶Press ◉ (Select). ▶Select “Movie”. ▶Press ◉ (Select).
▶Press ◉ (Record) to start recording.
▶Press ◉ (Stop) to stop recording.
▶Press ◉ (Save) to store the movie.
Press [📖] (II) (Pause) during recording to pause recording.
Press [📖] ([Movie] ⇨ [Photo]) in the Movie mode to change to the Photo mode.

● **Taking a Snapshot**

From the stand-by screen: Press ◉. ▶Use [✥] to select “Camera”.
▶Press ◉ (Select). ▶Select “Photo (DSC)”. ▶Press ◉ (Select).
▶Press ◉ (Shoot) to take a snapshot.
▶Press ◉ (Save) to store the photo.
Press [📖] ([Photo] ⇨ [Movie]) in the Photo mode to change to the Movie mode.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA

Other Handy Features

● **Setting the Manner Mode**

From the stand-by screen: Hold down [クリア] for at least one second.
Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

● **Setting the Answer Memo (Voice Recording)**

From the stand-by screen: Hold down [クリア/メモ] for at least one second.
Repeat the above operation to disable the Answer Memo.

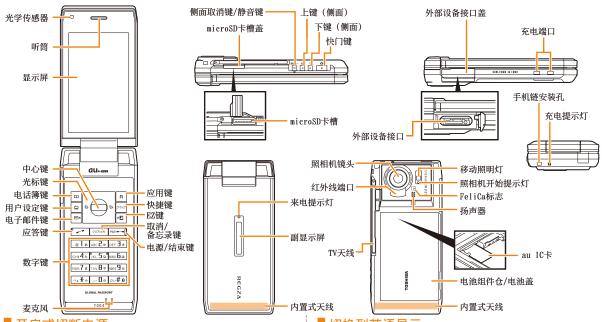
For inquiries, please contact
au Customer Service Center (General Information)
● If you are calling from a landline phone:
フリーコール 0077-7-111 (toll free)
● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

中文简易说明书（簡易中国語版）

T004 au by KDDI

开启或切断电源

● **开启电源**

按住 [—] 一秒钟以上。

● **切断电源**

按住 [—] 一秒钟以上。

切换到英语显示

从待机画面：按下 ◉ 。▶按下 [3] 。▶按下 [5] 。▶按下 [2] 。

检查您自己的电话号码和电子邮箱地址

从待机画面：按下 ◉ 。▶按下 [0] 。

拨打和接听电话

● **拨打电话**

从待机画面：输入您想要拨打的电话号码。▶按下[发话键]。

结束通话：按下[终话键]。

● **接听电话**

在电话铃声响起时，按下[发话键]。

调整听筒音量：使用[上下键]。

保存和查看电话簿内的名单

● **保存名单**

从待机画面：按住[电话簿键]一秒钟以上。

▶使用[方向键]选择您想要编辑的项目。▶按下[确定键]〔選択〕(选择)。

▶输入数据。▶按下[A]〔登録〕(注册)。

● **查看名单**

从待机画面：按下[电话簿键]显示按平假名行搜索屏幕。

▶使用[左右键]选择您查找的记录的平假名和英语行。

▶使用[上下键]选择记录的名字。

▶按下[确定键]〔詳細〕(详细)查看记录的详细内容。

使用照相机(动画和快照)

● **拍摄动画**

从待机画面：按下[确定键]。▶使用[方向键]选择"カメラ"(照相机)。

▶按下[确定键]〔選択〕(选择)。▶选择"ムービー"(动画)。

▶按下[确定键]〔選択〕(选择)。

▶按下[确定键]〔録画〕(拍摄)开始拍摄。

▶按下[确定键]〔停止〕(结束)停止拍摄。

▶按下[确定键]〔保存〕(保存)储存动画。

在拍摄过程中，按下[电话簿键](II)(暂停)暂停拍摄。

在动画模式，按下[电话簿键]([动画]⇨[照片])可以切换到照片模式。

● **拍摄快照**

从待机画面：按下[确定键]。▶使用[方向键]选择"カメラ"(照相机)。▶按下[确定键]〔選択〕(选择)。▶选择"フォト(カメラモード)"(照片)。▶按下[确定键]〔選択〕(选择)。

▶按下[确定键]〔撮影〕(拍摄)拍摄快照。

▶按下[确定键]〔保存〕(保存)储存照片。

在照片模式，按下[电话簿键]([照片]⇨[动画])可以切换到动画模式。

拨打国际长途电话

举例：想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

▶ 1 2 3 ▶ △△△△ ▶ [发话键]

您要拨打的电话号码

其他手机功能

● **设置静音模式**

从待机画面：按住[クリア]一秒钟以上。

想要取消静音模式，则重复上述步骤。

● **设置语音备忘录(语音记录)**

从待机画面：按住[クリア/メモ]一秒钟以上。

想要取消语音备忘录，则重复上述步骤。

如需咨询，请联系

au客户服务中心(综合信息)

● 从座机上请拨打电话：[フリーコール] 0077-7-111(免费)

● 从au手机上请拨打电话：157(免费)

EZナビ「声de入力」話しかたパターン

1. EZナビウォーク「声で乗換検索」話しかたパターン

(1) 現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索をします。時間とアクションは省略可能です（時間のみの省略はできません）。時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

出発駅・到着駅	時間	アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今 今から すぐ すぐに 今すぐ 今すぐに これから 今日これから]	[出発 発 到着 着]

[ ]：省略可能

【例】飯田橋を今これから出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

(2) 日時を指定して検索する場合

日時を指定して、乗換検索をします。日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合は「出発」が条件として設定されます。

【例】飯田橋を出発して、午前9時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで午前9時に到着」「飯田橋から舞浜、朝9時着」など

出発駅・到着駅	日にち	時間	アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今日 明日 明後日 ～月[の]～日[の] 今月[の]～日 来月[の]～日 再来月[の]～日]	[午前 午後 朝[の] 昼[の] 夕方[の] 夜[の]] ～時※1 [～分 ちょうど 半] [に 頃 頃に から までに]	[出発 発 到着 着]
		正午 [に 頃 頃に から までに]	
	（なし）	～分後 ～時間後 ～時間30分後 ～時間半後 [に の]	

[ ]：省略可能

※1 時刻（～時）を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

(3) 始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

出発駅・到着駅	日にち		アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今日 明日 明後日 ～月[の]～日 今月[の]～日 来月[の]～日 再来月[の]～日]	[の]	始発 終電 最終

[ ]：省略可能

【例】舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

2. EZナビウォーク「声で地図検索」「目的地を検索する」話しかたパターン

(1) 住所で探す

住所を発声してください（全国の住所に対応しています）。

※都道府県名から番地まで通して発声できます（例：東京都千代田区飯田橋3-10-10）。
※市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます（例：千代田区飯田橋）。

(2) 電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

(3) 店名／施設名で探す

店名や施設名を発声してください。

※正式名称でなくても認識可能な場合があります。（例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド））
※所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。次のいずれかの方法で発声してください。
【例】飯田橋にあるコンビニを検索する場合
①飯田橋のコンビニ　②飯田橋にあるコンビニ　③飯田橋 コンビニ

(4) 駅／空港で探す

駅名や空港名を発声してください（全国の駅名に対応しています）。

※路線名は付けないで発声してください（JR新宿駅は認識されません）。
※末尾に「駅」を付けるか、付けないかは自由です（新宿、新宿駅、いずれも可）。
※空港名を発声する場合は、末尾に「空港」を付けてください。

※本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

文字入力の詳細情報

■ 記号（全角／半角）一覧

入力できる記号（全角）一覧

空白(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ
ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（
）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃
＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←
↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	∠	⊥	⌒
∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶	◯
ゎ	ゐ	ゑ	ヮ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ
Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η
θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г
Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч
Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л
м	н	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─
│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋
┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔
㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡
㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∟	⊿	

入力できる記号（半角）一覧

空白(スペース)	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	:	;	<	=	>
?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|	}	~	｡	｢	｣	､	･	ｰ	ﾞ	ﾟ	

※ 入力できる記号は実際の表示と多少異なります。

■ 絵文字一覧

入力できる絵文字一覧

自然・季節

ファッション・遊び

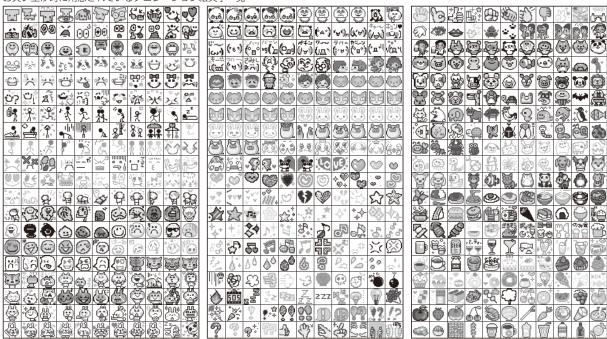
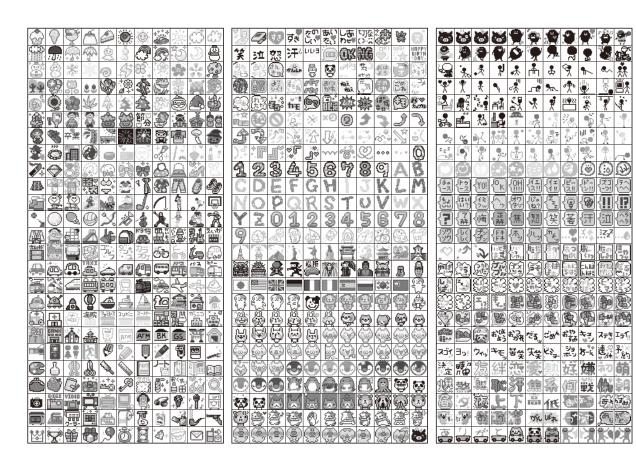
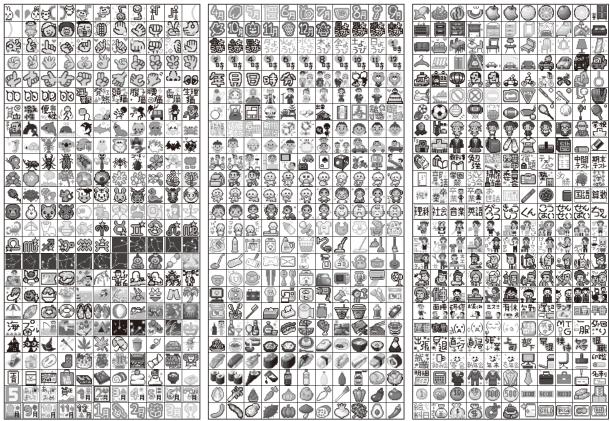
乗物・建物・地図

道具

記号

● 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
● マルが付いた絵文字は動きます。ただし、入力箇所によっては動かない場合があります。
● 他社の携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、以下のホームページでご案内しております。
パソコンから→ http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html
※ サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

■ デコレーション絵文字一覧

お買い上げ時に用意されているデコレーション絵文字一覧

- お買い上げ時には、データフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内のサブフォルダにデコレーション絵文字が2,510種類用意されています。
  「メモリリセット(M453)」「オールリセット(M455)」を行うと、デコレーション絵文字はすべて削除されます。
- EZwebでダウンロードするなどしたデコレーション絵文字も一覧に表示されます。

■ 顔文字一覧

カテゴリー	内　容
笑い	(^O^)
	(^w^)
	(^_^)v
	o(^−^)o
	(*^o^*)
	(￣∀￣)
	(≧∇≦)
	(o^∀^o)
	o(`∇´)o
	(⌒〜⌒)
泣き	(T_T)
	(ToT)
	(>_<)
	(;_;)
	(∋_∈)
	(ρ__;)
	(ノ△T)
	p(´⌒`q)
	(┳◇┳)
	(ρ°　∩°　)
怒り	(`ε´)
	(`ヘ´)
	(−_−#)
	(−″−;)
	(`o´)
	(;`皿´)
	(￣‥￣)
	(≧ヘ≦)
	|(￣3￣)|
	(¬з¬)
挨拶	(^o^)／
	(^∀^)ノ
	(^◇^)┛
	(‘o‘)ノ
	(･o･)ノ
	(−^○^−)
	(˜っ˜)/
	＼(^—^)／
	!(b^—°　)
	(=°−°)(=。_。)
焦り	(^_^;)
	(−.−;)
	(^。^;)
	(−o−;)
	f^_^;
	(>Σ<)
	(°　□°　;)
	(°∀°;ノ)ノ
	＼(☆o☆)／
	＼(+×+)／
驚き	(*_*)
	(?_?)
	(@_@)
	(◎o◎)
	(･_･)エッ..?
	(･◇･)?
	(￣○￣;)
	(･_･;)
	(°∇°)
	(」°□°)」
その他	V(^−^)V
	(;∇;)/˜˜
	(−.−)zzZ
	m(_ _)m
	(`∇´ゞ
	(^з^)−☆Chu!!
	(≧ε≦)
	”(ノ><)ノ
	ε=ε=┏(･_･)┛
	♪〜θ(^0^)

※ 入力できる顔文字は実際の表示と多少異なります。

● 登録されている顔文字は編集できます。▶「顔文字編集(M513)」

■ 定型文一覧

カテゴリー	No.	内容
インターネット	1	TEL(自局電話番号)
	2	お客さまのT004のメールアドレス(マイアドレス)
	3	@ezweb.ne.jp
	4	http://www.
	5	.ne.jp
	6	.co.jp
	7	.com
	8	.or.jp
	9	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
	0	.dion.ne.jp
挨拶	1	ありがとうございました
	2	おはようございます

カテゴリー	No.	内容
挨拶	3	お疲れ様です
	4	お久しぶりです
	5	こんにちは
	6	こんばんは
	7	おやすみなさい
	8	Happy birthday!
	9	A HAPPY NEW YEAR!
	0	Merry Christmas!
伝言	1	連絡ください
	2	携帯に電話して
	3	メールして
	4	あとで電話するね
	5	またメールするね
	6	遅れます

カテゴリー	No.	内容
伝言	7	すぐ行きます
	8	待ってます
	9	迎えに来て !
	0	がんばって ! !
返事	1	Thank you!
	2	ありがとう
	3	ごめんなさい
	4	OK!
	5	NG!
	6	了解 !
	7	ゴメン !
	8	大丈夫 !
	9	もう少し待っててね !
	0	今電話できない

カテゴリー	No.	内容
ビジネス	1	いつもお世話になっております。
	2	至急電話ください。
	3	電車遅延のため、遅れます。
	4	申し訳ありません。
	5	よろしくお願いいたします。
	6	後ほどご連絡いたします。
	7	変更します。
	8	中止します。
	9	延期します。
	0	至急
自由定型文	1~0	

●カテゴリー「インターネット」のNo.1には、お手持ちのT004の電話番号が表示されます。
●カテゴリー「インターネット」のNo.2には、EZwebのEメールアドレスを取得するとEメールアドレス(マイアドレス)が表示されます。
●カテゴリー「自由定型文」には、お買い上げ時、定型文は登録されていません。
●カテゴリー「インターネット」のNo.1、No.2、No.3以外の定型文は編集できます。▶「定型文編集(M512)」

区点コード表

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	け									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	こ									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	さ									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	し									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	す									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	せ									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	そ									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	た									
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	ち									
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	つ									
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	て									
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	と									
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ～の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	競	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辧					
500		辨	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お客様各位

このたびは、T004 をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書におきまして以下お詫びと訂正をさせていただきます。

■カメラ画面の見かたの記載内容に関するお詫び■

「カメラ画面の見かた」の記載内容におきまして、誤りがありましたので、お詫び申し上げますと共に以下の内容を訂正させていただきます。

【訂正内容】該当ページ：P245

「■ 共通のアイコン」に以下を追加します。

⑩ モバイルライトアイコン：

《ムービー画面》に以下のアイコンと、引き出し線および丸数字を追加します。

⑩

上記追加に伴い、《フォト画面》の⑩から⑫の丸数字を変更します。

誤：⑩
正：⑪

誤：⑪
正：⑫

誤：⑫
正：⑩

【訂正内容】該当ページ：P246

「■ フォトモニター画面に表示されるアイコン」から以下を削除します。

⑫ モバイルライトアイコン：

「■ フォトモニター画面に表示されるアイコン」の⑩、⑪の丸数字を変更します。

誤：⑩ 撮影モードアイコン
正：⑪ 撮影モードアイコン

誤：⑪ フォト画質アイコン
正：⑫ フォト画質アイコン

以上

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号 auお客様センター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-111

au電話からは
局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-113

au電話からは
局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

EZwebからは

アクセス方法 EZ▶トップメニュー・検索▶auお客さまサポート▶お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

なるほど! au

みんなでつくる、au Q&Aサイト

アクセス方法 EZ▶トップメニュー・検索▶auお客さまサポート▶みんなでQ&A「なるほど! au」

バーコード（QRコード）を読み取ってなるほど! auにアクセス
※別途パケット通信料がかかります。

LISMO Portのダウンロードについて

パソコンでLISMOをご利用いただくために必要なソフトウェア「LISMO Port」と「USBドライバ」は、auホームページよりダウンロードいただけます。

パソコンから：http://www.au.kddi.com/music/dl3

この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。

KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。
本冊子は、その一環として製作されております。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

auオンラインマニュアルへのアクセスはこちら

EZweb版 auオンラインマニュアルは、通信料無料でご利用いただけます。

2010年5月第1版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：株式会社